WO0114386

Publication Title:

NOVEL ISOINDOLE DERIVATIVES

Abstract:

This invention relates to compounds represented by the general formula ÄIÜ CHEM> wherein, R represents an azido group, etc., R<1> and R<2> are the same or different and represent hydrogen atoms, etc., R<3> and R<4> are the same or different and represent hydrogen atoms, etc., X1 represents an oxygen atom, etc., X2 represents an oxygen atom, etc., Y represents an oxygen atom, etc., and Z represents a condensed aryl group, etc., or a pharmaceutically acceptable salt thereof, preparation processes thereof, and an agent for treating diabetes, a prophylactic agent for chronic complications of diabetes or a drug against obesity, containing, as an effective ingredient, the compound or the pharmaceutically acceptable salt thereof.

Data supplied from the esp@cenet database - http://ep.espacenet.com

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2001年3月1日(01.03.2001)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 01/14386 A1

(51) 国際特許分類7: C07D 491/048, 491/147, 487/04, 471/14, 487/14, 513/04, 513/14, 498/14, 498/04, A61K 31/424, 31/437, 31/4188, 31/4985, 31/407, 31/519, 31/5377, 31/4439, 31/429, 31/5025, A61P 3/10, 3/04

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/05723

(22) 国際出願日:

2000年8月25日(25.08.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願平11/239004 1999年8月25日(25.08.1999) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 萬有製薬 株式会社 (BANYU PHARMACEUTICAL CO., LTD.) [JP/JP]; 〒103-8416 東京都中央区日本橋本町2丁目2 番3号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 長瀬敏雄 (NA-GASE, Toshio) [JP/JP]. 飯野智晴 (IINO, Tomoharu) [JP/JP]. 佐藤禎之 (SATO, Yoshiyuki) [JP/JP]. 西村輝 之 (NISHIMURA, Teruyuki) [JP/JP]. 永木淳一 (EIKI, Jun-ichi) [JP/JP]; 〒300-2611 茨城県つくば市大久保3 番地 萬有製薬株式会社 つくば研究所内 Ibaraki (JP).

- (74) 共通の代表者: 萬有製薬株式会社 (BANYU PHAR-MACEUTICAL CO., LTD.); 〒103-8416 東京都中央 区日本橋本町2丁目2番3号 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CN, CR, CU, CZ, DM, DZ, EE, GD, GE, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LT, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MX, MZ, NO, NZ, PL, RO, RU, SG, SI, SK, TJ, TM, TR, TT, UA, US, UZ, VN, YU, ZA.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

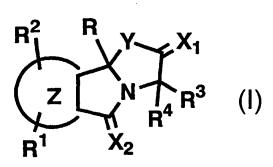
添付公開書類:

国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: NOVEL ISOINDOLE DERIVATIVES

(54) 発明の名称: 新規なイソインド―ル誘導体



(57) Abstract: Compounds represented by general formula [I] or pharmaceutically acceptable salts thereof; a process for producing the same; and remedies for diabetes, preventives for complication of diabetes or antiobestic agents containing as the active ingredient the above compounds or pharmaceutically acceptable salts thereof in said formula, R represents azido, etc.; R¹ and R² are the same or different and each represents hydrogen, etc.; X₁ represents or different and each represents hydrogen, etc.; R3 and R4 are the same or different and each represents hydrogen, etc.; X1 represents oxygen, etc.; X2 represents oxygen, etc.; Y represents oxygen, etc.; and Z represents fused aryl, etc.

/続葉有/



(57) 要約:

本発明は、一般式[I]

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y & X_1 \\
Z & N & R^4 & R^3 & [1] \\
R^1 & X_2 & & & \end{array}$$

[式中、Rは、アジド等、R¹及びR²は、同一又は異なって水素原子等、R³及びR⁴は、同一又は異なって水素原子等、 X_1 は、酸素原子等、 X_2 は、酸素原子等、Yは、酸素原子等、Zは、縮合アリール基等を示す〕で表される化合物又はその医薬上許容される塩、その製造法及び該化合物又はその医薬上許容される塩を有効成分として含有する糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤又は抗肥満剤に関するものである。

明細書

新規なイソインドール誘導体

5 技術分野

本発明は、医薬品として有用な新規なイソインドール誘導体、その製造法及び その用途に関するものである。

背景技術

15

20

25

10 健常人の血糖値は、インスリンの作用により、一定にコントロールされている。 糖尿病とは、このコントロールが効かなくなり慢性的に高血糖状態を呈すること 及びそのことによって引き起こされる疾患をいう。

糖尿病治療の根本は高血糖状態の是正、すなわち血中グルコース濃度を正常値に戻すことにあるが、近年では特に、空腹時血糖に影響を与えることなく、食後の急激な血糖値の上昇を如何に抑えるかという点が治療上極めて重要であると認識されてきている。

一方、グルカゴン様ペプチドー1 (以下、GLP-1という。) は、食事の刺激等によって、小腸腸管上皮に存在する内分泌細胞であるL細胞から分泌されるホルモンであり、膵臓ランゲルハンス島に存在するβ細胞に作用してインスリン

10

15

20

25

分泌を促進することにより血糖を降下させることがわかっている(Eur. J. Clin. Invest、第22巻、第154頁、1992年)。GLP-1によるインスリン分泌作用は、血糖値に依存しており、正常血糖時ではGLP-1によるインスリン分泌は認められず、高血糖時にのみインスリン分泌の亢進が見られることが報告されている(Lancet、第2巻、第1300頁、1987年)。GLP-1はインスリン分泌を亢進するだけでなく、インスリンの生合成を高め(Endocrinology、第130巻、第159頁、1992年)、また、 β 細胞の増殖を促す(Diabetologia、第42巻、第856頁、1999年)ことから、 β 細胞の維持にとっても欠かすことの出来ない因子である。

一般のII型糖尿病患者へのGLP-1投与によって血中GLP-1濃度を高値に維持した結果、高血糖状態が有意に改善されることが示されており、医療現場においてもその糖尿病に対しての有効性が確認されている(Diabetologia、第36巻、第741頁、1994年又は同、第39巻、第1546頁、1996年)

さらには、GLP-1の作用点はβ細胞だけにとどまらず、末梢組織において糖の利用を亢進することが認められ(Endocrinology、第135巻、第2070頁、1994年又はDiabetologia、第37巻、第1163頁、1994年)、また、GLP-1の脳室内投与により摂食抑制作用を示すとの報告がなされている(Digestion、第54巻、第360頁、1993年)。さらに、GLP-1投与により消化管運動抑制作用があることも報告されている(Dig. Dis. Sci.、第43巻、第1113頁、1998年)。本発明の化合物と構造が最も近似する化合物は、米国特許第4717414号公報(以下、引例Aという。)及びJ. Chem. Soc.., Perkin Trans. 1、第1547頁、1979年(以下、引例Bという。)に記載されている。

引例Aの化合物は、イソインドール骨格に縮合するイミダゾ部分にオキソ基を 有するイミダゾイソインドールージオン骨格を有している。

しかしながら、本発明の化合物は、イミダゾイソインドールージオン骨格は引

15

20

25

例Aの化合物と共通するものの、該骨格上9位置換基部分に、例えばアリール基等の官能基を有する点で、置換アルキル基(R^4C (Z) R^5)、具体的には例えばニトロメチル基、1-ニトロー1-エチルメチル基等を有する引例Aの化合物とは、全く構造が異なる化合物である。また、引例Aの用途は、除草剤であり、

本発明とは、産業上の利用分野が異なる全く関連性のない用途である。さらには、 引例Aの製法は、ジヒドロイミダゾイソインドールージオン等へのアルキル炭素 アニオン等の求核反応によるものであり、環形成反応を伴う本発明の製法とは、 全く異なる製法である。

引例Bには、イソインドール骨格に縮合するオキサゾロ部分にオキソ基を有するオキサゾロイソインドールージオン骨格を有する化合物が記載されている。

しかしながら、引例Bはイソインドロベンズアゼピン誘導体の新規な製造法を主要に開示しており、その反応工程において、反応副生物として、オキサゾロイソインドールージオン骨格を有する化合物が唯一生成されることを開示するに過ぎない。本発明の化合物は、オキサゾロイソインドールージオン骨格は引例Bに記載の化合物と共通するものの、該骨格上9位置換基部分に、例えばアリール基等の官能基を有する点で、置換基が α - プロモベンジル基である化合物(11)である引例Bの化合物とは、全く構造が異なる化合物である。

また、特表平6-507388号公報(以下、引例Cという。)及び米国特許 第3507863号公報(以下、引例Dという。)には、6員環、5員環及び5 員環が縮合した3環性の複素芳香環が記載されている。

引例Cには、イソインドール骨格にオキサゾロ部分又はイミダゾ部分が縮合したオキサゾロイソインドール骨格及びイミダゾイソインドール骨格を有する化合物が記載されている。

しかしながら、本発明の化合物は、オキサゾロイソインドール骨格あるいはイミダゾイソインドール骨格は引例Cの化合物と共通するものの、イソインドール骨格に縮合するオキサゾロ部分又はイミダゾ部分に、例えばオキソ基又はチオキソ基等の官能基を有する点で、該オキソ基等を有さない引例Cの化合物とは、全く構造が異なる化合物である。また、引例Cの用途は、抗ウイルス性医薬品であり、産業上の利用分野は同じであるが、本発明の用途とは全く関連性のない用途

である。

10

20

25

引例Dには、イソインドール骨格にオキサゾロ部分、イミダゾ部分又はチアゾ 口部分が縮合したオキサゾロイソインドール骨格、イミダゾイソインドール骨格 又はチアゾロイソインドール骨格を有する化合物が記載されている。

しかしながら、本発明の化合物は、オキサゾロイソインドール骨格、イミダゾ 5 イソインドール骨格及びチアゾロイソインドール骨格は引例Dの化合物と共通 するものの、イソインドール骨格に縮合するオキサゾロ部分、イミダゾ部分又は チアゾロ部分に、例えばオキソ基又はチオキソ基等の官能基を有する点で、該オ キソ基等を有さない引例Dの化合物とは、全く構造が異なる化合物である。また、 引例Dの用途は、抗炎症薬又は抗痙攣薬であり、産業上の利用分野は同じである が、本発明の用途とは全く関連性のない用途である。

本発明の用途に関連する発明を開示する先行技術としては、米国特許第392 8597号公報(以下、引例Eという。)が挙げられる。引例Eは、イソインドー ル骨格に縮合するイミダゾ部分に低級アルキル基が置換した2.3-ジヒドロイ ミダゾイソインドロール化合物とイミダゾリルフェニルフェニルケトン化合物 とを経口又は非経口投与することを特徴とする抗高血糖症の治療方法の発明で ある。

しかしながら、本発明化合物は、イミダゾイソインドロン骨格は引例Eの化 合物と共通するものの、イソインドール骨格に縮合するイミダゾ部分に、例えば オキソ基又はチオキソ基等の官能基を有する点で、該オキソ基等を有さない引例 Eの化合物とは、全く構造が異なる化合物である。その上、引例Eの発明の特徴 は、明細書第4欄第39行目から第45行目に記載されているように、単独では 高血糖効果作用を示さない、2、3-ジヒドロイミダゾイソインドロール化合物 及びイミダゾリルフェニルフェニルケトン化合物を共に投与することにより達 成された、この2種類の化合物の相互作用による用途発明であり、本発明とは、 発明の主旨が本質的に異なるものである。

現在では、糖尿病治療薬として、例えばスルホニルウレア剤、インスリン抵抗 性改善剤、α-グルコシダーゼ阻害剤等の薬剤が臨床で多く用いられているが、 以下のような問題点が挙げられ、これらは十分な薬剤であるといえない。すなわ

ち、スルホニルウレア剤は、効果の発現が遅くしかも作用持続時間が長いため、 食後の高血糖時に合わせ作用を発現させるのが難しく、さらには空腹時の血糖を 降下させしばしば生命にかかわるような重篤な低血糖発作を引き起こす場合もあ る。インスリン抵抗性改善剤は、肝臓に対する副作用がしばしば問題となってお り、厳密な管理下における慎重な使用が必要となっている。また浮腫等の副作用 を引き起こす場合もある。また、α – グルコシダーゼ阻害剤には、膨満感や下痢 などの副作用が問題となっている。

したがって、昨今の糖尿病患者の増加に伴い、現在、副作用がなく、血糖値に 依存して血糖値を制御できる一層有益な糖尿病治療薬の開発が臨床の現場から求 められている。

発明の開示

5

10

25

本発明者らは、血糖値に依存して血糖値を制御できる糖尿病治療薬、糖尿病の 慢性合併症の予防剤又は抗肥満薬の創製を目的に鋭意研究を進めてきたところ、

15 一般式 [I] の化合物が生体内において高い血中GLP-1 濃度を達成することを見出し、本発明を完成した。

本発明は、イソインドール誘導体、その製造法及びその用途に関するものであり、これらの発明は、文献に未記載の新規なものである。

次に本明細書中に記載された各種記号及び用語の定義について説明する。

20 アリール基としては、炭素数 6 ないし 1 5 個よりなるアリール基が好ましく、 例えばナフチル基、フェニル基等が挙げられ、中でも例えばフェニル基等が好ま しい。

1ないし3環性のC₇-C₁₅炭素芳香環基としては、炭素数7ないし15個を含む1ないし3の環状基を含む芳香環基が好ましく、例えばアセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基、フェナンスリル基等が挙げられ、中でも例えばアンスリル基、フェナンスリル基等が好ましい。5又は6員のヘテロ環基としては、例えばイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チェニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、チアジアゾリル基、チェニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、

ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、 ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、 テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、 ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基、モルホリノ基等が挙げられ、

5 中でも例えばチエニル基、テトラヒドロフラニル基、ピリジル基、ピラジニル基、 ピリミジニル基、フリル基、モルホリノ基等が好ましい。

窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基としては、例えばアクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリルの基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基、メチレンジオキシフェニル基等が挙げられ、中でも例えばエチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、メチレンジオキシフェニル基等が挙げられ、中でも例えばエチレンジオキシフェニル基等が好ましい。

20 ハロゲン原子とは、例えばフッ素原子、塩素原子、臭素原子又はヨウ素原子を 意味し、中でも例えばフッ素原子、塩素原子、ヨウ素原子等が好ましく、例えば フッ素原子、塩素原子等がより好ましい。

環状の飽和 $C_3 - C_9$ 脂肪族基としては、炭素数3ないし9個よりなる環状のアルキル基等が好ましく、中でも例えば炭素数3ないし6個なる環状のアルキル基等が好適である。

該環状のアルキル基としては、例えばシクロプロピル基、シクロブチル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル基、シクロオクチル基、シクロノニル基等が挙げられ、中でも例えばシクロプロピル基、シクロブチル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基等が好ましい。

環状の不飽和 $C_3 - C_9$ 脂肪族基としては、炭素数3ないし9個よりなる環状のアルケニル基等が好ましく、中でも例えば炭素数3ないし6個なる環状のアルケニル基等が好適である。

該環状のアルケニル基としては、例えばシクロプロペニル基、シクロブテニル
5 基、シクロペンテニル基、シクロヘキセニル基、シクロヘプテニル基、シクロオ
クテニル基、シクロノネニル基等が挙げられ、中でも例えばシクロプロペニル基、シクロブテニル基、シクロペンテニル基、シクロヘキセニル基等が好ましい。

アラルキル基としては、炭素数 $7 \sim 15$ 個よりなるアラルキル基が好ましく、 具体的には例えばベンジル基、 α - メチルベンジル基、フェネチル基、3 - フェ 10 ニルプロピル基、1 - ナフチルメチル基、2 - ナフチル)メチル基、 α - メチル(1 - ナフチル)メチル基、 α - メチル(2 - ナフチル)メチル基、 α - エチル(1 - ナフチル)メチル基、 α - エチル(2 - ナフチル)メチル基、ジフェニルメチル基等、ジナフチルメチル基等が挙げられ、特に例えばベンジル基、1 - ナフチルメチル基、1 - ナフチルメチル基、1 - ナフチル メチル基、1 - ナフチル メチル基、1 - ナフチル メチル基、1 - ナフチル メチル 基等、ジナフチルメチル 基等が好 ましい。

N-アラルキルアミノ基とは、アミノ基に上記のアラルキル基が置換した基を意味し、具体的には例えばN-ベンジルアミノ基、N-(α-メチルベンジル) アミノ基、N-フェネチルアミノ基、N-(3-フェニルプロピル) アミノ基、N-(1-ナフチルメチル) アミノ基、N-(2-ナフチルメチル) アミノ基、20 N-[α-メチル(1-ナフチル) メチル] アミノ基、N-[α-メチル(2-ナフチル) メチル] アミノ基、N-[α-エチル(1-ナフチル) メチル] アミノ基、N-[α-エチル(2-ナフチル) メチル] アミノ基、ジフェニルメチルアミノ基、N-(ジナフチルメチル) アミノ基等が挙げられ、特に例えばN-ベンジルアミノ基、N-(α-メチルベンジル) アミノ基、N-フェネチルアミノ基等が好ましい。

N, N-ジ-アラルキルアミノ基とは、アミノ基に上記のアラルキル基が二置換した基を意味し、具体的には例えばN, <math>N-ジベンジルアミノ基、N, N-ジ ($\alpha-メチルベンジル$) アミノ基、N, N-ジフェネチルアミノ基、N, N-ジ (<math>1-ナフチルメチル) アミノ

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

8

基、N, Nージ(2ーナフチルメチル)アミノ基、N, Nージ [α -メチル(1ーナフチル)メチル] アミノ基、N, Nージ [α -メチル(2ーナフチル)メチル] アミノ基、NーベンジルーNー(α -メチルベンジル)アミノ基、NーベンジルーNーフェネチルアミノ基、NーベンジルーNー(3ーフェニルプロピル)アミノ基等が挙げられ、中でも例えばN, Nージベンジルアミノ基、N, Nージ(α -メチルベンジル)アミノ基、N, Nージフェネチルアミノ基等が好ましい。

アラルキルオキシ基とは、酸素原子に上記のアラルキル基が置換した基を意味 し、具体的には例えばベンジルオキシ基、 α - メチルベンジルオキシ基、フェネ チルオキシ基、3 - フェニルプロポキシ基、1 - ナフチルメトキシ基、2 - ナフ 10 チルメトキシ基、 α - メチル(1 - ナフチル)メトキシ基、 α - メチル(2 - ナフチル)メトキシ基、 α - エチル(1 - ナフチル)メトキシ基、 α - エチル(1 - ナフチル)メトキシ基、ジフェニルメトキシ基、ジナフチルメトキシ基等が挙げられ、特に例えばベンジルオキシ基、 α - メチルベンジルオキシ基、フェネチルオキシ基等が好ましい。

15 アラルキルカルボニル基とは、カルボニル基に上記のアラルキル基が置換した 基を意味し、具体的には例えばベンジルカルボニル基、αーメチルベンジルカルボニル基、フェネチルカルボニル基、3ーフェニルプロピルカルボニル基、1ーナフチルメチルカルボニル基、2ーナフチルメチルカルボニル基、αーメチル (1ーナフチル) メチルカルボニル基、αーメチル (2ーナフチル) メチルカルボニル基、αーエチル (2ーナフチル) メチルカルボニル基、αーエチル (2ーナフチル) メチルカルボニル基、ジフェニルメチルカルボニル基、ジナフチルメチルカルボニル基、ジナフチルメチルカルボニル基、ジナフチルメチルカルボニル基等が挙げられ、特に例えばベンジルカルボニル基、αーメチルベンジルカルボニル基、フェネチルカルボニル基等が好ましい。

N-Pラルキルカルバモイル基とは、カルバモイル基に上記のPラルキル基が 25 置換した基を意味し、具体的には例えばN-ペンジルカルバモイル基、N-($\alpha-$ メチルペンジル)カルバモイル基、N-フェネチルカルバモイル基、N-(3-フェニルプロピル)カルバモイル基、N-(1-ナフチルメチル)カルバモイル基、N-($\alpha-$ メチル(1-ナフチル)メチル)カルバモイル基、N-($\alpha-$ メチル(1-ナフチル)メチル)カルバモイル基、N-($\alpha-$

ルバモイル基、 $N-(\alpha-x$ チル(1-ナフチル)メチル)カルバモイル基、 $N-(\alpha-x$ チル(2-ナフチル)メチル)カルバモイル基、N-(ジフェニルメチル)カルバモイル基、N-(ジナフチルメチル)カルバモイル基等が挙げられ、特に例えばN-ベンジルカルバモイル基、 $N-(\alpha-$ メチルベンジル)カルバモイル基、N-フェネチルカルバモイル基等が好ましい。

N-アリールアミノ基とは、アミノ基に上記のアリール基が置換した基を意味し、具体的には例えばN-フェニルアミノ基、N-(1-ナフチル)アミノ基、N-(2-ナフチル)アミノ基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルアミノ基等が好ましい。

- 10 N, N-ジアリールアミノ基とは、アミノ基に上記のアリール基が二置換した基を意味し、具体的には例えばN, N-ジフェニルアミノ基、N, N-ジ (1-ナフチル) アミノ基、N, N-ジ (2-ナフチル) アミノ基、N-フェニル-N-(1-ナフチル) アミノ基、N-フェニル-N-(2-ナフチル) アミノ基、N-(1-ナフチル) -N-(2-ナフチル) アミノ基、N-(1-ナフチル) -N-(2-ナフチル) アミノ基等が挙げられ、中でも例えば
- 15 N, N-ジフェニルアミノ基、N, N-ジ(1-ナフチル)アミノ基、N, N-ジ(2-ナフチル)アミノ基等が好ましい。

アリールオキシ基とは、酸素原子に上記のアリール基が置換した基を意味し、 具体的には例えばフェノキシ基、ナフチルオキシ基等が挙げられ、中でも例えば フェノキシ基等が好ましい。

20 アリールスルホニル基とは、スルホニル基に上記のアリール基が置換した基を 意味し、具体的には例えばフェニルスルホニル基、ナフチルスルホニル基等が挙 げられ、中でも例えばフェニルスルホニル基等が好ましい。

アリールスルホニルオキシ基とは、スルホニルオキシ基に上記のアリール基が 置換した基を意味し、具体的には例えばフェニルスルホニルオキシ基、ナフチル スルホニルオキシ基等が挙げられ、中でも例えばフェニルスルホニルオキシ基等 が好ましい。

N-アリールスルホニルアミノ基とは、アミノ基に上記のアリールスルホニル基がN-置換した基を意味し、具体的には例えばN-フェニルスルホニルアミノ基、N-(1-ナフチルスルホニル)アミノ基、N-(2-ナフチルスルホニル)

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

アミノ基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルスルホニルアミノ基、N-(2-ナフチルスルホニル)アミノ基等が好ましい。

N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_{10} アルキルアミノ基としては、アミノ基に上記のアリールスルホニルアミノ基を有する炭素数 1 ないし 1 0 個よりなるアルキル基がN- 置換した基が好ましく、具体的には例えばN-フェニルスルホニルアミノメチルアミノ基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)アミノ基、N- (2-フェニルスルホニルアミノエチル)アミノ基、N- (1-ナフチルスルホニルアミノエチル)アミノメチルアミノ基、N- (1-ナフチルスルホニルアミノエチル)アミノ基、N- (1-ナフチルスルホニルアミノエチル)アミノ基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルスルホニルアミノメチルアミノ基、N- (2-フェニルスルホニルアミノメチルアミノ基、N- (2-フェニルスルホニルアミノメチルアミノ基、N- (2-フェニルスルホニルアミノエチル)アミノメチルアミノ

10

20

25

N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基としては、カルバモイル基に上記のアリールスルホニルアミノ基を有する炭素数 1 ないし 1 の個よりなるアルキル基がN- 置換した基が好ましく、具体的には例えばN- フェニルスルホニルアミノメチルカルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (2-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルスルホニルアミノメチルカルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルスルホニルアミノメチルカルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、N- (1-フェニルスルホニルアミノエチル)カルバモイル基、1-0 カルバモイル基、1-0 カルバモイル基等が好ましい。

N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_6 アルコキシカルボニル基としては、上記のN-アリールスルホニルアミノ基が炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルコキシカルボニル基に置換した基が好ましく、具体的には例えばN-フェニルスルホニルアミノメトキシカルボニル基、N-ナフチルスルホニルアミノメトキシカルボニル基、1-(N-フェニルスルホニルアミノ)エトキシカルボニル基、2-(N-フェニルスルホニルアミノ)エトキシカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルスルホニルアミノメトキシカルボニル基、N-ナフチルスル

ホニルアミノメトキシカルボニル基等が好ましい。

アリールスルファモイル基とは、スルファモイル基に上記のアリール基が置換 した基を意味し、具体的には例えばフェニルスルファモイル基、ナフチルスルファ モイル基等が挙げられ、中でも例えばフェニルスルファモイル基等が好ましい。

5 アリールスルファモイルオキシ基とは、スルファモイルオキシ基に上記のア リール基が置換した基を意味し、具体的には例えばフェニルスルファモイルオキ シ基、ナフチルスルファモイルオキシ基等が挙げられ、中でも例えばフェニルス ルファモイルオキシ基等が好ましい。

N-アリールスルファモイル C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基としては、上記のアリールスルファモイルが炭素数 1 ないし 1 0 個よりなるアルキルカルバモイル基に置換した基が好ましく、具体的には例えばフェニルスルファモイルメチルカルバモイル基、N-ナフチルスルファモイルメチルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-フェニルスルファモイルメチルカルバモイル基等が好ましい。

15 アリールスルファモイルC₁-C₆アルコキシカルボニル基としては、上記のアリールスルファモイルが炭素数1ないし6個よりなるアルコキシカルボニル基に置換した基が好ましく、具体的には例えばフェニルスルファモイルメトキシカルボニル基、ナフチルスルファモイルメトキシカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばフェニルスルファモイルメトキシカルボニル基等が好ましい。

20 N-アリールカルバモイル基とは、上記のアリール基がカルバモイル基にN-置換した基を意味し、具体的には例えばフェニルカルバモイル基、ナフチルカル バモイル基等が挙げられ、中でも例えばフェニルカルバモイル基等が好ましい。

C₂-C₆アルカノイル基としては、カルボニル基に炭素数1ないし5個よりなるアルキル基が置換した基が好ましく、具体的には例えばアセチル基、プロピオニル基、ブチリル基、イソブチリル基、バレリル基、イソバレリル基、ピバロイル基、ペンタノイル基等が挙げられ、中でも例えばアセチル基、プロピオニル基、ピバロイル基等が好ましい。

 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基とは、アミノ基に上記の C_2-C_6 アルカノイル基が置換した基を意味し、具体的には例えばN-アセチルアミノ基、N-プ

ロピオニルアミノ基、Nープチリルアミノ基、Nーイソプチリルアミノ基、Nーバレリルアミノ基、Nーイソバレリルアミノ基、Nーピバロイルアミノ基、Nーペンタノイルアミノ基等が挙げられ、中でも例えばNーアセチルアミノ基、Nープロピオニルアミノ基、Nーピバロイルアミノ基等が好ましい。

N, N-ジC₂-C₂アルカノイルアミノ基とは、アミノ基に上記のC₂-C₂ アルカノイル基が二置換した基を意味し、具体的には例えばN, N-ジアセチルアミノ基、N, N-ジプチリルアミノ基、N, N-ジプチリルアミノ基、N, N-ジプチリルアミノ基、N, N-ジプチリルアミノ基、N, N-ジイソブチリルアミノ基、N, N-ジパレリルアミノ基、N, N-ジイソバレリルアミノ基、N, N-ジペンタノイルアミノ基、N-アセチル-N-プロピオニルアミノ基、N-アセチル-N-ブチリルアミノ基、N-アセチル-N-プチリルアミノ基、N-アセチルーN-ピバロイルアミノ基等が挙げられ、中でも例えばN, N-ジアセチルアミノ基、N, N-ジプロピオニルアミノ基、N, N-ジプ

アロイル基とは、カルボニル基に上記のアリール基が置換した基を意味し、具体的には例えばベンゾイル基、ナフチルカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばベンゾイル基等が好ましい。

チリルアミノ基、 N, N-ジピバロイルアミノ基等が好ましい。

15

アロキシ基とは、上記のアロイル基が酸素原子に置換した基を意味し、具体的 には例えばベンゾイルオキシ基、ナフチルカルボニルオキシ基等が挙げられ、中 でも例えばベンゾイルオキシ基等が好ましい。

20 N-アロイルアミノ基とは、アミノ基に上記のアロイル基がN-置換した基を 意味し、具体的には例えばN-ベンゾイルアミノ基、N-ナフチルカルボニルア ミノ基等が挙げられ、中でも例えばN-ベンゾイルアミノ基等が好ましい。

N-アロイルC₁-C₁₀アルキルアミノ基としては、アミノ基に上記のアロイル基を有する炭素数1ないし10個よりなるアルキル基がN-置換した基が好ましく具体的には例えばN-ベンゾイルメチルアミノ基、N-(1-ベンゾイルエチル)アミノ基、N-(1-ベンゾイルエチル)アミノ基、N-(2-ベンゾイルエチル)アミノ基、N-(2-ナフチルカルボニルエチル)アミノ基、N-(2-ナフチルカルボニルエチル)アミノ基、N-(2-ベンゾイルエチル)アミノ基等が好ましい。

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

N-Pロイル C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基とは、カルバモイル基に上記のN-Pロイル C_1-C_{10} アルキル基が置換した基を意味し、具体的には例えばN-ベンゾイルメチルカルバモイル基、N-(1-ベンゾイルエチル)カルバモイル基、N-(2-ベンゾイルエチル)カルバモイル基、N-サフチルメチルカルボニルカルバモイル基、N-(1-ナフチルカルボニルエチル)カルバモイル基、N-0 カルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-ベンゾイルメチルカルバモイル基、N-0 のスピーペンゾイルメチルカルバモイル基、N-0 のスピーペンゾイルメチルカルバモイル基、N-0 のスピーペンゾイルメチルカルバモイル基、N-0 のスピーペンゾイルエチル)カルバモイル基等が好ましい。

N-(N-アロイルアミノ) C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基とは、カルバモイル基に上記のN-アロイルアミノC₁-C₁₀アルキル基が置換した基を意味し、具体的には例えばN-(N-ベンゾイルアミノメチル) カルバモイル基、N-(1-(N-ベンゾイルアミノ) エチル) カルバモイル基、N-(2-(N-ベンゾイル) アミノエチル) カルバモイル基、N-(N-ナフチルカルボニルアミノメチル) カルバモイル基、N-(1-(N-ナフチルカルボニルアミノ) エチル) カルバモイル基、N-(2-(N-ナフチルカルボニルアミノ) エチル) カルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-(N-ベンゾイルアミノメチル)カルバモイル基、N-(2-(N-ベンゾイルアミノ) エチル) カルバモイル基、N-(2-(N-ベンゾイルアミノ) エチル) カルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-(N-ベンゾイルアミノ) エチル)カルバモイル基等が好ましい。

N-アロイルアミノC₁-C₁₀アルコキシカルボニル基とは、オキシカルボニ 20 ル基に上記のN-アロイルアミノC₁-C₁₀アルキル基が置換した基を意味し、 具体的には例えばN-ベンゾイルアミノメトキシカルボニル基、1-(N-ベンゾイルアミノ) エトキシカルボニル基、2-(N-ベンゾイルアミノ) エトキシカルボニル基、N-ナフチルカルボニルアミノメトキシカルボニル基、1-(N-ナフチルカルボニルアミノ) エトキシカルボニル基、2-(N-ナフチルカルボ ニルアミノ) エトキシカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばN-ベンゾイルアミノメトキシカルボニル基、2-(N-ベンゾイルアミノ) エトキシカルボニル基等が好ましい。

 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基としては、アミノ基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルキル基がN-置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メチルアミ

ノ基、N-エチルアミノ基、N-プロピルアミノ基、N-イソプロピルアミノ基、N-プチルアミノ基、N-イソプチルアミノ基、N-sec-プチルアミノ基、N-tert-ブチルアミノ基、N-ペンチルアミノ基、N-ネオペンチルアミノ基、N-ヘキシルアミノ基、N-イソヘキシルアミノ基等が挙げられ、中でも例えばN-メチルアミノ基、N-エチルアミノ基、N-プロピルアミノ基、N-イソプロピルアミノ基、N-ナセーブチルアミノ基、N-ブチルアミノ基、N-オソプチルアミノ基、N-tert-ブチルアミノ基等が好ましい。

N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基としては、アミノ基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルキル基がN, N-二置換した基が好ましく、具体的には例えば N, N-ジメチルアミノ基、<math>N, N-ジエチルアミノ基、<math>N, N-ジプロピルアミノ基、<math>N, N-ジプロピルアミノ基, N, N-ジプチルアミノ基, N, N-ジプチルアミノ基, N, N-ジプチルアミノ基, N, N-ジプチルアミノ基, N, N-ジプチルアミノ基, N, N-ジプチルアミノ基, N, N-ジプロピルアミノ基, N-エチル-N-メチルアミノ基, N-エチル-N-オールース ガルアミノ基、N-エチル-N-オールース カーボールアミノス N, N-ジプチルアミノス <math>N, $N-\mathring{N}$ $N-\mathring{N$

10

15

20

25

 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基としては、カルバモイル基に炭素数1ないし10個よりなるアルキル基がN-置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メチルカルバモイル基、N-エチルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プチルカルバモイル基、N-イソプチルカルバモイル基、N-オクチルカルバモイル基、N-ペンチルカルバモイル基、N-ネオペンチルカルバモイル基、N-ネオペンチルカルバモイル基、N-ネオペンチルカルバモイル基、N-オクチルカルバモイル基、N-デシルカルバモイル基、N-イソへキシルカルバモイル基、N-オクチルカルバモイル基、N-デシルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基、N-プロピルカルバモイル基

25

モイル基、N-イソプロピルカルバモイル基、N-イソプチルカルバモイル基、N-sec-ブチルカルバモイル基、N-tert-ブチルカルバモイル基、N-オクチルカルバモイル基、N-デシルカルバモイル基等が好ましい。

N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基としては、カルバモイル基に 炭素数1ないし10個よりなるアルキル基がN, N-二置換した基が好ましく、 具体的には例えばN、N-ジメチルカルバモイル基、N、N-ジエチルカルバモ イル基、N, N-ジプロピルカルバモイル基、N, N-ジイソプロピルカルバモ イル基、N, N-ジプチルカルバモイル基、N, N-ジtert-プチルカルバ モイル基、N,N-ジペンチルカルバモイル基、N,N-ジヘキシルカルバモイ ル基、N-エチル-N-メチルカルバモイル基、N-イソプロピル-N-メチル 10 カルバモイル基、N-tert-プチル-N-メチルカルバモイル基、N-エチ ルーN-イソプロピルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN, N-ジメ チルカルバモイル基、N, N-ジエチルカルバモイル基、N, N-ジイソプロピ ルカルバモイル基、N, N-ジプチルカルバモイル基、N, N-ジtert-ブ チルカルバモイル基、N-エチル-N-メチルカルバモイル基、N-イソプロピ 15 ルーN-メチルカルバモイル基、N-エチル-N-イソプロピルカルバモイル基 等が好ましい。

 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基としては、チオカルバモイル基に 炭素数 1 ないし 1 0個よりなるアルキル基がN- 置換した基が好ましく、具体的 には例えばN-メチルチオカルバモイル基、N-エチルチオカルバモイル基、N-プロピルチオカルバモイル基、N-プチルチオカルバモイル基、N-プチルチオカルバモイル基、N-イソプチルチオカルバモイル基、N-3 を C6 こ フチルチオカルバモイル基、N-4 と C7 に C7 に

チオカルバモイル基、 N-オクチルチオカルバモイル基、N-デシルチオカルバ モイル基等が好ましい。

N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基としては、チオカルバモ イル基に炭素数1ないし10個よりなるアルキル基がN, N-二置換した基が好 ましく、具体的には例えばN、Nージメチルチオカルバモイル基、N、Nージエ チルチオカルバモイル基、N,N-ジプロピルチオカルバモイル基、N,N-ジ イソプロピルチオカルバモイル基、N,N-ジブチルチオカルバモイル基、N, N-ジtert-ブチルチオカルバモイル基、N, N-ジペンチルチオカルバモ イル基、N、N-ジへキシルチオカルバモイル基、N-エチル-N-メチルチオ カルバモイル基、N-イソプロピル-N-メチルチオカルバモイル基、N-te 10 rtープチルーN-メチルチオカルバモイル基、N-エチルーN-イソプロピル チオカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN、N-ジメチルチオカルバモ イル基、N.N-ジエチルチオカルバモイル基、N.N-ジイソプロピルチオカ ルバモイル基、N、Nージプチルチオカルバモイル基、N、Nージtertーブ チルチオカルバモイル基、N-エチル-N-メチルチオカルバモイル基、N-イ 15 ソプロピルーNーメチルチオカルバモイル基、N-エチル-N-イソプロピルチ オカルバモイル基等が好ましい。

N-Pミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基としては、カルバモイル基に炭素数 1 ないし 1 0 個よりなるアミノアルキル基がN- 置換した基が好ましく、具体的には例えばN-Pミノメチルカルバモイル基、N-Pミノエチルカルバモイル基、N-Pミノブロピルカルバモイル基、N-Pミノブロピルカルバモイル基、N-Pミノブロピルカルバモイル基、N-Pミノブロピルカルバモイル基、N-Pミノブロピルカルバモイル基、N-Pミノベンチルカルバモイル基、N-Pミノベキシルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-Pミノメチルカルバモイル基、N-Pミノメチルカルバモイル基、N-Pミノメチルカルバモイル基、N-Pミノメチルカルバモイル基、N-Pミノメチルカルバモイル基等が好ましい。

 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基としては、上記の $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルコキシ基が置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メトキシメチルカルバモイ

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

ル基、N-メトキシエチルカルバモイル基、N-メトキシプロピルカルバモイル 基、 N-メトキシブチルカルバモイル基、 N-エトキシペンチルカルバモイル 基、N-ブトキシヘキシルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-メト キシメチルカルバモイル基、N-メトキシエチルカルバモイル基、N-メトキシ プロピルカルバモイル基、N-メトキシブチルカルバモイル基等が好ましい。

N-C₁-C₆アルコキシカルボニルC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基としては、上記のN-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルコキシカルボニル基が置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メトキシカルボニルメチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルエチルカルバモ イル基、N-メトキシカルボニルプロピルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルプチルカルバモイル基、N-エトキシカルボニルペンチルカルバモイル基、N-ブトキシカルボニルへキシルカルバモイル基、N-tert-ブトキシカルボニルエチルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-メトキシカルボニルメチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルエチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルプチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルプチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルプチルカルバモイル基、N-ナキシカルボニルプチルカルバモイル基、N-ナキシカルボニルプチルカルバモイル基、N-ナキシカルボニルブチルカルバモイル基、N-ナキシカルボニルブチルカルバモイル基、N-ナキシカルボニルブチルカルバモイル基等が好ましい。

アミノ C_1 - C_6 アルコキシカルボニル基としては、カルボニル基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアミノアルコキシ基が置換した基が好ましく、具体的には例えばアミノメトキシカルボニル基、アミノプロポキシカルボニル基、2-アミノー2-メチルプロポキシカルボニル基、2-アミノメチルエトキシカルボニル基、アミノブトキシカルボニル基、2-アミノプロポキシカルボニル基、アミノペンチルオキシカルボニル基、アミノペンチルオキシカルボニル基、アミノペンチルオキシカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばアミノメトキシカルボニル基、アミノエトキシカルボニル基、アミノプロポキシカルボニル基、2-アミノメチルエトキシカルボニル基、2-アミノー2-メチルプロポキシカルボニル基等が好ましい。

20

25

 $N-C_1-C_6$ アルコキシカルポニルアミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基としては、上記の $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基に炭素数 1 ないし 6 個

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

よりなるアルコキシカルボニルアミノ基が置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メトキシカルボニルアミノメチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノプロピルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノプロピルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノプチルカルバモイル基、 N-エトキシカルボニルアミノペンチルカルバモイル基、N-ブトキシカルボニルアミノ ヘキシルカルバモイル基、N-tert-ブトキシカルボニルアミノエチルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-メトキシカルボニルアミノメチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノエチルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノプロピルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノプロピルカルバモイル基、N-メトキシカルボニルアミノブチルカルバモイル基、N-tert-ブトキシカルボニルアミノエチルカルバモイル基等が好ましい。

10

20

 $N-C_1-C_6$ アルコキシカルボニルアミノ C_1-C_6 アルコキシカルボニル基としては、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるN-アルコキシカルボニルアミノ基が置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メトキシカルボニルアミノメトキシカルボニルアミノプロポキシカルボニルアミノストキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルアミノプロポキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルアミノブトキシカルボニルを、N-エトキシカルボニルアミノベンチルオキシカルボニル基、N-ブトキシカルボニルアミノヘキシルボニルをが挙げられ、中でも例えばN-メトキシカルボニルアミノメトキシカルボニルをが挙げられ、中でも例えばN-メトキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルアミノプロポキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルアミノブトキシカルボニルを、N-メトキシカルボニルアミノブトキシカルボニルを、N- と N- と

 $N-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基としては、カルバモイル基に炭素数 2 ないし 6 個よりなるアルケニル基がN-置換した基が好ましく、具体的には例えばN-ビニルカルバモイル基、N-アリルカルバモイル基、N-(1 -プロペニル) カルバモイル基、N-イソプロペニルカルバモイル基、N-(2 -プテニル)カルバモイル基、N-イソプテニルカルバモイル基、N-(2 -ペンテニル)カ

ルバモイル基、 $N-(2-\Lambda+セニル)$ カルバモイル基、 $N-(2-\Lambdaプテニル)$ カルバモイル基、N-(2-オクテニル) カルバモイル基等が挙げられ、中でも 例えばN-ピニルカルバモイル基、<math>N-アリルカルバモイル基、N-(1-プロペニル) カルバモイル基等が好ましい。

N、NージーC₂ーC₆アルケニルカルバモイル基としては、カルバモイル基に 炭素数 2 ないし 6 個よりなるアルケニル基がN、Nー二置換した基が好ましく、 具体的には例えばN、Nージビニルカルバモイル基、N、Nージアリルカルバモ イル基、N、Nージ(1ープロペニル)カルバモイル基、N、Nージイソプロペニルカルバモイル基、NーアリルーNーピニルカルバモイル基、NーアリルーNー イソプテニルカルバモイル基、NーアリルーNー(2ーペンテニル)カルバモイル基、NーアリルーNー(2ーペンテニル)カルバモイル基、NーアリルーNー(2ーペプテニル)カルバモイル基、NーアリルーNー(2ーオクテニル)カルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばNーアリルーNービニルカルバモイル基、N、Nージアリルカルバモイル基、NーアリルーNー(1ープロペニル)カルバモイル基等が好ましい。

 $N-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基としては、スルファモイル基に炭素数 1ないし 6 個よりなるアルキル基がN- 置換した基が好ましく、具体的には例えばN-メチルスルファモイル基、N-エチルスルファモイル基、N-プロピルスルファモイル基、N-プラルスルファモイル基、N-プラルスルファモイル基、N-プラルスルファモイル基、N-プラルスルファモイル基、N- ないった。N- ないった。N-

N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基としては、スルファモイル基に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルキル基が二置換した基が好ましく、具体的には例えばN, N-ジメチルスルファモイル基、N, N-ジプロピルスルファモイル基、N, N-ジプロピルスルファモイル基、N, N-ジプロピルスルファ

15

モイル基、N、Nージプチルスルファモイル基、N、Nージtertープチルス ルファモイル基、N、Nージペンチルスルファモイル基、N、Nージヘキシルス ルファモイル基、N-エチル-N-メチルスルファモイル基、N-イソプロピル-N-メチルスルファモイル基、N-tert-ブチル-N-メチルスルファモイ 5 ル基、N-エチル-N-イソプロピルスルファモイル基等が挙げられ、中でも例 えばN,N-ジメチルスルファモイル基、N,N-ジエチルスルファモイル基、 N、N-ジイソプロピルスルファモイル基、N、N-ジブチルスルファモイル基、 N, N-ジtert-ブチルスルファモイル基、N-エチル-N-メチルスルファ モイル基、N-イソプロピル-N-メチルスルファモイル基、N-エチル-N-イソプロピルスルファモイル基等が好ましい。

C₁-C₆アルキルスルフィニル基としては、スルフィニル基に炭素数1ないし 6個よりなるアルキル基が置換した基が好ましく、具体的には例えばメチルスル フィニル基、エチルスルフィニル基、プロピルスルフィニル基、イソプロピルス ルフィニル基、ブチルスルフィニル基、イソブチルスルフィニル基、secーブ チルスルフィニル基、tertープチルスルフィニル基、ペンチルスルフィニル 基、ネオペンチルスルフィニル基、ヘキシルスルフィニル基、イソヘキシルスル フィニル基等が挙げられ、中でも例えばメチルスルフィニル基、エチルスルフィ ニル基、プロピルスルフィニル基、イソプロピルスルフィニル基、ブチルスルフィ ニル基、tertープチルスルフィニル基等が好ましい。

20 C,-C。アルキルスルホニル基としては、スルホニル基に炭素数1ないし6個 よりなるアルキル基が置換した基が好ましく、具体的には例えばメチルスルホニ ル基、エチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、イソプロピルスルホニル基、 ブチルスルホニル基、イソブチルスルホニル基、sec-ブチルスルホニル基、 tertープチルスルホニル基、ペンチルスルホニル基、ネオペンチルスルホニ 25 ル基、ヘキシルスルホニル基、イソヘキシルスルホニル基等が挙げられ、中でも 例えばメチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、プチ ルスルホニル基、tert-ブチルスルホニル基等が好ましい。

N-C₁-C₆アルキルスルホニルアミノ基としては、アミノ基に炭素数1ない し6個よりなるアルキルスルホニル基がN-置換した基が好ましく、具体的には

25

例えばN-メチルスルホニルアミノ基、N-エチルスルホニルアミノ基、N-プロピルスルホニルアミノ基、N-イソプロピルスルホニルアミノ基、N-ブチルスルホニルアミノ基、N-sec-ブチルスルホニルアミノ基、N-tert-ブチルスルホニルアミノ基、N-ペンチルスルホニルアミノ基、N-ネオペンチルスルホニルアミノ基、N-ヘキシルスルホニルアミノ基、N-イソヘキシルスルホニルアミノ基、N-イソヘキシルスルホニルアミノ基、N-プロピルスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基、N-プラリスルホニルアミノ基等が好ましい。

10 C₁-C₆アルキルチオ基としては、硫黄原子に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルキル基が置換した基が好ましく、具体的には例えばメチルチオ基、エチルチオ基、プロピルチオ基、イソプロピルチオ基、ブチルチオ基、イソブチルチオ基、sec-ブチルチオ基、tert-ブチルチオ基、ペンチルチオ基、ネオペンチルチオ基、ヘキシルチオ基、イソヘキシルチオ基等が挙げられ、中でも例えばメチルチオ基、エチルチオ基、プロピルチオ基、イソプロピルチオ基、ブチルチオ基、tert-ブチルチオ基等が好ましい。

 C_1-C_6 アルコキシ基としては、酸素原子に炭素数 1 ないし 6 個よりなるアルキル基が置換した基が好ましく、具体的には例えばメトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基、イソプロポキシ基、ブトキシ基、イソプトキシ基、sec - ブトキシ基、t er t - ブトキシ基、ペンチルオキシ基、ネオペンチルオキシ基、ヘキシルオキシ基、イソヘキシルオキシ基等が挙げられ、中でも例えばメトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基、イソプロポキシ基、ブトキシ基、イソプトキシ基、t er t - ブトキシ基等が好ましい。

WO 01/14386

10

15

20

25

カルボニル基、エトキシカルボニル基、プロポキシカルボニル基、イソプロポキシカルボニル基、プトキシカルボニル基、tert-プトキシカルボニル基等が好ましい。

 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基としては、アミノ基に炭素数 3 ないし 6 個なる環状のアルキル基がN-置換した基が好ましく、例えばN-シクロプロピルアミノ基、 N-シクロペンチルアミノ基、 N-シクロペキシルアミノ基等が挙げられ、中でも例えばN-シクロプロピルアミノ基、 N-シクロペンチルアミノ基等ががましい。 N, N-ジ- C_3- C $_6$ シクロアルキルアミノ基としては、アミノ基に炭素数 3

ないし6個なる環状のアルキル基がN,N-二置換した基が好ましく、具体的には例えばN,N-ジシクロプロピルアミノ基、N,N-ジシクロプチルアミノ基、N,N-ジシクロペンチルアミノ基、Nージシクロペキシルアミノ基、NーシクロプチルーNーシクロプロピルアミノ基、NーシクロペンチルーNーシクロプロピルアミノ基、Nーシクロプロピルアミノ基等が挙げられ、中でも例えばN,N-ジシクロプロピルアミノ基等が好ましい。

 C_3-C_6 シクロアルキルオキシ基としては、酸素原子に炭素数 3 ないし 6 個なる環状のアルキル基が置換した基が好ましく、例えばN-シクロプロポキシ基、N-シクロブトキシ基、N-シクロペンチルオキシ基、N-シクロペンチルオキシ基、N-シクロペンチルオキシ基、N-シクロペンチルオキシ基、N-シクロペキシルオ

 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルカルバモイル基としては、カルバモイル基に炭素数3ないし6個なる環状のアルキル基がN-置換した基が好ましく、例えばN-シクロプロピルカルバモイル基、 N-シクロプチルカルバモイル基、 N-シクロペンチルカルバモイル基、 N-シクロペキシルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN-シクロペキシルカルバモイル基、 N-シクロペキシルカルバモイル基等が好ましい。

N、N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基としては、カルバモイル 基に炭素数3ないし6個なる環状のアルキル基がN、N-二置換した基が好まし

15

20

く、具体的には例えばN, N-ジシクロプロピルカルバモイル基、N, N-ジシクロプチルカルバモイル基、N, N-ジシクロペンチルカルバモイル基、N, N-ジシクロペキシルカルバモイル基、N-シクロプチルーN-シクロプロピルカルバモイル基、N-シクロペンチルーN-シクロプロピルカルバモイル基等が挙げられ、中でも例えばN, N-ジシクロプロピルカルバモイル基、N, N-ジシクロプチルカルバモイル基、N, N-ジシクロプチルカルバモイル基、N, N-ジシクロペンチルカルバモイル基等が好ましい。

飽和C₁-C₃脂肪族基とは、炭素数1ないし9個よりなるアルキル基が好ましく、直鎖状であっても、分枝状であってもよい。中でも炭素数1ないし6個なる直鎖状又は分枝状のアルキル基が好適である。

該アルキル基としては、例えばメチル基、エチル基、プロピル基、イソプロピル基、ブチル基、イソブチル基、sec-ブチル基、tert-ブチル基、ペンチル基、ネオペンチル基、ヘキシル基、イソヘキシル基、ヘプチル基、オクチル基、ノニル基等が挙げられ、中でも例えばメチル基、エチル基、プロピル基、イソプロピル基、イソブチル基、sec-ブチル基、tert-ブチル基等が好ましい。

不飽和のC₁-C₉脂肪族基とは、炭素数 1 ないし 9 個よりなるアルケニル基又はアルキニル基が好ましく、直鎖状であっても、分枝状であってもよい。中でも炭素数 1 ないし 6 個なる直鎖状又は分枝状のアルケニル基又はアルキニル基が好適である。

該アルケニル基としては、例えばビニル基、アリル基、1-プロペニル基、イソプロペニル基、2-プテニル基、イソプテニル基、2-ペンテニル基、2-ヘキセニル基、2-ヘプテニル基、2-オクテニル基等が挙げられ、中でも例えばビニル基、アリル基、1-プロペニル基等が好ましい。

25 該アルキニル基としては、例えばエチニル基、1-プロピニル基、1-プテニル基、1-ペンテニル基、1-ヘキシニル基、1-ヘプチニル基、1-オクチニル基等が挙げられ、中でも例えばエチニル基、1-プロピニル基等が好ましい。

5若しくは6員の飽和の炭素環基とは、例えばシクロペンチル基又はシクロヘキシル基等が挙げられ、中でも例えばシクロペンチル基等が好ましい。

15

20

25

5若しくは6員の不飽和の炭素環基とは、例えばシクロペンテニル基又はシクロペキセニル基等が挙げられ、中でも例えばシクロペンテニル基等が好ましい。

5若しくは6員のヘテロ環基が置換した、N-C,-C,。アルキルカルバモイ ル基、N-C1-C10アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基又はカル ボニル基とは、上記の該へテロ環基が置換した、N-C, -C, 。アルキルカルバ モイル基、N-C、-C、。アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基又は カルボニル基が好ましく、具体的には例えばN-イソオキサゾリルメチルカルバ モイル基等のN-イソオキサゾリルアルキルカルバモイル基、N-イソチアゾリ ルメチルカルバモイル基等のN-イソチアゾリルアルキルカルバモイル基、N-**- イミダゾリルメチルカルバモイル基等のN-イミダゾリルアルキルカルバモイル** 基、N-オキサゾリルメチルカルバモイル基等のN-オキサゾリルアルキルカル バモイル基、N-オキサジアゾリルメチルカルバモイル基等のN-オキサジアゾ リルアルキルカルバモイル基、N-チアゾリルメチルカルバモイル基等のN-チ アゾリルアルキルカルバモイル基、Nーチアジアゾリルメチルカルバモイル基等 のN-チアジアゾリルアルキルカルバモイル基、N-チエニルメチルカルバモイ ル基等のN-チエニルアルキルカルバモイル基、N-トリアジニルメチルカルバ モイル基等のN-トリアジニルアルキルカルバモイル基、N-トリアゾリルメチ ルカルバモイル基等のN-トリアゾリルアルキルカルバモイル基、N-ピリジル メチルカルバモイル基等のN-ピリジルアルキルカルバモイル基、N-ピラジニ ルメチルカルバモイル基等のN-ピラジニルアルキルカルバモイル基、N-ピリ ミジニルメチルカルバモイル基等のN-ピリミジニルアルキルカルバモイル基、 N-ピリダジニルメチルカルバモイル基等のN-ピリダジニルアルキルカルバモ イル基、N-ピラゾリルメチルカルバモイル基等のN-ピラゾリルアルキルカル バモイル基、Nーピロリルメチルカルバモイル基等のNーピロリルアルキルカル バモイル基、N-ピラニルメチルカルバモイル基等のN-ピラニルアルキルカル バモイル基、N-フリルメチルカルバモイル基等のN-フリルアルキルカルバモ イル基、N-フラザニルメチルカルバモイル基等のN-フラザニルアルキルカル バモイル基、N-イミダゾリジニルメチルカルバモイル基等のN-イミダゾリジ ニルアルキルカルバモイル基、N-イミダゾリニルメチルカルバモイル基等の

N-イミダゾリニルアルキルカルバモイル基、N-テトラヒドロフラニルメチル カルバモイル基等のNーテトラヒドロフラニルアルキルカルバモイル基、Nーピ ラゾリジニルメチルカルバモイル基等のN-ピラゾリジニルアルキルカルバモイ ル基、N-ピラゾリニルメチルカルバモイル基等のN-ピラゾリニルアルキルカ ルバモイル基、Nーピペラジニルメチルカルバモイル基等のNーピペラジニルア ルキルカルバモイル基、N – ピペリジニルメチルカルバモイル基等のN – ピペリ ジニルアルキルカルバモイル基、N-ピロリジニルメチルカルバモイル基等の N-ピロリジニルアルキルカルバモイル基、N-ピロリニルメチルカルバモイル 基等のN-ピロリニルアルキルカルバモイル基、N-モルホリノメチルカルバモ イル基等のN-モルホリノアルキルカルバモイル基等:例えばN-イソオキサゾ リルメチルチオカルバモイル基等のN-イソオキサゾリルアルキルチオカルバモ イル基、N-イソチアゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-イソチアゾリル アルキルチオカルバモイル基、N-イミダゾリルメチルチオカルバモイル基等の N-イミダゾリルアルキルチオカルバモイル基、N-オキサゾリルメチルチオカ ルバモイル基等のNーオキサゾリルアルキルチオカルバモイル基、Nーオキサジ アゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-オキサジアゾリルアルキルチオカル バモイル基、N-チアゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-チアゾリルアル. キルチオカルバモイル基、N-チアジアゾリルメチルチオカルバモイル基等の N-チアジアゾリルアルキルチオカルバモイル基、N-チエニルメチルチオカル 20 バモイル基等のN-チエニルアルキルチオカルバモイル基、N-トリアジニルメ チルチオカルバモイル基等のNートリアジニルアルキルチオカルバモイル基、 N-トリアゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-トリアゾリルアルキルチオ カルバモイル基、N-ピリジルメチルチオカルバモイル基等のN-ピリジルアル キルチオカルバモイル基、N-ピラジニルメチルチオカルバモイル基等のN-ピ ラジニルアルキルチオカルバモイル基、N-ピリミジニルメチルチオカルバモイ ル基等のN-ピリミジニルアルキルチオカルバモイル基、N-ピリダジニルメチ ルチオカルバモイル基等のN-ピリダジニルアルキルチオカルバモイル基、N-ピラゾリルメチルチオカルバモイル基等のNーピラゾリルアルキルチオカルバモ イル基、N-ピロリルメチルチオカルバモイル基等のN-ピロリルアルキルチオ

10

15

25

10

15

20

25

カルバモイル基、N-ピラニルメチルチオカルバモイル基等のN-ピラニルアル キルチオカルバモイル基、N-フリルメチルチオカルバモイル基等のN-フリル アルキルチオカルバモイル基、N-フラザニルメチルチオカルバモイル基等の N-フラザニルアルキルチオカルバモイル基、N-イミダゾリジニルメチルチオ カルバモイル基等のN-イミダゾリジニルアルキルチオカルバモイル基、N-イ ミダゾリニルメチルチオカルバモイル基等のN-イミダゾリニルアルキルチオカ ルバモイル基、N-テトラヒドロフラニルメチルチオカルバモイル基等のN-テ トラヒドロフラニルアルキルチオカルバモイル基、N-ピラゾリジニルメチルチ オカルバモイル基等のNーピラゾリジニルアルキルチオカルバモイル基、Nーピ ラゾリニルメチルチオカルバモイル基等のN-ピラゾリニルアルキルチオカルバ モイル基、N-ピペラジニルメチルチオカルバモイル基等のN-ピペラジニルア ルキルチオカルバモイル基、N-ピペリジニルメチルチオカルバモイル基等の N-ピペリジニルアルキルチオカルバモイル基、N-ピロリジニルメチルチオカ ルバモイル基等のN-ピロリジニルアルキルチオカルバモイル基、N-ピロリニ ルメチルチオカルバモイル基等のNーピロリニルアルキルチオカルバモイル基、 N-モルホリノメチルチオカルバモイル基等のN-モルホリノアルキルチオカル バモイル基等; 例えばイソオキサゾリルチオカルボニル基、イソチアゾリルチオ カルボニル基、イミダゾリルチオカルボニル基、オキサゾリルチオカルボニル基、 オキサジアゾリルチオカルボニル基、チアゾリルチオカルボニル基、チアジアゾ リルチオカルボニル基、チエニルチオカルボニル基、トリアジニルチオカルボニ ル基、トリアゾリルチオカルボニル基、ピリジルチオカルボニル基、ピラジニル チオカルボニル基、ピリミジニルチオカルボニル基、ピリダジニルチオカルボニ ル基、ピラゾリルチオカルボニル基、ピロリルチオカルボニル基、ピラニルチオ カルボニル基、フリルチオカルボニル基、フラザニルチオカルボニル基、イミダ ゾリジニルチオカルボニル基、イミダゾリニルチオカルボニル基、テトラヒドロ フラニルチオカルボニル基、ピラゾリジニルチオカルボニル基、ピラゾリニルチ オカルボニル基、ピペラジニルチオカルボニル基、ピペリジニルチオカルボニル 基、ピロリジニルチオカルボニル基、ピロリニルチオカルボニル基、モルホリノ チオカルポニル基等;例えばイソオキサゾリルカルボニル基、イソチアゾリルカ

ルボニル基、イミダゾリルカルボニル基、オキサゾリルカルボニル基、オキサジアゾリルカルボニル基、チアゾリルカルボニル基、チアジアゾリルカルボニル基、チェニルカルボニル基、トリアジニルカルボニル基、トリアゾリルカルボニル基、ピリジルカルボニル基、ピラジルカルボニル基、ピリジンニルカルボニル基、ピリグジニルカルボニル基、ピリガンニルカルボニル基、ピリガンニルカルボニル基、アラザニルカルボニル基、ピラニルカルボニル基、フリルカルボニル基、フラザニルカルボニル基、イミダゾリジニルカルボニル基、イミダゾリニルカルボニル基、テトラヒドロフラニルカルボニル基、ピラゾリジニルカルボニル基、ピラゾリニルカルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピロリニルカルボニル基、ピロリンルカルボニル基、ピロリジルオールーのリジニルカルボニル基、ピロリニルカルボニル基、ピリジル基、モルホリノカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばチェニル基、ピリジル基、モルホリノ基等が置換した、N-C1-C10アルキルカルバモイル基、チオカルボニル基又はカルボニル基等が好ましい。

窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系 15 当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基(5又は6員のヘテロ 環基を除く。)が置換した、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-$ C」。アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基又はカルボニル基とは、上 記の該複素芳香環基が置換した、N-C、-C、。アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基又はカルボニル基を 20 意味し、具体的には例えばN-アクリジニルメチルカルバモイル基等のN-アク リジニルアルキルカルバモイル基、N-イソキノリルメチルカルバモイル基等の N-イソキノリルアルキルカルバモイル基、N-イソインドリルメチルカルバモ イル基等のN-イソインドリルアルキルカルバモイル基、N-インダゾリルメチ 25 ルカルバモイル基等のN-インダゾリルアルキルカルバモイル基、N-インドリ ルメチルカルバモイル基等のN-インドリルアルキルカルバモイル基、N-イン ドリジニルメチルカルバモイル基等のN-インドリジニルアルキルカルバモイル 基、N-エチレンジオキシフェニルメチルカルバモイル基等のN-エチレンジオ キシフェニルアルキルカルバモイル基、N-カルバゾリルメチルカルバモイル基

等のN-カルバゾリルアルキルカルバモイル基、N-キナゾリニルメチルカルバ モイル基等のN-キナゾリニルアルキルカルバモイル基、N-キノキサリニルメ チルカルバモイル基等のN-キノキサリニルアルキルカルバモイル基、N-キノ リジニルメチルカルバモイル基等のN-キノリジニルアルキルカルバモイル基、 N-キノリルメチルカルバモイル基等のN-キノリルアルキルカルバモイル基、 N-クマロニルメチルカルバモイル基等のN-クマロニルアルキルカルバモイル 基、N-クロメニルメチルカルバモイル基等のN-クロメニルアルキルカルバモ イル基、N-フェナンスリジニルメチルカルバモイル基等のN-フェナンスリジ ニルアルキルカルバモイル基、N-フェナンスロリニルメチルカルバモイル基等 のN-フェナンスロリニルアルキルカルバモイル基、N-ジベンゾフラニルメチ 10 ルカルバモイル基等のN-ジベンゾフラニルアルキルカルバモイル基、N-ジベ ンプチオフェニルメチルカルバモイル基等のN – ジベンゾチオフェニルアルキル カルバモイル基、Nーシンノリニルメチルカルバモイル基等のNーシンノリニル アルキルカルバモイル基、Nーチオナフテニルメチルカルバモイル基等のNーチ オナフテニルアルキルカルバモイル基、N-ナフチリジニルメチルカルバモイル 15 基等のN-ナフチリジニルアルキルカルバモイル基、N-フェナジニルメチルカ ルバモイル基等のN-フェナジニルアルキルカルバモイル基、N-フェナキサジ ニルメチルカルバモイル基等のN-フェナキサジニルアルキルカルバモイル基、 N-フェノチアジニルメチルカルバモイル基等のN-フェノチアジニルアルキル カルバモイル基、N-フタラジルメチルカルバモイル基等のN-フタラジルアル 20 キルカルバモイル基、N-プテリジニルメチルカルバモイル基等のN-プテリジ ニルアルキルカルバモイル基、Nープリニルメチルカルバモイル基等のNープリ ニルアルキルカルバモイル基、N-ベンゾイミダゾリルメチルカルバモイル基等 のN-ベンゾイミダゾリルアルキルカルバモイル基、N-ベンゾオキサゾリルメ チルカルバモイル基等のN-ベンゾオキサゾリルアルキルカルバモイル基、N-25 ベンゾチアゾリルメチルカルバモイル基等のN-ベンゾチアゾリルアルキルカル バモイル基、N-ベンゾトリアゾリルメチルカルバモイル基等のN-ベンゾトリ アゾリルアルキルカルバモイル基、N-ベンゾフラニルメチルカルバモイル基等 のN-ベンゾフラニルアルキルカルバモイル基、N-メチレンジオキシフェニル

メチルカルバモイル基のN-メチレンジオキシフェニルアルキルカルバモイル基 等:N-アクリジニルメチルチオカルバモイル基等のN-アクリジニルアルキル チオカルバモイル基、N-イソキノリルメチルチオカルバモイル基等のN-イソ キノリルアルキルチオカルバモイル基、N-イソインドリルメチルチオカルバモ イル基等のN-イソインドリルアルキルチオカルバモイル基、N-インダゾリル メチルチオカルバモイル基等のN-インダゾリルアルキルチオカルバモイル基、 N-インドリルメチルチオカルバモイル基等のN-インドリルアルキルチオカル バモイル基、N-インドリジニルメチルチオカルバモイル基等のN-インドリジ ニルアルキルチオカルバモイル基、N-エチレンジオキシフェニルメチルチオカ ルバモイル基等のN-エチレンジオキシフェニルアルキルチオカルバモイル基、 10 N-カルバゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-カルバゾリルアルキルチオ カルバモイル基、Nーキナゾリニルメチルチオカルバモイル基等のNーキナゾリ ニルアルキルチオカルバモイル基、N-キノキサリニルメチルチオカルバモイル 基等のN-キノキサリニルアルキルチオカルバモイル基、N-キノリジニルメチ ルチオカルバモイル基等のN-キノリジニルアルキルチオカルバモイル基、N-キノリルメチルチオカルバモイル基等のN-キノリルアルキルチオカルバモイル 基、N-クマロニルメチルチオカルバモイル基等のN-クマロニルアルキルチオ カルバモイル基、N-クロメニルメチルチオカルバモイル基等のN-クロメニル アルキルチオカルバモイル基、N-フェナンスリジニルメチルチオカルバモイル 基等のN-フェナンスリジニルアルキルチオカルバモイル基、N-フェナンスロ リニルメチルチオカルバモイル基等のN-フェナンスロリニルアルキルチオカル バモイル基、N-ジベンゾフラニルメチルチオカルバモイル基等のN-ジベンゾ フラニルアルキルチオカルバモイル基、N-ジベンゾチオフェニルメチルチオカ ルバモイル基等のNージベンゾチオフェニルアルキルチオカルバモイル基、Nー シンノリニルメチルチオカルバモイル基等のN-シンノリニルアルキルチオカル バモイル基、N-チオナフテニルメチルチオカルバモイル基等のN-チオナフテ ニルアルキルチオカルバモイル基、N-ナフチリジニルメチルチオカルバモイル 基等のN-ナフチリジニルアルキルチオカルバモイル基、N-フェナジニルメチ ルチオカルバモイル基等のN-フェナジニルアルキルチオカルバモイル基、N-

15

20

25

フェナキサジニルメチルチオカルバモイル基等のN-フェナキサジニルアルキル チオカルバモイル基、N-フェノチアジニルメチルチオカルバモイル基等のN-フェノチアジニルアルキルチオカルバモイル基、N-フタラジルメチルチオカル バモイル基等のNーフタラジルアルキルチオカルバモイル基、Nープテリジニル メチルチオカルバモイル基等のN-プテリジニルアルキルチオカルバモイル基、 N-プリニルメチルチオカルバモイル基等のN-プリニルアルキルチオカルバモ イル基、N-ベンゾイミダゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-ベンゾイミ ダゾリルアルキルチオカルバモイル基、N-ベンゾオキサゾリルメチルチオカル バモイル基等のN-ベンゾオキサゾリルアルキルチオカルバモイル基、N-ベン ゾチアゾリルメチルチオカルバモイル基等のNーベンゾチアゾリルアルキルチオ 10 カルバモイル基、N-ベンゾトリアゾリルメチルチオカルバモイル基等のN-ベ ンゾトリアゾリルアルキルチオカルバモイル基、Nーペンゾフラニルメチルチオ カルバモイル基等のN-ベンゾフラニルアルキルチオカルバモイル基、N-メチ レンジオキシフェニルメチルチオカルバモイル基のN-メチレンジオキシフェニ ルアルキルチオカルバモイル基等;例えばアクリジニルチオカルボニル基、イソ 15 キノリルチオカルボニル基、イソインドリルチオカルボニル基、インダゾリルチ オカルポニル基、インドリルチオカルポニル基、インドリジニルチオカルボニル 基、エチレンジオキシフェニルチオカルポニル基、カルバゾリルチオカルボニル 基、キナゾリニルチオカルボニル基、キノキサリニルチオカルボニル基、キノリ ジニルチオカルボニル基、キノリルチオカルボニル基、クマロニルチオカルボニ 20 ル基、クロメニルチオカルボニル基、フェナンスリジニルチオカルボニル基、フェ ナンスロリニルチオカルボニル基、ジベンゾフラニルチオカルボニル基、ジベン ゾチオフェニルチオカルボニル基、シンノリニルチオカルボニル基、チオナフテ ニルチオカルボニル基、ナフチリジニルチオカルボニル基、フェナジニルチオカ ルボニル基、フェナキサジニルチオカルボニル基、フェノチアジニルチオカルボ 25 ニル基、フタラジルチオカルボニル基、プテリジニルチオカルボニル基、プリニ ルチオカルボニル基、ベンゾイミダゾリルチオカルボニル基、ベンゾオキサゾリ ルチオカルボニル基、ベンゾチアゾリルチオカルボニル基、ベンゾトリアゾリル チオカルボニル基、ベンゾフラニルチオカルボニル基又はメチレンジオキシフェ

ニルチオカルボニル基等:例えばアクリジニルカルボニル基、イソキノリルカル ボニル基、イソインドリルカルボニル基、インダゾリルカルボニル基、インドリ ルカルボニル基、インドリジニルカルボニル基、エチレンジオキシフェニルカル ボニル基、カルバゾリルカルボニル基、キナゾリニルカルボニル基、キノキサリ ニルカルボニル基、キノリジニルカルボニル基、キノリルカルボニル基、クマロ ニルカルボニル基、クロメニルカルボニル基、フェナンスリジニルカルボニル基、 フェナンスロリニルカルボニル基、ジベンゾフラニルカルボニル基、ジベンゾチ オフェニルカルボニル基、シンノリニルカルボニル基、チオナフテニルカルボニ ル基、ナフチリジニルカルボニル基、フェナジニルカルボニル基、フェナキサジ ニルカルボニル基、フェノチアジニルカルボニル基、フタラジルカルボニル基、 10 プテリジニルカルボニル基、プリニルカルボニル基、ベンゾイミダゾリルカルボ ニル基、ベンゾオキサゾリルカルボニル基、ベンゾチアゾリルカルボニル基、ベ ンゾトリアゾリルカルボニル基、ベンゾフラニルカルボニル基又はメチレンジオ キシフェニルカルボニル基等が挙げられ、中でも例えばエチレンジオキシフェニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、メチレンジオキシフェニ 15 ル基等が置換した、N-C,-C,。アルキルカルバモイル基、N-C,-C,。アル キルチオカルバモイル基、チオカルボニル基又はカルボニル基等が好ましい。 縮合アリール基とは、例えばフェニル基又はナフチル基が他の環に結合して、

20 2ないし3環性の飽和又は不飽和の C_6-C_{15} 縮合炭素環基としては、具体的には例えばアセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インダニル基、インデニル基、 C_6-C_8 シクロアルカニル基、 C_6-C_8 シクロアルカジエニル基、 C_6-C_8 シクロアルケニル基、ノルボルニル基、フェナンスリル基、フレオレニル基等が挙げられ、中でも例えばアンスリル基、 C_6-C_8 シクロアルカニル基、 C_6-C_8 シクロアルカジエニル基、 C_6-C_8 シクロアルカジエニル基、 C_6-C_8 シクロアルカニル基、 C_6-C_8 シクロアルカニル基としては、例えばシクロヘキサニル基、シクロヘプタニル基、シクロオクタニル基等が挙げられ、中でも例えばシクロヘキサニ

縮合ベンゼン環又は縮合ナフタレン環を形成する基をいう。

ル基等が好ましい。

該C₆-C₈シクロアルカジエニル基としては、例えばシクロヘキサジエニル基、

芳香環基等を示す。

シクロヘプタジエニル基、シクロオクタジエニル基等が挙げられ、中でも例えば シクロヘキサジエニル基等が好ましい。

該C₆-C₈シクロアルケニル基としては、例えばシクロヘキセニル基、シクロヘプテニル基、シクロオクテニル基等が挙げられ、中でも例えばシクロヘキセニル基等が好ましい。

6員のヘテロ環基又は窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれ るヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香 環基としては、例えばイソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、イ ンドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、キナゾリニル基、 キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、 チオナフテニル基、ナフチリジニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニ ル基、ピリダジニル基、ピラニル基、フタラジル基、ベンゾイミダゾリル基、ベ ンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラ ニル基又はメチレンジオキシフェニル基等が挙げられ、中でも例えばエチレンジ オキシフェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル 15 基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベン ゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基又はメチレンジオキシフェニル基等が好適 である。特に、例えばエチレンジオキシフェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、 ピリミジニル基、ピリダジニル又はメチレンジオキシフェニル基等が好適である。 Rは、例えばアリール基、1ないし3環性のC,-C,5炭素芳香環基又は5若 20 しくは6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群よ り選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素

具体的には、該アリール基としては、炭素数6ないし15個よりなるアリール 25 基が好ましく、例えばナフチル基、フェニル基等が挙げられ、中でも例えばフェ ニル基等が好ましい。

該1ないし3環性のC₇-C₁₅炭素芳香環基としては、炭素数7ないし15個を含む1ないし3の環状基を含む芳香環基が好ましく、例えばアセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基、フェナン

スリル基等が挙げられ、中でも例えばアンスリル基、フェナンスリル基等が好ま しい。

該5又は6員のヘテロ環基としては、例えばイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアブリル基、チアジアゾリル基、チェニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基、モルホリノ基等が挙げられ、

10 中でも例えばチエニル基、テトラヒドロフラニル基、ピリジル基、ピラジニル基、 ピリミジニル基、フリル基、モルホリノ基等が好ましい。

該窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基としては、例えばアクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基、メチレンジオキシフェニル基等が挙げられ、中でも例えばエチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、メチレンジオキシフェニル基等が好ましい。

25 Rにおいては、中でも例えばアリール基等が好適であり、特に例えばフェニル 基等が好適である。なお、Rの各置換基は、1又はそれ以上の置換基を適宜有す ることができる。

置換基の具体例としては、例えばアジド基、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、シアノ基、スルファ

モイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホ ルミルアミノ基、環状の飽和C3-C。脂肪族基、環状の不飽和C3-C。脂肪族基、 アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、N, N-ジアラルキルアミノ基、アラ ルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、ア リール基、N-アリールアミノ基、N、N-ジアリールアミノ基、アリールオキ シ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスル ホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,0アルキルアミノ基、 N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、N-アリー ルスルホニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル 基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイルC,-C,。 10 アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイルC,-C。アルコキシカルボニ ル基、N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロ イルアミノ) $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N -アロイルアミノ $C_1 - C_1$ 。アルコキシカルボニル基、C2-C6アルカノイル基、N-C2-C6アルカノイ ルアミノ基、N, N-ジ-C,-C,アルカノイルアミノ基、N-C,-C,アルキ 15 ルアミノ基、N, N-ジ- C_1 - C_6 アルキルアミノ基、N- C_1 - C_{10} アルキル カルバモイル基、N-C,-C,oアルキルチオカルバモイル基、N,N-ジ-C,- C_{10} アルキルカルバモイル基、N, N-ジ- C_{10} アルキルチオカルバモイ ル基、N-C₂-C₆アルケニルカルバモイル基、N, N-ジ-C₂-C₆アルケニ ルカルバモイル基、N-アミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C 。アルコキシC,-C,oアルキルカルバモイル基、N-C,-C。アルコキシカルボ ミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルア $> C_1 - C_6$ アルコキシカルポニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、N,N-ジ-C₁-C₆アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ C₆アルキルスルホニルアミノ基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルコキシ カルボニル基、 アミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、N-C₃-C₆シクロ アルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、 C₃-C₆

シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基及びN, NージーC3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択される置 換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル 基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリ アジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピ リダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル 基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾ リジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル 基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテ ロ環基、アクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、 10 インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル 基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロ ニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベン ゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、 ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、 フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾ オキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル 基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原 子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個 有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が 20 置換した、N-C,-C,のアルキルカルバモイル基、N-C,-C,のアルキルチオ カルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる群から選択され る置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 C, - C。脂肪族基、 直鎖の不飽和C1-C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C,脂肪族基、分枝鎖の不飽 25 和の $C_1 - C_3$ 脂肪族基、 $C_1 - C_3$ アルコキシ基、 $C_1 - C_3$ アルキルチオ基及び N-C,-C。アルキルアミノ基からなる群より選択される置換基からなる群よ り選択される置換基を列挙することができる。

Rの置換基の中では、例えばアミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ 基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロ

キシ基、環状の飽和 C3 - C3 脂肪族基、環状の不飽和 C3 - C3 脂肪族基、アラル キル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル 基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリー ルオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリー ルスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルアミ ノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,。アルキルカルバモイル基、N-アリールスルホニルアミノC,-C。アルコキシカルポニル基、アリールスルファ モイル基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイルC,-С,0アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイルC,-C,アルコキシカル 10 ポニル基、N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ) C1-C10アルキルカルバモイル基、N-アロイルアミノC1- C_{10} アルコキシカルボニル基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルカノ イルアミノ基、N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N, N-ジ-C₁-C₆アルキル アミノ基、N-C、-C、。アルキルカルバモイル基、N-C、-C、。アルキルチオ カルバモイル基、N, N-ジーC, -C, アルキルカルバモイル基、N, N-ジー 15 $C_1 - C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルケニルカルバモイル 基、N,N-ジ-C₂-C。アルケニルカルバモイル基、N-アミノC,-C,。ア ルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_{10} アルキルカルバモイ ル基、N-С,-С,アルコキシカルボニルC,-С,アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシカルポニルアミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 N-C₁-C₆アルコキシカルボニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、C $_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルス ルホニル基、N-C,-C。アルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコキシ基、 С1-С6アルコキシカルボニル基、 アミノС1-С6アルコキシカルボニル基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_3-C_6$ シクロアルキルア ミノ基、 C₃-C₆シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカル バモイル基及びN、NージーC3-C5シクロアルキルカルバモイル基からなる群 より選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル

基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、

20

25

チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピ リダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリ ジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピ ラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル 基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、イソキ ノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキ シフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジ ニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェ ナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニ ル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニ 10 ル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベ ンゾトリアゾリル基、ペンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からな る群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるへ テロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並び に該へテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C,-C,のアルキルカルバ モイル基、N-С1-С10アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並び にカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換されてい てもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-С。脂肪族基、分枝 鎖の飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC,-C,脂肪族基、C,-C,アル コキシ基及びC1-C6アルキルチオ基からなる群より選択される置換基からな る群より選択される置換基等が好ましく、特に例えばアミノ基、カルバモイル基、 カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アラルキルカルボニ ル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、アロイル基、C2-C2アル カノイル基、N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N-C₁-C₁のアルキルカルバモ イル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀ アルキルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、 N-C₂-C₆アルケニルカルバモイル基、N, N-ジ-C₂-C₆アルケニルカル バモイル基、N-アミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アル コキシC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルポニル

15

20

25

 $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 アミノ $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、N-C3-C6シクロアルキルアミノ基、N, N-ジー $C_3 - C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $C_3 - C_6$ シクロアルキルオキシ基、N - C $_3$ -C₆シクロアルキルカルバモイル基及びN, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキル カルバモイル基からなる群より選択される置換基、チエニル基、ピリジル基、ピ ラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホリ ノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、エチレンジオキシフェ ニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジオキシフェ 二ル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群よ り選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素 芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C,-C,oア ルキルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカル ボニル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で 置換されていてもよい、直鎖の飽和 $C_1 - C_9$ 脂肪族基、直鎖の不飽和 $C_1 - C_9$ 脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC1-C3脂肪族基 及び $C_1 - C_6$ アルコキシ基からなる群より選択される置換基からなる群より選 択される置換基等が好適である。

即ち、例えばアミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、環状の飽和 C_3-C_9 脂肪族基、環状の不飽和 C_3-C_9 脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノ区 $_1-C_{10}$ アルキルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC $_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールスルホニルアミノC $_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイル基、アリールスルファモイル基、アリールスルファモイルを、アリールスルファモイルが基、アリールスルファモイルが表、アリールスルファモイルがエル基、アリールカルバモイル基、アリールスルファモイルで $_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイルで $_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールカルバモイル基、アロイル基、アロイルア

ミノ) C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-アロイルアミノC₁-C₁₀アルコ キシカルボニル基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルカノイルアミノ 基、N-C、-C。アルキルアミノ基、N,N-ジ-C、-C。アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイ ル基、N, $N-ジ-C_1-C_1$ 。アルキルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_1-C_1$ 。アルキルチオカルバモイル基、N-C2-C6アルケニルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N-アミノC_1-C_1$ 0アルキルカ ルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシC₁-C₁₆アルキルカルバモイル基、N- $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_1$ $_{6}$ アルコキシカルポニルアミノ $C_{1}-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$ 10 アルコキシカルボニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、C₁-C₆アルキ ルチオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホニル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、 アミノC,-С,アルコキシカルボニル基、N-С,-C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、C 15 $_3-C_6$ シクロアルキルオキシ基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルカルバモイル基及 びN、N-ジ-Cュ-C。シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され る置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾ リル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、 トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、 20 ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミ ダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、 ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリ ノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、イソキノリル基、イソ インドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、 25 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾ

イミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾ リル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択 される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環 基又は該複素芳香環基が置換した、N-C、-C、。アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基 からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖 の飽和 C, - C。脂肪族基、直鎖の不飽和 C, - C。脂肪族基、分枝鎖の飽和 C, -C。脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基、C,-C。アルコキシ基及び C₁-C₆アルキルチオ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択 される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、アダマンチル基、 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 より選択される1ないし3環性のC₇-C₁₅炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、 ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロ フラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニ ル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択され る5又は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソインドリル基、インダ ゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナ ゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、 クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニ ル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリ ジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベン ゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニ ル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素 原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5 個有する1ないし3環性の複素芳香環基等(R^a)が好適な基であり、特に例え

10

15

25

ばアミノ基、カルバモイル基、カルポキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒド ロキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール 基、アロイル基、C2-C。アルカノイル基、N-C,-C。アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、 $N, N-ジ-C_1-C_1$ 。アルキルカルバモイル基、 $N, N-ジ-C_1-C_1$ 。アルキ ルチオカルバモイル基、 $N-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、N, N-ジ- $C_2 - C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N - P > J C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイ ル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_1 0アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_1$ 0 ₆アルコキシカルボニルC₁-C₁₆アルキルカルバモイル基、C₁-C₆アルコキシ 基、アミノC1-C6アルコキシカルボニル基、N-C3-C6シクロアルキルア 10 ミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、 C₃-C₆シクロアル キルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基及びN, N-ジ-C 3-C₆シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択される置換基、チエニ ル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフ ラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、 エチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及 びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及 び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有す る1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換 した、N-C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-C,-C,oアルキルチオカル 20 バモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置 換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直 鎖の不飽和C1-С9脂肪族基、分枝鎖の飽和С1-С9脂肪族基、分枝鎖の不飽和 $OC_1 - C_9$ 脂肪族基及び $C_1 - C_6$ アルコキシ基からなる群より選択される置換 25 基からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリー ル基、アンスリル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される1ないし3 環性のC₁-C₁₅炭素芳香環基又はチエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピ リミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群 より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはエチレンジオキシフェニル基、

ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基等(R^b)がより好適な基である。

 R^{1} 及び R^{2} は、同一又は異なって、例えば水素原子、アジド基、アミノ基、カ ルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルパモイルオキシ基、カルボキシル基、 シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ 基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C3-C3脂肪族基、環状の不飽 和CューCュ脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキ シ基、アラルキルカルポニル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリール 10 オキシ基、アリールスルホニル基、N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリー ルスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルアミノ基、N-アリールスルホニルアミ JC_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、C₂-C。アルカノイル基、N-C₂-C。アルカノイル アミノ基、アロイル基、N-アロイルアミノ基、N-アロイルC,-C,0アルキ 15 ルアミノ基、N-アロイルC,-C,oアルキルカルバモイル基、N-C,-Coア ルキルアミノ基、N, N-ジ-C₁-C₆アルキルアミノ基、N-C₁-C₁₀アル キルカルバモイル基、N, N-ジ- C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C $_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 20 アルキルチオ基、C,-C。アルコキシ基、C,-C。アルコキシカルボニル基、N- $C_3 - C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $C_3 - C_6$ シクロアルキルオキシ基及びN-C 3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該 置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の不飽和С ,-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C,-C。脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC,-C。 25 脂肪族基、N-C,-C。アルキルアミノ基、C,-C。アルキルチオ基若しくはC 1-C₆アルコキシ基等を示し、中でも例えば水素原子、アミノ基、カルボキシル 基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロ キシ基、ホルミル基、環状の飽和C3-C3脂肪族基、環状の不飽和C3-C3脂肪

族基、アラルキル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、 C₂-C₆アルカノイル基、N-C₂-C₆アルカノイルアミノ基、アロイル基、N- $C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N, N - \mathcal{Y} - C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N - C_1 - C_6$ C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$ アルキルスルファモイル基、 $C_{1}-C_{6}$ C_6 アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ ア ルキルスルホニルアミノ基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルコキシカルボ ニル基、N-С3-С6シクロアルキルアミノ基、С3-С6シクロアルキルオキシ 基及びN-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される 置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直 鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の不飽和 10 のC₁-C₉脂肪族基若しくはC₁-C₆アルコキシ基等が好ましく、特に例えば水 素原子、アミノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アリール基、N-アリールアミノ基、N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N, N-ジ-C₁-C₆アル キルアミノ基、N-C1-C10アルキルカルバモイル基、C1-C6アルコキシ基、 C₁-C₆アルコキシカルボニル基及びN-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基か 15 らなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽 和C,-C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C,-C。 脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC、一C。脂肪族基若しくはC、一C。アルコキシ基等 が好適である。

20 R³及びR⁴は、同一又は異なって、

 C_6 アルキルスルホニルアミノ基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルコキシカルボニル基、N- C_3 - C_6 シクロアルキルアミノ基、 C_3 - C_6 シクロアルキルオキシ基及びN- C_3 - C_6 シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基、

- (2)例えば該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基、 直鎖の不飽和C₁-C₉脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基及び分枝鎖の不 飽和のC₁-C₉脂肪族基からなる群から選択される置換基、
- (3) 例えばアリール基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される 1 ないし 3 環性の C₇ C₁₅ 炭素芳香環基又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チェニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピリジニル基、ピリジニル基、ピリジニル基、ピロリル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、イミダゾリニル基、パリジニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される 5 又は 6 員のヘテロ環基若しくはアクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレ
- 20 キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、

ンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、

25 ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C。脂肪族

基、分枝鎖の飽和 C1 - C9脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C1 - C9脂肪族基 等を示すか、又は

(4) R^3 及び R^4 は、一緒になって、直鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1-C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基又は5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和の炭素環を形成する。

R³及びR⁴の置換基の態様を具体的に説明すると、

- (1) における好ましい置換基は、例えば水素原子、アジド基、アミジノ基、ア ミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カル ボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、 10 ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C3- C_9 脂肪族基、環状の不飽和 $C_3 - C_9$ 脂肪族基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、N - $C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N - C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基、 C_1-C_6 アルキルス ルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルスルホニ 15 ルアミノ基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルコキシカルボニル基及びN- $C_3 - C_6$ シクロアルキルアミノ基からなる群から選択される置換基等が挙げら れ、中でも、例えば水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバモイル 基、カルポキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、環状の飽和C3-C3脂肪 20 族基、環状の不飽和C3-C3脂肪族基、N-C1-C5アルキルアミノ基、N-C
- 版本、泉水の小起和 $C_3 C_9$ 脂肪版基、N $-C_1 C_6$ アルキルアミノ基、N $-C_1 C_1$ アルキルカルバモイル基、 $C_1 C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 C_6$ アルコキシ基及び $C_1 C_6$ アルコキシカルボニル基からなる群から選択される置換基等が挙げられる。

 (2) における好ましい置換基は、例えば(1)で言及された置換基で置換され
- (2) における好ましい置換基は、例えば(1)で言及された置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 $C_1 C_9$ 脂肪族基、直鎖の不飽和 $C_1 C_9$ 脂肪族基、分枝鎖の飽和 $C_1 C_9$ 脂肪族基及び分枝鎖の不飽和の $C_1 C_9$ 脂肪族基からなる群から選択される置換基、即ち例えば水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボ

キシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、 ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C。一 C₉脂肪族基、環状の不飽和C₃-C₉脂肪族基、C₂-C₆アルカノイル基、N- $C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N - C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、N-C,-C。アルキルスルファモイル基、C,-C。アルキルス ルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基、N-C₁-C₆アルキルスルホニ ルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基及びN -C₃-C₆シクロアルキルアミノ基からなる群から選択される置換基で置換され ていてもよい、直鎖の飽和C,-С,脂肪族基、直鎖の不飽和С,-С,脂肪族基、 分枝鎖の飽和 C, - C。脂肪族基及び分枝鎖の不飽和の C, - C。脂肪族基からな る群から選択される置換基等が挙げられ、中でも、例えば水素原子、アジド基、 アミジノ基、アミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、グアニジノ基、シア ノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、 ホルミル基、環状の飽和C3-C3脂肪族基、環状の不飽和C3-C3脂肪族基、N- $C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N - C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ 15 アルキルチオ基、C,-C。アルコキシ基及びC,-C。アルコキシカルボニル基か らなる群から選択される置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂 肪族基、直鎖の不飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C,-C,脂肪族基及び分 枝鎖の不飽和のC,-С。脂肪族基からなる群から選択される置換基等が挙げら れる。 20

(3)における好ましい置換基は、例えばアリール基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のC₇-C₁₅炭素芳香環基又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チェニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジール基、ピラジール基、ピリジニル基、ピラゾリシニル基、ピラゾリシニル基、ピラゾリシニル基、ピラゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又

は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル 基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニ ル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメ ニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、 5 ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル 基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキ サゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及 びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及 び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有す 10 る1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ 環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪 族基、直鎖の不飽和C」-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C」-C。脂肪族基若しくは 分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基等が好ましく、特に例えばアリール基、アン スリル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のC 2-C15炭素芳香環基又はチエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニ ル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択 される5又は6員のヘテロ環基若しくはエチレンジオキシフェニル基、ジベンゾ フラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる 群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテ 口原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該 20 アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換され ていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の不飽和С,-С。脂肪族基、 分枝鎖の飽和 C, - C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C, - C。脂肪族基等 が好適である。

25 (3)において、該アリール基、該1ないし3環性のC₇-C₁₅炭素芳香環基、該5又は6員のヘテロ環基、該窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C₁-C₂脂肪族基、直鎖の不飽和C₁-

 C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C_1-C_9 脂肪族基等は、置換基を1又はそれ以上有することができる。なお、該置換基としては、置換基Rが有する置換基と同様の置換基を列挙することができる。

また、(4)における好ましい態様は、 R^3 及び R^4 が、一緒になって、直鎖の 飽和 C_1 - C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1 - C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1 - C_9 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C_1 - C_9 脂肪族基又は5若しくは6員の飽 和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和の炭素環を形成する場合であり、特 に直鎖の不飽和 C_1 - C_9 脂肪族基又は5若しくは6員の飽和炭素環基を形成す る場合が好適である。

10 従って、R³及びR⁴は、同一又は異なって、

(2 a)例えば該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1-C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基及び分枝鎖の不飽和 OC_1-C_9 脂肪族基からなる群から選択される置換基等

(3 a)例えばアミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイ 25 ルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、環状の 飽和 $C_3 - C_9$ 脂肪族基、環状の不飽和 $C_3 - C_9$ 脂肪族基、アラルキル基、N-ア ラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラル キルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニル

アミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,。アルキルアミノ基、N-ア リールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-アリールスル ホニルアミノC、-C。アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル基、ア リールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイルC,-C,oアルキ ルカルバモイル基、アリールスルファモイルC、一C。アルコキシカルボニル基、 N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルア > 1 $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N - 7 ロイルアミノ $C_1 - C_{10}$ アルコ キシカルボニル基、C2-C6アルカノイル基、N-C3-C6アルカノイルアミノ 基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N, N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイ 10 ル基、N, N-ジ-C,-C,oアルキルカルバモイル基、N, N-ジ-C,-C, 。アルキルチオカルバモイル基、N-C2-C6アルケニルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N-アミノC_1-C_1$ 0アルキルカ ルバモイル基、N-C,-C。アルコキシC,-C,oアルキルカルバモイル基、N- $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_1$ 15 $_{6}$ アルコキシカルポニルアミノ $C_{1}-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$ アルコキシカルボニルアミノC,-C。アルコキシカルボニル基、C,-C。アルキ ルチオ基、C,-C。アルキルスルフィニル基、C,-C。アルキルスルホニル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、アミノC、一C。アルコキシカルボニル基、N-C。一 20 C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、C $_3 - C_6$ シクロアルキルオキシ基、 $N - C_3 - C_6$ シクロアルキルカルバモイル基及 びN、N-ジ-C。-C。シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され る置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾ リル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、 25 トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、 ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミ ダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、 ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリ

ノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、イソキノリル基、イソ インドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾ イミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾ リル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択 される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環 10 基又は該複素芳香環基が置換した、N-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C,-C,oアルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基 からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖 の飽和C,-C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C,- C_9 脂肪族基、分枝鎖の不飽和の C_1-C_9 脂肪族基、 C_1-C_6 アルコキシ基及び 15 C₁-C₆アルキルチオ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択 される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、アダマンチル基、 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 より選択される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 20 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、 ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロ フラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニ ル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択され 25 る5又は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソインドリル基、インダ ゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナ ゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、 クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニ

ル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1 ないし5 個有する1 ないし3 環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 C_1 C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1 C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1 C_9 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和 C_1 C_9 脂肪族基等を示すか、又は

- 10 (4 a) R^3 及び R^4 は、一緒になって、直鎖の飽和 C_1 - C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1 - C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1 - C_9 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C_1 - C_9 脂肪族基又は5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和の炭素環を形成する場合等が好ましく(R^{3a} 及び R^{4a})、特に R^3 及び R^4 は、同一又は異なって、
- 15 (1 b) 例えば水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、環状の飽和 C_3-C_9 脂肪族基、環状の不飽和 C_3-C_9 脂肪族基、N $-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N $-C_1-C_1$ 0アルキルカルバモイル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基及び C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基からなる群から選択される置換基等、
 - (2 b)例えば該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1-C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基及び分枝鎖の不飽和 OC_1-C_9 脂肪族基からなる群から選択される置換基等、
- (3 b)例えばアミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲ ン原子、ヒドロキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイル 基、アリール基、アロイル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジー C_1-C_{10} アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジー C_1-C_1 0アルキルチオカルバモイル基、N0.

15

20

25

基、N、 $N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N-アミノC_1-C_{10}$ ア ルキルカルバモイル基、N-C,-C。アルコキシC,-C,。アルキルカルバモイ ル基、N-C、-C。アルコキシカルボニルC、-C、。アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、アミノ $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、 $N - C_3 - C_6$ ₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、 C 3-C₆シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基及 びN、N-ジ-Cュ-C。シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され る置換基、チエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、 テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員 のヘテロ環基、エチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチ オフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原 子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1 ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素 芳香環基が置換した、N-C,-C,。アルキルカルバモイル基、N-C,-C,。 アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる群 から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C , - C。脂肪族基、直鎖の不飽和 C, - C。脂肪族基、分枝鎖の飽和 C, - C。脂肪族 基、分枝鎖の不飽和のC、一C。脂肪族基及びC、一C。アルコキシ基からなる群よ り選択される置換基からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有してい てもよい、アリール基、アンスリル基及びフェナンスリル基からなる群より選択 される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基又はチエニル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホ リノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはエチレンジオ キシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジ オキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子か らなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3 環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは 該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の 不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽

和のC,-C。脂肪族基等を示すか、又は

 $(4b) R^3 及 U R^4 は、一緒になって、直鎖の不飽和 <math>C_1 - C_9$ 脂肪族基又は 5 若 しくは 6 員の飽和炭素環基を形成する場合等($R^{3b} 及 U R^{4b}$)が好適である。

 X_1 は、例えば酸素原子、硫黄原子又は基: NR^5 (ここにおいて、 R^5 は、水 素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N-C,-C。アルキルスルホニルアミノ 基、C1-C6アルコキシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、C2-C6アルカ ノイル基、カルバモイル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からなる 群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C 1-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C。脂肪族 基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基を示す)等を示し、中でも例えば 10 酸素原子、硫黄原子又は基:NR5a(ここにおいて、R5aは、水素原子、ハロゲ ン原子、ヒドロキシ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、C、-C。アルコキシカルボニル基、C。-C。アルカノイル基、カ ルバモイル基及びN-C」-C」。アルキルカルバモイル基からなる群から選択さ れる置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、 15 直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖 の不飽和のC1-C3脂肪族基を示す)等が好ましく、特に例えば酸素原子又は 基:NR5b(ここにおいて、R5bは、水素原子、ヒドロキシ基、C1-C6アルコ キシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基及びN-C1-C10アルキルカルバモ イル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、 20 直鎖の飽和C1-C3脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の飽和C 1-C₉脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂肪族基を示す) 等が好適で ある。

X。は、例えば酸素原子又は硫黄原子等を示す。

Yは、例えば酸素原子、硫黄原子又は基:NR 5 若しくは基:CR 6 R 7 (ここにおいて、R 6 は、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N $^-$ C $_1$ $^-$ C $_6$ アルキルスルホニルアミノ基、C $_1$ $^-$ C $_6$ アルコキシ基、C $_1$ $^-$ C $_6$ アルコキシカルボニル基、C $_2$ $^-$ C $_6$ アルカノイル基、カルバモイル基及びN $^-$ C $_1$ $^-$ C $_1$ 0 アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていても

よい、直鎖の飽和C、一C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の 飽和C,-C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基、R⁷は、水 素原子又はC,-C,アルキル基を示し、R5は、前記の意味を有する)等を示し、 中でも例えば酸素原子、硫黄原子又は基:NR5ª若しくは基:CR6ªR7ª(ここ において、R⁶aは、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N-C₁-C₆アル キルスルホニルアミノ基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルコキシカルボニ ル基、C2-C6アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C1-C10アルキルカ ルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていても よい、直鎖の飽和C、一C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の 飽和C₁-C₉脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂肪族基、R⁷aは、水 素原子又はC,-C。アルキル基を示し、R5ªは、前記の意味を有する)等が好ま しく、特に例えば酸素原子、硫黄原子又は基:CR6bR7b(ここにおいて、R6 bは、水素原子、ヒドロキシ基、C,-C。アルコキシ基、C,-C。アルコキシカ ルボニル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からなる群から選択され る置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C、一C。脂肪族基、 直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖 の不飽和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 R^{7b} は、水素原子又は $C_1 - C_6$ アルキル基を示す) 等が好適である。

10

15

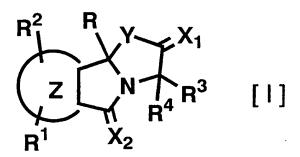
2は、例えば縮合アリール基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、アンス リル基、インダニル基、インデニル基、C₆-C₈シクロアルカニル基、C₆-C₈シクロアルカニル基、C₆-C₈シクロアルカジエニル基、C₆-C₈シクロアルケニル基、ノルボルニル基、フェナンスリル基及びフレオレニル基からなる群より選択される2ないし3環性の飽和若しくは不飽和のC₆-C₁₅縮合炭素環基又はイソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラニル基、フタラジル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群よ

15

20

り選択される6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からな る群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性 の縮合複素芳香環基等を示し、中でも例えば縮合アリール基、アダマンチル基、 アンスリル基、インダニル基、インデニル基、C。-C。シクロアルカニル基、C 6-C8シクロアルカジエニル基、C6-C8シクロアルケニル基、ノルボルニル基 及びフェナンスリル基からなる群より選択される2ないし3環性の飽和若しくは 不飽和のC₆-C₁₅縮合炭素環基又はエチレンジオキシフェニル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベン ゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニ ル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される6員のヘテロ環 基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子 を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環基等が好ま しく、特に例えば縮合アリール基、アンスリル基、C6-C8シクロアルカニル基、 C₆-C₈シクロアルカジエニル基及びC₆-C₈シクロアルケニル基からなる群 より選択される2ないし3環性の飽和若しくは不飽和のC6-C15縮合炭素環基 又はエチレンジオキシフェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、 ピリダジニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される6員 のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれる ヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環 基等が好適である。

次に、本発明の一般式 [I] の化合物について説明する。 一般式 [I]



[式中、R、R¹、R²、R³、R⁴、 X_1 、 X_2 、Y及びZは、前記の意味を有する]

20

で表される化合物中、好適な化合物は、一般式[I-a]

$$R^{2a}$$
 R^{a}
 X_{1a}
 X_{1a}
 X_{1a}
 X_{2a}
 X_{2a}
 X_{1a}
 X_{2a}

[式中、R^aは、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモ イルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、環状 の飽和C。一C。脂肪族基、環状の不飽和C。一C。脂肪族基、アラルキル基、N一 5 アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラ ルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、 アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニル アミノ基、N-アリールスルホニルアミノC、-C、のアルキルアミノ基、N-ア リールスルホニルアミノC、-C、のアルキルカルバモイル基、N-アリールスル・ 10 ホニルアミノC1-C6アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル基、ア リールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイルC₁-C₁₀アルキ ルカルパモイル基、アリールスルファモイルC,-C,アルコキシカルポニル基、 N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルア ミノ) C, -C, アルキルカルバモイル基、N-アロイルアミノC, -C, アルコ キシカルボニル基、C2-C6アルカノイル基、N-C2-C6アルカノイルアミノ 基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N, N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイ $_{6}$ アルキルチオカルバモイル基、 $N-C_{2}-C_{6}$ アルケニルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N-アミノC_1-C_1$ 0アルキルカ ルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ アルキルカルバモイル $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル $C_1 - C_1$ 0アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_1$ 0 $_{6}$ アルコキシカルポニルアミノ $C_{1}-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$

アルコキシカルボニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、C₁-C₆アルキ ルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、 アミノC1-C6アルコキシカルボニル基、N-C3-C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、C $_3$ -C $_6$ シクロアルキルオキシ基、N-C $_3$ -C $_6$ シクロアルキルカルバモイル基及 びN, $N-ジ-C_3-C_6$ シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され る置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾ リル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、 トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、 10 ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミ ダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、 ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリ ノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、イソキノリル基、イソ インドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、 15 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾ イミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾ 20 リル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択 される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環 基又は該複素芳香環基が置換した、N-C、-C、。アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基 25 からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖 の飽和 C1-C。脂肪族基、直鎖の不飽和 C1-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和 C1- C_9 脂肪族基、分枝鎖の不飽和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基及び $C_1 - C_6$ アルキルチオ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択

される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、アダマンチル基、 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 より選択される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、 ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロ フラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニ ル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択され る5又は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソインドリル基、インダ ゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナ ゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、 クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジペンゾフラニ ル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリ ジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベン 15 ゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニ ル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素 原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5 個有する1ないし3環性の複素芳香環基、R¹®及びR²®は、同一又は異なって、 水素原子、アミノ基、カルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、 20 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、環状の飽和C。-C。脂肪 族基、環状の不飽和C。-C。脂肪族基、アラルキル基、アリール基、N-アリー ルアミノ基、アリールオキシ基、C,-C,アルカノイル基、N-C,-C,アルカ ノイルアミノ基、アロイル基、N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N, N-ジ-C $_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N - C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_1$ 25 ₆アルキルスルファモイル基、C、-C₆アルキルスルフィニル基、C、-C₆アル キルスルホニル基、N-C,-C,アルキルスルホニルアミノ基、C,-C,アルコ キシ基、C,-C,アルコキシカルボニル基、N-C,-C,シクロアルキルアミノ 基、C3-C5シクロアルキルオキシ基及びN-C3-C5シクロアルキルカルバモ

イル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、 直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C 1 − C 。脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC 、 − C 。脂肪族基若しくはC 、 − C 。アルコキ シ基、R³a及びR⁴aは、同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、 アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カ ルボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ 基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和 $C_3 - C_6$ 脂肪族基、環状の不飽和 $C_3 - C_6$ 脂肪族基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 C_1-C_{10} C₆アルキルチオ基、N-C₁-C₆アルキルスルファモイル基、C₁-C₆アルキ 10 ルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基、N-C₁-C₆アルキルスル ホニルアミノ基、C1-C6アルコキシ基、C1-C6アルコキシカルポニル基及び N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基からなる群から選択される置換基、該置換 基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 C, - C。脂肪族基、直鎖の不飽和 C, -C₉脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基及び分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂 15 肪族基からなる群から選択される置換基アミノ基、カルバモイル基、カルバモイ ルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、 ヒドロキシ基、環状の飽和C。-C。脂肪族基、環状の不飽和C3-C。脂肪族基、 アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカル ボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、 20 アリールオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキ ルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC、-C、。アルキルカルバモイル基、 N-アリールスルホニルアミノC,-C。アルコキシカルボニル基、アリールスル ファモイル基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイル 25 $C_1 - C_1$ 。アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイル $C_1 - C_2$ アルコキ シカルボニル基、N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-アロイルアミ JC_1-C_1 。アルコキシカルボニル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$

アルカノイルアミノ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N, N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アル キルチオカルバモイル基、N, N-ジ-C,-C,。アルキルカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、N-C₂-C₆アルケニルカル バモイル基、N, N-ジ-C, -C, アルケニルカルバモイル基、N-アミノC, - C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_{10} アルキルカル バモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルC₁-C₁₀アルキルカルバモイ ル基、N-C,-C。アルコキシカルボニルアミノC,-C,。アルキルカルバモイ ル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル 基、C1-C6アルキルチオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アル キルスルホニル基、N-C,-C。アルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコ キシ基、C₁-C₆アルコキシカルボニル基、 アミノC₁-C₆アルコキシカルボ ニル基、N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロア ルキルアミノ基、 C₃-C₆シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアル キルカルバモイル基及びN, N-ジ-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基か らなる群より選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミ ダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾ リル基、チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニ ル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イ ミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニ ル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピ ロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、 イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレン ジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キ ノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル 基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シ ンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナ キサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリ ル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル

10

15

20

25

15

25

基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選 ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環件の複素芳香 環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C₁-C₁₀アルキ ルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニ ル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換 されていてもよい、直鎖の飽和C1-C3脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C3脂肪族 基、分枝鎖の飽和C1-C9脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC1-C9脂肪族基、C1-C。アルコキシ基及びC、-C。アルキルチオ基からなる群より選択される置換基 からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール 基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナ ンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のC,-C,炭素芳香環基 又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、 オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアゾ リル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾ リル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリ ニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラ ジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基か らなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソ インドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾ イミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾ リル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択 される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、 該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、 直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C

20

25

1-C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC1-C。脂肪族基を示すか、又はR3 ⁸及びR⁴⁸は、一緒になって、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C_g脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C_g脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C 。脂肪族基又は5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和 の炭素環を形成し、X_{1a}は、酸素原子、硫黄原子又は基:NR^{5a}(ここにおいて、 R⁵aは、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N-C₁-C₆アルキルスルホ ニルアミノ基、C,-C,アルコキシ基、C,-C,アルコキシカルポニル基、C,-. C。アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C,-C,。アルキルカルバモイル基 からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の 飽和C1-C3脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C。 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂肪族基を示す)、X₂₃は、酸素原 子又は硫黄原子、Yaは、酸素原子、硫黄原子又は基:NR5a若しくは基:CR6 aR⁷a(ここにおいて、R⁶aは、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N- $C_1 - C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコ キシカルボニル基、C₂-C₆アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C₁-C₁ 。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換 されていてもよい、直鎖の飽和C,-С,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-С,脂肪族 基、分枝鎖の飽和C,-C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基、 R⁷ は、水素原子又はC₁-C₆アルキル基を示し、R⁵ は、前記の意味を有する)、 2。は、縮合アリール基、アダマンチル基、アンスリル基、インダニル基、イン デニル基、 $C_6 - C_8$ シクロアルカニル基、 $C_6 - C_8$ シクロアルカジエニル基、 C_6 ₆-C₈シクロアルケニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群よ り選択される2ないし3環性の飽和若しくは不飽和のC。-C、縮合炭素環基又 はエチレンジオキシフェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、 ピリダジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾ リル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニ ル基からなる群より選択される6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及 び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有す る2ないし3環性の縮合複素芳香環基を示す]で化合物であり、特に、一般式[[-

bЪ

$$\begin{array}{c|cccc}
R^{2b} & R^b & Y_b & X_{1b} \\
\hline
Z_b & N & R^{3b} & [l-b] \\
R^{1b} & X_{2b} & & & \\
\end{array}$$

[式中、Rbは、アミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロ ゲン原子、ヒドロキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイ ル基、アリール基、アロイル基、C2-C6アルカノイル基、N-C1-C6アルキ ルアミノ基、N-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチ オカルバモイル基、N, N-ジ-C,-C,oアルキルカルバモイル基、N, N-ジー C_1 - C_{10} アルキルチオカルバモイル基、 $N-C_2$ - C_6 アルケニルカルバモ イル基、N, $N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N-アミノC_1-C_1$ $_{0}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$ アルコキシ $C_{1}-C_{10}$ アルキルカルバモ 10 イル基、N-C,-С,アルコキシカルボニルС,-С,アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、アミノ $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、 $N - C_3 - C_6$ ₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、 C $_3$ -C₆シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基及 びN、N-ジ-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され 15 る置換基、チエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、 テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員 のヘテロ環基、エチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチ オフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原 20 子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1 ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素 芳香環基が置換した、N-C,-C,。アルキルカルバモイル基、N-C,-C,。 アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる群 から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C

15

」- C 。脂肪族基、直鎖の不飽和 C ₁ - C 。脂肪族基、分枝鎖の飽和 C , - C 。脂肪族 基、分枝鎖の不飽和のC、一C。脂肪族基及びC、一C。アルコキシ基からなる群よ り選択される置換基からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有してい てもよい、アリール基、アンスリル基及びフェナンスリル基からなる群より選択 される1ないし3環性のC,-C15炭素芳香環基又はチエニル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホ リノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはエチレンジオ キシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジ オキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子か らなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3 環性の複素芳香環基、R1b及びR2bは、同一又は異なって、水素原子、アミノ基、 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アリール基、N-アリールアミノ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキ シカルポニル基及びN-C₃-С₅シクロアルキルアミノ基からなる群から選択 される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族 基、直鎖の不飽和C₁-Cց脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-Cց脂肪族基、分枝鎖の 不飽和のC₁-C₃脂肪族基若しくはC₁-C₅アルコキシ基、R^{3b}及びR^{4b}は、 同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバモイル・ 基、カルボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、環状の飽和 C3 - C3 脂肪 族基、環状の不飽和 $C_3 - C_9$ 脂肪族基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $N - C_1$ $_1$ - C_{10} アルキルカルバモイル基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基及び C_1 - C_6 アルコ キシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基からなる群から選択される置換基、該 置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和Ci-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C 1-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C,-C。脂肪族基及び分枝鎖の不飽和のC,-C。 脂肪族基からなる群から選択される置換基、アミノ基、カルバモイル基、カルボ キシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アラルキルカルボニル基、 N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、アロイル基、C2-C6アルカノイ

ル基、N-C」-C。アルキルアミノ基、N-C」-C」。アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、N, $N-ジ-C_1-C_{10}$ アルキルカ ルバモイル基、N, NージーC₁ーC₁₀アルキルチオカルバモイル基、NーC₂ー C₆アルケニルカルバモイル基、N, N-ジ-C₂-C₆アルケニルカルバモイル 基、N-アミノC、-C、。アルキルカルバモイル基、N-C、-C。アルコキシC $_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_6$ アルコキシカルポニル $C_1 - C_1$ ₀アルキルカルバモイル基、C₁-C₆アルコキシ基、 アミノC₁-C₆アルコキシ カルボニル基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $N, N-ジ-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $C_3 - C_6$ シクロアルキルオキシ基、 $N - C_3 - C_6$ シ 10 クロアルキルカルバモイル基及びN, NージーC₃-C₆シクロアルキルカルバモ イル基からなる群より選択される置換基、チエニル基、ピリジル基、ピラジニル 基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基から なる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、エチレンジオキシフェニル基、 ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基 からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ば 15 れるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環件の複素芳香環 基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-Cュ-Cュゥアルキル カルバモイル基、N-С、-C、。アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル 基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換さ れていてもよい、直鎖の飽和C1-C3脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C3脂肪族基、 20 分枝鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂肪族基及びC₁-C。アルコキシ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択される置 換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、アンスリル基及びフェナ ンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基 25 又はチエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テト ラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のへ テロ環基若しくはエチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾ チオフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素 原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり

1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳 香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の 飽和C1-C9脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C3 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₂脂肪族基を示すか、又はR^{3b}及びR 4bは、一緒になって、直鎖の不飽和C1-C9脂肪族基又は5若しくは6員の飽和 炭素環基を形成し、X1bは、酸素原子又は基:NR5b(ここにおいて、R5bは、 水素原子、ヒドロキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニ ル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換 基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の 不飽和C1-C9脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C9脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 10 和の C_1-C_9 脂肪族基を示す)、 X_{20} は、酸素原子又は硫黄原子、 Y_0 は、酸素 原子、硫黄原子又は基: CR⁶ R⁷ b(ここにおいて、R⁶ は、水素原子、ヒドロ キシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基及び $N - C_1 -$ C、。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で 置換されていてもよい、直鎖の飽和 $C_1 - C_9$ 脂肪族基、直鎖の不飽和 $C_1 - C_9$ 15 脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC、一C。 脂肪族基、 R^{7b} は、水素原子又は $C_1 - C_6$ アルキル基を示す)、 Z_b は、縮合ア リール基、アンスリル基、C。-C。シクロアルカニル基、C。-C。シクロアルカ ジエニル基及びC。-C。シクロアルケニル基からなる群より選択される2ない し3環性の飽和若しくは不飽和のC6-C,6縮合炭素環基又はエチレンジオキシ 20 フェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基及び メチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される6員のヘテロ環基若しく は窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系 当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環基を示す]で表され る化合物が好適である。 25

また、 一般式

$$\begin{array}{c|c}
R^{2c} & R^{c} & Y_{c} & X_{1c} \\
\hline
Z_{c} & N & R^{3c} & [\text{I-c}]
\end{array}$$

[式中、R°は、置換基を有していてもよい、アリール基、1ないし3環性のC,-C₁₅炭素芳香環基(但し、アリール基を除く。)又は5若しくは6員のヘテロ環 基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子 を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基(但し、5又 は6員のヘテロ環基を除く。)、R1c及びR2cは、同一又は異なって、水素原子、 アジド基、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオ キシ基、カルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、 ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和若し くは不飽和のCa-Ca脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラ 10 ルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、アリール基、N-アリールアミノ基、 アリールオキシ基、アリールスルホニル基、N-アリールスルホニルアミノ基、 N-アリールスルホニルアミノC,-C。アルキルアミノ基、N-アリールスルホ ニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、アリールスルホニルアミノC,- C_6 アルコキシカルボニル基、 C_2 - C_6 アルカノイル基、 $N-C_3$ - C_6 アルカノ 15 イルアミノ基、アロイル基、N-アロイルアミノ基、N-アロイルC,-C。アル キルアミノ基、N-アロイル C_1-C_1 。アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ ア ルキルカルバモイル基、N, N-ジ- C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N- $C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ 20 C₆アルキルスルホニル基、C₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルポニル基、 $N - C_3 - C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $C_3 - C_6$ C₆シクロアルキルオキシ基及びN-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基か らなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖若し くは分枝鎖の飽和若しくは不飽和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 $N - C_1 - C_9$ アルキルア 25

ミノ基、C₁-C₆アルキルチオ基若しくはC₁-C₆アルコキシ基、R^{3c}及びR⁴ cは、同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバ モイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、グ アニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、 ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和若しくは不飽和のC $_3 - C_9$ 脂肪族基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルカノイルアミノ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N, N-ジー $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモ イル基、C、-C。アルキルチオ基、N-C、-C。アルキルスルファモイル基、C $_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_1 - C_6$ アル 10 コキシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、N-C3-C6シクロアルキルアミ ノ基、C3-C6シクロアルキルオキシ基及びN-C3-C6シクロアルキルカルバ モイル基からなる群から選択される置換基、該置換基で置換されていてもよい、 直鎖若しくは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC、一C。脂肪族基、置換基を有して いてもよい、アリール基、1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基(但し、ア 15 リール基を除く。)、5若しくは6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子 及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有 する1ないし3環性の複素芳香環基(但し、5又は6員のヘテロ環基を除く。) 又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置 換されていてもよい、直鎖若しくは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC,-C。脂肪 20 族基を示すか、又はR3c及びR4cは、一緒になって、直鎖若しくは分枝鎖の不飽 和のC,-C,脂肪族基又は5若しくは6員の飽和若しくは不飽和の炭素環を形 成し、 X_{1} 。及び X_{2} 。は、同一又は異なって、酸素原子又は硫黄原子、 Y_{2} は、酸 素原子、硫黄原子又は基:CHR5c若しくは基:NR5c(ここにおいて、R5c は水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、C, - C。アルコキシ基、C, - C。 25 アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基か らなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖若し くは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC,-C。脂肪族基を示す)、Z,は、縮合ア リール基、2ないし3環性の飽和若しくは不飽和のC6-C15縮合炭素環基(但

し、縮合アリール基を除く。)又は6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環基(但し、6員のヘテロ環基を除く。)を示す]で表される化合物は、本願の優先権の基礎出願に記載の化合物であり、本発明の一般式[I]の化合物に包含される。

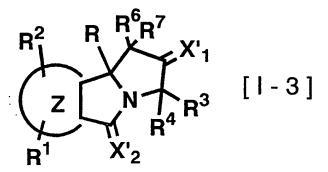
また、一般式 [I] の化合物は、一般式 [I-1]

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & O & O \\
\hline
Z & N & R^3 & [1-1] \\
R^1 & O & R^4
\end{array}$$

[式中、R、R¹、R²、R³、R⁴及び2は前記の意味を有する]で表される化合物、一般式 $\begin{bmatrix} I-2 \end{bmatrix}$

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
Z & N & O \\
R^1 & O & R^4 & R^3
\end{array}$$
[1-2]

[式中、R、R¹、R²、R³、R⁴、R⁵及びZは前記の意味を有する] で表される化合物、一般式 [I – 3]



[式中、 X^1 」は、酸素原子又は基: $N(R^5)$ 、 X^2 」は、酸素原子又は硫黄原子を示し、 $R(R^3)$ 0、 R^4 0、 R^5 0、 R^6 0、 R^7 及びZは前記の意味を有する。]で表される化合物及び一般式 [I-4]

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & O \\
Z & N & R^4 & R^3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
R^3 & [1-4]
\end{array}$$

5

10

[式中、R、R 1 、R 2 、R 3 、R 4 及び 2 は前記の意味を有する。]で表される化合物からなり、これらの化合物中、好適な化合物群は、一般式 [I-1] の化合物及び一般式 [I-4] の化合物であり、中でも一般式 [I-1] の化合物及び一般式 [I-3] の化合物が好適である。

以下に、本発明の一般式[I]の化合物の代表例を表1ないし表45に示す。

(表1)

化合物化	列R ¹	R ²	R ³	R ⁴	Z	R
1001	H	Н	i-Pr	H	Ph	2-MeO-Ph
1002	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1003	H	Н	i-Pr	Н	Ph	2-NH ₂ -Ph
1004	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F-Ph
1005	Н	Н	iPr	Н	Ph	4-Et ₂ N-Ph
1006	Н	Н	i-Pr	H	Ph	4-CI-Ph
1007	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-HO-Ph
1008	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3−MeO−Ph
1009	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-HO-Ph
1010	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-NH ₂ -Ph
1011	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeO-Ph
1012	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-Me-Ph
1013	Н	Н	i–Pr	Н	₽h	3−Me−Ph
1014	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-Ph
1015	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4−HO₂CCH₂O−Ph
1016	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph
1017	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph
1018	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-Ph
1019	Н	Н	iPr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-Ph
1020	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HOC(Me) ₂ (CH ₂) ₂ O-Ph
1021	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-PhCH ₂ O-Ph
1022	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeNHCOCH₂O-Ph
1023	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-Ph

1024	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1025	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ O-Ph
1026	Н	Н	i−Pr	Н	Ph	4−CH₂=CHCH₂NĪHCOCH₂O−Ph
1027	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-Ph
1028	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-Ph
1029	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH(Me)O-Ph
1030	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-nPrNHCOCH(Me)O-Ph
1031	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-F ₃ CSO ₃ -Ph
1032	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO₂CCH=CHPh
1033	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nPrNHCOCH=CH-Ph
1034	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-nPrCH(Me)NHCOCH₂O-Ph
1035	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
1036	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-MeOCH₂O-Ph
1037	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-Ph
1038	Н	Н	i–Pr	H	Ph	3-tBuO ₂ CCH ₂ O-Ph
1039	H	Н	i–Pr	Н	Ph	3-HO ₂ CCH ₂ O-Ph
1040	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-nPrNHCOCH₂O-Ph
1041	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H2NC(Me) ₂ CH ₂ O ₂ CCH ₂ O-Ph
1042	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-morpholinoCOCH ₂ O-Ph
1043	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-(4-CI-Ph)-COCH ₂ O-Ph
1044	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-PhCOCH ₂ O-Ph
1045	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-(4-pyridyl)-CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1046	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph

(表2)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & O & O \\
\hline
z & N & R^4 & R^3 & [1-1]
\end{array}$$

化合物例	l R ¹	·R ²	R ³	R ⁴	Z	R
1047	Н	Н	i–Pr	H	Ph	4-CI-3-NO ₂ -Ph
1048	Н	Н	i-Pr	H	Ph	4-Cl-3-F-Ph
1049	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-CI-3-Me-Ph
1050	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-NH ₂ -4-Cl-Ph
1051	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-MeO-Ph
1052	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3−Cl−4−Me−Ph
1053	·H	Н	i–Pr	Н	Ph	4-Br-3-Cl-Ph
1054	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-Br-2-Cl-Ph
1055	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F-3-Me-Ph
1056	Н	H	i–Pr	Н	Ph	3-F-4-Me-Ph
1057	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-HO-Ph
1058	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-MeO-Ph
1059	Н	Н	iPr	Н	Ph	3-Br-4-F-Ph
1060	Н	H	i–Pr	Н	Ph	3-F-4-PhPh
1061	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO-3-I-Ph
1062	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-HO-2-I-Ph
1063	H	Н	i–Pr	H	Ph	3-l-4-MeO-Ph
1064	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-I-5-MeO-Ph
1065	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeO-3-Me-Ph
1066	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
1067	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
1068	Н	H	i-Pr	Н	Ph	4-HOC(Me) ₂ (CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
1069	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ C(CH ₂) ₄ O-3-I-Ph

1070	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ O-Ph
1071	H	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCOCH ₂ O-3-I-Ph
1072	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-MeNHCOCH₂O-Ph
1073	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1074	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1075	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOCH₂O-Ph
1076	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1077	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1078	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-iBuNHCOCH₂O-Ph
1079	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-3-I-Ph
1080	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1081	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1082	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1083	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1084	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloHexylNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1085	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
1086	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-3-I-Ph
1087	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO ₂ CCH ₂ O-3-I-Ph
1088	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
1089	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-l-4-nPrNHCO(CH ₂) ₄ O-Ph
1090	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Et ₂ NCOCH ₂ O-3-I-Ph
1091	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-nPrN(Me)COCH ₂ O-Ph
1092	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-nPrNHCOCH₂O-Ph

73

(表3)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & O & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-1]
\end{array}$$

化合物的	列R ¹	R ²	R ³	R ⁴	Z	R
1093	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1094	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1095	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1096	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
1097	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOC(Me) ₂ CH ₂ O-Ph
1098	H	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1099	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
1100	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-tBuO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1101	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1102	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-MeOCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1103	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-HO-Ph
1104	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-MeO-Ph
1105	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-methylenedioxyPh
1106	H.	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-ethylenedioxyPh
1107	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-Cl ₂ -Ph
1108	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-Me ₂ -Ph
1109	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-F ₂ -Ph
1110	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-(MeO) ₂ -Ph
1111	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-(MeO) ₂ Ph
1112	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-Me ₂ -Ph
1113	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-I ₂ -4-HO-Ph
1114	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2,4-l ₂ -5-HO-Ph
1115	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-I ₂ -4-MeO-Ph
1116	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2,4-I ₂ -5-MeO-Ph

1117	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2,4,6-Me ₃ -Ph
1118	. H	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-3,5-l ₂ Ph
1119	· H	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-l ₂ -4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1120	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-thienyl
1121	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-furyl
1122	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-pyridyl
1123	Н	Н	i-Pr	·H	Ph	2-naphthyl
1124	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-F-1-naphthyl
1125	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	dibenzothiophene-2-yl
1126	6-F	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1127	7-F	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1128	8-F	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1129	9-F	H	i-Pr	Н	Ph	Ph
1130	6-MeO	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1131	9-MeO	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1132	6-OH	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1133	9-OH	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1134	7-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1135	8-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1136	9-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1137	6-NHPh	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1138	7-Me ₂ N	Н	i-Pr	H	Ph	Ph

(表4)

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & O & O \\
\hline
z & N & R^4 & R^3 & [1-1]
\end{array}$$

化合物的	別 R ¹	R ²	R ³	R⁴	Z	R
1139	7-Me	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1140	8-Me	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
1141	7t-Bu	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
1142	8−t−Bu	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
1143	7-Br	Н	iPr	Н	Ph	Ph
1144	8-Br	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
1145	7-CI	Н	i−Pr	Н	Ph	Ph
1146	8-CI	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
1147	7-CI	8-CI	i-Pr	Н	Ph	Ph
1148	6-CI	9-CI	i-Pr	Н	Ph	Ph
1149	6-OH	9-1	i-Pr	Н	Ph	Ph
1150	Н	Н	i-Pr	Н	1,2-naphthyl	Ph
1151	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-naphthyl	Ph
1152	Н	Н	i–Pr	H	cyclohexenyl	Ph
1153	Н	Н	D-Leucine	Н	Ph	Ph
1154	Н	Н	L-Leucine	Н	Ph	Ph
1155	Н	Н	D- NorLeucine	Н	Ph	Ph
1156	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Ph	Ph
1157	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Ph	Ph
1158	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Ph	Ph
1159	Н	H	D- NorValine	Н	Ph	Ph
1160	Н	Н	L- NorValine	Н	Ph	Ph
1161	Н	Н	D-Alanine	Н	Ph	Ph

1162	Н	Н	L-Alanine	Н	Ph	Ph
1163	Н	Н	D-Arginine	Н	Ph	Ph
1164	Н	Н	L-Arginine	Н	Ph	Ph
1165	Н	Н	D-Asparagine	Н	Ph	Ph.
1166	Н	Н	L-Asparagine	Н	Ph	Ph
1167	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Ph	Ph
1168	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Ph	Ph
1169	Н	Н	D-Glutamine	Н	Ph	Ph
1170	Н	Н	L-Glutamine	Н	Ph	Ph
1171	Н	Н	D-Histidine	Н	Ph	Ph
1172	Н	Н	L-Histidine	Н	Ph	Ph
1173	H	.H	D-Methionine	Н	Ph	Ph
1174	Н	Н	L-Methionine	Н	Ph	Ph
1175	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Ph	Ph
1176	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Ph	Ph
1177	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Ph	Ph
1178	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Ph	Ph
1179	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Ph	Ph
1180	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Ph	Ph
1181	Н	Н	D-Leucine	Н	Ph	4-CI-Ph
1182	Н	Н	L-Leucine	Н	Ph	4-CI-Ph
1183	H	H	D- NorLeucine	H	Ph	4-CI-Ph

(表5)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & O & O \\
\hline
z & N & R^3 & [1-1] \\
R^1 & O & \end{array}$$

化合物例	J R ¹	R ²	R³	R⁴	Z	R
1184	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Ph	4-Cl-Ph
1185	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Ph	4-CI-Ph
1186	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Ph	4-CI-Ph
1187	Н	Н	D- NorValine	Н	Ph	4-CI-Ph
1188	Н	Н	L- NorValine	Н	Ph	4-CI-Ph
1189	Н	Н	D-Alanine	Н	Ph	4-Cl-Ph
1190	Н	Н	L-Alanine	Н	Ph	4-CI-Ph
1191	Н	Н	D-Arginine	Н	Ph	4-Cl-Ph
1192	Н	Н	L-Arginine	Ή	Ph	4-CI-Ph
1193	Н	Н	D-Asparagine	Н	Ph	4-CI-Ph
1194	Н	Н	L-Asparagine	Н	Ph	4-CI-Ph
1195	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Ph	4-CI-Ph
1196	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Ph	4-CI-Ph
1197	Н	Н	D-Glutamine	Н	Ph	4-CI-Ph
1198	Н	Н	L-Glutamine	Н	Ph	4-CI-Ph
1199	Н	Н	D-Histidine	Н	Ph	4-CI-Ph
1200	Н	Н	L-Histidine	Н	Ph	4-CI-Ph
1201	Н	Н	D-Methionine	Н	Ph	4-CI-Ph
1202	Н	Н	L-Methionine	Н	Ph	4-CI-Ph
1203	Н	Н	D-Tryptophan	H	Ph	4-CI-Ph
1204	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Ph	4-CI-Ph
1205	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Ph	4-CI-Ph
1206	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Ph	4-CI-Ph

1207	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Ph	4-CI-Ph
1208	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Ph	4-CI-Ph
1209	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	Ph
1210	Н	Н	(CH₃)₂(OH)C	Н	Ph	Ph
1211	Н	Н	CH ₃ (MeO)CH	Н	Ph	Ph
1212	Н	Н	4-HO-Ph	Н	Ph	Ph
1213	Н	Н	4-HO-3-I-Ph	Н	Ph	Ph
1214	Н	Н	4-HO-3,5-l ₂ -Ph	Н	Ph	Ph
1215	Н	Н	4-HO-3-I-PhCH ₂	Н	Ph	Ph
1216	Н	Н	4-HO-3,5- I ₂ -PhCH ₂	Н	Ph	Ph
1217	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Ph	Ph .
1218	Н	Н	4-F-PhCH ₂	Н	Ph	Ph
1219	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Ph	4-CI-Ph
1220	Н	Н	4-F-PhCH ₂	Н	Ph	4-CI-Ph
1221	Н	Н	i–Pr	Ме	Ph	4-Cl-Ph
1222	Н	Н	_. Me	Ме	Ph	Ph
1223	Н	Н	(R⁴と一緒になって)CH2=	-	Ph	Ph
1224	Н	Н	(R⁴と一緒になって)MeCH	: -	Ph	Ph
1225	Н	Н	(R⁴と一緒になって)(CH ₂)₄	-	Ph	Ph
1226	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1227	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1228	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph

(表6)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & O \\
Z & N & R^4 \\
R^3 & [1-1]
\end{array}$$

化合物例	J R	R^2	R ²	R^3	R^4	R
1229	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1230	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
1231	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
1232	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
1233	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1234	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1235	Н	Н	iPr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1236	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1237	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-cycloPentyINHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1238	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-I-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1239	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1240	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
1241	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
1242	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
1243	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
1244	Н	Н	[′] i–Pr	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
1245	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-F-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1246	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1247	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
1248	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
1249	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
1250	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH₂CH₂O-Ph

1251	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
1252	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1253	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1254	Н	H :	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1255	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-Br-4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1256	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1257	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1258	Н	Н	i-Pr	H	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1259	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1260	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1261	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1262	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1263	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1264	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1265	Н	Н	i-Pr	H	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂CH₂O-Ph
1266	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1267	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1268	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1269	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1270	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me-4-t-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
1271	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1272	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
1273	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph

(表7)

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & O & O \\
\hline
Z & N & R^3 & [I-1]
\end{array}$$

化合物例	JR ¹	R ²	R ³	R⁴	Z	R .
1274	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1275	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
1276	Н	Н	Me	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
1277	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
1278	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
1279	Н	H	Et	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
1280	Н	Н	Et	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1281	Н	Н	Et	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1282	Н	H	Et	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
1283	H	Н	Et	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
1284	Н	Н	Et	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1285	Н	Н	Et	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1286	Н	Н	Et	Н	Ph	4−i−BuNHCOCH₂O−3−Me−Ph
1287	Н	$H_{_{\mathcal{I}}}$	Pr	Н	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
1288	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1289	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
1290	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
1291	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
1292	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
1293	Н	Н	Bu	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
1294	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1295	Н	Н	Bu	H	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

4000			_			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
1296	Н	Н	Bu	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
1297	Н	Н	Bu	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
1298	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1299	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1300	Н	H	Bu	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1301	Н	Н	i–Bu	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1302	Н	Н	i–Bu	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1303	Н	Н	i-Bu	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
1304	Н	Н	i–Bu	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
1305	Н	Н	i−Bu	Н	Ph	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
1306	Н	H	i-Bu	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
1307	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1308	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1309	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1310	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
1311	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
1312	H	Н	PhCH ₂	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1313	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1314	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1315	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1316	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1317	Н	Н	i–Pr	Me	Ph	3-Cl-4-EtNHCOCH₂O-Ph
1318	Н	Н	iPr	Me	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph

(表8)

化合物例	R ¹	R ²	R ³	R⁴	Z	R
1319	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
1320	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
1321	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
1322	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4−i−PrNHCOCH₂O−3−Me−Ph
1323	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1324	Н	Н	iPr	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-MeNHCOCH₂OPh
1325	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
1326	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1327	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1328	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4−i−BuNHCOCH₂O−3−Me−Ph
1329	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1330	Н	Н	i–Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
1331	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
1332	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
1333	Н	Н	i–Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
1334	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
1335	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F-5-n-PrNHCOCH₂O-(2-pyridyl)
1336	Н	Н	i−Pr	Н	Ph	4-F-5-i-PrNHCOCH ₂₂ O-(2-pyridyl)
1337	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
1338	H	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
1339	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
1340	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH₂O-(2-pyridyl)

WO 01/14386

1341	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
1342	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-I-6-n-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
1343	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-I-6-i-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
1344	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-EtNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
1345	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
1346	Н	H	i-Pr	Н	Ph	6-EtCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
1347	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-cycloPrNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
1348	H	H.	i-Pr	Н	Ph	3-NO ₂ -4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1349	Н	Н	i-Pr	Н	₽h	3-NO ₂ -4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1350	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
1351	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
1352	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
1353	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
1354	Н	Н	i−Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
1355	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeO-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
1356	Н	H	i–Pr	Н	Ph	3-MeO-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1357	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
1358	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
1359	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
1360	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-MeO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
1361	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
1362	Н	Н	i-Pr	Н	₽h	3-HO-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1363	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph

(表9)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & O & O \\
\hline
z & N & R^3 & [1-1]
\end{array}$$

化合物例	JR ¹	R ²	R ³	R ⁴	Z	R ·
1364	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
1365	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
1366	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-HO-Ph
1367	Η.	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
1368	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
1369	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1370	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2−H₂NCH₂CH₂NHCOCH₂O−Ph
1371	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1372	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1373	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1374	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1375	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1376	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
1377	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-Cl-Ph
1378	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Ci-Ph
1379	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Cl-Ph
1380	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
1381	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Me-Ph
1382	H	Н	i-Pr	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-MePh
1383	Н	Н	i-Pr	H	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-F-Ph
1384	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
1385	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
1386	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCOCH ₂ -3-I-Ph

1387	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-MeNHCOCH ₂ -Ph
1388	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ -3-I-Ph
1389	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCOCH ₂ -Ph
1390	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOCH ₂ -Ph
1391	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
1392	Н	H	i-Pr	Н	Ph	4-tBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
1393	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4−iBuNHCOCH₂−Ph
1394	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ -3-I-Ph
1395	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ NHCOCH ₂ -Ph
1396	Н	H	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ -
1397	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH₂-3-I-Ph
1398	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ -3-I-Ph
1399	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloHexylNHCOCH₂-3-I-Ph
1400	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH₂-3-F-Ph
1401	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
1402	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
1403	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
1404	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-i-PrNHCO-3-Me-Ph
1405	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCO-3-Me-Ph
1406	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCO-3-Me-Ph
1407	Н	H	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
1408	Н	H	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
1409	['] H	H	i-Pr	H	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCH2CH2O-Ph

(表10)

化合物	列R ¹	R ²	R ³	R ⁴	Z	R
1410	Н	Н	i–Pr	Н	2,3-anthryl	4-nBuNHCOCH₂O-Ph
1411	Н	Н	i–Pr	Н	2,3-indenyl	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1412	Н	Н	i–Pr	Н	2,3-naphthyl	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1413	Н	Н	i–Pr	Н	2,3-pyrazinyl	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1414	Н	Н	i−Pr	Н	Ph	3-PhO-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1415	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	$3-PhCH_2O-4-MeO_2CNH_2CH_2NHCOCH_2O-Ph$
1416	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Ph ₂ N-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1417	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-PhCH₂CH₂N-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1418	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-PhCH₂CH₂N-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1419	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-PhSO ₃ -4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1420	H	Н	i-Pr	Н	₽h	3-Me-4-nPrNHCOCH₂S-Ph
1421	H	Н	i-Pr	Н	Ph	3-PhNHSO₂-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1422	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-PhCH ₂ CO-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1423	Н	Н	H ₂ NCO-PhCH ₂	Н	Ph	4~nPrNHCOCH₂O-Ph
1424	Н	Н	MeCO-PhCH ₂	Н	Ph	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1425	Н	Н	H ₂ NCH ₂ CH ₂	Н	Ph	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1426	Н	Н	MeO ₂ C-PhCH ₂	Н	Ph	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1427	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
1428	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1429	Н	Н	(3-Pyridyl)CH ₂	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
1430	Н	Н	iPr	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ O-3-CH ₂ =CH-Ph
1431	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ O-3-(2-Pyridyl)-Ph
1432	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ O-3-(3-Pyridyl)-Ph
1433	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ O-3-(4-Pyridyl)-Ph
1434	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-Ph-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1435	Н	Н	i⊢Pr	Н	Ph	3-Et-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1436	Н	Н	i−Pr	H	Ph	3-n-Bu-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
1437	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-MeO-6-Me-Ph
1438	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-HO-6-Me-Ph
1439	<u>H</u>	Н	i-Pr	Н	Ph	6-Me-3-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph

(表11)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
z & N & R^4 & R^3 & [1-2]
\end{array}$$

化合物例	∮R¹	R ²	R ³	R ⁴	R ⁵	Z	R
2001	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-MeO-Ph
2002	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2003	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-NH ₂ -Ph
2004	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F-Ph
2005	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Et ₂ N-Ph
2006	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2007	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO-Ph
2008	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-Ph
2009	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO-Ph
2010	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-NH ₂ -Ph
2011	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeO-Ph
2012	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Me-Ph
2013	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me-Ph
2014	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-Ph
2015	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO ₂ CCH ₂ O-Ph
2016	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph
2017	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph
2018	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-Ph
2019	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-Ph
2020	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HOC(Me) ₂ (CH ₂) ₂ O-Ph
2021	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-PhCH ₂ O-Ph
2022	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
2023	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-Ph

2024	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrNHCOCH₂O-Ph
2025	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ O-Ph
2026	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2027	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-Ph
2028	Н	Н	i−P r	Н	Н	Ph	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-Ph
2029	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO₂CCH(Me)O-Ph
2030	Н	Н	i-Pr	Н	H.	Ph	4-nPrNHCOCH(Me)O-Ph
2031	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F ₃ CSO ₃ -Ph
2032	·H	Н	i-Pr	Ĥ	Н	Ph	4-tBuO₂CCH=CHPh
2033	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrNHCOCH=CH-Ph
2034	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrCH(Me)NHCOCH₂O-Ph
2035	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2036	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeOCH ₂ O-Ph
2037	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-Ph
2038	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph	3-tBuO₂CCH₂O-Ph
2039	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO₂CCH₂O-Ph
2040	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2041	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-H2NC(Me) ₂ CH ₂ O ₂ CCH ₂ O-Ph
2042	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-morpholinoCOCH ₂ O-Ph
2043	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-(4-CI-Ph)-COCH₂O-Ph
2044	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-PhCOCH₂O-Ph
2045	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-(4-pyridyl)-CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2046	Н	Н	i−Pr	Н	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2047	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-CI-3-NO ₂ -Ph

(表12)

/I. A. N. N.	N — 1	-2	_3	4	-5	
化合物例		R ²	R ³	R⁴	R ⁵	Z R
2048	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-CI-3-F-Ph
2049	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-CI-3-Me-Ph
2050	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-NH ₂ -4-CI-Ph
2051	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Cl-4-MeO-Ph
2052	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Cl-4-Me-Ph
2053	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-Br-3-CI-Ph
2054	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-Br-2-CI-Ph
2055	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 4-F-3-Me-Ph
2056	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 3-F-4-Me-Ph
2057	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-HO-Ph
2058	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-MeO-Ph
2059	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-F-Ph
2060	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 3-F-4-PhPh
2061	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph 4-HO-3-I-Ph
2062	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 5-HO-2-I-Ph
2063	Н	Н	i−Pr	H	Н	Ph 3-I-4-MeO-Ph
2064	Н	H	i−Pr	Н	Н	Ph 2-I-5-MeO-Ph
2065	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-MeO-3-Me-Ph
2066	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-HO(CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
2067	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-HO(CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
2068	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph $4-HOC(Me)_2(CH_2)_2O-3-I-Ph$
2069	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph $4-tBuO_2C(CH_2)_4O-3-I-Ph$
2070	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-I-4-PhCH ₂ O-Ph

2071	Н	Н	i-Pr	H	Н	Ph	4-H ₂ NCOCH ₂ O-3-I-Ph
2072	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
2073	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
2074	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
2075	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph	3-I-4-iPrNHCOCH ₂ O-Ph
2076	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-nBuNHCOCH₂O-3-I-Ph
2077	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
2078	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-iBuNHCOCH₂O-Ph
2079	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-3-I-Ph
2080	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2081	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2082	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
2083	H	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-3-I-Ph
2084	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloHexylNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
2085	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
2086	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-3-I-Ph
2087	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-HO ₂ CCH ₂ O-3-I-Ph
2088	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
2089	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCO(CH ₂) ₄ O-Ph
2090	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-Et ₂ NCOCH ₂ O-3-I-Ph
2091	Н	Н	i-Pr	H	Н	Ph	3-I-4-nPrN(Me)COCH₂O-Ph
2092	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2093	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2094	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph

(表13)

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
z & N & R^4 & R^3 & [1-2]
\end{array}$$

化合物例	引R ¹	R ²	R^3	R ⁴	R ⁵	Z	R
2095	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2096	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
2097	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOC(Me) ₂ CH ₂ O-Ph
2098	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2099	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
2100	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-tBuO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2101	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2102	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-MeOCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2103	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-HO-Ph
2104	Н	Н	i~Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-MeO-Ph
2105	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph	3,4-methylenedioxyPh
2106	H	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3,4-ethylenedioxyPh
2107	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-Cl ₂ -Ph
2108	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-Me ₂ -Ph
2109	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-F ₂ -Ph
2110	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3,4-(MeO) ₂ -Ph
2111	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3,5-(MeO) ₂ -Ph
2112	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-Me ₂ -Ph
2113	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-l ₂ -4-HO-Ph
2114	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2,4-l ₂ -5-HO-Ph
2115	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-I ₂ -4-MeO-Ph
2116	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	2,4-I ₂ -5-MeO-Ph
2117	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2,4,6-Me ₃ -Ph
2118	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-3,5-l ₂ Ph
		• •		• •	• •		

2119	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-l ₂ -4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
2120	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-thienyl
2121	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-furyl
2122	Н	Н	i-Pr	H	Н	Ph	3-pyridyl
2123	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-naphthyl
2124	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	5-F-1-naphthyl
2125	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	dibenzothiophene-2-yl
2126	6-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2127	7-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2128	8-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2129	9-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2130	6-MeO	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2131	9-MeO	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2132	6-OH	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
2133	9-OH	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
2134	$7-NO_2$	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2135	8-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2136	$9-NO_2$	Н	i-Pr	Н	H	Ph	Ph
2137	6-NHPh	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2138	7-Me ₂ N	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2139	7−Me	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2140	8−Me	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2141	7-t-Bu	Н	i-Pr	H	Н	Ph	Ph

(表14)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-2]
\end{array}$$

							
<u>化合物例</u>	R ¹	R ²	R ³	R ⁴	R ⁵	Z	R
2142	8-t-Bu	H	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2143	7–Br	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
2144	8-Br	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
2145	7-CI	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
2146	8-CI	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
2147	7-CI	8-CI	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
2148	6-CI	9-CI	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph ·
2149	6-OH	9-1	i−Pr	Н	Н	Ph	Ph
2150	Н	Н	i–Pr	Н	Н	1,2-naphthyl	Ph
2151	Н	Н	i–Pr	H	Н	2,3-naphthyl	Ph
2152	Н	Н	i–Pr	Н	Н	cyclohexenyl	Ph
2153	Н	Н	D-Leucine	Н	Н	Ph	Ph
2154	Н	·H	L-Leucine	Н	Н	Ph	Ph
2155	Н	Н	D- NorLeucine	Н	Н	Ph	Ph
2156	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Н	Ph	Ph
2157	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Н	Ph	Ph
2158	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Н	Ph	Ph
2159	Н	Н	D- NorValine	Н	Н	Ph	Ph
2160	Н	Н	L- NorValine	Н	H	Ph	Ph
2161	Н	Н	D-Alanine	Н	Н	Ph	Ph
2162	Н	Н	L-Alanine	Н	Н	Ph	Ph
2163	· H	Н	D-Arginine	Н	Н	Ph	Ph
2164	Н	Н	L-Arginine	Н	Н	Ph	Ph

2165	Н	Н	D-Asparagine	Н	Н	Ph	Ph
2166	H	H	• -				
			L-Asparagine	Н	Н	Ph	Ph
2167	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	Ph
2168	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	Ph
2169	Н	Н	D-Glutamine	Н	Н	Ph	Ph
2170	Н	Н	L-Glutamine	Н	Н	Ph	Ph
2171	Н	Н	D-Histidine	Н	Н	Ph	Ph
2172	Н	Н	L-Histidine	Н	Н	Ph	Ph
2173	Н	Н	D-Methionine	Н	Н	Ph	Ph
2174	Н	H	L-Methionine	Н	Н	Ph	Ph
2175	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Н	Ph	Ph
2176	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Н	Ph	Ph
2177	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Н	Ph	Ph
2178	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Н	Ph	Ph
2179	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Н	Ph	Ph
2180	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Н	Ph	Ph
2181	Н	Н	D-Leucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2182	Н	Н	L-Leucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2183	Н	Н	D- NorLeucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2184	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2185	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2186	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Н	Ph	4~CI-Ph
2187	<u>H</u>	<u>H</u>	D- NorValine	Н	H	Ph	4-CI-Ph

(表15)

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
Z & N & R^4 & [1-2]
\end{array}$$

化合物例	<u>∥</u> R¹"	R ²	R ³	R ⁴	R ⁵	Z	R
2188	Н	Н	L− NorValine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2189	Н	Н	D-Alanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2190	Н	Н	L-Alanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2191	Н	Н	D-Arginine	Н	Н	Ph	4-Cl-Ph
2192	Н	Н	L-Arginine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2193	Н	Н	D-Asparagine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2194	Н	Н	L-Asparagine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2195	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2196	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Η	Ph	4-CI-Ph
2197	Н	Н	D-Glutamine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2198	Н	H	L-Glutamine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2199	Н	Н	D-Histidine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2200	Н	Н	L-Histidine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2201	Н	Н	D-Methionine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2202	Н	Н	L-Methionine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2203	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2204	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2205	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Н	Ph ·	4-CI-Ph
2206	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2207	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2208	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2209	H	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	Ph
2210	Н	Н	(CH ₃) ₂ (OH)C	Н	Н	Ph	Ph

2211	Н	Н	CH ₃ (MeO)CH	Н	Н	Ph	Ph
2212	Н	Н	4-HO-Ph	Н	Н	Ph	Ph
2213	Н	Н	4-HO-3-I-Ph	Н	Н	Ph	Ph
2214	Η.	Н	4−HO−3,5−l ₂ −Ph	Н	Н	Ph	Ph
2215	Н	Н	4-HO-3-I-PhCH ₂	Н	Н	Ph	Ph
2216	Н	Н	4-HO-3,5- I ₂ -PhCH ₂	Н	Н	Ph	Ph
2217	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Н	Ph	Ph
2218	H	Н	4−F−PhCH ₂	Н	Н	Ph	Ph
2219	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2220	Н	Н	4−F−PhCH ₂	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
2221	Н	Н	i–Pr	Me	Н	Ph	4-CI-Ph
2222	Н	Н	Ме	Me	Н	Ph	Ph
2223	Н	Н	(R⁴と一緒になって)CH₂=	-	Н	Ph	Ph
2224	Н	Н	(R ⁴ と一緒になって)MeCH=	-	Н	Ph	Ph
2225	Н	Н	(R⁴と一緒になって)(CH₂)₄	-	Н	Ph	Ph
2226	н	·H	i-Pr	Н	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH₂CH₂O-Ph
2227	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2228	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2229	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2230	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2231	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2232	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH₂O-Ph
2233	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH₂O-3-Me-Ph

(表16)

R²	R ³	R ⁴	R ⁵	Z	R
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
Н	i-Pr	Н	H	Ph	3-F-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
Н	iPr	Н	Н	Ph	3-Br-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
		H i-Pr	H i-Pr H	H i-Pr H H	H i-Pr H H Ph

WO 01/14386

86/1

PCT/JP00/05723

2257	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2258	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2259	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2260	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2261	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2262	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2263	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2264	Н	Н	i~Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2265	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2266	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2267	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2268	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2269	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2270	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me-4-t-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
2271	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2272	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
2273	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2274	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2275	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2276	Н	ŀΗ	Ме	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2277	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph	3−Cl−4−cycloPrNHCOCH ₂ O−Ph
2278	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
2279	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph

(表17)

<u>化合物例</u>	R ¹	R ²	R ³	R ⁴	R ⁵	Z	R
2280	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2281	H	Н	Et	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH₂O-3-Me-Ph
2282	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2283	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	3−Me−4−n−BuNHCOCH₂O−Ph
2284	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2285	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2286	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4−i−BuNHCOCH₂O−3−Me−Ph
2287	Н	H·	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2288	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2289	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2290	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2291	Н	H	Pr	Н	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
2292	H	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-Ph
2293	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2294	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH₂O-3-Me-Ph
2295	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2296	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2297	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph
2298	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2299	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2300	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4−i−BuNHCOCH₂O−3−Me−Ph
2301	Н	Н	i-Bu	H	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2302	Н	Н	i-Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2303	Н	Н	i-Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH₂O-Ph
							•

2304	Н	Н	i–Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2305	Н	Н	i-Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
2306	Н	Н	i-Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-Ph
2307	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2308	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2309	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2310	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2311	Н	Н	PhCH ₂	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph
2312	H	Н	PhCH ₂	H	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2313	Н	Н	PhCH ₂	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2314	Н	Н	PhCH ₂	Н	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2315	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2316	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2317	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2318	Н	Н	i–Pr	Me	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2319	Н	Н	i–Pr	Ме	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
2320	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
2321	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2322	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2323	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2324	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
2325	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph

(表18)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
Z & N & Q \\
R^4 & R^3 & [1-2]
\end{array}$$

化合物例	∮R¹	R ²	R ³	R ⁴	R ⁵	Z	· R
2326	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2327	Η.	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2328	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2329	Н	Н	i-Pr	Η,	Н	2,3-Pyridyl	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2330	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2331	H	Н	i–Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2332	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2333	Н	Н	i–Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
2334	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
2335	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-F-5-n-PrNHCOCH ₂ O-(2-pyridyl)
2336	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-F-5-i-PrNHCOCH ₂₂ O-(2-pyridyl)
2337	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
2338	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
2339	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtGOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
2340	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH ₂ O-(2-pyridyl)
2341	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH₂O-3-F-(2-pyridyl)
2342	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	5-l-6-n-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
2343	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	5-l-6-i-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
2344	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	6-EtNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
2345	Н	Н	i–Pr	Н	H	Ph	6-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
2346	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	6-EtCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
2347	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	6-cycloPrNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
2348	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-NO ₂ -4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2349	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-NO ₂ -4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph

WO 01/14386

2350	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
2351	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
2352	H	Η.	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
2353	Н	Н	i-Pr	Н	٠Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
2354	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
2355	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2356	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2357	Н	Н	i-Pr	Н	Н	· Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
2358	Н	Н	i-Pr	H	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
2359	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
2360	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
2361	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
2362	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2363	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph.	3-HO-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2364	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
2365	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
2366	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-HO-Ph
2367	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO-4-i-BuNHCOCH ₂ O-Ph
2368	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH₂O-3-HO-Ph
2369	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2370	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2371	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph

(表19)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-2]
\end{array}$$

n -							
化合物例	∥R¹	R ²	R ³	R⁴	R^5	Z	R
2372	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2373	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2374	Н	Н	i-Pr	Н	H.	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2375	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2376	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
2377	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-CI-Ph
2378	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-CI-Ph
2379	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-CI-Ph
2380	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2381	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Me-Ph
2382	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-MePh
2383	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-F-Ph
2384	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
2385	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
2386	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-H ₂ NCOCH ₂ -3-I-Ph
2387	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-MeNHCOCH₂-Ph
2388	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ -3-I-Ph
2389	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCOCH ₂ -Ph
2390	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOCH ₂ -Ph
2391	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
2392	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
2393	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ -Ph
2394	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ -3-I-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

2395	Н	Н	i–Pr	H	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ NHCOCH ₂ -Ph
2396	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ -Ph
2397	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ -3-I-Ph
2398	Н	Н	i~Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ -3-I-Ph
2399	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloHexyINHCOCH ₂ -3-I-Ph
2400	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ -3-F-Ph
2401	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
2402	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
2403	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
2404	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCO-3-Me-Ph
2405	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCO-3-Me-Ph
2406	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCO-3-Me-Ph
2407	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
2408	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
2409	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCH ₂ CH ₂ O-Ph
2410	Н	Н	i-Pr	Н	Me	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2411	Н	Н	i-Pr	Н	Ме	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2412	Н	Н	i-Pr	Н	Me	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2413	Н	Н	i–Pr	Н	Me	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2414	Н	Н	i–Pr	Н	Ме	Ph	3−Cl−4−cycloPrNHCOCH ₂ O−Ph
2415	Н	Н	i–Pr	Н	Me	Ph	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
2416	Н	Н	i-Pr	Н	Et	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2417	Н	Н	i–Pr	Н	Et	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

90

(表20)

					•	
化合物例	R^1	R ²	R ³	R ⁴ R ⁵	Z	R
2418	Н	Н	i-Pr	H Et	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2419	Н	Н	i-Pr	H Et	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2420	Н	Н	i-Pr	H Et	Ph	3−Me−4−n−BuNHCOCH ₂ O−Ph
2421	Н	Н	i–Pr	H Et	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2422	Н	Н	i−Pr	H Et	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2423	Н	Н	i-Pr	H Et	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2424	Н	H	i-Pr	H Ac	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2425	Н	Н	iPr	H Ac	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2426	Н	Н	i-Pr	H Ac	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2427	Н	Н	i-Pr	H Ac	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2428	Н	Н	j−Pr	H Ac	Ph	3−Cl−4−cycloPrNHCOCH₂O−Ph
2429	Н	ͺH	i-Pr	H Ac	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
2430	Н	Н	i–Pr	н он	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2431	Н	Н	i–Pr	н он	Ph	4−i−PrNHCOCH₂O−3−Me−Ph
2432	Н	H	i–Pr	н он	Ph	4-EtNHCOCH₂O-3-Me-Ph
2433	Н	Н	i–Pr	н он	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2434	Н	Н	i-Pr	н он	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph
2435	Н	Н	i-Pr	н он	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2436	Н	Н	i-Pr	н он	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2437	Н	Н	i-Pr	н он	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2438	Н	Н	i-Pr	H OMe	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2439	Н	Н	i-Pr	H OMe	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
2440	Н	Н	i-Pr	H OMe	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph

PCT/JP00/05723

2441	Н	Н	i-Pr	H OMe	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2442	Н	Н	i–Pr	H OMe	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
2443	Н	Н	i-Pr	H OMe	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
2444	Н	Н	i-Pr	H OEt	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2445	Н	Н	i-Pr	H OEt	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2446	Н	Н	i–Pr	H OEt	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2447	Н	Н	i-Pr	H OEt	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2448	Н	Н	i–Pr	H OEt	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
2449	Н	Н	i–Pr	H OEt	·Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2450	Н	Н	i-Pr	H OEt	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2451	Н	Н	i-Pr	H OEt	Ph	4−i−BuNHCOCH₂O−3−Me−Ph
2452	Н	Н	i-Pr	H Pr	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2453	Н	Н	i-Pr	H Pr	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
2454	Н	H	i-Pr	H Pr	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
2455	Н	Н	i-Pr	H Pr	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
2456	Н	Н	i–Pr	H Pr	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
2457	Н	Н	i–Pr	H Pr	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH₂O-Ph
2458	Н	Н	i–Pr	H i-Pr	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
2459	Н	Н	i–Pr	H i-Pr	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2460	Н	Н	i–Pr	H i-Pr	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
2461	Н	Н	i-Pr	H i-Pr	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
2462	Н	Н	i-Pr	H i-Pr	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
2463	Н	Н	i-Pr	H i-Pr	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

[1-2]
C

(表21)

差 替 え 用 紙 (規則26)

(表22)

化合物例	R^1	R^2	R ³	R^4	R^6	Z	R		
3001	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-MeO-Ph		
3002	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph		
3003	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2−NH ₂ −Ph		
3004	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F-Ph		
3005	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Et ₂ N-Ph		
3006	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-CI-Ph		
3007	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO-Ph		
3008	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-Ph		
3009	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO-Ph		
3010	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-NH ₂ -Ph		
3011	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeO-Ph		
3012	Н	Н	i-Pr	Н	Н	'Ph	4-Me-Ph		
3013	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3−Me−Ph		
3014	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-Ph		
3015	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO₂CCH₂O-Ph		
3016	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph		
3017	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph		
3018	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-Ph		
3019	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-Ph		
3020	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HOC(Me) ₂ (CH ₂) ₂ O-Ph		
3021	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-PhCH ₂ O-Ph		
3022	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeNHCOCH₂O-Ph		
3023	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-Ph		

3024	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
3025	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nBuNHCOCH₂O-Ph
3026	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3027	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-Ph
3028	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-Ph
3029	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH(Me)O-Ph
3030	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrNHCOCH(Me)O-Ph
3031	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F ₃ CSO ₃ -Ph
3032	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH=CHPh
3033	H	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrNHCOCH=CH-Ph
3034	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-nPrCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3035	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3036	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeOCH₂O-Ph
3037	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-Ph
3038	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	3-tBuO ₂ CCH ₂ O-Ph
3039	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO ₂ CCH ₂ O-Ph
3040	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
3041	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-H2NC(Me) ₂ CH ₂ O ₂ CCH ₂ O-Ph
3042	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-morpholinoCOCH ₂ O-Ph
3043	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-(4-Cl-Ph)-COCH ₂ O-Ph
3044	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-PhCOCH ₂ O-Ph
3045	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-(4-pyridyl)-CH ₂ NHCOCH ₂ O-
3046	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3047	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Cl-3-NO ₂ -Ph

(表23)

化合物例	R^1	R^2	R^3	R ⁴	R^6	Z	R
3048	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-CI-3-F-Ph
3049	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Cl-3-Me-Ph
3050	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-NH₂-4-Cl-Ph
3051	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-MeO-Ph
3052	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Cl-4-Me-Ph
3053	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Br-3-Cl-Ph
3054	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-Br-2-Cl-Ph
3055	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F-3-Me-Ph
3056	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph	3-F-4-Me-Ph
3057	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-HO-Ph
3058	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-MeO-Ph
3059	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-F-Ph
3060	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-PhPh
3061	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO-3-I-Ph
3062	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	5-HO-2-I-Ph
3063	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-MeO-Ph
3064	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-I-5-MeO-Ph
3065	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-MeO-3-Me-Ph
3066	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
3067	Н	Н	iPr	Н	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
3068	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-HOC(Me) ₂ (CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
3069	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	$4-tBuO_2C(CH_2)_4O-3-I-Ph$
3070	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ O-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

```
3071
        Н
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-H<sub>2</sub>NCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3072
                 i-Pr
        Н
             Н
                        H
                             Н
                                  Ph 3-I-4-MeNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3073
        Н
                 i-Pr
             Н
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-EtNHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3074
        Н
             Н
                 i-Pr
                         H
                             Н
                                  Ph 3-I-4-nPrNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3075
        Н
             Н
                 i-Pr
                         Н
                             Н
                                  Ph 3-I-4-iPrNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3076
                 i-Pr
        Н
             Н
                         Н
                             Η
                                  Ph 4-nBuNHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3077
        Н
             H
                 i-Pr
                         Н
                             Н
                                  Ph 4-tBuNHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3078
        H \cdot H
                 i-Pr
                         Н
                             H
                                  Ph 4-iBuNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3079
                 i-Pr
        Н
             Н
                         Н
                             Н
                                  Ph 4-tBuO<sub>2</sub>CCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3080
                 i-Pr
        Н
             Н
                        Н
                                  Ph 3-I-4-PhCH<sub>2</sub>NHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
                             Н
3081
        Н
             Н
                 i-Pr
                         H
                             Н
                                  Ph 3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH<sub>2</sub>NHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3082
                 i-Pr
        Н
             Н
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-cycloPrNHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3083
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
        Н
                                  Ph 4-cycloPentyINHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3084
                 i-Pr
        Н
             Н
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-cycloHexyINHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3085
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-cycloPrNHCOCH2O-3-F-Ph
3086
                                  Ph 4-Me(CH<sub>2</sub>)<sub>9</sub>NHCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
3087
                             Н
             Н
                 i-Pr
                        Н
                                  Ph 4-HO<sub>2</sub>CCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3088
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-N_3(CH_2)_3O-3-I-Ph
        Н
3089
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
                                  Ph 3-I-4-nPrNHCO(CH<sub>2</sub>)<sub>4</sub>O-Ph
3090
                 i-Pr
        Н
             Н
                        Н
                             Н
                                  Ph 4-Et<sub>2</sub>NCOCH<sub>2</sub>O-3-I-Ph
3091
                             H
        Н
             Н
                 i-Pr
                        Н
                                  Ph 3-I-4-nPrN(Me)COCH<sub>2</sub>O-Ph
3092
        Н
             Н
                 i-Pr
                        Н
                             Н
                                  Ph 3-CI-4-nPrNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3093
        Н
             Н
                 i-Pr
                        H
                             H
                                  Ph 3-Br-4-nPrNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
3094
                 i-Pr
                        Н
                             Н
                                  Ph 3-F-4-nPrNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph
        Н
             Н
```

94

(表24)

化合物例	R^1	R^2	R ³	R^4	R^6	Z	R
3095	H		i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
3096	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
3097	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOC(Me) ₂ CH ₂ O-Ph
3098	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-Br-4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3099	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
3100	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-tBuO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
3101	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
3102	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-MeOCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3103	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-HO-Ph
3104	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-MeO-Ph
3105	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-methylenedioxyPh
3106	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-ethylenedioxyPh
3107	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-Cl ₂ -Ph
3108	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-Me ₂ -Ph
3109	H	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-F ₂ -Ph
3110	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,4-(MeO) ₂ -Ph
3111	Н	Н	i-Pr	H	H	Ph	3,5-(MeO) ₂ -Ph
3112	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-Me ₂ -Ph
3113	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-I ₂ -4-HO-Ph
3114	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2,4-l ₂ -5-HO-Ph
3115	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3,5-l ₂ -4-MeO-Ph
3116	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2,4-l ₂ -5-MeO-Ph
3117	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	2,4,6-Me ₃ -Ph

3118	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-HO(CH ₂) ₃ O-3,5-I ₂ Ph
3119	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3,5-l ₂ -4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
3120	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 2-thienyl
3121	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 2-furyl
3122	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-pyridyl
3123	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 2-naphthyl
3124	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 5-F-1-naphthyl
3125	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph dibenzothiophene-2-yl
3126	6-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3127	7-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3128	8-F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3129	9F	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3130	6-MeO	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3131	9-MeO	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3132	6-OH	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3133	9-OH	Н	i-Pr	Н	Η	Ph Ph
3134	7-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3135	8-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3136	9-NO ₂	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3137	6-NHPh	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3138	7-Me ₂ N	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3139	7−Me	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3140	8-Me	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph
3141	7tBu	Н	i-Pr	Н	Н	Ph Ph

(表25)

化合物例	R ¹	R ²	R ³	R⁴	R ⁶	Z	R
3142	8-t-Bu	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
3143	7-Br	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
3144	8-Br	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
3145	7-CI	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
3146	8-Cl	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
3147	7-CI	8-CI	i–Pr	Н	Н	Ph	Ph
3148	6-Cl	9-CI	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
3149	6-OH	9-1	i-Pr	Н	Н	Ph	Ph
3150	Н	Н	i-Pr	Н	Н	1,2-naphthyl	Ph
3151	Н	Н	i–Pr	Н	Н	2,3-naphthyl	Ph
3152	Н	Н	iPr	Н	Н	cyclohexenyl	Ph
3153	Н	Н	D-Leucine	Н	Н	Ph	Ph
3154	Н	Н	L-Leucine	Н	Н	Ph	Ph
3155	Н	Н	D- NorLeucine	H	Н	Ph	Ph
3156	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Н	Ph	Ph
3157	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Н	Ph	Ph
3158	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Н	Ph	Ph
3159	Н	H	D- NorValine	Н	Н	Ph	Ph
3160	Н	Н	L- NorValine	Н	Н	Ph	Ph
3161	Н	Н	D-Alanine	Н	Н	Ph	Ph
3162	Н	Н	L-Alanine	Н	Н	Ph	Ph
3163	Н	Н	D-Arginine	Н	Н	Ph	Ph
3164	Н	Н	L-Arginine	Н	Н	Ph	Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

3165	Н	Н	D-Asparagine	Н	Н	Ph	Ph
3166	Н	Н	L-Asparagine	Н	Н	Ph	Ph
3167	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	Ph
3168	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	Ph
3169	Н	Н	D-Glutamine	Н	Н	Ph	Ph
3170	Н	Н	L-Glutamine	Н	Н	Ph	Ph
3171	Н	Н	D-Histidine	Н	Н	Ph	Ph
3172	Н	Н	L-Histidine	Н	Н	Ph	Ph
3173	Н	Н	D-Methionine	Н	Н	Ph	Ph
3174	Н	Н	L-Methionine	Н	Н	Ph	Ph
3175	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Н	Ph	Ph
3176	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Н	Ph	Ph
3177	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Н	Ph	Ph
3178	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Н	Ph	Ph
3179	Н	Н	Homo Phenylalar	Н	Н	Ph	Ph
3180	Н	Н	Homo Phenylalar	Н	Н	Ph	Ph
3181	Н	Н	D-Leucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3182	Н	Н	L-Leucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3183	Н	Н	D- NorLeucine	Н	Н	Ph	4-Cl-Ph
3184	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3185	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3186	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3187	Н	H	D- NorValine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph

(表26)

WO 01/14386

化合物例	R^1	R ²	R ³	R⁴	R^6	Z	R
3188	Н	Н	L- NorValine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3189	Н	Н	D-Alanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3190	Н	Н	L-Alanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3191	Н	Н	D-Arginine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3192	Н	Н	L-Arginine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3193	Н	Н	D-Asparagine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3194	Н	Н	L-Asparagine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3195	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3196	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3197	Н	Н	D-Glutamine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3198	Н	Н	L-Glutamine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3199	Н	Н	D-Histidine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3200	Н	Н	L-Histidine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3201	Н	Н	D-Methionine	Н	H·	Ph	4-CI-Ph
3202	Н	Н	L-Methionine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3203	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3204	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3205	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3206	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3207	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3208	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3209	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	Ph
3210	Н	Н	$(CH_3)_2(OH)C$	Н	Н	Ph	Ph

3	211	Н	Н	CH₃(MeO)CH	Н	Н	Ph	Ph
3	212	Н	Н	4-HO-Ph	Н	Н	Ph	Ph
3	213	Н	Н	4-HO-3-I-Ph	Н	Н	Ph	Ph
3	214	Н	Н	4-HO-3,5-l ₂ -Ph	Н	Н	Ph	Ph
3	215	Н	Н	4-HO-3-I-PhCH ₂	Н	Н	Ph	Ph
3	216	Н	Н	4-HO-3,5- I ₂ -PhCH ₂	Н	Н	Ph	Ph
3	217	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Н	Ph	Ph
3	218	Н	Н	4-F-PhCH ₂	Н	Н	Ph	Ph
3	219	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3	220	Н	Н	4-F-PhCH ₂	Н	Н	Ph	4-CI-Ph
3	221	Н	Н	i - Pr	Ме	Н	Ph	4-CI-Ph
3	222	Н	Н	Me	Ме	Н	Ph	Ph
3	223	Н	Н	(R⁴と一緒になって)CH2=	-	Н	Ph	Ph
3	224	Н	Н	(R⁴と一緒になって)MeCH=	-	Н	Ph	Ph
3	225	Н	Н	(R⁴と一緒になって)(CH2)4	-	Н	Ph	Ph
3	226	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3	227	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3	228	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3	229	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3	230	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3	231	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3	232	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3	233	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

(表27)

		,				
化合物例	<u> R'</u>	R^2	R ³	R [#]	R⁵	.Z R
3234	Н	Н	i–Pr	Н	H	Ph 4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3235	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3236	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-cycloPrNHCOCH2CH2O-Ph
3237	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3238	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-I-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3239	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-I-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3240	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
3241	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
3242	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph 4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
3243	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
3244	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-cycloPentyINHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
3245	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-F-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3246	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-F-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3247	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
3248	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
3249	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
3250	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-F-4-i-BuNHCOCH2CH2O-Ph
3251	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph 4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
3252	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3253	Н	\mathbf{H}^{\cdot}	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3254	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3255	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Br-4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3256	Н	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 3-GI-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph

3257	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Cl-4-i-PrNHCOCH2CH2O-Ph
3258	Н	Н	i–Pr	Н	Н	2 - 2
		- •				Ph 3-Cl-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3259	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Cl-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3260	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3261	H	Н	i–Pr	Н	Н	Ph 3-Cl-4-cycloPentyINHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3262	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3263	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3264	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3265	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Me-4-MeNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3266	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3267	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3268	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3269	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3270	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 3-Me-4-t-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
3271	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3272	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph 4-cycloPentyINHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
3273	Н	Н	Me	Н	Н	Ph 3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3274	Н	Н	Me	Н	Н	Ph 3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3275	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph 3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3276	Н	Н	Me	Н	Н	Ph 3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3277	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph 3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3278	Н	Н	Ме	Н	Н	Ph 3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
3279	Н	Н	Et	Н	Н	Ph 3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph

(表28)

化合物例	IR ^T	R^2	R ³	R⁴	R ⁶	Z	R
3280	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3281	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3282	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
3283	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
3284	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3285	Н	Н	Et	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3286	Н	Н	. Et	Н	Н	Ph	4−i−BuNHCOCH ₂ O−3−Me−Ph
3287	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3288	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3289	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3290	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3291	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3292	Н	Н	Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
3293	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3294	Н	Н	Bu	Н	H	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3295	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3296	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
3297	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph
3298	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3299	Н	H	Bu	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3300	Н	Н	Bu	Н	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3301	Н	Н	i–Bu	Н	Н	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3302	Н	Н	i-Bu	Н	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph

WO 01/14386

98/1

PCT/JP00/05723

3303	Н	Н	i–Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3304	Н	Н	i–Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3305	Н	Н	i–Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3306	Н	Н	i–Bu	Н	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-Ph
3307	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3308	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3309	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3310	Н	Н	t-Bu	Н	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
3311	Н	Н	PhCH ₂	Н	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
3312	Н	Н	PhCH ₂	Н	H	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3313	Н	Н	PhCH ₂	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3314	Н	Н	PhCH ₂	Н	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3315	Н	Н	i–Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3316	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3317	Н	Н	i–Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3318	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3319	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3320	Н	Н	i-Pr	Ме	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-Ph
3321	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3322	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3323	Н	Н	i–Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3324	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
3325	Н	Н	i-Pr	H	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph

(表29)

化合物例	IR'	R ²	R³	R ^⁴	Rº	Z	R
3326	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3327	Н	Н	i-Pr	Н	H	2,3-Pyridyl	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3328	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3329	Н	Н	i-Pr	Н	Н	2,3-Pyridyl	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3330	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3331	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3332	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3333	Н	Н	i-Pr	H	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3334	Н	Н	i-Pr	Н	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
3335	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F-5-n-PrNHCOCH ₂ O-(2-pyridyl)
3336	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-F-5-i-PrNHCOCH ₂₂ O-(2-pyridyl)
3337	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
3338	Н	Н	i-Pr	H	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
3339	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
3340	H	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH ₂ O-(2-pyridyl)
3341	Н	H	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
3342	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	5-l-6-n-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
3343	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	5-l-6-i-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
3344	Н	Н	i-Pr	Н	H	Ph	6-EtNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
3345	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	6-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
3346	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	6-EtCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
3347	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	6-cycloPrNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
3348	Н	Н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-NO ₂ -4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph

3349	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-NO ₂ -4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3350	н н	i-Pr	Н	H	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
3351	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
3352	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
3353	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
3354	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
3355	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3356	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3357	н н	i-Pr	Н	Н	· Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
3358	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
3359	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
3360	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
3361	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
3362	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3363	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-HO-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3364	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
3365	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
3366	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-HO-Ph
3367	н н	i−Pr	Н	Н	Ph	3-HO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
3368	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-HO-Ph
3369	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3370	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3371	НН	i-Pr	H	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph

(表30)

化合物例R ¹ R	2 R 3	R ⁴	R ⁶	Z	R
3372 H F	l i-Pr	Н	H	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3373 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3374 H H	l i-Pr	Н	Н	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3375 H H	l i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3376 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
3377 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-Cl-Ph
3378 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Cl-Ph
3379 H F	i-Pr	Н	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Cl-Ph
3380 H F	l i-Pr	Н	H	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3381 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Me-Ph
3382 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-MePh
3383 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-F-Ph
3384 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
3385 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
3386 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	4-H ₂ NCOCH ₂ -3-I-Ph
3387 H F	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-MeNHCOCH ₂ -Ph
3388 H F	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ -3-I-Ph
3389 H F	i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCOCH ₂ -Ph
3390 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOCH₂-Ph
3391 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
3392 H F	i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuNHCOCH ₂ -3-l-Ph
3393 H F	i-Pr	Н	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ -Ph
3394 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ -3-I-Ph
3395 H F	l i-Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ NHCOCH ₂ -Ph

3396	н н	i−Pr	Н	Н	Ph	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ -Ph
3397	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ -3-I-Ph
3398	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ -3-1-Ph
3399	н н	i-Pr	·H	Н	Ph	4-cycloHexylNHCOCH ₂ -3-I-Ph
3400	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ -3-F-Ph
3401	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
3402	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
3403	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
3404	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-i-PrNHCO-3-Me-Ph
3405	н н	i–Pr	Н	Н	Ph	4-EtNHCO-3-Me-Ph
3406	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCO-3-Me-Ph
3407	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
3408	н н	i-Pr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
3409	н н	iPr	Н	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCH ₂ CH ₂ O-Ph
3410	н н	i-Pr	Н	Ме	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3411	н н	i–Pr	Н	Ме	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3412	н н	i–Pr	Н	Ме	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3413	н н	i-Pr	Н	Ме	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3414	н н	i-Pr	Н	Ме	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3415	н н	i-Pr	Н	Ме	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
3416	н н	i–Pr	Н	Et	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3417	н н	i-Pr	Н	Et	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

(表31)

化合物例	\mathbb{R}^1	R ²	R ³	R ⁴	R ⁶	Z	R
3418	Н	Н	i-Pr	Н	Et	Ph	4-EtNHCOCH₂O-3-Me-Ph
3419	Н	Н	i-Pr	Н	Et	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
3420	Н	Н	i-Pr	Н	Et	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
3421	Н	H	i-Pr	Н	Et	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3422	Н	Н	i-Pr	Н	Et	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3423	Н	Н	i-Pr	Н	Et	Ph	4−i−BuNHCOCH₂O−3−Me−Ph
3424	Н	Н	i-Pr	Н	Ac	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3425	Н	Н	i-Pr	Н	Ac	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3426	Н	Н	i–Pr	Н	Ac	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3427	Н	Н	i-Pr	Н	Ac	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH₂O-Ph
3428	Н	Н	i-Pr	Н	Ac	Ph	3−Cl−4−cycloPrNHCOCH ₂ O−Ph
3429	Н	Н	i-Pr	Н	Ac	Ph	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
3430	Н	Н	i-Pr	Н	OH	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3431	Н	Н	i-Pr	Н	OH	Ph	4−i−PrNHCOCH₂O−3−Me−Ph
3432	Н	Н	i-Pr	Н	OH	Ph	4-EtNHCOCH₂O-3-Me-Ph
3433	Н	Н	i-Pr	Н	OH	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
3434	Н	Н	i-Pr	Н	OH	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
3435	Н	Н	i-Pr	Н	OH	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3436	Н	Н	i-Pr	Н	ОН	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3437	Н	Н	i-Pr	Н	ОН	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3438	Н	Н	i-Pr	Н	OMe	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3439	Н	Н	i-Pr	Н	OMe	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
3440	Н	Н	i-Pr	Н	OMe	Ph	3-Cl-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

3441	Н	Н	i-Pr	Н	OMe	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3442	Н	Н	i-Pr	Н	OMe	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
3443	Н	Н	i-Pr	Н	OMe	Ph	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
3444	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3445	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3446	Н	Н	i–Pr	Н	OEt	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3447	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
3448	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
3449	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3450	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3451	Н	Н	i-Pr	Н	OEt	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3452	Н	Н	i-Pr	Н	Pr	Ph	3-CI-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
3453	Н	Н	i-Pr	Н	Pr	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
3454	Н	Н	i-Pr	Н	Pr	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
3455	Н	Н	i-Pr	Н	Pr	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
3456	Н	Н	i-Pr	Н	Pr	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
3457	Н	Н	i-Pr	Н	Pr	Ph	3-CI-4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-Ph
3458	Н	Н	i-Pr	Н	i-Pr	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
3459	Н	Н	i-Pr	Н	i-Pr	Ph	4-i-PrNHCOCH₂O-3-Me-Ph
3460	Н	Н	i-Pr	Н	i-Pr	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
3461	Н	Н	i–Pr	Н	i-Pr	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
3462	Н	Н	i-Pr	Н	i-Pr	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
3463	Н	Н	i-Pr	Н	i-Pr	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

(表32

	_
	- 3b
	_
4	
٧-ځ	< * * * σ
œ	, ² , ²
H ₂	<u></u>

					, –						
C	3,5-Cl ₂ -4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	3,5-Cl ₂ -4-nPrNHCSCH ₂ O-Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	3-¢I-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	pyrimidin-4,5-yl 4-nBuNHCOCH ₂ O-Ph	5,6-benzimizazolyl 4-PrNHCOCH ₂ O-Ph	3-MeSO-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
Z	Ph	Я	Я	Ph	pyrimidin-4,5-yl	5,6-benzimizazoly	P.	P.	P,	Ph	Ph
R ⁴ R ⁶	エ	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
⁴ Ω	I	エ	I	ェ	エ	エ	I	エ	I	I	I
æ	i-Pr	i-Pr	i-Pr	i-Pr	i-Pr	i-Pr	i-Pr	i Pr	i-Pr	MeSO ₂ CH ₂ CH ₂	PhNHSO ₃ CH ₂ -Ph H
R ²	工	I	I	I	I	I	I	エ	I	I	\mathbf{I}
۳	エ	I	I	I	エ	I	I	Et_2N	<u>ዋ</u>	I	I
化合物例 R ¹ R ²	3488	3489	3490	3491	3492	3493	3494	3495	3496	3497	3498

(被33

_	[1-3c]
R. N. H.	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B B
R ²	

化合物例 R ¹ R ²	<u>ب</u>	\mathbb{R}^2	R3	T	ದ್	7	R	Re
3499	エ	工	-Pr	工	MeO	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH ₂ O-P	I
3500	I	I	-Pr	I	오	R	3-CI-4-nPrNHCOCH ₂ O-Pt	I
3501	I	I	-i-	I	Me	된	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	I
3502	I	I	-i-	I	MeO	된	4-MeOCOCH ₂ NHCOCH ₂ O-	I
3503	I	I	<u>-</u> -	I	MeO	R	4-PhCONHCH2NHCOCH2C	Μe
3504	I	I	<u>-</u> i	I	МеО	R	4-PhCOCH2NHCOCH2O-P	I
3505	I	I	<u>-</u>	I	HOCH ₂ CH ₂	Р	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	I
3506	I	I	-i-P	I	MeO ₂ CCH ₂	Д	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	I
3507	I	I	2-Pyridyl-PhCH ₂	I	I	묜	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	I
3508	I	I	MeNHCOCH ₂ O-PhCH ₂	I	I	Р	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	I

表34

				"- (x)-"	and Name of Street, St	pe - 1]	Q]	
化合物例 R	EX	R	R³	4 X	R ⁶	Z	<u>ح</u>	R ⁷
3509	エ	エ	i-Pr	I	Me	Ph	4-MeO-Ph	Me
3510	I	I	-P-	エ	Me	R	4-HO-Ph	Me
3511	I	I	i-Pr	I	Me	면	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	Me
3512	I	I	i-Pr	ェ	유	٩ ۲	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	Me
3513	I	エ	-P	ェ	MeCO	日	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	Μe
3514	I	I	i-Pr	I	H ₂ NCO	R	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	Me
3515	エ	I	i-Pr	ェ	MeCOCH ₂	日	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	Me
3516	ェ	I	i-Pr	エ	MeO ₂ CCH ₂	묜	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	Me
3517	I	I	i-Pr	エ	Me	P L	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	岀
3518	I	I	i-Pr	ェ	Me	日	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	፵
3519	I	I	4-MeO-Ph	I	Me	占	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	M
3520	I	I	(2-pyridyl)CH ₂ NHCO-Ph	エ	Me	െ	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	⊠
3521	I	I	(3,4-methylenedioxyPh)-Ph	ェ	Me	占	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	⊠

103/1

(被35

(表36)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例	R^1	R^2	R ³	R^4	Z	R
4001	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-MeO-Ph
4002	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4003	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-NH ₂ -Ph
4004	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F-Ph
4005	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Et ₂ N-Ph
4006	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-CI-Ph
4007	Н	Н	i-Pr	Η.	Ph	4-HO-Ph
4008	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeO-Ph
4009	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-HO-Ph
4010	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-NH ₂ -Ph
4011	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeO-Ph
4012	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-Me-Ph
4013	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-Me-Ph
4014	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-Ph
4015	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO ₂ CCH ₂ O-Ph
4016	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	$4-tBuO_2C(CH_2)_5O-Ph$
4017	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO ₂ C(CH ₂) ₅ O-Ph
4018	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-Ph
4019	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-Ph
4020	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	$4-HOC(Me)_2(CH_2)_2O-Ph$
4021	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-PhCH ₂ O-Ph
4022	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4−MeNHCOCH ₂ O−Ph
4023	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

4024	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
4025	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ O-Ph
4026	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
4027	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-Ph
4028	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-Ph
4029	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH(Me)O-Ph
4030	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nPrNHCOCH(Me)O-Ph
4031	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F ₃ CSO ₃ -Ph
4032	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH=CHPh
4033	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nPrNHCOCH=CH-Ph
4034	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nPrCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4035	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4036	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeOCH₂O-Ph
4037	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-Ph
4038	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-tBuO₂CCH₂O-Ph
4039	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO ₂ CCH ₂ O-Ph
4040	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
4041	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H2NC(Me) ₂ CH ₂ O ₂ CCH ₂ O-Ph
4042	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-morpholinoCOCH ₂ O-Ph
4043	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-(4-Cl-Ph)-COCH ₂ O-Ph
4044	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-PhCOCH ₂ O-Ph
4045	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-(4-pyridyl)-CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
4046	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph

105

(表37)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例	R^1	R ²	R ³	R^4	Z	R
4047	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-CI-3-NO ₂ -Ph
4048	Η٠	Н	i-Pr	Н	Ph	4-CI-3-F-Ph
4049	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-CI-3-Me-Ph
4050	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-NH ₂ -4-CI-Ph
4051	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-MeO-Ph
4052	Н	H	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-Me-Ph
4053	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-Br-3-Cl-Ph
4054	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-Br-2-CI-Ph
4055	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F-3-Me-Ph
4056	Н	Н	i-Pr	H	Ph	3-F-4-Me-Ph
4057	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-HO-Ph
4058	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-MeO-Ph
4059	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-F-Ph
4060	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-PhPh
4061	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO-3-I-Ph
4062	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	5-HO-2-I-Ph
4063	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-I-4-MeO-Ph
4064	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	2-I-5-MeO-Ph
4065	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-MeO-3-Me-Ph
4066	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
4067	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
4068	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HOC(Me) ₂ (CH ₂) ₂ O-3-I-Ph
4069	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ C(CH ₂) ₄ O-3-I-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

4070	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3-l-4-PhCH₂O-Ph
4071	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-H ₂ NCOCH ₂ O-3-I-Ph
4072	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3-I-4-MeNHCOCH₂O-Ph
4073	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-EtNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
4074	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3-l-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
4075	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3-I-4-iPrNHCOCH ₂ O-Ph
4076	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-nBuNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
4077	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-tBuNHCOCH ₂ O-3-I-Ph
4078	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4−iBuNHCOCH₂O−Ph
4079	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-tBuO ₂ CCH ₂ O-3-I-Ph
4080	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3−I−4−PhCH₂NHCOCH₂O−Ph
4081	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
4082	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4−cycloPrNHCOCH₂O−3−I−Ph
4083	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-cycloPentylNHCOCH₂O-3-I-Ph
4084	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-cycloHexylNHCOCH₂O-3-I-Ph
4085	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-cycloPrNHCOCH₂O-3-F-Ph
4086	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-Me(CH ₂) ₉ NHCOCH ₂ O-3-I-Ph
4087	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-HO ₂ CCH ₂ O-3-I-Ph
4088	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-N ₃ (CH ₂) ₃ O-3-I-Ph
4089	Н	Н	i-Pr	Н	Ph (3-I-4-nPrNHCO(CH ₂) ₄ O-Ph
4090	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4	4-Et ₂ NCOCH ₂ O-3-I-Ph
4091	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3−l−4−nPrN(Me)COCH₂O−Ph
4092	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3	3-Cl-4-nPrNHCOCH₂O-Ph

106

(表38)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例	R^1	R^2	R ³	R^4	Z	R
4093	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
4094	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
4095	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me-4-nPrNHCOCH₂O-Ph
4096	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
4097	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOC(Me) ₂ CH ₂ O-Ph
4098	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Br-4-CH ₂ =CHCH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
4099	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ O-3-F-Ph
4100	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-tBuO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
4101	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO ₂ CCH=CH-4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
4102	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-MeOCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
4103	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-HO-Ph
4104	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3-F-4-MeO-Ph
4105	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	3,4-methylenedioxyPh
4106	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-ethylenedioxyPh
4107	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4−Cl ₂ −Ph
4108	Н	Н	i~Pr	Н	Ph	3,4-Me ₂ -Ph
4109	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-F ₂ -Ph
4110	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,4-(MeO) ₂ -Ph
4111	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-(MeO) ₂ -Ph
4112	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-Me ₂ -Ph
4113	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-l ₂ -4-HO-Ph
4114	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2,4-I ₂ 5-HO-Ph
4115	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3,5-I ₂ -4-MeO-Ph

4116	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2,4-l ₂ -5-MeO-Ph
4117	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2,4,6-Me ₃ -Ph
4118	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-HO(CH ₂) ₃ O-3,5-l ₂ Ph
4119	Н	Н	i-Pr	Н		3,5-l ₂ -4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph
4120	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-thienyl
4121	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-furyl
4122	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-pyridyl
4123	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-naphthyl
4124	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-F-1-naphthyl
4125	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	dibenzothiophene-2-yl
4126	6-F	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4127	7-F	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4128	8-F	H	i-Pr	Н	Ph	Ph
4129	9-F	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4130	6-MeO	Η	i-Pr	H	Ph	Ph
4131	9-MeO	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
4132	6-OH	Η	i-Pr	Н	Ph	Ph
4133	9-OH	H	i-Pr	Н	Ph	Ph
4134	$7-NO_2$	Н	i-Pr	Η	Ph	Ph
4135	8-NO ₂	Н	i~Pr	Н	Ph	Ph
4136	$9-NO_2$	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4137	6-NHPh	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4138	7-Me ₂ N	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph

(表39)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例		R²	R ³	R⁴	Z	R
4139	7-Me	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
4140	8−Me	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
4141	7−t−Bu	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
4142	8-t-Bu	Н	i–Pr	Н	Ph	Ph
4143	7–Br	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4144	8-Br	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4145	7-CI	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4146	8-CI	Н	i-Pr	Н	Ph	Ph
4147	7-CI	8-CI	i-Pr	Н	Ph	Ph
4148	6-CI	9-CI	i-Pr	Н	Ph	Ph
4149	6-OH	9-1	i-Pr	Н	Ph	Ph
4150	Н	Н	iPr	Н	1,2-naphthyl	Ph
4151	Н	Н	iPr	Н	2,3-naphthyl	Ph
4152	Н	Н	i-Pr	Н	cyclohexenyl	Ph
4153	Н	Н	D-Leucine	Н	Ph	Ph
4154	Н	Н	L-Leucine	Н	Ph	Ph
4155	Н	Н	D- NorLeucine	Н	Ph	Ph
4156	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Ph	Ph
4157	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Ph	Ph
4158	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Ph	Ph
4159	Н	H	D- NorValine	Н	Ph	Ph
4160	Н	Н	L- NorValine	Н	Ph	Ph
4161	Н	Н	D-Alanine	Н	Ph	Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

107/1

4100			1 A1 -		Б.	D I
4162	Н	Н	L-Alanine	Н	Ph	Ph
4163	Н	Н	D-Arginine	Н	Ph	Ph
4164	Н	Н	L-Arginine	Н	Ph	Ph
4165	Н	Н	D-Asparagine	Н	Ph	Ph
4166	Н	Н	L-Asparagine	Н	Ph	Ph
4167	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Ph	Ph
4168	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Ph	Ph
4169	Н	Н	D-Glutamine	Н	Ph	Ph
4170	Н	Н	L-Glutamine	Н	Ph	Ph
4171	Н	Н	D-Histidine	H	Ph	Ph
4172	Н	Н	L-Histidine	Н	Ph	Ph
4173	Н	Н	D-Methionine	Н	Ph	Ph
4174	Н	Н	L-Methionine	H	Ph	Ph
4175	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Ph	Ph
4176	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Ph	Ph
4177	Н	Н	D-Tyrosine	H	Ph	Ph
4178	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Ph	Ph
4179	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Ph	Ph
4180	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Ph	Ph
4181	Н	Н	D-Leucine	Н	Ph	4-CI-Ph
4182	Н	Н	L-Leucine	Н	Ph	4-CI-Ph
4183	<u>H</u>	Н	D- NorLeucine	Н	Ph	4-CI-Ph

(表40)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例	R^1	R ²	R ³	R ⁴	Z	R
4184	Н	Н	L- NorLeucine	Н	Ph	4-CI-Ph
4185	Н	Н	D- AlloLeucine	Н	Ph	4-CI-Ph
4186	Н	Н	L- AlloLeucine	Н	Ph	4-CI-Ph
4187	Н	Н	D- NorValine	Н	Ph	4-CI-Ph
4188	Н	Н	L- NorValine	Н	Ph	4-CI-Ph
4189	Н	Н	D-Alanine	Н	Ph	4-CI-Ph
4190	Н	Н	L-Alanine	Н	Ph	4-CI-Ph
4191	Н	Н	D-Arginine	Н	Ph	4-CI-Ph
4192	Н	Н	L-Arginine	Н	Ph	4-Cl-Ph
4193	Н	Н	D-Asparagine	Н	Ph	4-CI-Ph
4194	Н	Н	L-Asparagine	Н	Ph	4-Cl-Ph
4195	Н	Н	D-Glutamic Acid	Н	Ph	4-CI-Ph
4196	Н	Н	L-Glutamic Acid	Н	Ph	4-CI-Ph
4197	Н	Н	D-Glutamine	Н	Ph	4-CI-Ph
4198	Н	Н	L-Glutamine	Н	Ph	4-CI-Ph
4199	Н	Н	D-Histidine	Н	Ph	4-CI-Ph
4200	Н	Н	L-Histidine	Н	Ph	4-CI-Ph
4201	Н	Н	D-Methionine	Н	Ph	4-CI-Ph
4202	Н	Н	L–Methionine	Н	Ph	4-CI-Ph
4203	Н	Н	D-Tryptophan	Н	Ph	4-CI-Ph
4204	Н	Н	L-Tryptophan	Н	Ph	4-CI-Ph
4205	Н	Н	D-Tyrosine	Н	Ph	4-CI-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

108/1

4206	Н	Н	L-Tyrosine	Н	Ph	4~CI-Ph
4207	Н	Н	D- Homo Phenylalanine	Н	Ph	4-CI-Ph
4208	Н	Н	L- Homo Phenylalanine	Н	Ph	4-CI-Ph
4209	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	Ph
4210	Н	Н	(CH₃)₂(OH)C	Н	Ph	Ph
4211	Н	Н	CH ₃ (MeO)CH	Н	Ph	Ph
4212	Н	Н	4-HO-Ph	Н	Ph	Ph
4213	Н	Н	4-HO-3-I-Ph	Н	Ph	Ph
4214	Н	Н	4-HO-3,5-I ₂ -Ph	Н	Ph	Ρḥ
4215	Н	Н	4-HO-3-I-PhCH ₂	Н	Ph	Ph
4216	Н	Н	4-HO-3,5- I ₂ -PhCH ₂	Н	Ph	Ph
4217	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Ph	Ph
4218	Н	Н	4-F-PhCH ₂	Н	Ph	Ph
4219	Н	Н	1-naphthylmethyl	Н	Ph	4-Cl-Ph
4220	Н	Н	4-F-PhCH ₂	Н	Ph	4-CI-Ph
4221	Н	Н	i–Pr	Me	Ph	4-Cl-Ph
4222	Н	Н	Ме	Me	Ph	Ph
4223	Н	Н	(R⁴と一緒になって)CH₂=	_	Ph	Ph
4224	Н	Н	(R⁴と一緒になって)MeCH	l –	.Ph	Ph
4225	Н	Н	(R⁴と一緒になって)(CH2)	. –	Ph	Ph
4226	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4227	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4228	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph

(表41)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例	R^1	R^2	R^3	R ⁴	Z	R
4229	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4230	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
4231	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
4232	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4233	Н	H	i-Pr	Н	Ph	4−i−PrNHCOCH ₂ O−3−Me−Ph
4234	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH₂O-3-Me-Ph
4235	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4236	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4237	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4238	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-l-4-n-PrNHCOCH₂CH₂O-Ph
4239	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4240	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
4241	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
4242	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
4243	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
4244	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-I-Ph
4245	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4246	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4247	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
4248	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-FPh
4249	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
4250	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

109/1

4251	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-F-Ph
4252	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Br-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4253	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Br-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4254	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Br-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4255	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Br-4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4256	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4257	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4258	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Cl-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4259	Н	Н	i-Pr	· H	Ph 3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4260	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4261	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-CI-4-cycloPentyINHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4262	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4263	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4264	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4265	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Me-4-MeNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4266	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4267	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4268	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-EtCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4269	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-i-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4270	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 3-Me-4-t-BuNHCOCH ₂ CH ₂ O-Ph
4271	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-cycloPrNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4272	Н	Н	i-Pr	Н	Ph 4-cycloPentylNHCOCH ₂ CH ₂ O-3-Me-Ph
4273	Н	Н	Ме	Н	Ph 3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph

(表42)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

化合物例	R ¹	R^2	R ³	R⁴	Z	R
4274	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
4275	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
4276	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4277	Н	Н	Me	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
4278	Н	Н	Ме	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
4279	Н	Н	Et	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4280	Н	Н	Et	H	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4281	Н	Н	Et	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4282	Н	Н	Et	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
4283	Н	Н	Et	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph
4284	Н	Н	Et	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4285	Н	Н	Et	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4286	Н	Н	Et	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4287	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4288	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4289	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
4290	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4291	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
4292	Н	Н	Pr	Н	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
4293	Н	Н	Bu	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4294	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-i-PrNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4295	Ή	Н	Bu	Ĥ	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

110/1

4296	Н	Н	Bu	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
4297	H	Н	Bu	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH ₂ O-Ph
4298	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4299	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4300	Н	Н	Bu	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4301	Н	Н	i-Bu	Н	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4302	Н	Н	i-Bu	Н	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4303	Н	Н	i-Bu	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
4304	Н	Н	i–Bu	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4305	Н	Н	i-Bu	Н	Ph	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph
4306	Н	Н	i−Bu	H	Ph	3-Cl-4-cycloPentyINHCOCH ₂ O-Ph
4307	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4308	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	4−i−PrNHCOCH₂O−3−Me−Ph
4309	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4310	Н	Н	t-Bu	Н	Ph	3-Me-4-MeNHCOCH ₂ O-Ph
4311	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
4312	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4313	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4314	Н	Н	PhCH ₂	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4315	H	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-Cl-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4316	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-CI-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4317	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
4318	Н	Н	i-Pr	Ме	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph

(表43)

化合物例	R^1	R ²	R^3	R^4	Z	R
4319	Н	Н	i-Pr	Ме	Рh	3-CI-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
4320	Н	Н	i–Pr	Ме	Ph	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
4321	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4322	Н	Н	i-Pr	H	2,3-Pyridyl	4−i−PrNHCOCH₂O−3−Me−Ph
4323	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4-EtNHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4324	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-MeNHCOCH₂O-Ph
4325	Н	Н	i–Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-Me-4-n-BuNHCOCH₂O-Ph
4326	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4327	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4-EtCOCH ₂ O-3-Me-Ph
4328	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	4−i−BuNHCOCH ₂ O−3−Me−Ph
4329	Н	Н	i-Pr	Н	2,3-Pyridyl	3-CI-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph
4330	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-i-PrNHCOCH₂O-Ph
4331	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ O-Ph
4332	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-Ph
4333	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-Cl-4-cycloPrNHCOCH ₂ O-Ph
4334	Н	Н	i-Pr	Н	3,4-Pyridyl	3-CI-4-cycloPentylNHCOCH ₂ O-Ph
4335	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-F-5-n-PrNHCOCH ₂ O-(2-pyridyl)
4336	Н	H	i-Pr	Н	Ph	4-F-5-i-PrNHCOCH ₂₂ O-(2-pyridyl)
4337	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
4338	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
4339	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)
4340	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-F-4-i-BuNHCOCH ₂ O-(2-pyridyl)
4341	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-F-(2-pyridyl)

WO 01/14386 PCT/JP00/05723

111/1

4342	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-I-6-n-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
4343	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	5-I-6-i-PrNHCOCH ₂ O-(3-pyridyl)
4344	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-EtNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
4345	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
4346	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-EtCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
4347	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	6-cycloPrNHCOCH ₂ O-5-I-(3-pyridyl)
4348	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-NO ₂ -4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4349	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-NO ₂ -4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4350	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
4351	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
4352	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
4353	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-i-BuNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
4354	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-NO ₂ -Ph
4355	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeO-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4356	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeO-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4357	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
4358	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
4359	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
4360	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
4361	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ O-3-MeO-Ph
4362	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO-4-n-PrNHCOCH ₂ O-Ph
4363	_Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO-4-i-PrNHCOCH ₂ O-Ph

(表44)

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

<u>1</u>	<u></u>				
					R
					4-EtNHCOCH₂O-3-HO-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCOCH₂O-3-HO-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCOCH ₂ O-3-HO-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-HO-4-i-BuNHCOCH₂O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH₂O-3-HO-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeNHCH₂CH₂NHCOCH₂O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	₽h	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-CI-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-CI-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-H ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-CI-Ph
Н	Н	iPr	Н	Ph	4-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-Me-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-Me-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-MeNHCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-MePh
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-3-F-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	2-Me ₂ NCH ₂ CH ₂ NHCOCH ₂ O-4-F-Ph
Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-H ₂ NCOCH ₂ -3-I-Ph
	ннннннннннннн	H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	H H i-Pr	H H i-Pr H	H H i-Pr H Ph

112/1

4387	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-MeNHCOCH₂-Ph
4388	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtNHCOCH ₂ -3-I-Ph
4389	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-nPrNHCOCH ₂ -Ph
4390	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-iPrNHCOCH ₂ -Ph
4391	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-nBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
4392	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuNHCOCH ₂ -3-I-Ph
4393	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-iBuNHCOCH ₂ -Ph
4394	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-tBuO ₂ CCH ₂ -3-I-Ph
4395	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-PhCH ₂ NHCOCH ₂ -Ph
4396	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-I-4-(2-tetrahydrofuryl)CH ₂ NHCOCH ₂ -Ph
4397	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ -3-I-Ph
4398	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPentylNHCOCH ₂ -3-I-Ph
4399	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloHexylNHCOCH ₂ -3-I-Ph
4400	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-cycloPrNHCOCH ₂ -3-F-Ph
4401	Н	Н	i-Pr	H	Ph	3-Cl-4-i-PrNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
4402	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
4403	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCOCH ₂ CH ₂ -Ph
4404	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-i-PrNHCO-3-Me-Ph
4405	Н	Н	i–Pr	Н	Ph	4-EtNHCO-3-Me-Ph
4406	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	4-EtCH(Me)NHCO-3-Me-Ph
4407	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-i-PrNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
4408	Н	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtNHCH ₂ CH ₂ O-Ph
4409	Н_	Н	i-Pr	Н	Ph	3-CI-4-EtCH(Me)NHCH2CH2O-Ph

R ² R S C [1-4]	λ ² R ³ R ⁴ Z R	H 4,5-pyridazinyl 4-nPrNHCOCH ₂ O-Ph	I	-Pr				i-Pr H Ph	H Ph	i-Pr	H-Pr	H .4-!		i-Pr H Ph	£	i-Pr H Ph	n-PrNHCS-PhCH, H	H (3-thienyl)CH, H Ph 4-nPrNHCOCH,O-Ph		
	-	_	—	~	_	_		—	_	_	_	~	_	_	_			_	 -	
	例 R	F	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	
	化合物	4410	4411	4412	4413	4414	4415	4416	4417	4418	4419	4420	4421	4422	4423	4424	4425	4426	4427	

差 替 え 用 紙 (規則26)

113/1

これらの化合物の内、好適な化合物は、例えば1002、1011、1014、1023、1024、1033、1035、1037、1046、1050、1056、1063、1070、1071、1072、1073、1074、1075、1076、1077、1078、1081、1082、1083、1085、1091、1092、1093、1094、1095、1096、1098、1102、1104、1107、1119、1122、1126、1129、1130、1137、1150、1152、1182、1183、1184、1185、1209、1210、1219、1251、1257、1268、1276、1285、1295、1310、1316、1413、1426、1429、1430、1432、1433、1435、1328、1338、1348、1356、1364、1371、1380、1383、1388、1391、1404、2002、2011、2023、2024、2050、2056、2074、2092、2094、2096、2251、2268、2285、2295、2316、2333、2348、2364、2380、2388、2

391, 2410, 2422, 2456, 2462, 2467, 2468, 24 71, 2474, 2476, 3001, 3002, 3007, 3011, 301 4, 3015, 3020, 3023, 3024, 3033, 3039, 3047, 3050, 3051, 3056, 3057, 3058, 3063, 3065, 3 072, 3073, 3074, 3076, 3078, 3082, 3083, 30 92, 3093, 3094, 3095, 3096, 3103, 3104, 310 7, 3117, 3226, 3241, 3246, 3258, 3266, 3296,3307, 3319, 3412, 3418, 3464, 3468, 3471, 3 475, 3476, 3477, 3479, 3480, 3481, 3482, 34 84, 3485, 3486, 3487, 3488, 3489, 3492, 349 10 3, 3495, 3499, 3500, 3501, 3505, 3506, 3509, 3510, 3511, 3513, 3515, 3516, 3517, 3518, 4 002, 4011, 4023, 4024, 4050, 4056, 4063, 40 73, 4074, 4092, 4094, 4096, 4257, 4276, 429 15 5, 4316, 4333, 4348, 4364, 4380, 4388, 4404, 4410、4416, 4417、4419、4420等であり、中でも例えば1 002, 1014, 1024, 1033, 1050, 1063, 1071, 10 72, 1073, 1074, 1075, 1076, 1078, 1081, 108 2, 1083, 1091, 1092, 1093, 1094, 1095, 1098, 20 1102, 1104, 1209, 1429, 1430, 1432, 1433, 1 435, 2002, 2011, 2050, 2074, 2094, 2268, 22 95, 2333, 2364, 2380, 2391, 2410, 2422, 245 6, 2462, 2471, 3001, 3002, 3007, 3011, 3014,3015, 3024, 3050, 3056, 3063, 3074, 3078, 3 25 082, 3092, 3093, 3094, 3095, 3103, 3104, 34 75, 3476, 3477, 3479, 3480, 3481, 3482, 348 8, 3489, 3499, 3511, 4002, 4011, 4050, 4063, 4073, 4074, 4094, 4257, 4295, 4333, 4348, 4 380、4388、4404の化合物等が好ましい。

9 b - (3-ヨード-4-メトキシフェニル) - 3-イソプロピル [1, 3] オ キサゾロ [2, 3-a] イソインドール-2, 5 (3H, 9bH) -ジオン (1 063の化合物)、

2-(2-3-k-4-(3-4)) ついっと 2-(2-3-k-4-(3-4)) ついっと 2-(2-3-k-4-(3-4)) ついっと 2-(2-3-k-4-(3-4)) ついっと 2-(2-3-k-4-(3-4)) ついっと 2-(2-3-k-4-(3-4)) ついっと 2-(2-3-k-4-(3-4)) ここと 2-(2-2-k-4-(3-4)) こ

- N-エチル-2-(2-ヨード-4-(3-イソプロピル-2, 5-ジオキソー2, 3-ジヒドロ[1, 3] オキサゾロ[2, 3-a] イソインドール-9(5H) -イル) フェノキシ) アセトアミド(1073の化合物)、2-(2-ヨード-4-(3-イソプロピル-2, 5-ジオキソ-2, 3-ジヒ
 - 2-(2-3-k-4-(3-4)) ロビルー2, 5-3+4 ソー2, 3-3 ドロ[1, 3] オキサゾロ[2, 3-a] イソインドールー9 (5H) ーイル)
- 15 フェノキシ) -N-プロピルアセトアミド(1074の化合物)、
 2-(2-クロロ-4-(3-イソプロピル-2,5-ジオキソ-2,3-ジヒドロ[1,3]オキサゾロ[2,3-a]イソインドール-9(5H)-イル)フェノキシ)-N-プロピルアセトアミド(1092の化合物)、
- 2-(2-プロモ-4-(3-イソプロピル-2, 5-ジオキソ-2, 3-ジヒ 20 ドロ[1,3]オキサゾロ[2,3-a]イソインドール-9(5H)-イル)
- フェノキシ)-N-プロピルアセトアミド(1093の化合物)、 2-(2-フルオロ-4-(3-イソプロピル-2,5-ジオキソ-2,3-ジ ヒドロ[1,3]オキサゾロ[2,3-a]イソインドール-9(5H)-イル)

フェノキシ)-N-プロピルアセトアミド(1094の化合物)、

- - 2-(2-エチル-4-(3-イソプロピル-2, 5-ジオキソ-2, 3-ジヒドロ[1, 3] オキサゾロ[2, 3-a] イソインドール-9(5H) -イル)

ノキシ)-N-プロピルアセトアミド(2074の化合物)、

3- 1 イソプロピルー 9b- (4- 1) トキシフェニル) -1H- 1 ピロロ [2, 1- a] イソインドールー 2, 5(3H, 9bH) ージオン (3011 n) 化合物)、

9 b - (3 - フルオロ- 4 - メチルフェニル) - 3 - イソプロピル- 1 H - ピロロ [2, 1 - a] イソインドール- 2, 5 (3 H, 9 b H) - ジオン (3 0 5 6

15 の化合物)、

20

2-(2-3-k-4-(3-4)) ロピルー2, 5-3+k-2 3-ジヒドロー1H- ピロロ [2, 1-a] イソインドールー9 (5H) ーイル) フェノキシ) -N-プロピルアセトアミド (30740 化合物)、

キシ)-N-プロピルアセトアミド(3092の化合物)、

2-(2-プロモ-4-(3-イソプロピル-2,5-ジオキソ-2,3-ジヒドロ-1H-ピロロ[2,1-a]イソインドール-9(5H)-イル)フェノキシ)-N-プロピルアセトアミド(3093の化合物)、

25 2-(2-7)ルオロー4-(3-7)プロピルー2, 5-ジオキソー<math>2, 3-ジヒドロー1 Hーピロロ [2, 1-a] イソインドールー9 (5H) - イル) フェノキシ) -N-プロピルアセトアミド <math>(3094 の化合物)、

 キシ)-N-プロピルアセトアミド(3095の化合物)、

2-(4-(3-4)) ロピルー2, 5-3 オキソー2, 3-3 ヒドロー1 Hーピロロ [2, 1-a] イソインドールー9 (5H) ーイル) -2-3 チルフェノキシ) -N-プロピルエタンチオアミド (3476 の化合物) 、

- 5 2-(2,6-ジクロロ-4-(3-イソプロピル-2,5-ジオキソ-2,3-ジヒドロ-1H-ピロロ[2,1-a]イソインドール-9(5H)-イル)フェノキシ)-N-プロピルエタンチオアミド(3477の化合物)、
- 10 キシ) N プロピルアセトアミド(3481の化合物)、
 - 2-(2,6-ジクロロ-4-(3-イソプロピル-2-オキソ-5-チオキソ-2,3-ジヒドロ-1H-ピロロ[2,1-a]イソインドール-9(5H)-イル)フェノキシ)-N-プロピルエタンチオアミド(3489の化合物)、
 - 2-(4-(3-7) 2 (3 7) (3 7) -
- 15 ピロロ [2, 1-a] イソインドールー 9(3H, 5H) ーイル) -2-メチル フェノキシ) -N-プロピルアセトアミド <math>(3499 の化合物) 、
- 20 9b-(3-ヨード-4-メトキシフェニル)-3-イソプロピル [1, 3] チ アゾロ [2, 3-a] イソインドール-2, 5 (3H, 9bH)-ジオン (40 63の化合物)、
 - N-エチルー2-(2-ヨードー4-(3-イソプロピルー2, 5-ジオキソー2, 3-ジヒドロ[1, 3] チアゾロ[2, 3-a] イソインドールー9(5H) -
- 25 イル)フェノキシ)アセトアミド(4073の化合物)及び 2-(2-ヨード-4-(3-イソプロピル-2,5-ジオキソ-2,3-ジヒドロ[1,3]チアゾロ[2,3-a]イソインドール-9(5H)-イル)フェノキシ)-N-プロピルアセトアミド(4074の化合物)等がさらに好適な化合物である。

次に、本発明の一般式[I]の化合物の製造方法について説明する。

一般式[I]の化合物は、以下の製造法A又は製造法Bで製造することができる。

製造法A

5 本製造法は、一般式 [I] の化合物のうち、Yが酸素原子又は基:NR⁵若しくは基:CR⁶R⁷(ここにおいて、R⁵、R⁶及びR⁷は、前記の意味を有する)である、本発明の一般式 [I-1] の化合物又は一般式 [I-2] の化合物若しくは一般式 [I-3] の化合物の製造法である。また、本発明の一般式 [I-1] の化合物又は一般式 [I-2] の化合物は、通常の液相における合成のみならず、近年発達の目覚しい例えばコンビナトリアル合成法やパラレル合成法等の固相を用いた合成によっても製造することができる。

(第1工程)

一般式[II]

$$R^{20} R^{0}$$
 $Z \to 0$
 $Z \to X_{2}H$
 $[11]$
 $R^{10} X_{2}$

15 【式中、R⁰は、アジド基、保護されていてもよいアミノ基、カルバモイル基、カルバモイルオキシ基、保護されていてもよいカルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和 C₃−C₉脂肪族基、環状の不飽和C₃−C₉脂肪族基、アラルキル基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N−アラルキルカルバモイル基、アリール基、N−アリールアミノ基、N, N−ジアリールアミノ基、アリール基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、アリールスルホニルアミノ基、N−アリールスルホニルアミノスルホニルアミノス・N−アリールスルホニルアミノC₁−C₁₀アルキルアミノ基、N−アリールスルホニルアミ

 JC_1-C_{10} アルキルカルパモイル基、N-アリールスルホニルアミ JC_1-C_6 アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル基、アリールスルファモイル オキシ基、N-アリールスルファモイルC、-C、。アルキルカルバモイル基、ア リールスルファモイルC1-C6アルコキシカルボニル基、N-アリールカルバモ イル基、アロイル基、アロキシ基、 $N-(N-Pロイルアミノ)C_1-C_{10}P$ ル キルカルバモイル基、N-アロイルアミノC,-C,0アルコキシカルボニル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基、N, N-ジ-C $_2$ -C $_6$ アルカノイルアミノ基、N-C $_1$ -C $_6$ アルキルアミノ基、N, N-ジ-C $_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_1$ 10アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル 10 基、N、 $N-ジ-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、 $N-C_2-C_6$ アルケ ニルカルバモイル基、N, N-ジ-C2-C6アルケニルカルバモイル基、保護さ れていてもよいN-Pミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ ア ルコキシC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニ $\mu C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_6$ アルコキシカルボニルアミ 15 ノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルアミ JC_1-C_6 アルコキシカルボニル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基、N,N-ジ-C,-C。アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ 20 C_6 アルキルスルホニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ カルボニル基、 保護されていてもよいアミノ $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_3-C_6$ シクロアルキルア ミノ基、 $C_3 - C_6$ シクロアルキルオキシ基、 $N - C_3 - C_6$ シクロアルキルカルバ モイル基及びN、NージーC3-C5シクロアルキルカルバモイル基からなる群よ り選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、 25 オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チェ ニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミ ジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、 フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル

基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピ ロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は 6員のヘテロ環基、アクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、イン ダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノ チアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾ リル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンソトリアゾリル基、 10 ペンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒 素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当た り1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該 複素芳香環基が置換した、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ 10アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる 15 群から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C 1-C9脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C9脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C9脂肪族 基、分枝鎖の不飽和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アル キルチオ基及び $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基からなる群より選択される置換 基からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリー 20 ル基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノ ルポルニル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性の C₇-C₁₅炭素芳香環基又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾ リル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル 基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、 25 ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フ リル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロ フラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニ ル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択され

る5又は6員のヘテロ環基若しくはアクリジニル基、イソキノリル基、イソイン ドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキ シフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジ ニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェ ナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニ ル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニ ル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベ ンゾイミダゾリル基、ベンソオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリ アゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より 選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子 10 を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基、R10及びR - 20は、同一又は異なって、水素原子、アジド基、保護されていてもよいアミノ基、 カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、保護されてい てもよいカルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、 ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミ 15 ノ基、環状の飽和C₃-C₉脂肪族基、環状の不飽和C₃-C₉脂肪族基、アラルキ ル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、 アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、アリールスルホニル基、 N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀ア ルキルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノCューCュロアルキルカルバモイ ル基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、C₂- C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基、アロイル基、N-Pロイルアミノ基、N-アロイル C_1-C_{10} アルキルアミノ基、N-アロイル $C_1 C_{16}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$ アルキルアミノ基、N, N-ジ-C25 $_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N, N-ジ- $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ C_6 アルキルスルホニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルコキ シ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、N-C3-C6シクロアルキルアミノ基、

20

25

 C_3-C_6 シクロアルキルオキシ基及び $N-C_3-C_6$ シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基、直鎖の不飽和 C_1-C_9 脂肪族基、分枝鎖の飽和 C_1-C_9 脂肪族基、分枝鎖の不飽和の C_1-C_9 脂肪族基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基若しくは C_1-C_6 アルコキシ基を示し、 X_2 及びZは、前記の意味を有する]で表されるカルボン酸又はチオカルボン酸と一般式 [III]

$$\begin{array}{c|c}
L_1Y_{10} & X_{10} \\
\hline
 & R^{30} \\
\hline
 & R^{40}
\end{array}$$
 [111]

[式中、Y₁₀は、酸素原子又は基: NR⁵⁰若しくは基: CR⁶⁰R⁷ (ここにおい て、R⁵⁰は、水素原子、アミノ基の保護基、ハロゲン原子、保護されていてもよ いヒドロキシ基、N-C,-C。アルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコキ シ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、C2-C6アルカノイル基、カルバモイ ル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換 基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の 不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 和のC1-C3脂肪族基、R60は、水素原子、ハロゲン原子、保護されていてもよ いヒドロキシ基、N-C,-C。アルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコキ シ基、C1-C6アルコキシカルポニル基、C2-C6アルカノイル基、カルバモイ ル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換 基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の 不飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C3脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 和の $C_1 - C_0$ 脂肪族基を示し、 R^7 は、前記の意味を有する)、 R^{30} 及び R^{40} は、 同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、保護されていてもよいア ミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、保護 されていてもよいカルポキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、

スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホル ミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C。一C。脂肪族基、環状の不飽和C。一 C_9 脂肪族基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルカノイルアミノ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルカルバモイ ル基、C₁-C₆アルキルチオ基、N-C₁-C₆アルキルスルファモイル基、C₁- C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基、 $N-C_1$ - C_6 ア ルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコキシ基、C,-C。アルコキシカルボ ニル基、N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、C₃-C₆シクロアルキルオキシ 基及びN-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される 10 置換基、該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C1-C9脂肪族基、直鎖 の不飽和C」-С。脂肪族基、分枝鎖の飽和C」-С。脂肪族基及び分枝鎖の不飽和 のC,-C,脂肪族基からなる群から選択される置換基、アジド基、保護されてい てもよいアミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキ シ基、保護されていてもよいカルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、ス 15 ルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホルミ ル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和 C3-C3 脂肪族基、環状の不飽和 C3-C3 脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、N, N-ジアラルキルアミ ノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルポニル基、N-アラルキルカルバモ イル基、アリール基、N-アリールアミノ基、N, N-ジアリールアミノ基、ア リールオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-ア リールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,oアルキル アミノ基、N-アリールスルホニルアミノC, - C, アルキルカルバモイル基、 N-アリールスルホニルアミノC,-C。アルコキシカルボニル基、アリールスル ファモイル基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイル $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイル $C_1 - C_6$ アルコキ シカルボニル基、N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-アロイルアミ JC_1-C_{10} アルコキシカルボニル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$

アルカノイルアミノ基、 $N, N- \mathcal{Y}- C_2 - C_6$ アルカノイルアミノ基、 $N- C_1 C_6$ アルキルアミノ基、N, N-ジ- C_1 - C_6 アルキルアミノ基、N- C_1 - C_1 $_{0}$ アルキルカルバモイル基、N-C $_{1}$ -C $_{1}$ $_{0}$ アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジー C_1 - C_1 ₀アルキルカルバモイル基、N, N-ジー C_1 - C_1 ₀アルキルチオカ ルバモイル基、 $N-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N, N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、保護されていてもよいN-Pミノ C_1-C_{10} アルキ ルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシカルボニル C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ $_1-C_6$ アルコキシカルボニルアミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ $_1 - C_6$ アルコキシカルボニルアミノ $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、 $C_1 - C_6$ 10 アルキルチオ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基、 $N, N-ジ-C_1 C_6$ アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ ア ルキルスルホニル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 アル コキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、保護されていてもよい アミノC $_1-C_6$ アルコキシカルボニル基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $N,N-C_3$ 15 ジー C_3 - C_6 シクロアルキルアミノ基、 C_3 - C_6 シクロアルキルオキシ基、N- $C_3 - C_6$ シクロアルキルカルバモイル基及びN, N – ジ – C_3 – C_6 シクロアルキ ルカルバモイル基からなる群より選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソ チアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾ リル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピ 20 リジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピ ロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダ ゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピ ペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ 25 基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、アクリジニル基、イソキ ノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル 基、エチレンジオキシフェニル基、カルバソリル基、キナソリニル基、キノキサ リニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナ ンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェ

ニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル 基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル 基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾ リル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニ ル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より 選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳 香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C,-C,。アル キルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボ ニル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置 換されていてもよい、直鎖の飽和 C1 - C3 脂肪族基、直鎖の不飽和 C1 - C3 脂肪 10 族基、分枝鎖の飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC,-C,脂肪族基、C $_1-C_6$ アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基及び $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ 基からなる群より選択される置換基からなる群より選択される置換基を1又はそ れ以上有していてもよい、アリール基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 15 より選択される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル 基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル 基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、 20 イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル 基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモル **ホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはアクリジニ** ル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、イ ンドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル 25 基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニ ル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジ ベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、 フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、

15

20

25

プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、 ペンゾチアゾリル基、ペンゾトリアゾリル基、ペンゾフラニル基及びメチレンジ オキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子か らなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3 環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは 該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の 不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 和のC₁-C₉脂肪族基を示すか、又はR³⁰及びR⁴⁰は、一緒になって、直鎖の飽 和C,-C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C,-C, 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基又は5若しくは6員の飽 和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和の炭素環を形成し、L,は、水素原 子、カルボキシル基の保護基若しくはアミノ基の保護基又はペプチドの固相合成 におけるカルボキシル基若しくはアミノ基の樹脂担体、X、oは、酸素原子、硫黄 原子又は基:NR50 (ここにおいて、R50は前記の意味を有する)を示す]で表 されるアミン誘導体とを反応させ、次いでアミノ基の保護基、ヒドロキシ基の保 護基又はカルボキシル基の保護基[具体的には、Y₁₀(すなわちR⁵⁰)又はL, が、アミノ基の保護基、ヒドロキシ基の保護基又はカルボキシル基の保護基を有 する場合は当該保護基]を適宜除去する(L,がアミノ基の保護基の場合は、R⁵ ^⁰が直鎖若しくは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC,-C。脂肪族基の場合に限 る。)ことにより、一般式「IV']

[式中、 Y_1 は、酸素原子又は基: NR^5 若しくは基: CR^6R^7 (ここにおいて、 R^5 、 R^6 及び R^7 は、前記の意味を有する)を示し、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_1 、 X_2 、 X_{10} 及びZは前記の意味を有する]で表される化合物に変換する。

15

20

25

なお、一般式 [I V'] で表される化合物は、溶媒中において、一般式 [V']

$$R^{20} R^{0} OH R^{40}R^{30}$$
 $Z N Y_{1}L_{1}$
 $X_{2} X_{10} [V']$

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_1 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_1 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物との平衡状態にある。一般式 [IV'] の化合物と一般式 [V'] の化合物は、本発明の一般式 [I] の化合物の製造中間体として有用であり、反応に用いる際には、通常平衡混合物として用いる。

また、ペプチドの固相合成におけるカルボキシル基又はアミノ基の樹脂担体としては、具体的には例えばポリエチレンージビニルベンゼン共重合体、ポリスチレンージビニルベンゼン共重合体等が挙げられる。またこれらの重合体にポリエチレングリコールを挟んだ樹脂を使用することもでき、中でもカルボキシル基の樹脂担体としては、p-ベンジルオキシベンジルアルコール樹脂 [WangTM Resin] が好適であり、アミノ基の樹脂担体としては、トリチルクロリド樹脂 [Trityl Chloride Resin] が好適である。

反応で使用する試薬は、原料化合物及び反応条件によって適宜増減することができるが、通常、反応は、脱水した不活性有機溶媒中、一般式 [II]のカルボン酸又はチオカルボン酸と一般式 [III]のアミン誘導体とを、適宜塩基、縮合補助剤及び/又は縮合剤の存在下に、−100℃から溶媒の沸点温度、好ましくは0~30℃、0.5~96時間、好ましくは3~24時間反応させることができる。次いで縮合化合物がアミノ基の保護基、ヒドロキシ基の保護基又はカルボキシル基の保護基を有する場合は、適宜当該保護基を除去することにより、反応は完結する。

反応で使用される不活性有機溶媒としては、反応に悪影響を及ぼさないものであれば、特に限定されないが、具体的には例えば塩化メチレン、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、トリクロロエタン、N,N-ジメチルホルムアミド、酢酸エチルエステル、酢酸メチルエステル、アセトニトリル、無水酢酸、メチル

アルコール、エチルアルコール、ベンゼン、キシレン、水、酢酸、トルエン、1,4-ジオキサン、テトラヒドロフラン等が挙げられるが、好適な反応温度の確保の点から、特に例えば塩化メチレン、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、アセトニトリル、N,N-ジメチルホルムアミド、1,4-ジオキサン、トルエン等が好適である。

反応で使用される塩基としては、例えばトリメチルアミン、トリエチルアミン、N, N-ジイソプロピルエチルアミン、N-メチルモルホリン、N-メチルピロリジン、N-メチルピペリジン、N, N-ジメチルアニリン、1, 8-ジアザビシクロ [5.4.0] ウンデカー7-エン (DBU)、1, 5-アザビシクロ [4.

- 3. 0] ノナー5ーエン (DBN) 等の第3級脂肪族アミン;例えばピリジン、 4ージメチルアミノピリジン、ピコリン、ルチジン、キノリン、イソキノリン等 の芳香族アミン;例えば金属カリウム、金属ナトリウム、金属リチウム等のアルカリ金属;例えば水素化ナトリウム、水素化カリウム等のアルカリ金属水素化物; 例えばプチルリチウム等のアルカリ金属アルキル化物;例えばカリウムーter tープチラート、ナトリウムエチラート、ナトリウムメチラート等のアルカリ金属アルコキシド;例えば水酸化カリウム、水酸化ナトリウム等のアルカリ金属水酸化物;例えば炭酸カリウム等のアルカリ金属炭酸塩等が挙げられ、中でも例えば第3級脂肪族アミン等が好ましく、特に例えばトリエチルアミン、N,Nージ
- 20 反応で使用される縮合補助剤としては、例えばN-ヒドロキシベンゾトリア ゾール水和物、N-ヒドロキシスクシンイミド、N-ヒドロキシー5-ノルボル ネン-2, 3-ジカルボキシイミド、3-ヒドロキシ-3, 4-ジヒドロ-4-オキソ-1, 2, 3-ベンゾトリアゾール等が挙げられ、中でも例えばN-ヒド ロキシベンゾトリアゾール等が好適である。

イソプロピルエチルアミン等が好適である。

25 反応で使用される縮合剤としては、例えば塩化チオニル、N, Nージシクロへキシルカルボジイミド、1ーメチルー2ープロモピリジニウムアイオダイド、N, N'ーカルボニルジイミダゾール、ジフェニルフォスフォリルクロリド、ジフェニルフォスフォリルアジド、N, N'ージスクシニミジルカルボネート、N, N'ージスクシニミジルオキザレート、1ーエチルー3-(3-ジメチルアミノプロピ

ル)カルボジイミド塩酸塩、クロロギ酸エチル、クロロギ酸イソブチル、ベンゾトリアゾー1-リルーオキシートリス(ジメチルアミノ)フォスフォニウムヘキサフルオロフォスフェイト等が挙げられ、中でも例えばN, N-ジシクロヘキシルカルボジイミド、1-エチル-3-(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド塩酸塩、クロロギ酸エチル、クロロギ酸イソブチル等が好適である。

反応において使用する試薬は、原料化合物及び反応条件によって、適宜増減することができるが、通常一般式 [II]のカルボン酸又はチオカルボン酸に対して0.02~50等量、好ましくは0.2~2等量の一般式 [III]のアミン誘導体、1~50等量、好ましくは3~5等量の塩基、1~50等量、好ましくは1~5等量の縮合補助剤及び/又は1~50等量、好ましくは1~5等量の縮合剤を使用する。該塩基、該縮合補助剤及び該縮合剤は、一種又はそれ以上適宜組み合わせて使用することができる。

(第2工程)

10

15

次に、一般式 [I V']

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_1 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_1 及びZは、前記の意味を有する] で表される化合物と一般式 [V']

$$R^{20} R^{0} OH$$
 $Z N Y_{1}L_{1}$
 $X_{2} X_{10} [V']$

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_1 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_1 及びZは、前記 20 の意味を有する]で表される化合物との平衡混合物を、不活性有機溶媒中で、酸 と反応させて、一般式 [VIII']

10

15

$$R_{10}^{20}$$
 R_{10}^{0} Y_{1} X_{10} X_{2} X_{2} X_{10} X_{10} X_{2}

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_1 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物とし、次いで適宜存在する保護基を除去することにより、一般式 [I']

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & & & & & \\
Z & & & & & & & \\
Z & & & & & & & \\
R^1 & & & & & & \\
R^1 & & & & & & \\
\end{array}$$

[式中、R、R1、R2、R3、R4、X1、X2、Y1及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物、即ち、一般式 [I-1] の化合物又は一般式 [I-2] の化合物若しくは一般式 [I-3] の化合物又はその医薬上許容される塩を製造することができる。また、L1がペプチドの固相合成におけるカルボキシル基又はアミノ基の樹脂担体である場合、該酸との反応において、当該樹脂担体を除去することにより、一般式 [I-1] の化合物又は一般式 [I-2] の化合物を製造することができる。さらには、一般式 [I'] の化合物において、X1がNR5 (ここにおいて、R5は前記の意味を有する) の化合物又はY1がNR5 若しくは基:CR6R7 (ここにおいて、R5、R6及びR7は前記の意味を有する) の化合物は、これらの置換基を有する原料化合物を使用して通常製造することができるが、X10が酸素原子若しくはX10の化合物又はX1がX10が酸素原子若しくはX1の化合物である一般式 X10の化合物を製造し、次いで酸素原子を常法によりX1の化合物を製造し、次いで酸素原子を常法によりX1のにここにおいて、X1は前記の意味を有する)に置換すること又はX1分は基:X1のにここにおいて、X1のは前記の意味を有する)に置換すること又はX1分は基:X1のにここにおいて、X1のに

の意味を有する)に R^5 若しくは R^6 (R^5 及び R^6 は、前記の意味を有する)を常法により導入することにより、所望の一般式 [I'] の化合物を製造することも可能である。上記の導入方法としては、例えばカルボニル基をメトキシルアミン塩酸塩と反応させてメトキシム基へと変換する反応、基: CHR^7 (ここにおいて、 R^7 は前記の意味を有する)をアルキル金属試薬と反応させ、次いでハロゲン化アルキルで処理することにより基: CR^6R^7 (ここにおいて、 R^6 及び R^7 は前記の意味を有する)が得られる反応等が挙げられる。

反応で使用する試薬は、原料化合物及び反応条件によって適宜増減することができるが、通常、反応は、脱水した不活性有機溶媒中、一般式 [IV] の化合物と一般式 [V] の化合物との平衡混合物と触媒量の酸とを、-100 から溶媒の沸点温度、好ましくは $0\sim30$ で、 $0.5\sim96$ 時間、好ましくは $2\sim24$ 時間反応させることができる。次いでアミノ基の保護基が存在する場合は、適宜当該アミノ基の保護基を除去することにより、反応は完結する。

10

なお、L₁以外の他の官能基を保護する保護基は、保護基の種類、保護基の除 去方法又は反応条件等を適宜選択することにより、例えばN-保護基、カルボキシル基の保護基、ヒドロキシ基の保護基等を同時に除去することもできる。又、N-保護基、カルボキシル基の保護基、又はヒドロキシ基の保護基のいずれか一方を選択的に除去することもでき、さらには該保護基の除去順序は、特に制限されるものではない。

20 ヒドロキシ基の保護基としては、例えば t e r t ーブチルジメチルシリル基、 t e r t ーブチルジフェニルシリル基等の低級アルキルシリル基;例えばメトキ シメチル基、2 - メトキシエトキシメチル基等の低級アルコキシメチル基;例えばベンジル基、p - メトキシベンジル基等のアラルキル基;例えばホルミル基、 アセチル基等のアシル基等が挙げられ、特に t e r t - ブチルジメチルシリル基、 アセチル基等が好ましい。

アミノ基の保護基としては、例えばベンジル基、p-ニトロベンジル基等のア ラルキル基;例えばホルミル基、アセチル基等のアシル基;例えばエトキシカル ボニル基、tert-プトキシカルポニル基等の低級アルコキシカルボニル基; 例えばベンジルオキシカルボニル基、p-ニトロベンジルオキシカルボニル基等 のアラルキルオキシカルボニル基等が挙げられ、特にp-ニトロベンジル基、tert-ブトキシカルボニル基、ベンジルオキシカルボニル基等が好ましい。

カルボキシル基の保護基としては、例えばメチル基、エチル基、tertープチル基等の低級アルキル基;例えばベンジル基、p-メトキシベンジル基等のアラルキル基等が挙げられ、特にメチル基、エチル基、tertープチル基、ベンジル基等が好ましい。

保護基の除去はその種類及び化合物の安定性により異なるが、文献記載の方法 「プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス(Prote ctive Groups in Organic Synthesis), T. 10 W. グリーン(T. W. Greene) 著、John Wiley & Son s社(1981)年参照]又はそれに準ずる方法に従って、例えば酸又は塩基を 用いる加溶媒分解、水素化金属錯体等を用いる化学的還元又はパラジウム炭素触 媒、ラネーニッケル触媒等を用いる接触還元等により行うことができる。

反応で使用される不活性有機溶媒としては、反応に悪影響を及ぼさないもので あれば、特に限定されないが、前記の不活性溶媒が挙げられる。

反応で使用される酸としては、例えば塩酸、硝酸、臭化水素酸、硫酸、フッ化水素酸、過塩素酸等の無機酸;例えばトリフルオロホウ酸等のルイス酸;例えば pートルエンスルホン酸、トリフルオロメタンスルホン酸、メタンスルホン酸等のスルホン酸;蟻酸、トリフルオロ酢酸、酢酸等の有機酸等が挙げられ、特に例えばトリフルオロホウ酸等のルイス酸又は例えばトリフルオロ酢酸等の有機酸等が好適である。

反応終了後、さらに通常の公知の方法で、生成物を精製することにより、一般式 [I-1] の化合物又は一般式 [I-2] の化合物若しくは一般式 [I-3] の化合物を得ることができる。反応液から一般式 [I-1] の化合物、一般式 [I-2] の化合物若しくは一般式 [I-3] の化合物又はその塩の単離精製は、溶媒抽出、再結晶、クロマトグラフィー等公知の分離手段により行うことができる。

製造法B

20

25

本製造法は、一般式 [I] で表される化合物のうち、Yが硫黄原子である本発明の一般式 [I-4] の化合物の製造法である。

一般式[IV'']

[式中、 Y_2 は、酸素原子、 L_2 は、水素原子を示し、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 X_2 、 X_{10} 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物と一般式[V^{11}]

$$R^{20} R^{0} OH$$
 X_{2}
 X_{10}
 X_{2}
 X_{10}
 X_{2}
 X_{10}
 X_{2}
 X_{10}

5

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_2 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_2 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物との平衡混合物と硫化剤とを反応させ、一般式 [VI'']

10 [式中、Y₃は硫黄原子を示し、R⁰、R¹⁰、R²⁰、R³⁰、R⁴⁰、L₂、X₂、X

1.0及びZは、前記の意味を有する] で表される化合物と一般式 [VII'']
R²⁰ R⁰ OH R⁴⁰R³⁰

[式中、R 0 、R 10 、R 20 、R 30 、R 40 、L $_{2}$ 、X $_{2}$ 、X $_{10}$ 、Y $_{3}$ 及びZは、前記

の意味を有する]で表される化合物との平衡混合物に変換し、引き続き、不活性 有機溶媒中で、室温から溶媒の沸点温度において、酸と反応させて、一般式 [V III'']

$$R_{10}^{20}$$
 R_{10}^{0} X_{2}^{0} X_{10}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{10}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0} X_{2}^{0}

5 [式中、R⁰、R¹⁰、R²⁰、R³⁰、R⁴⁰、X₂、X₁₀、Y₃及び2は、前記の意味を有する]で表される化合物とし、適宜保護基を除去することにより、一般式[I'']

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y_3 & X_1 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [I'']
\end{array}$$

[式中、R、R¹、R²、R³、R⁴、 X_1 、 X_2 、 Y_3 及びZは、前記の意味を有す 10 る] で表される化合物又はその医薬上許容される塩を製造することができる。

反応で使用する試薬は、原料化合物及び反応条件によって適宜増減することができるが、通常、反応は、脱水した不活性有機溶媒中、一般式 [IV''] の化合物と一般式 [V''] の化合物との平衡混合物と硫化剤とを、−100℃から溶媒の沸点温度、好ましくは0~30℃、0.5~96時間、好ましくは1~12時間反応させて、一般式 [VI''] の化合物と一般式 [VII''] の化合物との平衡混合物に変換し、次いで製造法Aの第2工程と同様の方法で反応を行い、一般式 [VII'']

$$R_{10}^{20}$$
 X_{10}^{20} X_{10}^{20} X_{10}^{20} X_{20}^{20} X_{20}^{20}

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_3 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物とし、次いで適宜存在する保護基を除去した後、適当な方法で精製することにより、一般式 $\begin{bmatrix} I \end{bmatrix}$

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y_3 & X_1 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [I''] \\
R^1 & X_2 & & & \\
\end{array}$$

[式中、R、R 1 、R 2 、R 3 、R 4 、X $_1$ 、X $_2$ 、Y $_3$ 及び 2 2は、前記の意味を有する]で表される化合物、即ち一般式 $\begin{bmatrix} I-4 \end{bmatrix}$ の化合物を製造することができる。反応液から一般式 $\begin{bmatrix} I-4 \end{bmatrix}$ の化合物又はその塩の単離精製は、製造法Aと同様に溶媒抽出、再結晶、クロマトグラフィー等公知の分離手段により行うことができる。

」 なお、一般式 [I I] のカルボン酸又はチオカルボン酸は、文献公知であるか、 又は一般式 [I X]

$$R^{\circ}-X$$
 [IX]

[式中、Xは、ハロゲン原子を示し、R[®]は、前記の意味を有する]で表される 15 ハロゲン化アリール化合物と金属マグネシウムとを、例えばジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等適当なエーテル系脱水溶媒中、低温から溶媒の沸点温度で 反応させることにより調製されるグリニアル試薬と、置換されていてもよい酸無 水物とを、前記の脱水した不活性有機溶媒中、低温から室温で反応させることに より製造することができる。

また、一般式 [II] の化合物は、一般式 [X]

 $R^{\circ}-H$ [X]

[式中、R⁰は前記の意味を有する]のアレン化合物と、置換又は非置換の酸無水物とを、適宜前記の酸の存在下、フリーデルークラフトーアシル化反応を行うことによっても製造することができる。

なお、一般式 [I I I] の化合物は、文献公知であるか、一般式 [I I I]

$$\begin{array}{c|c} L_3Y_4 & X_1 \\ \hline & R^{30} \\ \hline & R^{40} \end{array} [IIII]$$

[式中、 Y_4 は、酸素原子、 L_3 は、水素原子若しくはカルボキシル基の保護基又はペプチドの固相合成におけるカルボキシル基の樹脂担体、 R^{30} 、 R^{40} 及び X_1 10 は前記の意味を有する]で表されるアミノ酸若しくはアミノ酸より導くことの可能なアミノ酸誘導体であるか又は一般式 $[X_I]$

$$R^{90}HN = \begin{bmatrix} X_1 \\ R^{30} \\ R^{40} \end{bmatrix} [XI]$$

[式中、 L_4 は、水素原子又はカルボキシル基の保護基、 R^{90} は、水素原子又はアミノ基の保護基、 R^{30} 、 R^{40} 及び X_1 及び Y_4 は前記の意味を有する]で表されるアミノ酸又はアミノ酸より導くことのできるアミノ酸誘導体のカルボン酸若しくはチオカルボン酸と

一般式[XII]

 $R^{50}NH-R^{80}$ [XII]

[式中、R 8 0 はアミノ基の保護基又はペプチドの固相合成におけるアミノ基の樹 20 脂担体を示し、R 5 0 は前記の意味を有する]で表されるアミン誘導体とを反応さ せ、次いでR 9 0 がアミノ基の保護基の場合は当該アミノ基の保護基を除去するこ とにより製造できる。

また、一般式 [I I I] の化合物は、一般式 [X I I I]

$$\begin{array}{c|c}
 & X_1 \\
 & R^{30} \\
 & R^{40}
\end{array}$$

[式中、 Y_5 は酸素原子又は窒素原子、 L_5 は、カルボキシル基の保護基又は水素 5 原子若しくはアミノ基の保護基、 R^{30} 、 R^{40} 、 R^{90} 及び X_1 は前記の意味を有する]で表されるアミノ酸又はアミノ酸誘導体と一般式 [XIV]

$$R^{60}R^{7}CH-MgX$$
 [XIV]

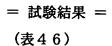
[式中、Xはハロゲン原子を示し、R⁶⁰及びR⁷は前記の意味を有する]で表されるグリニアル試薬とを反応させ、次いでR⁹⁰がアミノ基の保護基の場合は、当該アミノ基の保護基を除去することによっても製造できる。

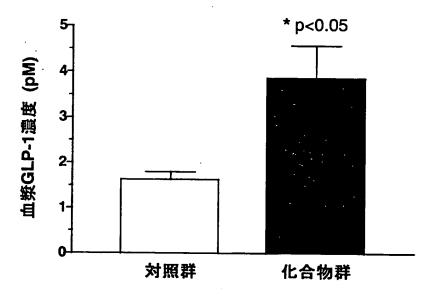
次に、本発明の有用性を具体的に示すため、実施例1002の化合物を代表化合物とし、該化合物投与後の血しょう中GLP-1濃度への影響を検討した。その試験方法及び結果を以下に示す。

(試験方法)

 自由摂食、摂水条件で飼育した雄性ウィスターラット(第9週令、n=6)を、 試験前夜から絶食し、1%カルボキシメチルセルロース溶液に懸濁した化合物を 投与した。なお、対照群としては、1%カルボキシメチルセルロース溶液をラットに経口投与した。被検薬剤投与30分後に採血を行い、得られた血液から遠心 分離を行って血漿を分離した。血漿中のGLP-1濃度は市販の抗GLP-1抗
 体(コスモバイオ(株))を用い、ラジオイムノアッセイ法で定量した。得られた 数値は、Student T検定を用いて解析を行い、その統計学的有意差を算 出した。その結果を下記の表46に示す。

10





以上の結果より、投与後30分に於いて、30mg/kgの化合物を投与された群の血漿では対照群と比較して有意に高値な血中GLP-1が認められた。この結果より、本発明の化合物はラットにおいて高い血中GLP-1濃度を呈することの出来る活性を持つことが示された。

本発明化合物は、高い血中GLP-1濃度を呈する活性を示していることから、糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤又は抗肥満薬として有用である。

10 本発明の一般式 [I] の化合物は、それを有効成分とする医薬、特に糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤又は抗肥満薬として使用することができるが、かかる医薬、特に糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤又は抗肥満薬における本発明の化合物は、医薬上許容される慣用的なものを意味し、例えば一般式[I]

20

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y & X_1 \\
Z & N & R^4 & R^3 & [1] \\
R^1 & X_2 & & & \end{array}$$

[式中、R、R¹、R²、R³、R⁴、X₁、X₂、Y及びZは、前記の意味を有する] で表される化合物、 R、R¹、R²、R³又はR⁴上のカルボキシル基における医薬として許容されるエステル若しくは塩、R、R¹、R²、R³又はR⁴上の水酸基における塩又はR、R¹、R²、R³又はR⁴上のアミノ基における塩が包含される。

該カルボキシル基又はヒドロキシ基における塩としては、例えばナトリウム塩、カリウム塩等のアルカリ金属塩;例えばカルシウム塩、マグネシウム塩等のアルカリ土類金属塩等が挙げられる。

該アミノ基における酸付加塩としては、例えば塩酸塩、硫酸塩、硝酸塩、りん 10 酸塩、炭酸塩、炭酸水素塩、過塩素酸塩等の無機酸塩;例えば酢酸塩、プロピオ ン酸塩、乳酸塩、マレイン酸塩、フマール酸塩、酒石酸塩、りんご酸塩、くえん 酸塩、アスコルビン酸塩等の有機酸塩;例えばメタンスルホン酸塩、イセチオン 酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩等のスルホン酸塩;例えば アスパラギン酸塩、グルタミン酸塩等の酸性アミノ酸塩等が挙げられる。

15 本発明化合物は、糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤あるいは抗肥満薬として使用される場合には、その薬学的に許容しうる塩としても使用することができる。薬学的に許容しうる塩の典型例としては、例えばナトリウム、カリウム等のアルカリ金属との塩等を挙げることができる。

本発明の化合物の薬学的に許容しうる塩の製造法は、有機合成化学分野で通常 用いられる方法を適宜組み合わせて行うことができる。具体的には、本発明化合 物の遊離型の溶液をアルカリ溶液で中和滴定すること等が挙げられる。

本発明化合物を糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤あるいは抗肥満薬 として使用する際の投与形態としては各種の形態を選択でき、例えば錠剤、カプ セル剤、散剤、顆粒剤、液剤等の経口剤、例えば溶液、懸濁液等の殺菌した液状 の非経口剤等が挙げられる。

これらの錠剤、カプセル剤、顆粒剤、粉末等の固形製剤は、一般的には0.1 ~100重量%、好ましくは5~100重量%の有効成分を含むことができる。 液状製剤は、水、アルコール類又は例えば大豆油、ピーナツ油、ゴマ油等の植物由来の油等液状製剤において通常用いられる適当な添加物を使用し、懸濁液、シロップ剤、注射剤等の形態として製造することができる。特に、非経口的に投与する場合の適当な溶剤としては、例えば注射用蒸留水、塩酸リドカイン水溶液(筋肉内注射用)、生理食塩水、ブドウ糖水溶液、エタノール、静脈内注射用液体(例20 えばクエン酸、クエン酸ナトリウム等の水溶液)、電解質溶液(例えば点滴静注、静脈内注射用)等又はこれらの混合溶液が挙げられる。

又、経口投与の懸濁剤又はシロップ剤等の液剤は、0.5~10重量%の有効 成分を含むことができる。

本発明の化合物の実際に好ましい投与量は、使用される化合物の種類、配合された組成物の種類、適用頻度および治療すべき特定部位および患者の病状によって適宜増減することができる。例えば、一日当りの成人一人当りの投与量は、経口投与の場合、0.1ないし1000mgであり、非経口投与の場合、1日当り0.01ないし500mgである。なお、投与回数は、投与方法および症状により異なるが、単回又は2ないし5回に分けて投与することができる。

発明を実施するための最良の形態

以下に、実施例を挙げて本発明を更に具体的に説明するが、本発明はこれらに よって何ら限定されるものではない。

実施例の薄層クロマトグラフは、プレートとしてSilicagel 60F $_{245}$ (Merck) を、検出法としてUV検出器を用いた。カラム用シリカゲルとしては、Wakogel $^{\text{TM}}$ C-300 (和光純薬)を、逆相カラム用シリカゲルとしては、LC-SORB $^{\text{TM}}$ SP-B-ODS (Chemco) またはY MC-GEL $^{\text{TM}}$ ODS-AQ 120-S50 (山村化学研究所)を用いた。

i-Bu:イソプチル基

10 n-Bu:n-ブチル基

t-Bu:t-プチル基

Me:メチル基

Et:エチル基

Ph:フェニル基

15 i-Pr:イソプロピル基

n-Pr:n-プロピル基

CDCl3: 重クロロホルム

methanol-da: 重メタノール

DMSO-d。: 重ジメチルスルホキシド

20 (実施例)

実施例1001

9b-(2-メトキシフェニル) -3-(1-メチルエチル) [1, 3] オキサゾロ [2, 3-a] イソインドール-2, 5 (3H, 9bH) -ジオン: (下記一般式 <math>[I-1] において、 $R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:$

25 Ph; R: 2-MeO-Phの化合物)

無水フタル酸 $500 \, \text{mg}$ (3.4 mmo 1)を含むテトラヒドロフラン溶液 (12 ml)に、マグネシウム $120 \, \text{mg}$ (5.1 mmo 1)と2 - プロモアニソール $0.55 \, \text{ml}$ (4.4 mmo 1)とにより調製したグリニアル試薬のテトラヒドロフラン溶液 (17 ml)を、窒素雰囲気下、 $-70 \, \text{℃にて} 10 \, \text{分間かけて滴}$

20

下した。反応溶液を-70℃で2.5時間攪拌後、反応溶液に飽和塩化アンモニウム水溶液を添加した。酢酸エチルエステルで反応溶液を抽出し、有機層を飽和食塩水溶液で洗浄後、乾燥し、減圧下に濃縮し、2-(2-メトキシベンゾイル)安息香酸の粗生成物770mg(収率:90%)を得た。

2-(2-メトキシベンゾイル) 安息香酸 750mg (3.0mmol)、D-5 パリンメチルエステル塩酸塩550mg(3.4mmol)及びトリエチルアミ ン1.26ml (9.1mmol) の塩化メチレン溶液 (40ml) に、氷冷下、 1-ヒドロキシベンゾトリアゾール水和物490mg (3.6mmol) と1-(3-ジメチルアミノプロピル)-3-エチルカルボジイミド塩酸塩690mg (3.6mmol)を加え、室温で反応溶液を3時間攪拌した。反応溶液に飽和 10 塩化アンモニウム水溶液を添加し、クロロホルムで抽出し、有機層を飽和食塩水 溶液で洗浄し、乾燥し、減圧下に濃縮した。得られた残渣をメタノール (15m 1) に溶解し、4N水酸化ナトリウム水溶液(8m1)を加え、反応溶液を室温 で12時間攪拌した後、減圧下に濃縮した。得られた残渣に1N塩酸水溶液(4 0m1)及び酢酸エチルエステルを加え、有機層を乾燥し、減圧下に濃縮した。 15 得られた未精製のカルボン酸を塩化メチレン(6m1)に溶解し、室温でトリフ ルオロ酢酸 (5 m l) を加え、室温にて反応溶液を 2 時間攪拌した。反応溶液を 滅圧下に濃縮後、得られた残渣をトルエンで共沸を3回繰返し、減圧下に濃縮し た。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチ

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 85 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 56-1. 66 (1H, m), 3. 48 (3 H, s), 4. 17 (1H, d, J=10. 5Hz), 6. 83 (1H, d, J=7. 8Hz), 7. 04 (1H, t, J=7. 8Hz), 7. 34-7. 36 (1H, m), 7. 38 (1H, t, J=7. 8Hz), 7. 53-7. 60 (2 H, m), 7. 75 (1H, d, J=7. 8Hz), 7. 89-7. 92 (1H, m)

ルエステル=3:2) により精製し、表題化合物470mg (収率:46%) を

FAB-MS (m/e) : 338 [M+H] +

淡黄色油状物として得た。

実施例1001と同様にして、前記の化合物リストの一般式 [I-1] の化合物の化合物番号に対応する実施例1002ないし1222、1413及び1427ないし1439の化合物を得た。以下にこれらの物理定数を示す。

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & O & O \\
\hline
Z & N & R^3 & [1-1] \\
R^1 & O & R^4
\end{array}$$

5

実施例1002(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 56-1. 67 (1H, m), 4. 22 (1 H, d, J=9. 8Hz), 7. 33 (1H, dd, J=2. 7, 5. 8Hz), 7. 37-7. 62 (7H, m), 7. 92 (1H, dd, J=2. 8, 5. 8 Hz)

FAB-MS (m/e) : 308 [M+H] +

½ 実施例1003(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:
2-NH₂-Ph)
ESI-MS(m/e):323[M+H] + **

実施例1004(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 20 4-F-Ph)

ESI-MS (m/e) : 3 2 6 [M+H] +

実施例1005 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-Et₂N-Ph)

WO 01/14386

144

PCT/JP00/05723

ESI-MS (m/e) : 379 [M+H] +

実施例1006 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-Cl-Ph)

- 5 ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=7. 2Hz), 1. 54-1. 70 (1H, m), 4. 21 (1 H, d, J=9. 4Hz), 7. 32 (1H, ddd, J=0. 6, 2. 4, 5. 4Hz), 7. 37 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 43 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 58-7. 62 (2H, m), 7. 91 (1H, ddd, J=0. 6, 2. 4, 5. 4Hz)
- FAB-MS (m/e) : 342 [M+H] +

実施例1007(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-HO-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 59-1. 75 (1H, m), 4. 19 (1 H, d, J=9. 9Hz), 6. 85 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 33-7. 37 (3H, m), 7. 57-7. 60 (2H, m), 7. 88-7. 91 (1H, m)
- 20 FAB-MS (m/e) : 324 [M+H] +

実施例1008(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 96 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 25 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 63-1. 71 (1H, m), 3. 79 (3 H, s), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 90 (1H, dd, J =1. 4, 8. 0Hz), 7. 02 (1H, d, J=1. 4Hz), 7. 08 (1 H, d, J=8. 0Hz), 7. 31 (1H, t, J=8. 0Hz), 7. 36-7. 38 (1H, m), 7. 56-7. 62 (2H, m), 7. 89-7. 92 (1H, m)

20

FAB-MS (m/e) : 338 [M+H] +

実施例1009(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-HO-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 67-1. 72 (1H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 85 (1H, ddd, J=0. 9, 2. 5, 7. 9Hz), 6. 97 (1H, d, J=2. 5Hz), 7. 06 (1H, dd, J=0. 9, 7. 9Hz), 7. 27 (1H, t, J=7. 9Hz), 7. 34-7. 38 (1H, m), 7. 54-7. 62 (2H, m), 7. 85-7. 88 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 324 [M+H] +

15 実施例1010(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-NH₂-Ph) ESI-MS(m/e):323[M+H]⁺

実施例1011(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 63-1. 69 (1H, m), 3. 82 (3 H, s), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 89 (2H, d, J= 8. 8Hz), 7. 32-7. 37 (1H, m), 7. 40 (2H, d, J=8.

25 8Hz), 7. 57-7. 60 (2H, m), 7. 89-7. 92 (1H, m) FAB-MS (m/e): 338 [M+H] +

実施例1012(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:4-Me-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6.7Hz), 1. 57-1. 72 (1H, m), 2. 36 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=10.0Hz), 7. 22 (1H, d, J=8.5Hz), 7. 32-7. 36 (1H, m), 7. 37 (1H, d, J=8.5Hz), 7. 55-7. 61 (2H, m), 7. 88-7. 95 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 322 [M+H] +

実施例1013(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 10 3-Me-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 86 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 03 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 52-1. 60 (1H, m), 2. 27 (3 H, s), 4. 13 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 09-7. 20 (4H, m,), 7. 20-7. 29 (1H, m), 7. 47-7. 53 (2H, m),

15 7. 82-7. 84 (1H, m) FAB-MS (m/e): 322 [M+H] +

実施例 $1014(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:t-BuO_2CCH_2O-Ph)$

- ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 47 (9H, s), 1. 60-1. 68 (1 H, m), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 52 (2H, s), 6. 89 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 40 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 32-7. 91 (4H, m)
- 25 FAB-MS (m/e): 438 [M+H] +

実施例1015 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: HO₂CCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 93 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11

(3H, d, J=6.6Hz), 1.60-1.70(1H, m), 4.19(1H, d, J=9.9Hz), 4.69(2H, s), 6.84(2H, d, J=9.0Hz), 7.43(2H, d, J=9.0Hz), 7.31-7.92(4H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 382 [M+H] +

実施例1016 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-tBuO₂C (CH₂)₅O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 94 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 11 10 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 439-1. 441 (9H, m), 1. 4 9-1. 84 (7H, m), 2. 24 (2H, t, J=7.2Hz), 3. 95 (2H, t, J=6.4Hz), 4. 19 (1H, d, J=10.1Hz), 6. 87 (2H, d, J=8.4Hz), 7. 32-7. 35 (1H, m), 7. 3 8 (2H, d, J=8.4Hz), 7. 55-7. 60 (2H, m), 7. 88-15 7. 91 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 494 [M+H] +

実施例 $1017(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-HO_2C(CH_2)_5O-Ph)$

- ¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 83 (3H, d, J=6.7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6.7Hz), 1. 47-1. 85 (7H, m), 2. 39 (2 H, t, J=7.8Hz), 3. 85 (2H, t, J=7.2Hz), 4. 18 (1H, d, J=10.7Hz), 6. 87 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 31-7. 39 (1H, m), 7. 39 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 5 25 4-7. 61 (2H, m), 7. 87-7. 92 (1H, m)
- 25 4-7. 61 (2H, m), 7. 87-7. 92 (1H, m) FAB-MS (m/e): 438 [M+H] +

実施例 $1018(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-HO(CH_2)_3O-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 71 (1H, m), 2. 04 (2 H, quintet, J=5. 9Hz), 3. 86 (2H, t, J=5. 9Hz), 4. 12 (2H, t, J=5. 9Hz), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 6. 90 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 32-7. 91 (6H, m) FAB-MS (m/e): 382 [M+H] +

実施例1019 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-HO (CH₂)₂O-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 63-1. 71 (1H, m), 3. 99 (2 H, t, J=4. 4Hz), 4. 11 (2H, t, J=4. 4Hz), 4. 22 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 94 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 29-7. 93 (6H, m)
- 15 FAB-MS (m/e) : 368 [M+H] +

実施例1020(R¹:H;R²:H;R³:i-Pr;R⁴:H;Z:Ph;R: 4-HOC(Me)₂(CH₂)₂O-Ph)

- ¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 20 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 32 (6H, s), 1. 61-1. 68 (1 H, m), 2. 01 (2H, t, J=6. 4Hz), 4. 19 (2H, t, J=6. 4Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 91 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 41 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 33-7. 9 2 (4H, m)
- 25 FAB-MS (m/e): 410 [M+H] +

実施例 $1\ 0\ 2\ 1\ (R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-PhCH_2O-Ph)$ 1 HNMR(CDC 1_3) $\delta:0.94$ (3H, d, J=6.6Hz), 1.12

(3H, d, J=6.6Hz), 1. 60-1. 75 (1H, m), 4. 20 (1 H, d, J=9.9Hz), 5. 06 (2H, s), 6. 98 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 33-7. 92 (11H, m) FAB-MS (m/e): 414 [M+H] +

5

実施例1022(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-MeNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 60-1. 68 (1H, m), 2. 92 (3 H, d, J=5. 1Hz), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 50 (2H, s), 6. 56-6. 59 (1H, m), 6. 93 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 32-7. 36 (1H, m), 7. 45 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 57-7. 63 (2H, m), 7. 90-7. 93 (1H, m) FAB-MS (m/e): 395 [M+H] ⁺

15

20

実施例1023(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-EtNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz) 1. 18 (3H, t, J=7. 3Hz), 1. 6 0-1. 70 (1H, m), 3. 40 (2H, dt, J=5. 9, 7. 3Hz), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 48 (2H, s), 6. 53 (1H, brs), 6. 93 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 31-7. 92 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 409 [M+H] +

25

d, J = 7. 2 H z), 1. 5 3 - 1. 6 6 (3 H, m), 3. 3 2 (2 H, d)

150

t, J=7. 2Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 50 (2 H, s), 6. 53 (1H, br), 6. 95 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 31-7. 93 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 414 [M+H] +

5

実施例1025 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-n-BuNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, t, J=7. 2Hz), 0. 92 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1.

10 26-1. 40 (2H, m), 1. 48-1. 70 (3H, m), 3. 35 (2 H, q, J=6. 8Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 49 (2H, s), 6. 52-6. 53 (1H, m), 6. 94 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 31-7. 36 (1H, m), 7. 45 (2H, d, J=9. 0 Hz), 7. 57-7. 63 (2H, m), 7. 88-7. 93 (1H, m)

15 FAB-MS (m/e): 437 [M+H] +

実施例 $1026(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-CH_2=CHCH_2NHCOCH_2O-Ph)$

¹HNMR (CDC 1₃) δ : 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 20 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 67 (1H, m), 3. 98-4. 02 (2H, m), 4. 22 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 54 (2 H, s), 5. 82-5. 91 (1H, m), 6. 65 (1H, br), 6. 9 6 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 33-7. 94 (6H, m) ESI-MS (m/e): 421 [M+H] ⁺

25

実施例1027(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-Me(CH₂),NHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 87 (3H, t, J=6. 5Hz), 0. 92 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1.

WO 01/14386

25-1.67 (7H, m), 3. 33 (2H, dt, J=6.8Hz), 4. 20 (1H, d, J=9.8Hz), 4. 48 (2H, s), 6. 61 (1H, br), 6. 93 (2H, d, J=9.0Hz), 7. 32-7.92 (6H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 521 [M+H] +

実施例 $1028(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-N_3(CH_2)_3O-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 96 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 14 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 60-1. 69 (1H, m), 2. 07-2. 12 (2H, m), 3. 54 (2H, t, J=6. 6Hz), 4. 07 (2 H, t, J=6. 2Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 92 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 34-7. 94 (6H, m) FAB-MS (m/e): 407 [M+H] ⁺

15

20

実施例 $1029(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-t-BuO_2CCH(Me)O-Ph)$

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 38-1. 79 (13H, m), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 61-4. 64 (1H, m), 6. 86 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 31-7. 34 (1H, m), 7. 38 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 57-7. 62 (2H, m), 7. 88-7. 91 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 452 [M+H] +

25

実施例 $1030(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-n-PrNHCOCH(Me)O-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 78-0. 89 (3H, m), 0. 95 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 40-1.

152

74 (6H, m), 3. 11-3. 32 (2H, m), 4. 20 (1H, d, J = 9. 3Hz), 4. 64-4. 70 (1H, m), 6. 33-6. 34 (1H, m), 6. 91 (2H, d, J=8. 2Hz), 7. 29-7. 38 (1H, m), 7. 39-7. 43 (2H, m), 7. 56-7. 62 (2H, m), 7. 87-7. 92 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 437 [M+H] +

実施例 $1031(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-F_3CSO_3-Ph)$

- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 89 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 59-1. 67 (1H, m), 4. 24 (1 H, d, J=9. 6Hz), 7. 31-7. 34 (1H, m), 7. 33 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 59-7. 66 (2H, m), 7. 61 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 92-7. 95 (1H, m)
- 15 FAB-MS (m/e): 456 [M+H] +

実施例 $1032(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-t-BuO_2CCH=CH-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 20 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 44 (9H, s), 1. 50-1. 66 (1 H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 7Hz), 6. 38 (1H, d, J= 16. 0Hz), 7. 32-7. 36 (1H, m), 7. 51-7. 55 (4H, m), 7. 58-7. 64 (3H, m), 7. 90-7. 94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 434 [M+H] ⁺

25

実施例1033(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-n-PrNHCOCH=CH-Ph)

¹HNMR (CDC I₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 0. 97 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1.

153

56-1. 75 (3H, m), 3. 36 (2H, q, J=6. 7Hz), 4. 2 2 (1H, d, J=9. 9Hz), 5. 69 (1H, s), 6. 41 (1H, d, J=15. 7Hz), 7. 31-7. 36 (1H, m), 7. 47-7. 54 (4 H, m), 7. 59-7. 63 (2H, m), 7. 61 (1H, d, J=15. 7Hz), 7. 90-7. 95 (1H, m) FAB-MS (m/e): 419 [M+H] +

実施例1034 (R^1 :H; R^2 :H; R^3 :i-Pr; R^4 :H;Z:Ph;R:4-n-PrCH (Me) $NHCOCH_2O-Ph$)

- 10 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 91 (3H, t, J=5. 3Hz), 0. 93 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 16 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 27-1. 48 (4H, m), 1. 6 1-1. 69 (1H, m), 4. 07-4. 12 (1H, m), 4. 22 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 48 (2H, s), 6. 26 (1H, br), 6.
 15 95 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 32-7. 94 (6H, m)
 - 実施例1035 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-EtCH (Me) NHCOCH₂O-Ph)
- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 87 (3H, t, J=7. 5Hz), 0. 92 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 46-1. 52 (2H, m), 1. 6 0-1. 70 (1H, m), 3. 98-4. 03 (1H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 48 (2H, s), 6. 24 (1H, br), 6.
- 25 94 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 31-7. 93 (6H, m) FAB-MS (m/e): 437 [M+H] +

FAB-MS (m/e) : 451 [M+H] +

実施例1036 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-MeOCH,O-Ph) ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 97 (3H, d, J=6. 9Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 9Hz), 1. 60-1. 70 (1H, m), 3. 49 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 6Hz), 5. 19 (2H, s), 7. 05 (2H, d, J=8. 4Hz), 7. 35-7. 93 (6H, m) ESI-MS (m/e): 368 [M+H] ⁺

実施例1037(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-EtCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ:0. 93 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, t, J=7. 3Hz), 1. 60-1. 68 (1H, m), 2. 26 (2H, q, J=7. 3Hz), 4. 2 0 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 58 (2H, s), 6. 89 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 32-7. 92 (6H, m) ESI-MS (m/e):394 [M+H] +

15

実施例1038(R¹:H; R²:H; R³: i - Pr; R⁴:H; Z: Ph; R: 3-tBuO₂CCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 46 (9H, s), 1. 61-1. 73 (1

- 20 H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 50 (2H, s), 6. 89 (1H, dd, J=2. 3, 8. 1Hz), 7. 02 (1H, dd, J=1. 1, 2. 3Hz), 7. 10 (1H, dd, J=1. 1, 8. 1Hz), 7. 3 1 (1H, t, J=8. 1Hz), 7. 33-7. 37 (1H, m), 7. 56-7. 61 (2H, m), 7. 87-7. 92 (1H, m)
- 25 FAB-MS (m/e) : 438 [M+H] +

実施例 $1039(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3-HO_2CCH_2O-Ph)$ ¹HNMR (CDC 1_3) $\delta:0.93(3H,d,J=6.6Hz),1.10$

155

(3H, d, J=6.6Hz), 1.59-1.69(1H, m), 4.20(1H, d, J=9.0Hz), 4.68(2H, s), 6.90-6.94(1H, m), 7.08-7.26(3H, m), 7.31-7.36(1H, m), 7.57-7.62(2H, m), 7.88-7.93(1H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 382 [M+H] +

実施例1040(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 93 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 94 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 52-1. 72 (3H, m), 3. 32 (2H, q, J=6. 8Hz), 4. 2 2 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 47 (2H, s), 6. 56-6. 58 (1H, m), 6. 91 (1H, dd, J=2. 2, 7. 6Hz), 7. 11 (1 H, dd, J=1. 1, 2. 2Hz), 7. 14 (1H, dd, J=1. 1, 7. 15 8Hz), 7. 33-7. 38 (2H, m), 7. 58-7. 64 (2H, m), 7. 91-7. 94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 423 [M+H] ⁺

実施例1041 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: 20 $4-H_2NC$ (Me) $_2CH_2O_2CCH_2O-Ph$) FAB-MS (m/e): 453 [M+H] $^+$

実施例 $1042(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-morpholinoCOCH_2O-Ph)$

25 ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 60-1. 68 (1H, m), 3. 59-3. 69 (8H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 72 (2H, s), 6. 96 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 33-7. 93 (6H, m)

156

ESI-MS (m/e) : 451 [M+H] +

実施例 $1043(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-(4-Cl-Ph)-COCH_2O-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 93 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 62-1. 66 (1H, m), 4. 19 (1 H, d, J=9. 9Hz), 5. 25 (2H, s), 6. 93 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 32-7. 97 (10H, m) ESI-MS (m/e): 476 [M+H] ⁺

10

実施例1044(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-PhCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 70 (1H, m), 4. 19 (1 H, d, J=9. 9Hz), 5. 31 (2H, s), 6. 94 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 33-8. 01 (11H, m) ESI-MS (m/e): 442 [M+H] ⁺

実施例1045 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $4-(4-pyridy1)-CH_2NHCOCH_2O-Ph)$ 1HNMR ($CDC1_3$) δ : 0.92 (3H, d, J=6.5Hz), 1.12 (3H, d, J=6.5Hz), 1.61-1.67 (1H, m), 4.21 (1H, 1H, 1H,

ESI-MS (m/e) : 472 [M+H] +

実施例1046 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: 4-H, NCH, CH, NHCOCH, O-Ph)

157

¹HNMR (methanol-d₄) δ : 0. 87-1. 09 (6H, m), 1. 57-2. 15 (1H, m), 3. 06-3. 12 (2H, m), 3. 52-3. 59 (2H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 5Hz), 4. 54-4. 6 4 (2H, m), 6. 90-7. 91 (8H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 424 [M+H] +

実施例1047 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: 4-C1-3-NO₂-Ph)

ESI-MS (m/e) : 387 [M+H] +

10

実施例1048 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-C1-3-F-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 59-1. 72 (1H, m), 4. 22 (1

15 H, d, J=9. 4Hz), 7. 24-7. 36 (3H, m), 7. 44 (1H, t, J=7. 7Hz), 7. 59-7. 65 (2H, m), 7. 90-7. 94 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 360 [M+H] +

20 実施例1049 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-Cl-3-Me-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 58-1. 72 (1H, m), 2. 38 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 21-7. 27 (1H,

25 m), 7. 31-7. 35(1H, m), 7. 35(2H, d, J=8.5Hz), 7. 57-7. 63(2H, m), 7. 88-7. 95(1H, m) FAB-MS $(m/e): 356[M+H]^+$

実施例 $1050(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3-NH_2-4-Cl-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 96 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 5Hz), 1. 60-1. 77 (1H, m), 4. 19 (1

H, d, J=9. 9Hz), 6. 75 (1H, dd, J=2. 4, 8. 2Hz),
6. 92 (1H, d, J=2. 4, Hz), 7. 23 (1H, d, J=8. 2, Hz), 7. 33-7. 39 (1H, m), 7. 57-7. 63 (2H, m),
7. 86-7. 93 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 357 [M+H] +

10

実施例1051(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-C1-4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz) 1. 57-1. 65 (1H, m), 3. 91 (3H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 92 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 33-7. 93 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 372 [M+H] +

実施例 $1052(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:$

 $3 - C \cdot 1 - 4 - M \cdot e - P \cdot h$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 62-1. 69 (1H, m), 2. 37 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 7. 26-7. 33 (2H, m), 7. 33-7. 36 (1H, m), 7. 49 (1H, s), 7. 57-7.

25 62 (2H, m), 7. 89-7. 93 (1H, m) FAB-MS (m/e): 356 [M+H] +

実施例1053(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:4-Br-3-C1-Ph)

159

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 50-1. 60 (1H, m), 4. 24 (1H, d, J=9. 6Hz), 7. 50-7. 95 (7H, m) FAB-MS (m/e): 420/422 [M+H] ⁺

5

実施例1054(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-Br-2-Cl-Ph)

¹HNMR (C.DC l₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6.5Hz), 1. 62-1.67 (1H, m), 4. 22 (1 H, d, J=9.7Hz), 7. 22-7.94 (7H, m)

FAB-MS (m/e) : 420/422 [M+H] +

実施例1055 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-F-3-Me-Ph)

- ¹HNMR (CDC l₃) δ: 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 68 (1H, m), 2. 28 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 01 (1H, t, J=8. 9Hz), 7. 27-7. 35 (3H, m), 7. 59-7. 62 (2H, m), 7. 90-7. 93 (1H, m)
- 20 FAB-MS (m/e) : 340 [M+H] +

実施例1056 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-F-4-Me-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 25 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 63-1. 70 (1H, m), 2. 28 (3 H, s), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 16 (1H, d, J= 7. 2Hz), 7. 18 (1H, s), 7. 20 (1H, d, J=7. 2Hz), 7. 33-7. 36 (1H, m), 7. 57-7. 63 (2H, m), 7. 90-7. 93 (1H, m) FAB-MS (m/e) : 340 [M+H] +

実施例1057(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-Br-4-HO-Ph)

- 5 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 62-1. 72 (1H, m), 4. 20 (1 H, d, J=9. 9Hz), 5. 70 (1H, s), 7. 02 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 30-7. 37 (1H, m), 7. 32 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 58-7. 65 (2H, m), 7. 64 (1H, s), 7. 90-10 7. 93 (1H, m)
- FAB-MS (m/e) : 402/404 [M+H] +

実施例1058(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-Br-4-MeO-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 73 (1H, m), 3. 91 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 90 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 32-7. 38 (1H, m), 7. 42 (1H, dd, J=2. 3, 8. 6Hz), 7. 58-7. 64 (2H, m), 7. 66 (1H, d,
- 20 J=2.3Hz), 7. 88-7.94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 416/418 [M+H] +

実施例1059 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-Br-4-F-Ph)

25 ESI-MS (m/e): 404 [M+H] +

実施例 $1060(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3-F-4-Ph-Ph)$ ¹HNMR(CDC1₃) $\delta:0.88(3H,d,J=6.5Hz),1.15$

(3H, d, J=6.5Hz), 1. 65-1. 80 (1H, m), 4. 23 (1 H, d, J=9.9Hz), 7. 28-7. 56 (9H, m), 7. 56-7. 66 (2H, m), 7. 91-7. 95 (1H, m) FAB-MS (m/e): 402 [M+H] +

5

実施例1061(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-HO-3-I-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 63-1. 69 (1H, m), 4. 19 (1 H, d, J=9. 9Hz), 5. 71 (1H, s), 6. 98 (1H, d, J=8. 5Hz), 7. 32-7. 93 (6H, m) FAB-MS (m/e): 450 [M+H] ⁺

実施例1062 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 5-HO-2-I-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0.95 (3H, d, J=6.7Hz), 1.12 (3H, d, J=6.7Hz), 1.63-1.75 (1H, m), 4.20 (1H, d, J=9.9Hz), 6.04 (1H, brs), 6.82 (1H, dd, J=2.1, 8.2Hz), 7.11 (1H, d, J=2.1Hz), 7.33-20 [7.36 (1H, m), 7.55-7.62 (2H, m), 7.69 (1H, d, J=8.2Hz), 7.84-7.87 (1H, m) FAB-MS (m/e):450 [M+H] +

実施例1063 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: 3-I-4-MeO-Ph) 1 HNMR (CDC $_{3}$) δ : 0.96 (3H, d, J=6.6Hz), 1.13 (3H, d, J=6.6Hz), 1.59-1.68 (1H, m), 3.89 (3H, s), 4.20 (1H, d, J=9.9Hz), 6.81 (1H, d, J=8.6Hz), 7.34-7.93 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 464 [M+H] +

FAB-MS (m/e) : 464 [M+H] +

実施例1064(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 2-I-5-MeO-Ph)

5 HNMR (CDC1₃) δ: 0. 98 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 63-1. 71 (1H, m), 3. 86 (3 H, s), 4. 22 (1H, d, J=10.1Hz), 6. 87 (1H, dd, J=1.9, 8. 0Hz), 6. 91 (1H, d, J=1.9Hz), 7. 35-7. 37 (1H, m), 7. 58-7. 64 (2H, m), 7. 79 (1H, d, J=8.0Hz), 7. 92 (1H, dd, J=3.0, 5. 7Hz)

実施例1065 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-MeO-3-Me-Ph)

15 ¹HNMR (CDC1₃) δ: 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 60-1. 70 (1H, m), 2. 18 (3 H, s), 3. 83 (3H, s), 4. 18 (1H, d, J=10. 0Hz), 6. 80 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 20 (1H, d, J=2. 6Hz), 7. 30 (1H, dd, J=2. 6, 8. 6Hz), 7. 32-7. 36 (1H, 20 m), 7. 54-7. 61 (2H, m), 7. 88-7. 92 (1H, m) FAB-MS (m/e): 352 [M+H] +

実施例 $1\ 0\ 6\ 6\ (R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-HO(CH_2)_3O-3-I-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 97 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 14 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 57-1. 70 (1H, m), 2. 13 (2 H, dt, J=5. 6Hz), 3. 95 (2H, t, J=5. 6Hz), 4. 2 0 (2H, t, J=5. 6Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 83 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 35-7. 94 (6H, m) FAB-MS (m/e) : 508 [M+H] +

実施例1067(R¹:H; R²:H; R³: i - Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-HO(CH₂)₂O-3-I-Ph)

- 5 HNMR (CDC1₃) δ : 0. 96 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 58-1. 68 (1H, m), 4. 01 (2H, t, J=4. 4Hz), 4. 15 (2H, t, J=4. 4Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 83 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 34-7. 94 (6H, m)
- 10 FAB-MS (m/e): 494 [M+H] +

実施例 $1068(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-HOC(Me)_2(CH_2)_2O-3-I-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 96 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 15 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 34 (6H, s), 1. 60-1. 65 (1 H, m), 2. 08 (2H, t, J=6. 0Hz), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 23 (2H, t, J=6. 0Hz), 6. 82 (1H, d, J=8. 7Hz), 7. 32-7. 94 (6H, m) FAB-MS (m/e): 536 [M+H] +

20

実施例1069(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-t-BuO₂C(CH₂)₄O-3-I-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 44 (9H, s), 1. 60-1. 67 (1

25 H, m), 1. 82-1. 86 (4H, m), 2. 32 (2H, t, J=6. 8 Hz), 4. 01 (2H, t, J=5. 3Hz), 4. 18 (1H, d, J=1 0. 0Hz), 6. 75 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 32-7. 91 (6 H, m)

FAB-MS (m/e) : 606 [M+H] +

実施例 $1\ 0\ 7\ 0\ (R^1: H; R^2: H; R^3: i-Pr; R^4: H; Z: Ph; R: 3-I-4-PhCH₂O-Ph)$ ¹HNMR (CDCl₃) $\delta: 0.96$ (3H, d, J=6.7Hz), 1.13 (3H, d, J=6.7Hz), 1.60-1.75 (1H, m), 4.20 (1H, d, J=9.9Hz), 5.16 (2H, s), 6.86 (1H, d, J=

8. 6Hz), 7. 34-7. 93 (11H, m)

FAB-MS (m/e) : 540 [M+H] +

実施例1071 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $4-H_2NCOCH_2O-3-I-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 69 (1H, m), 4. 21 (1H, 1H, 1H,

実施例1072(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-I-4-MeNHCOCH₂O-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 61-1. 69 (1H, m), 2. 97 (3 H, d, J=5. 0Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 53 (2H, s), 6. 77 (1H, d, J=8. 6Hz), 6. 87 (1H, br), 7. 33-7. 94 (6H, m)
- 25 FAB-MS (m/e): 521 [M+H] +

実施例 $1\ 0\ 7\ 3\ (R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-EtNHCOCH_2O-3-I-Ph)$
¹HNMR(CDC 1_3) $\delta:0.95$ (3H, d, J=6.6Hz),1.13

165

FAB-MS (m/e) : 535 [M+H] +

5

実施例 $1074(R^{1}:H;R^{2}:H;R^{3}:i-Pr;R^{4}:H;Z:Ph;R:3-I-4-n-PrNHCOCH_{2}O-Ph)$

10 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 97 (3H, t, J=7. 8Hz), 1. 00 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 57-1. 69 (3H, m), 3. 37 (2H, dt, J=7. 0Hz), 4. 22 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 52 (2H, s), 6. 78 (1H, d, J=8. 6Hz), 6. 91 (1H, br), 7. 33-7. 94 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 549 [M+H] +

実施例1075 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-I-4-i-PrNHCOCH, O-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 25 (6H, d, J=6. 3Hz), 1. 61-1. 69 (1H, m), 4. 11-4. 20 (1H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 49 (2H, s), 6. 77 (1H, br), 6. 77 (1H, d, J=9. 8Hz), 7. 33-7. 94 (6H, m)
- 25 FAB-MS (m/e): 549 [M+H] +

実施例 $1076(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-n-BuNHCOCH_2O-3-I-Ph)$ ¹HNMR(CDC 1_3) $\delta:0.92-0.97(6H,m),1.12(3H,m)$

d, J=6.8Hz), 1. 35-1.68(5H, m), 3. 39(2H, d)t, J=6.3Hz), 4. 20(1H, d, J=9.9Hz), 4. 51(2H, s), 6. 76(1H, d, J=8.6Hz), 6. 90(1H, br), 7. 32-7.93(6H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 563 [M+H] +

実施例 $1077(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-t-BuNHCOCH_2O-3-I-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 44 (9H, s), 1. 61-1. 69 (1 H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 40 (2H, s), 6. 76 (1H, d, J=8. 6Hz), 6. 86 (1H, br), 7. 33-7. 94 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 563 [M+H] +

15

20

実施例1078 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $4-i-BuNHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) δ : 0.88-0.96 (9H, m), 1.11 (3H, d, J=6.7Hz), 1.60-1.83 (2H, m), 3.18 (2H, t, J=6.5Hz), 4.20 (1H, d, J=9.8Hz), 4.51 (2H, s), 6.54 (1H, br), 6.95 (2H, d, J=8.9Hz), 7.

31-7. 93 (6H, m) FAB-MS (m/e):437 [M+H] +

25 実施例 1079 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $4-t-BuO_2CCH_2O-3-I-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) δ : 0. 96 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 48 (9H, s), 1. 51-1. 68 (1H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 61 (2H, s), 6.

15

25

69 (1H, d, J=8.6Hz), 7. 34-7. 94 (6H, m) FAB-MS (m/e): 564 [M+H] +

実施例1080 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $3-I-4-PhCH_2NHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 63-1. 66 (1H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 58 (2H, s), 4. 59 (2H, d, J=5. 5Hz), 6. 79 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 27-7. 94 (1H, 1H)

FAB-MS (m/e) : 597 [M+H] +

実施例1081 (R¹:H;R²:H;R³:i-Pr;R⁴:H;Z:Ph;R: 3-I-4-(2-tetrahydrofuryl) CH₂NHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 96 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 14 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 56-2.06 (5H, m), 3. 38-4.14 (5H, m), 4. 22 (1H, d, J=9.8Hz), 4. 54 (2H, s), 6. 78 (1H, d, J=8.6Hz), 7. 23 (1H, br), 7. 33-7.96 (6H, m)

20 7. 33-7. 96 (6H, m) ESI-MS (m/e):591 [M+H] +

実施例1082 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $4-cycloPrNHCOCH_2O-3-I-Ph$) 1 HNMR ($CDCl_3$) δ : 0. 61-0. 64 (2H, m), 0. 85-0. 89 (2H, m), 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 14 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 62-1. 67 (1H, m), 2. 84-2. 88 (1H, m), 4. 22 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 51 (2H, s),

 1 6. 76 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 00 (1H, br), 7. 33-

7. 95 (6H, m) FAB-MS (m/e):547 [M+H] +

実施例1083 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: $4-cycloPentylNHCOCH_2O-3-I-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ :0.95 (3H, d, J=6.6Hz), 1.13 (3H, d, J=6.6Hz), 1.50-1.77 (7H, m), 2.00-2.03 (2H, m), 4.22 (1H, d, J=9.6Hz), 4.24-4.36 (1H, m), 4.50 (2H, s), 6.77 (1H, d, J=8.6H z), 6.95 (1H, br), 7.33-7.94 (6H, m) FAB-MS (m/e):575 [M+H] +

実施例 $1084(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-cycloHexylNHCOCH_2O-3-I-P)$

- ¹HNMR (CDC1₃) δ: 0. 94 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 26-1. 97 (11H, m), 3. 89-3. 93 (1H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 7Hz), 4. 99 (2H, s), 6. 77 (1H, d, J=8. 6Hz), 6. 89 (1H, brd, J=10. 0Hz), 7. 33-7. 93 (6H, m)
- 20 FAB-MS (m/e) : 589 [M+H] +

実施例1085 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: 4-c y c 1 o Pr NHCOCH $_2$ O-3-F-Ph) 1 HNMR (CDC $_3$) δ : 0.57-0.59 ($_2$ H, m), 0.83-0.25 88 ($_2$ H, m), 0.93 ($_3$ H, d, $_3$ H= $_6$.6Hz), 1.13 ($_3$ H, d, $_3$ H= $_6$.6Hz), 1.60-1.68 ($_3$ H, m), 2.75-2.83 ($_3$ H, m), 4.21 ($_3$ H, d, $_3$ H= $_3$ Hz), 4.51 ($_3$ H, s), 4.68 ($_3$ H, br), 4.21 ($_3$ H, d, $_3$ Hz), 4.51 ($_3$ H, s), 4.68 ($_3$ H, br), 4.21 ($_3$ H, d, $_3$ Hz), $_3$ Hz), $_3$ Hz), $_3$ Hz)

実施例 $1\ 0\ 8\ 6\ (R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-Me (CH_2)_9NHCOCH_2O-3-I-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 88 (3H, t, J=6. 3Hz), 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1.

5 20-1.40(14H, m), 1.56-1.70(3H, m), 3.38(2 H, dt, J=6.6Hz), 4.20(1H, d, J=9.9Hz), 4.5 1 (2H, s), 6.77(1H, d, J=8.6Hz), 6.92(1H, b r), 7.33-7.94(6H, m)

FAB-MS (m/e) : 647 [M+H] +

10

20

実施例 $1087(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-HO_2CCH_2O-3-I-Ph)$

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 96 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 51-1. 68 (1H, m), 4. 20 (1

15 H, d, J=9. 9Hz), 4. 61(2H, s), 6. 69(1H, d, J=8. 6Hz), 7. 34-7. 94(6H, m)

FAB-MS (m/e) : 508 [M+H] +

実施例 $1088(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-N_3(CH_2)_3O-3-I-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 97 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 60-1. 68 (1H, m), 2. 09-2. 13 (2H, m), 3. 63 (2H, t, J=6. 5Hz), 4. 11 (2H, t, J=5. 3Hz), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 79

25 (1H, d, J=8.6Hz), 7. 34-7.94 (6H, m) FAB-MS (m/e): 533 [M+H] +

実施例 $1089(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3-I-4-n-PrNHCO(CH₂)₄O-Ph)$

170

¹HNMR (CDC1₃) δ: 0. 92 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 96 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 45-1. 55 (2H, m), 1. 62-1. 69 (1H, m), 1. 87-1. 92 (4H, m), 2. 28-2. 32 (2H, m), 3. 21 (2H, dt, J=7. 0Hz), 4. 02-4. 09 (2H, br), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 5. 51 (1H, br), 6. 77 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 34-7. 93 (6H, m) FAB-MS (m/e): 591 [M+H] ⁺

実施例 $1090 (R^1:H; R^2:H; R^3: i-Pr; R^4:H; Z:Ph; R:4-Et_2NCOCH_2O-3-I-Ph)$ $^1HNMR (CDCl_3) \delta:0.95 (3H, d, J=6.6Hz), 1.12 (6H, m), 1.22 (3H, t, J=7.0Hz), 1.60-1.68 (1H, m), 3.39-3.45 (4H, m), 4.19 (1H, d, J=9.9Hz), 4.77 (2H, s), 6.88 (1H, d, J=8.7Hz), 7.34-7.93 (6H, m)
FAB-MS <math>(m/e):563 [M+H]^+$

実施例1091 (R^1 :H; R^2 :H; R^3 :i-Pr; R^4 :H;Z:Ph;R:20 3-I-4-n-PrN (Me) $COCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) δ :0.84 (3H, t, J=7.3Hz), 0.98 (3H, d, J=6.7Hz), 1.15 (3H, d, J=6.7Hz), 1.50-1.69 (3H, m), 2.96 (3H, s, rotomer), 3.1 (3H, s, rotomer), 3.37 (2H, t, J=7.3Hz), 4.25 80 (1H, d, J=10.0Hz), 4.79 (2H, s, rotomer), 4.81 (2H, s, rotomer), 6.87-7.94 (7H, m, rotomer) 7AB-MS (m/e):563 [M+H] 7

20

実施例1092 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $3-C1-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDC1_3$) δ : 0. 93-0. 98 (6H, m), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 56-1. 70 (3H, m), 3. 34 (2H, d, t, J=6. 6Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 54 (2H, 3), 40. 41 (41, 41, 42, 43, 44, 44, 45, 45, 45, 45, 45, 46, 45, 46, 47, 48, 49, 4

実施例1093(R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: $3-Br-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

¹HNMR(CDCl₃) δ: 0.97(3H, t, J=7.8Hz), 0.97(3H, d, J=6.6Hz), 1.13(3H, d, J=6.6Hz), 1.56-1.69(3H, m), 3.34(2H, q, J=6.6Hz), 4.2

15 2(1H, d, J=10.0Hz), 4.53(2H, s), 6.87-6.89(1H, m), 6.87(1H, d, J=8.5Hz), 7.34-7.36(1H, m), 7.45(1H, d, J=8.5Hz), 7.60-7.63(2H, m), 7.72(1H, s), 7.89-7.94(1H, m) FAB-MS(m/e): 501/503[M+H] +

実施例1095(R1:H; R2:H; R3:i-Pr:R4:H:Z:Ph:R:

 $3-Me-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph)$ ¹HNMR (CDCl₃) $\delta:0.92$ (3H, t, J=7.6Hz), 0.95
(3H, d, J=6.8Hz), 1.11 (3H, d, J=6.8Hz), 1.
53-1.74 (3H, m), 2.28 (3H, s), 3.33 (2H, q, J=6.6Hz), 4.21 (1H, d, J=9.9Hz), 4.49 (2H, s), 6.51-6.52 (1H, m), 6.78 (1H, d, J=8.2Hz), 7.29-7.36 (3H, m), 7.56-7.62 (2H, m), 7.88-7.92 (1H, m)

FAB-MS (m/e): 437 [M+H] +

10

実施例1096(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-EtNHCOCH₂O-3-F-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 20 (3H, t, J=7. 3Hz), 1.

15 60-1.68 (1H, m), 3.41 (2H, dt, J=7.3Hz), 4. 21 (1H, d, J=9.8Hz), 4.53 (2H, s), 6.63 (1H, br), 6.95-7.94 (7H, m)

ESI-MS (m/e) : 427 [M+H] +

FAB-MS (m/e) : 427 [M+H] +

実施例1098 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $3-Br-4-CH_2=CHCH_2NHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDC1_3$) δ : 0. 94 (3H, t, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 60-1. 70 (1H, m), 4. 00-5 4. 04 (2H, m), 4. 22 (1H, d, J=9. 7Hz), 4. 56 (2H, s), 5. 18 (1H, d, J=10. 3Hz), 5. 24 (1H, d, J=19. 7Hz), 5. 81-5. 96 (1H, m), 6. 88-6. 92 (1H, 1H), 1H0, 1H1, 1H2, 1H3, 1H4, 1H4, 1H5, 1H4, 1H5, 1H5, 1H6, 1H7, 1H8, 1H9, 1H9,

実施例 $1099 (R^1:H; R^2:H; R^3: i-Pr; R^4:H; Z:Ph; R:$ $4-i-BuNHCOCH_2O-3-F-Ph)$ $^1HNMR (CDCl_3) \delta:0.90 (6H, d, J=6.7Hz), 0.93 (3H, d, J=6.7Hz), 1.12 (3H, d, J=6.7Hz), 1.59-1.69 (1H, m), 1.77-1.84 (1H, m), 3.18 (2H, t, J=6.7Hz), 4.20 (1H, d, J=9.7Hz), 4.54 (2H, s), 6.68 (1H, br), 6.94-7.93 (7H, m) ESI-MS (m/e):455 [M+H] <math>^+$

6. 89 (1H, d, J=8.5Hz), 7. 32-7.34 (1H, m), 7. 45 (1H, dd, J=2.3, 8. 5Hz), 7. 58-7.64 (2H, m), 7. 67 (1H, d, J=2.3Hz), 7. 86 (1H, d, J=16.2Hz), 7. 93-7.94 (1H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 549 [M+H] +

実施例1101 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: $3-HO_2CCH=CH-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 91 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 93

10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 53-1. 64 (3H, m), 3. 32 (2H, q, J=6. 7Hz), 4. 2 3 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 59 (2H, s), 6. 46-6. 48 (1H, m), 6. 51 (1H, d, J=16. 1Hz), 6. 92 (1H, d, J=8. 7Hz), 7. 32-7. 35 (1H, m), 7. 50 (1H, dd, J=2. 3, 8. 7Hz), 7. 59-7. 63 (2H, m), 7. 70 (1H, d, J=2. 3Hz), 7. 92-7. 95 (1H, m), 8. 01 (1H, d, J=16. 1Hz)

FAB-MS (m/e): 493 [M+H] +

実施例 $1\,1\,0\,2\,$ (R 1 :H;R 2 :H;R 3 :i-Pr;R 4 :H;Z:Ph;R: $3-I-4-MeOCH_2CH_2NHCOCH_2O-Ph$) $^1HNMR\,$ (CDC 1_3) δ :0.95(3H,d,J=6.7Hz),1.13(3H,d,J=6.7Hz),1.60-1.70(1H,m),3.38(3H,s),3.54-3.60(4H,m),4.21(1H,d,J=9.842),4.53(2H,s),6.77(1H,d,J=8.6Hz),7.35-7.94(6H,m)
FAB-MS (m/e):565[M+H] +

実施例1103(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H:Z:Ph:R:

3 - F - 4 - HO - Ph

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 67-1. 74 (1H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 8Hz), 6. 91-7. 93 (7H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 342 [M+H] +

実施例1104(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-F-4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 95 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 63-1. 69 (1H, m), 3. 90 (3 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 6. 94-7. 92 (7H, m)

FAB-MS (m/e) : 356 [M+H] +

- 実施例1105 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3, 4-methylenedioxyPh)

 ¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 97 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 65-1. 79 (1H, m), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 5. 99 (1H, d, J=5. 5Hz), 6. 81 (1H, d, J=8. 1Hz), 6. 86 (1H, d, J=1. 9Hz), 7. 05 (1H, dd, J=1. 9, 8. 1Hz), 7. 33-7. 39 (1H, m), 7. 57-7. 63 (2H, m), 7. 87-7. 93 (1H, m) FAB-MS (m/e): 352 [M+H] †
- 実施例1106(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:3, 4-ethylenedioxyPh)
 ¹HNMR(CDCl₃) δ:0.97(3H, d, J=6.6Hz), 1.13(3H, d, J=6.6Hz), 1.67-1.72(1H, m), 4.18(1H, d, J=10.0Hz), 4.26(4H, s), 6.85(1H, d, J

= 8. 4Hz), 6. 94 (1H, dd, J=2. 2, 8. 4Hz), 7. 00 (1H, d, J=2. 2Hz), 7. 35-7. 90 (4H, m) FAB-MS (m/e): 366 [M+H] +

FAB-MS (m/e) : 376 [M+H] +

実施例 $1\,1\,0\,8\,$ ($R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:15$ 3, $4-Me_2-Ph$) $^1HNMR\,$ ($CDC\,l_3$) $\delta:0.\,9\,5\,$ ($3\,H,\,d,\,J=6.\,7\,Hz$), $1.\,1\,1\,$ ($3\,H,\,d,\,J=6.\,7\,Hz$), $1.\,6\,3-1.\,7\,1\,$ ($1\,H,\,m$), $2.\,2\,5\,$ ($6\,H,\,s$), $4.\,1\,8\,$ ($1\,H,\,d,\,J=1\,0.\,1\,Hz$), $7.\,1\,2-7.\,9\,2\,$ ($7\,H,\,m$)

20 FAB-MS (m/e): 336 [M+H] +

実施例 $1\,1\,0\,9\,$ ($R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3,4-F_2-Ph$) $^1HNMR\,$ ($CDC\,l_3$) $\delta:0.\,9\,3\,$ ($3\,H,d,J=6.\,6\,Hz$), $1.\,1\,3$ 25 ($3\,H,d,J=6.\,6\,Hz$), $1.\,6\,4\,$ ($1\,H,m$), $4.\,2\,2\,$ ($1\,H,d,J=9.\,6\,Hz$), $7.\,1\,9-7.\,3\,5\,$ ($4\,H,m$), $7.\,6\,1-7.\,6\,4\,$ ($2\,H,m$), $7.\,9\,0-7.\,9\,4\,$ ($1\,H,m$)

FAB-MS (m/e): $3\,4\,4\,$ [M+H] $^+$

177

実施例1110 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3, 4-(MeO)₂-Ph) ESI-MS (m/e):368 [M+H] +

5 実施例1111(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3, 5-(MeO)₂-Ph)
 ESI-MS(m/e):368[M+H] +

実施例1112(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:
10 3, 5-Me₂-Ph)
ESI-MS(m/e):336[M+H]⁺

実施例 $1113(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3,5-I_2-4-HO-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 98 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 61-1. 72 (1H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 5. 79 (1H, brs), 7. 35-7. 94 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 576 [M+H] +

20

実施例1114 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:-2, 4-I₂-5-HO-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 95 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 14 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 59-1. 66 (1H, m), 4. 26 (1

25 H, d, J=9. 7Hz), 7. 21-7. 26 (1H, m), 7. 60-7. 69 (2H, m), 7. 70 (1H, s), 7. 91-7. 95 (1H, m), 8. 14 (1H, s)

FAB-MS (m/e) : 576 [M+H] +

実施例1115 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3, 5-I₂-4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 96 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 13 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 61-1. 72 (1H, m), 3. 89+5 3. 92 (3H, s+s, rotomer), 4. 19 (1H, d, J=9. 8 Hz), 7. 34-7. 93 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 590 [M+H] +

実施例1116 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:
10 2, 4-I₂-5-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=7. 1Hz), 1. 14 (3H, d, J=7. 1Hz), 1. 51-1. 64 (1H, m), 3. 99 (3 H, s), 4. 26 (1H, d, J=9. 5Hz), 7. 22-7. 25 (1H, m), 7. 45 (1H, s), 7. 61-7. 70 (2H, m), 7. 93-7.

15 95 (1H, m), 8. 23 (1H, s) FAB-MS (m/e):590 [M+H] +

> 実施例1117 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 2, 4, 6-Me₃-Ph)

20 ESI-MS (m/e): 350 [M+H] +

実施例 $1118(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-HO(CH_2)_3O-3, 5-I_2-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 99 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 16 25 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 62-1. 72 (1H, m), 2. 17 (2 H, dt, J=5. 7Hz), 4. 00 (2H, t, J=5. 7Hz), 4. 1 6 (2H, t, J=5. 7Hz), 4. 21 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 38-7. 96 (6H, m)

FAB-MS (m/e) : 634 [M+H] +

179

実施例1119 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3, 5-I₂-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 97 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 00 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 7Hz), 1.

5 58-1. 73 (3H, m), 3. 38 (2H, q, J=6. 6Hz), 4. 2 1 (1H, d, J=9. 8Hz), 4. 49 (2H, s), 6. 79-6. 82 (1H, m), 7. 38-7. 40 (1H, m), 7. 62-7. 69 (2H, m), 7. 90-7. 95 (1H, m), 7. 92 (2H, s) FAB-MS (m/e): 675 [M+H] +

10

実施例1120(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 2-thienyl)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 1. 04 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 17 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 75-1. 90 (1H, m), 4. 18 (1

15 H, d, J=10. 2Hz), 7. 02 (1H, dd, J=3. 6, 5. 0Hz),
7. 26 (1H, dd, J=1. 1, 3. 6Hz), 7. 35 (1H, dd, J
=1. 1, 5. 0Hz), 7. 45-7. 55 (1H, m), 7. 56-7. 6
8 (2H, m), 7. 89-7. 92 (1H, m)
FAB-MS (m/e): 314 [M+H] +

20

実施例1121(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 2-furyl)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 1. 01 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 21 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 92-2.06 (1H, m), 4. 17 (1

25 H, d, J=9. 7Hz), 6. 39(1H, dd, J=1.8, 3.3Hz), 6. 40(1H, d, J=3.3Hz), 7. 43(1H, d, J=1.8Hz), 7. 58-7. 70(3H, m), 7. 88-7. 98(1H, m) FAB-MS (m/e): 298[M+H] +

180

実施例1122(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-pyridyl)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 55-1. 70 (1H, m), 4. 24 (1H, d, J=9. 6Hz), 7. 32-7. 40 (2H, m), 7. 60-7. 65 (2H, m), 7. 79-7. 83 (1H, m), 7. 92-7. 96 (1H, m), 8. 66 (1H, d, J=4. 6Hz), 8. 78 (1H, brs) FAB-MS (m/e): 309 [M+H] ⁺

10 実施例1123(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 2-naphthyl) ESI-MS(m/e):358[M+H] ⁺

実施例1124 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: Ph; R:

5-F-1-naphthyl)
ESI-MS (m/e): 376 [M+H] +

20

実施例 $1125(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:dibenzothiophene-2-y1)$ ESI-MS(m/e):414[M+H] +

実施例1126(R¹:6-F; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 25 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 52-1. 67 (1H, m), 4. 22 (1 H, d, J=9. 8Hz), 7. 13 (1H, d, J=7. 8Hz), 7. 22 (1H, dd, J=8. 5, 8. 6Hz), 7. 38-7. 43 (3H, m), 7. 47-7. 51 (2H, m), 7. 57 (1H, ddd, J=4. 7, 7. 8, 8. 5Hz)

181

FAB-MS (m/e) : 326 [M+H] +

実施例1127(R¹:7-F; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

5 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 89 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 64 (1H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 7. 23-7. 33 (2H, m), 7. 35-7. 51 (5H, m), 7. 54-7. 58 (1H, m) FAB-MS (m/e): 326 [M+H] ⁺

10

実施例1128(R¹:8-F; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 61-1. 65 (1H, m), 4. 20 (1

15 H, d, J=9.8Hz), 6.98-7.00(1H, m), 7.22-7.
31(1H, m), 7.38-7.49(5H, m), 7.90(1H, dd, J=7.6, 11.1Hz)

FAB-MS (m/e) : 326 [M+H] +

20 実施例1129 (R¹:9-F; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 89 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 53-1. 64 (1H, m), 4. 19 (1H, d, J=9. 8Hz), 7. 24 (1H, dd, J=7. 8, 8. 6Hz),

25 7. 37-7. 41 (3H, m), 7. 50-7. 54 (2H, m), 7. 61 (1H, ddd, J=4. 3, 7. 8, 7. 8Hz), 7. 73 (1H, d, J=7. 8Hz)

FAB-MS (m/e) : 326 [M+H] +

182

実施例1130 (R¹:6-MeO; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z: Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 58-1. 68 (1H, m), 4. 01 (3H, s), 4. 21 (1H, d, J=9. 7Hz), 6. 88 (1H, d, J=7. 3Hz), 7. 33-7. 60 (6H, m) FAB-MS (m/e): 338 [M+H] ⁺

実施例1131 (R¹:9-MeO; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:

10 Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 85 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 08 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 52-1. 59 (1H, m), 3. 69 (3 H, s), 4. 15 (1H, d, J=9. 7Hz), 7. 03 (1H, dd, 1. 0, 8. 0Hz), 7. 31-7. 35 (3H, m), 7. 46-7. 59 (3

15 H, m), 7. 55 (1H, d, J=7. 8Hz) FAB-MS (m/e): 338 [M+H] +

実施例1132(R¹:6-OH; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ:0. 90 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 52-1. 70 (1H, m), 4. 15 (1 H, d, J=9. 7Hz), 6. 83 (1H, d, 7. 6Hz), 7. 00 (1 H, d, J=8. 3Hz), 7. 34-7. 51 (6H, m), 8. 03 (1H, brs)
- 25 FAB-MS (m/e) : 324 [M+H] +

実施例1133(R1:9-OH; R2:H; R3:i-Pr; R4:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 79 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 06

183

(3H, d, J=6.7Hz), 1. 60-1.67 (1H, m), 4. 17 (1 H, d, J=9.5Hz), 7. 11 (1H, dd, J=1.0, 8. 2Hz), 7. 41-7.64 (7H, m), 9. 31 (1H, brs) FAB-MS (m/e): 324 [M+H] +

5

20

実施例1134 (R¹:7-NO₂; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z: Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 93 (3H, d., J=6. 6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 58-1. 68 (1H, m), 4. 25 (1

10 H, d, J=9.9Hz), 7. 41-7.55(5H, m), 8. 45(1H, dd, J=2.2, 8.4Hz), 8. 74(1H, d, J=2.2Hz)FAB-MS (m/e):353[M+H]

実施例 $1135(R^1:8-NO_2;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:$

15 Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 93 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 12 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 58-1. 68 (1H, m), 4. 25 (1H, d, J=10. 0Hz), 7. 42-7. 55 (5H, m), 8. 09 (1H, d, J=8. 3Hz), 8. 16 (1H, d, J=1. 8Hz), 8. 46 (1H, dd, J=1. 8, 8. 3Hz)

FAB-MS (m/e) : 353 [M+H] +

実施例1136 (R¹:9-NO₂; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z: Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 76 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 45-1. 59 (1H, m), 4. 19 (1 H, d, J=10. 0Hz), 7. 26-7. 38 (5H, m), 7. 89 (1 H, dd, J=7. 6, 8. 1Hz), 8. 30 (1H, dd, J=0. 9, 7. 6Hz), 8. 40 (1H, dd, J=0. 9, 8. 1Hz)

FAB-MS (m/e) : 353 [M+H] +

実施例1137 (R¹:6-NHPh; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

- 1 HNMR (CDC 1 ₃) δ : 0. 79 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 50-1. 56 (1H, m), 4. 20 (1 H, d, J=9.5Hz), 5. 55 (1H, s), 6. 79-6. 81 (2H, m), 6. 99-7. 01 (1H, m), 7. 19-7. 27 (2H, m), 7. 28-7. 37 (2H, m), 7. 39-7. 44 (4H, m), 7. 46-7.
- FAB-MS (m/e) : 399 [M+H] +

5 2 (2 H, m)

実施例1138 (R¹:7-Me₂N; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z: Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 55-1. 66 (1H, m), 3. 03 (6 H, s), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 6. 84 (1H, dd, J=2. 5, 8. 6Hz), 7. 08-7. 50 (7H, m) FAB-MS (m/e): 351 [M+H] ⁺

20

10

実施例1139 (R¹:7-Me; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 55-1. 65 (1H, m), 2. 45 (3

25 H, s), 4. 20 (1H, d, J=9.8Hz), 7. 21 (1H, d, J=7.9Hz), 7. 35-7. 42 (4H, m), 7. 45-7. 50 (2H, m), 7. 70 (1H, d, J=0.7Hz)

FAB-MS (m/e) : 322 [M+H] +

WO 01/14386

実施例1140 (R¹:8-Me; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 55-1. 68 (1H, m), 2. 38 (3 H, s), 4. 19 (1H, d, J=9. 8Hz), 7. 11 (1H, s), 7. 35-7. 45 (4H, m), 7. 45-7. 52 (2H, m), 7. 79 (1 H, d, J=7. 6Hz)

FAB-MS (m/e) : 322 [M+H] +

実施例1141 (R^1 : 7-t-Bu; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: Ph) 1HNMR ($CDCl_3$) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 35 (9H, s), 1. 63-1. 67 (1)

H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 26 (1H, d, J= 8. 4Hz), 7. 37-7. 52 (5H, m), 7. 62 (1H, dd, J= 1. 5, 8. 4Hz), 7. 92 (1H, d, J=1. 5Hz) FAB-MS (m/e): 364 [M+H] +

実施例1142(R¹:8-t-Bu; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:

20 Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 27 (9H, s), 1. 60-1. 65 (1H, m), 4. 19 (1H, d, J=9. 9Hz), 7. 30 (1H, d, J=1. 6Hz), 7. 37-7. 52 (5H, m), 7. 61 (1H, dd, J=

25 1. 6, 8. 1 Hz), 7. 83 (1H, d, J = 8. 1 Hz)

FAB-MS (m/e) : 364 [M+H] +

実施例 $1143(R^1:7-Br;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:Ph)$

186

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 65Hz), 1. 58-1. 65 (1H, m), 4. 20 (1H, d, J=9. 8Hz), 7. 40-7. 50 (6H, m), 7. 70-7. 79 (2H, m)

5 FAB-MS (m/e): 386/388 [M+H] +

実施例1144 (R¹:8-Br; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 61-1. 63 (1H, m), 4. 20 (1 H, d, J=9. 8Hz), 7. 21 (1H, d, J=8. 5Hz), 7. 38-7. 49 (5H, m), 7. 70 (1H, dd, J=1. 9, 8. 1Hz), 8. 03-8. 04 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 386/388 [M+H] +

15

20

実施例1145 (R¹:7-Cl; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10

(3H, d, J=6.6Hz), 1.56-1.68(1H, m), 4.21(1H, d, J=9.8Hz), 7.27(1H, dd, J=0.6, 8.2Hz), 7.37-7.43(3H, m), 7.44-7.51(2H, m), 7.55(1H, dd, J=1.9, 8.2Hz), 7.87(1H, dd, J=0.6, 1.9Hz)

FAB-MS (m/e) : 342 [M+H] +

25

実施例1146 (R¹:8-C1; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 91 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 53-1. 72 (1H, m), 4. 20 (1

H, d, J=9.8Hz), 7. 31 (1H, dd, J=0.6, 1. 7Hz), 7. 39-7. 48 (5H, m), 7. 56 (1H, dd, J=1.7, 8. 1 Hz), 7. 84 (1H, dd, J=0.6, 8. 1Hz) FAB-MS (m/e): 342 [M+H] +

5

実施例1147 (R¹:7-C1; R²:8-C1; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 90 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 60-1. 64 (1H, m), 4. 19 (1

10 H, d, J = 9.9 Hz), 7. 40-7.48(6 H, m), 7. 98(1 H, s)

FAB-MS (m/e) : 376 [M+H] +

実施例1148 (R¹:6-C1; R²:9-C1; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 76 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 09 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 49-1. 59 (1H, m), 4. 19 (1H, d, J=9.6Hz), 7. 36-7. 48 (6H, m), 7. 52 (1H, d, J=8.4Hz)

20 FAB-MS (m/e) : 376 [M+H] +

実施例1149 (R¹:6-OH; R²:9-I; R³:i-Pr; R⁴:H; Z: Ph; R:Ph)

¹HNMR (DMSO-d₆) δ : 0. 64 (3H, d, J=6. 7Hz), 0. 96 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 40-1. 52 (1H, m), 4. 1 9 (1H, d, J=8. 9Hz), 6. 82 (1H, d, J=8. 5Hz), 7. 30-7. 40 (5H, m), 7. 85 (1H, d, J=8. 5Hz), 10. 56 (1H, brs)

FAB-MS (m/e) : 450 [M+H] +

188

実施例1150 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:1, 2-naphthlyl; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 80 (3H, d, J=6. 5Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 5Hz), 1. 55-1. 70 (1H, m), 4. 21 (1H, d, J=9. 1Hz), 7. 30-7. 40 (3H, m), 7. 40-7. 50 (3H, m), 7. 54-7. 60 (1H, m), 7. 80 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 93 (1H, d, J=8. 2Hz), 7. 94 (1H, d, J=8. 2Hz), 8. 08 (1H, d, J=8. 2Hz)

FAB-MS (m/e) : 358 [M+H] +

10

実施例1151 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: 2, 3-naphthlyl; R: Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 96 (3H, d, J=6. 1Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 1Hz), 1. 59-1. 67 (1H, m), 4. 28 (1

15 H, d, J=10.1Hz), 7. 34-7.43(3H, m), 7. 54-7.76(4H, m), 7. 76(1H, s), 7. 83-7.85(1H, m), 8. 04-8.06(1H, m), 8. 54(1H, s)FAB-MS (m/e):358[M+H]

20 実施例1152(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:cyclohexenyl; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 79 (3H, d, J=6.0Hz), 1. 04 (3H, d, J=6.0Hz), 1. 56-1.80 (5H, m), 2. 28-2.30 (4H, m), 4. 04 (1H, d, J=9.0Hz), 7. 391-

25 7. 394 (5H, m)

FAB-MS (m/e) : 312 [M+H] +

189

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & O & O \\
Z & N & R^3 & [1-1] \\
R^1 & O & R^4 & R^3
\end{array}$$

但し、R3は由来するアミノ酸を示す。

実施例1153(R¹:H;R²:H;R³:D-Leucine;R⁴:H;Z:

5 Ph; R: Ph)

ESI-MS (m/e) : 322 [M+H] +

実施例1154(R¹:H; R²:H; R³:L-Leucine; R⁴:H; Z:

Ph; R: Ph)

10 ESI-MS (m/e): 322 [M+H] +

実施例1155 (R1:H; R2:H; R3:D-NorLeucine; R4:

H;Z:Ph;R:Ph)

ESI-MS (m/e) : 322 [M+H] +

15

実施例1156 (R¹:H; R²:H; R³:L-NorLeucine; R⁴:

H;Z:Ph;R:Ph)

ESI-MS (m/e) : 322 [M+H] +

20 実施例1157(R¹:H; R²:H; R³:D-AlloLeucine; R⁴:

H; Z: Ph; R: Ph)

 $ESI-MS (m/e) : 322 [M+H]^{+}$

実施例1158(R¹:H;R²:H;R³:L-AlloLeucine;R⁴:

190

```
H;Z:Ph;R:Ph)
   ESI-MS (m/e) : 322 [M+H] +
    実施例1159(R¹:H; R²:H; R³:D-Nor Valine; R⁴:H;
  Z:Ph:R:Ph
   ESI-MS (m/e) : 308 [M+H] +
    実施例1160(R¹:H; R²:H; R³:L-Nor Valine; R⁴:H;
   Z:Ph:R:Ph
10 ESI-MS (m/e): 308 [M+H] +
    実施例1161(R¹:H; R²:H; R³:D-Alanine; R⁴:H; Z:
   Ph: R: Ph)
   ESI-MS (m/e) : 280 [M+H] +
15
    実施例1162(R¹:H;R²:H;R³:L-Alanine;R⁴:H;Z:
   Ph:R:Ph
   ESI-MS (m/e) : 280 [M+H] +
20
   実施例1163 (R¹:H; R²:H; R³:D-Arginine; R⁴:H;
   Z:Ph:R:Ph
   ESI-MS (m/e) : 365 [M+H] +
    実施例1164(R¹:H; R²:H; R³:L-Arginine; R⁴:H;
   Z:Ph;R:Ph)
25
   ESI-MS (m/e) : 365 [M+H] +
    実施例1165 (R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>:D-Asparagine; R<sup>4</sup>:
   H;Z:Ph;R:Ph
```

```
ESI-MS (m/e) : 323 [M+H] +
     実施例1166 (R1:H; R2:H; R3:L-Asparagine; R4:
   H:Z:Ph:R:Ph
 5 ESI-MS (m/e) : 323 [M+H] +
     実施例1167 (R1:H; R2:H; R3:L-Glutamic Acid;
    R^4: H: Z: Ph; R: Ph
    ESI-MS (m/e) : 338 [M+H] +
10
     実施例1168 (R1:H; R2:H; R3:L-Glutamic Acid;
   R^4:H;Z:Ph;R:Ph
    ESI-MS (m/e) : 338 [M+H] +
15
    実施例1169(R¹:H;R²:H;R³:D-Glutamine;R⁴:H:
    Z:Ph:R:Ph
   ESI-MS (m/e) : 337 [M+H] +
    実施例1170 (R1:H; R2:H; R3:L-Glutamine; R4:H;
20 \quad Z: Ph: R: Ph)
   ESI-MS (m/e) : 337 [M+H] +
     実施例1171(R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>:D-Histidine; R<sup>4</sup>:H;
   Z:Ph:R:Ph
25
  ESI-MS (m/e) : 346 [M+H] +
    実施例1172(R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>:L-Histidine: R<sup>4</sup>:H:
   Z:Ph:R:Ph
   ESI-MS (m/e) : 346 [M+H] +
```

実施例1173 (R¹: H; R²: H; R³: D-Methionine; R⁴: H; Z: Ph; R: Ph)
ESI-MS (m/e): 340 [M+H] +

5 実施例1174 (R¹:H; R²:H; R³:L-Methionine; R⁴: H; Z:Ph; R:Ph) ESI-MS (m/e):340 [M+H] +

実施例1175 (R¹: H; R²: H; R³: D-Tryptophan; R⁴: 10 H; Z: Ph; R: Ph) ESI-MS (m/e): 395 [M+H] ⁺

実施例1176 ($R^1:H;R^2:H;R^3:L-T$ ryptophan; $R^4:H;Z:Ph;R:Ph$)

15 ESI-MS (m/e): 395 [M+H] +

20

実施例1177 (R¹: H; R²: H; R³: D-Tyrosine; R⁴: H; Z: Ph; R: Ph)
ESI-MS (m/e): 372 [M+H] +

実施例1178 (R¹: H; R²: H; R³: L-Tyrosine; R⁴: H; Z: Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDC I_3) δ : 2. 45 (1H, dd, J=11. 5, 14. 5Hz), 3. 07 (1H, dd, J=4. 4, 14. 5Hz), 4. 92 (1H,

25 dd, J=4. 4, 11. 5Hz), 5. 31 (1H, brs), 6. 77 (2 H, d, J=8. 6Hz), 6. 99 (2H, d, J=8. 6Hz), 7. 34-7. 37 (1H, m), 7. 39-7. 44 (3H, m), 7. 46-7. 50 (2H, m), 7. 55-7. 59 (2H, m), 7. 84-7. 87 (1H, m)

193

```
FAB-MS (m/e) : 372 [M+H] +
    実施例1179 (R1:H; R2:H; R3:D-HomoPhenylala
   n i n e; R<sup>4</sup>: H; Z: Ph; R: Ph)
5 ESI-MS (m/e): 370 [M+H] +
    実施例1180 (R1:H; R2:H; R3:L-HomoPhenvlala
  .nine: R^4: H: Z: Ph: R: Ph)
   ESI-MS (m/e) : 370 [M+H] +
10
    実施例1181 (R1:H; R2:H; R3:D-Leucine; R4:H; Z:
   Ph : R : 4 - Cl - Ph
   ESI-MS (m/e) : 356 [M+H] +
    実施例1182(R<sup>1</sup>:H;R<sup>2</sup>:H;R<sup>3</sup>:L-Leucine;R<sup>4</sup>:H;Z:
15
   Ph:R:4-Cl-Ph
   ESI-MS (m/e) : 356 [M+H] +
    実施例1183 (R1: H; R2: H; R3: D-NorLeucine: R4:
20 H:Z:Ph:R:4-Cl-Ph
   ESI-MS (m/e) : 356 [M+H] +
    実施例1184 (R¹: H; R²: H; R³: L-NorLeucine; R⁴:
   H:Z:Ph:R:4-C1-Ph
25
  ESI-MS (m/e) : 356 [M+H] +
    実施例1185 (R1:H; R2:H; R3:D-AlloLeucine: R4:
   H:Z:Ph:R:4-Cl-Ph
   ESI-MS (m/e) : 356 [M+H] +
```

WO 01/14386

```
実施例1186(R1:H;R2:H;R3:L-AlloLeucine;R4:
   H; Z: Ph; R: 4-C1-Ph)
   ESI-MS (m/e) : 356 [M+H] +
    実施例1187 (R¹:H; R²:H; R³:D-Nor Valine; R⁴:H:
5
   Z: Ph; R: 4-Cl-Ph
   ESI-MS (m/e) : 342 [M+H] +
    実施例1188(R1:H; R2:H; R3:L-Nor Valine; R4:H;
10 Z: Ph: R: 4-Cl-Ph
   ESI-MS (m/e) : 342 [M+H] +
    実施例1189 (R¹:H; R²:H; R³:D-Alanine; R⁴:H; Z:
   Ph : R : 4 - Cl - Ph
  ESI-MS (m/e) : 314 [M+H] +
15
    実施例1190(R¹:H;R²:H;R³:L-Alanine;R⁴:H;Z:
   Ph : R : 4 - Cl - Ph
   ESI-MS (m/e) : 314 [M+H] +
20
    実施例1191 (R¹: H; R²: H; R³: D-Arginine; R⁴: H;
   Z : Ph : R : 4 - Cl - Ph
   ESI-MS (m/e) : 399 [M+H] +
25
    実施例1192 (R¹:H; R²:H; R³:L-Arginine; R⁴:H;
   Z : Ph : R : 4 - Cl - Ph
   ESI-MS (m/e) : 399 [M+H] +
    実施例1193 (R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>:D-Asparagine; R<sup>4</sup>:
```

WO 01/14386

10

15

20

```
H; Z: Ph; R: 4-Cl-Ph
     ESI-MS (m/e) : 357 [M+H] +
      実施例1194 (R1: H; R2: H; R3: L-Asparagine; R4:
5 H; Z: Ph; R: 4-Cl-Ph)
     ESI-MS (m/e) : 357 [M+H] +
      実施例1195 (R¹:H;R²:H;R³:D-Glutamic.Acid;
     R^4: H: Z: Ph: R: 4-Cl-Ph
    ESI-MS (m/e) : 372 [M+H] +
      実施例1196(R1:H;R2:H;R3:L-Glutamic Acid:
     R^4: H; Z: Ph; R: 4-Cl-Ph
     ESI-MS (m/e) : 372 [M+H] +
      実施例1197(R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>:D-Glutamine; R<sup>4</sup>:H;
     Z:Ph:R:4-Cl-Ph
     ESI-MS (m/e) : 371 [M+H] +
      実施例1198 (R¹:H; R²:H; R³:L-Glutamine; R⁴:H;
     Z : Ph : R : 4 - Cl - Ph
     ESI-MS (m/e) : 371 [M+H] +
      実施例1199(R¹:H; R²:H; R³:D-Histidine; R⁴:H;
     Z : Ph : R : 4 - Cl - Ph
     ESI-MS (m/e) : 380 [M+H] +
      実施例1200(R<sup>1</sup>:H;R<sup>2</sup>:H;R<sup>3</sup>:L-Histidine;R<sup>4</sup>:H;
     Z:Ph;R:4-Cl-Ph
```

ESI-MS (m/e) : 380 [M+H] +実施例1201 (R¹: H; R²: H; R³: D-Methionine; R⁴: H:Z:Ph:R:4-Cl-Ph5 ESI-MS (m/e) : 374 [M+H] +実施例1202 (R1:H; R2:H; R3:L-Methionine; R4: H:Z:Ph:R:4-Cl-PhESI-MS (m/e) : 374 [M+H] +10 実施例 $1203(R^1:H;R^2:H;R^3:D-Tryptophan;R^4:$ H : Z : Ph : R : 4 - Cl - PhESI-MS (m/e) : 429 [M+H] +実施例1204 (R¹:H;R²:H;R³:L-Tryptophan;R⁴: 15 H:Z:Ph:R:4-Cl-PhESI-MS (m/e) : 429 [M+H] +実施例1205 (R¹:H; R²:H; R³:D-Tyrosine; R⁴:H; 20 Z:Ph:R:4-Cl-PhESI-MS (m/e) : 406 [M+H] +実施例1206 (R¹:H; R²:H; R³:L-Tyrosine; R⁴:H; Z: Ph: R: 4-Cl-PhESI-MS (m/e) : 406 [M+H] +25 実施例1207 (R1:H; R2:H; R3:D-HomoPhenylala $nine : R^4 : H : Z : Ph : R : 4 - Cl - Ph$ ESI-MS (m/e) : 404 [M+H] +

WO 01/14386

実施例1208 (R¹: H; R²: H; R³: L-HomoPhenylala nine; R⁴: H; Z: Ph; R: 4-Cl-Ph) ESI-MS (m/e): 404 [M+H] ⁺

- 5 実施例1209(R¹:H; R²:H; R³:t-Bu; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)
 - ¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 90 (9H, s), 4. 29 (1H, s), 7. 30 (1H, ddd, J=0. 8, 3. 2, 5. 6Hz), 7. 34-7. 41 (3H, m), 7. 42-7. 44 (2H, m), 7. 54-7. 59 (2H,
- 10 m), 7. 91 (1H, ddd, J=0.8, 3. 2, 5. 6Hz) ESI-MS (m/e): 322 [M+H] +

実施例1210 (R¹: H; R²: H; R³: Me₂ (OH) C; R⁴: H; Z: Ph; R: Ph)

- 15 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 1. 30 (3H, s), 1. 45 (3H, s), 4. 43 (1H, s), 7. 33-7. 64 (8H, m), 7. 93 (1H, dd, J=6. 0, 2. 6Hz) FAB-MS (m/e): 324 [M+H] ⁺
- 実施例1211 (R¹:H; R²:H; R³:Me (MeO) CH; R⁴:H; Z: Ph; R:Ph)

 ¹HNMR (CDCl₃) δ :1.54 (3H, d, J=6.1Hz), 3.66 (3H, s), 4.33 (1H, d, J=7.3Hz), 4.54 (1H, dt, J=6.1, 7.3Hz), 7.27-7.84 (9H, m)
- 25 FAB-MS (m/e): 324 [M+H] +

実施例1212 (R¹:H; R²:H; R³:4-HO-Ph; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 4. 95 (1H, brs), 5. 73 (1H, s),

198

6. 59 (2H, d, J=8. 4Hz), 7. 05 (2H, d, J=8. 4Hz), 7. 22-7. 43 (6H, m), 7. 60-7. 68 (2H, m), 7. 96-7. 98 (1H, m)

FAB-MS (m/e): 358 [M+H] +

5

実施例1213(R¹:H; R²:H; R³:4-HO-3-I-Ph; R⁴:H; Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 5. 38 (1H, brs), 5. 68 (1H, s), 6. 76 (1H, d, J=8. 5Hz), 7. 14 (1H, dd, J=2. 2,

10 8. 5 H z), 7. 30-7. 45 (7 H, m), 7. 62-7. 70 (2 H, m), 7. 96-8. 00 (1 H, m)

FAB-MS (m/e): 484 [M+H] +

実施例1214 ($R^1:H;R^2:H;R^3:4-HO-3$, $5-I_2-Ph;R$ 15 $^4:H;Z:Ph;R:Ph$) 1HNMR (CDC I_3) $\delta:5$. 62 (1H, s), 7. 30-7. 48 (8H, m), 7. 62-7. 80 (2H, m), 7. 97-8. 01 (1H, m) FAB-MS (m/e): 610 [M+H] $^+$

実施例1216 (R1:H; R2:H; R3:4-HO-3, 5-I2-PhCH

199

2; R⁴: H; Z: Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 2. 48 (1H, dd, J=10. 5, 14. 5H z), 3. 04 (1H, dd, J=4. 9, 14. 5Hz), 4. 86 (1H, dd, J=4. 9, 10. 5Hz), 5. 31 (1H, brs), 6. 86 (1 H, d, J=8. 3Hz), 7. 04 (1H, dd, J=2. 1, 8. 3Hz), 7. 28 (1H, d, J=2. 1Hz), 7. 31-7. 36 (1H, m), 7. 41-7. 42 (5H, m), 7. 57-7. 60 (2H, m), 7. 84-7. 89 (1H, m)

10

実施例1217 ($R^1:H;R^2:H;R^3:1-naphthylmethylineth$

FAB-MS (m/e) : 498 [M+H] +

20 実施例1218 (R¹: H; R²: H; R³: 4-F-PhCH₂; R⁴: H; Z: Ph; R: Ph)
ESI-MS (m/e): 374 [M+H] +

実施例1219 ($R^1:H;R^2:H;R^3:1-naphthylmethy$ 25 $l;R^4:H;Z:Ph;R:4-Cl-Ph$) ESI-MS (m/e):406 [M+H] ⁺

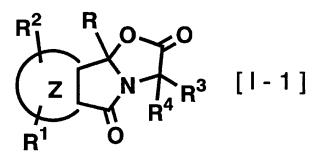
実施例1220 (R¹:H; R²:H; R³:4-F-PhCH₂; R⁴:H; Z: Ph; R:4-Cl-Ph) ESI-MS (m/e) : 408 [M+H] +

実施例1221 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:Me; Z:Ph; R:Ph)

- 5 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 93 (3H, d, J=6. 8Hz), 0. 98 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 57-1. 59 (1H, m), 1. 70 (3 H, s), 7. 31-7. 56 (8H, m), 7. 86-7. 89 (1H, m) FAB-MS (m/e): 322 [M+H] ⁺
- 10 実施例1222(R¹:H; R²:H; R³:Me; R⁴:Me; Z:Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 1. 27 (3H, s), 1. 87 (3H, s), 7. 35-7. 40 (4H, m), 7. 49-7. 58 (4H, m), 7. 86-7. 89 (1H, m)

15 FAB-MS (m/e) : 294 [M+H] +



実施例1223 ($R^1:H;R^2:H;R^3$ 及び $R^4:=CH_2$ (R^3 及び R^4 が一20 緒になって= CH_2 基を形成する);Z:Ph;R:Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 5. 97 (2H, d, J=4. 3Hz), 7. 35-7. 42 (3H, m), 7. 45-7. 53 (3H, m), 7. 57-7. 68 (2H, m), 7. 94-7. 98 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 278 [M+H] +

201

実施例1224 (R¹:H; R²:H; R³及びR⁴:=CHMe (R³及びR⁴が一緒になって=CHMe基を形成する); Z:Ph; R:Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 2. 25 (3H, d, J=7. 3Hz), 6. 66 (1H, q, J=7. 3Hz), 7. 37-7. 42 (3H, m), 7. 48-7. 54 (3H, m), 7. 59-7. 67 (2H, m), 7. 91-7. 93 (2H, m)

FAB-MS (m/e): 292 [M+H] +

15

実施例1413 ($R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:2,3-pyrazinyl;R:4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)
FAB-MS (m/e):425 [M+H] +

実施例1427 (R¹: H; R²: H; R³: D-Glutamic Acid;
 R⁴: H; Z: Ph; R: 3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)
 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 92 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 54-1. 61 (2H, m), 2. 14-2. 24 (2H, m), 2. 28 (3H, s), 2. 58-2. 65 (2H, m), 3. 34 (2H, q, J=6. 6Hz), 4.

 25 50 (2H, s), 4. 63 (1H, dd, J=5. 2, 11. 0Hz), 6. 52-6. 56 (1H, m), 6. 78 (1H, d, J=8. 2Hz), 7. 27 (1H, s), 7. 32 (1H, d, J=8. 2Hz), 7. 35-7. 39 (1H, m), 7. 58-7. 63 (2H, m), 7. 89-7. 92 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 467 [M+H] +

実施例 1428 (R¹: H; R²: H; R³: L-Glutamic Acid; R⁴: H; Z: Ph; R: $3-Me-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, t, J=7.4Hz), 1. 54-1. 61 (2H, m), 2. 14-2. 24 (2H, m), 2. 28 (3H, s), 2. 58-2. 65 (2H, m), 3. 34 (2H, q, J=6.6Hz), 4. 50 (2H, s), 4. 63 (1H, dd, J=5.2, 11.0Hz), 6. 52-6. 56 (1H, m), 6. 78 (1H, d, J=8.2Hz), 7. 2

10 7 (1H, s), 7. 32 (1H, d, J=8.2Hz), 7. 35-7. 39 (1H, m), 7. 58-7. 63 (2H, m), 7. 89-7. 92 (1H, m)

- 実施例1429 (R¹: H; R²: H; R³: (3-Pyridyl) CH₂; R
 ⁴: H; Z: Ph; R: 3-Me-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 93 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 541. 68 (2H, m), 2. 27 (3H, s), 2. 62 (1H, dd, J=1
 1. 0, 14. 4Hz), 3. 17 (1H, dd, J=4. 7, 14. 4Hz),
 20 3. 33 (2H, q, J=6. 7Hz), 4. 90 (1H, dd, J=4. 5, 10. 9Hz), 6. 64-6. 68 (1H, m), 6. 82 (1H, d, J=8. 3Hz), 7. 14 (1H, d, J=1. 8Hz), 7. 26-7. 36 (3H, m), 7. 56-7. 64 (2H, m), 7. 72-7. 75 (2H, m), 7. 84-7. 87 (1H, m)
- 25 FAB-MS (m/e): 486 [M+H] +

実施例1430 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; Z: Ph; R: $4-n-PrNHCOCH_2O-3-CH_2=CH-Ph$) 1 HNMR (CDC l_3) δ : 0. 92 (3H, d, J=6.5Hz), 0. 95

203

(3H, t, J=7.3Hz), 1.12 (3H, d, J=6.5Hz), 1. 23-1.35 (1H, m), 1.50-1.67 (2H, m), 3.33 (2 H, q, J=6.8Hz), 4.21 (1H, d, J=9.9Hz), 4.53 (2H, s), 5.40 (1H, d, J=11.2Hz), 5.76 (1H, d, J=17.7Hz), 6.44-6.48 (1H, m), 6.85 (1H, d, J=8.8Hz), 6.96 (1H, dd, J=11.2, 17.7Hz), 7. 27-7.40 (3H, m), 7.59-7.61 (2H, m), 7.90-7. 93 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 449 [M+H] +

10

FAB-MS (m/e) : 500 [M+H] +

204

(1 H, d, J=8.7 Hz), 7.37-7.42(2 H, m), 7.44(1 H, d, J=2.4 Hz), 7.56-7.65(3 H, m), 7.77(1 H, d), 3.56-7.65(3 H, m), 3.63-8.72(2 H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 500 [M+H] +

実施例 1433 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: $4-n-PrNHCOCH_2O-3-(4-Pyridy1)-Ph)$
¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 82 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 98

10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 38-1. 48 (2H, m), 1. 64-1. 74 (1H, m), 3. 19 (2H, q, J=6. 4Hz), 4. 24 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 52 (2H, d, J=14. 2Hz), 6. 14-6. 16 (1H, m), 6. 99 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 36-7. 44 (3H, m), 7. 47 (1H, d, J=2. 4Hz), 7. 54-7. 65 (3H, m), 7. 91-7. 94 (1H, m), 8. 69-8. 76 (2H, m) FAB-MS (m/e): 500 [M+H] +

実施例 1434 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: $3-Ph-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 79 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 99 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 26-1. 40 (2H, m), 1. 65-1. 76 (1H, m), 3. 14 (2H, q, J=7. 1Hz), 4. 23 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 48 (2H, d, J=14. 3Hz), 6. 25 (1H, s), 6. 94 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 37-7. 45 (7H, m), 7. 51 (1H, dd, J=2. 5, 8. 6Hz), 7. 57-7. 62 (2H, m), 7. 89-7. 92 (1H, m)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 93 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 94 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1.

- 5 21 (3H, t, J=7.5Hz), 1.53-1.68 (3H, m), 2.6 1-2.73 (2H, m), 3.33 (2H, q, J=6.6Hz), 4.20 (1H, d, J=9.9Hz), 4.50 (2H, s), 6.48-6.49 (1 H, m), 6.80 (1H, d, J=8.6Hz), 7.28 (1H, d, J= 2.2Hz), 7.34 (1H, dd, J=2.2, 8.6Hz), 7.341-
- 10 7. 347 (1H, m), 7. 58-7. 62 (2H, m), 7. 90-7. 9 3 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 451 [M+H] +

実施例 1436 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: 3-n-Bu-4-n-Pr NHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 92 (3H, t, J=7. 3Hz), 0. 93 (3H, t, J=7. 3Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 24-1. 42 (6H, m), 1. 28 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 5 3-1. 64 (1H, m), 2. 51-2. 71 (2H, m), 3. 33 (2H, 20 q, J=6. 6Hz), 4. 20 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 49 (2H, s), 6. 47-6. 49 (1H, m), 6. 79 (1H, d, J=8. 4Hz), 7. 25 (1H, d, J=2. 4Hz), 7. 33 (1H, dd, J=2. 4, 8. 4Hz), 7. 33-7. 36 (1H, m), 7. 56-7. 61 (2H, m), 7. 90-7. 92 (1H, m)

25 FAB-MS (m/e): 479 [M+H] +

 (3H, d, J=6.2Hz), 1. 61-1. 68 (1H, m), 1. 73 (3 H, s), 3. 86 (3H, s), 4. 23 (1H, d, J=9.6Hz), 6. 82 (1H, dd, J=2.1, 8. 2Hz), 6. 99 (1H, d, J=8.2Hz), 7. 30-7. 31 (1H, m), 7. 46 (1H, d, J=2.1Hz), 7. 60-7. 61 (2H, m), 7. 92-7. 95 (1H, m) FAB-MS (m/e): 352 [M+H] +

実施例 $1438(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:3-HO-6-Me-Ph)$

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 84 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 62-1. 67 (1H, m), 1. 71 (3 H, s), 4. 24 (1H, d, J=9. 5Hz), 5. 72-5. 73 (1H, m), 6. 81 (1H, dd, J=2. 3, 8. 0Hz), 6. 94 (1H, d, J=8. 0Hz), 7. 28-7. 31 (1H, m), 7. 42 (1H, d, J=2. 3Hz), 7. 59-7. 64 (2H, m), 7. 93-7. 96 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 338 [M+H] +

実施例 1439 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: $6-Me-3-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 82 (3H, d, J=6.7Hz), 0. 98 (3H, t, J=7.4Hz), 1. 12 (3H, d, J=6.7Hz), 1. 58-1. 72 (3H, m), 1. 75 (3H, s), 3. 37 (2H, q, J=6.7Hz), 4. 26 (1H, d, J=9.4Hz), 4. 51-4. 52 (2H, m), 6. 70-6. 71 (1H, m), 6. 81 (1H, dd, J=2.7, 8. 3Hz), 7. 04 (1H, d, J=8. 3Hz), 7. 27-7. 28 (1H, m), 7. 30 (1H, d, J=2.7Hz), 7. 54-7. 65 (2H, m), 7. 94-7. 96 (1H, m) FAB-MS (m/e): 437 [M+H] +

実施例2002

 $3-(1-メチルエチル)-9b-フェニル-1H-イミダゾ [2, 1-a] イ ソインドール-2, 5 (3H, 9bH)-ジオン (一般式 [I-2] において、 <math>R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^5:H;Z:Ph;R:Ph$ の 化合物)

5 N-t-プトキシカルボニル-D-バリン106mg(0.49mmo1)のN, N-ジメチルホルムアミド溶液(1m1)に、室温で、1-ヒドロキシベン ゾトリアゾール水和物100mg (0.73mmol)、1-(3-ジメチルア ミノプロピル) - 3 - エチルカルボジイミド塩酸塩113mg (0.58mmo 1)及び28%アンモニア水溶液(3ml)を加え、反応溶液を室温で12時間 10 攪拌した。反応溶液に水及び酢酸エチルエステルを加え、有機層を乾燥し、減圧 下に濃縮した。得られた残渣をフラッシュシリカゲルカラムクロマトグラフィー により精製し、アミド80mg(収率:76%)を得た。得られたアミド80m g (0.37mmol) を室温で4N塩酸の1,4-ジオキサン溶液 (2ml) に溶解し、室温で、反応溶液を1時間攪拌後、減圧下に濃縮した。得られた残渣 15 と2-ベンゾイル安息香酸83mg(0.37mmol)のジメチルホルムアミ ド溶液(2m1)に、室温で、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール水和物60m g(0.63mmo1)、1-(3-ジメチルアミノプロピル)-3-エチルカ ルポジイミド塩酸塩85mg (0.44mmol) 及びトリエチルアミン0.1 2ml(0.85mmol)を順次加え、反応溶液を室温で12時間攪拌した。 20 反応溶液に室温で水及び酢酸エチルエステルを加え、有機層を乾燥し、減圧下に **濃縮した。得られた残渣をフラッシュシリカゲルカラムクロマトグラフィーによ** り精製し、縮合化合物130mg(収率:99%)を得た。得られた縮合化合物 13mg(0.040mmol)のトルエン溶液(2m1)に、p-トルエンス ルホン酸(10mg)を室温で加え、反応溶液を加熱還流下4時間攪拌した。反 25 応溶液を減圧下に濃縮し、得られた残渣をトルエンで共沸を3回繰り返し、減圧 下に濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン: 酢酸エチルエステル=2:1)により精製し、表題化合物2.0mg(収率:1 6%)を無色油状物として得た。

5

10

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 81 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 14 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 70-1. 83 (1H, m), 4. 15 (1 H, d, J=8. 6Hz), 7. 30-7. 35 (5H, m), 7. 50-7. 54 (2H, m), 7. 89-7. 93 (1H, m), 8. 09 (1H, brs) FAB-MS (m/e): 307 [M+H] $^{+}$

実施例2002と同様にして、前記の化合物リストの一般式 [I-2] の化合物の化合物番号に対応する実施例2011、2050、2074、2467、2471、2472及び2474の化合物を得た。以下にこれらの物理定数を示す。

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & R^5 \\
\hline
Z & N & O \\
R^1 & O & R^4 & R^3
\end{array}$$
[1-2]

実施例2011 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁵:H; Z: Ph; R:4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDC1₃) δ: 0. 86 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 19 15 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 77-1. 85 (1H, m), 3. 79 (3 H, s), 4. 16 (1H, d, J=8. 6Hz), 6. 84 (2H, d, J= 8. 9Hz), 7. 22-7. 88 (6H, m), 9. 55 (1H, brs) ESI-MS (m/e): 337 [M+H] ⁺

実施例 $2050(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^5:H;Z:Ph;R:3-NH_2-4-Cl-Ph)$ ¹HNMR(CDCl₃) $\delta:0.89(3H,d,J=6.7Hz),1.17$ (3H, d, J=6.7Hz), 1.77-1.88(1H, m), 4.13(1

H, d, J=8.7Hz), 6. 67 (1H, dd, J=2.2, 8. 3Hz), 6. 77 (1H, d, J=2.2Hz), 7. 19 (1H, d, J=8.3Hz), 7. 21-7. 88 (4H, m), 9. 02 (1H, s) ESI-MS (m/e): 356 [M+H] +

5

実施例2074 (R 1 : H; R 2 : H; R 3 : i - Pr; R 4 : H; R 5 : H; Z: Ph; R: 3-I-4-n-Pr NHCOCH $_2$ O-Ph)

¹HNMR (CDCl $_3$) δ : 0. 86 (3H, d, J=6.7Hz), 0. 98 (3H, t, J=7.4Hz), 1. 17 (3H, d, J=6.7Hz), 1. 55-1.78 (3H, m), 3. 35 (2H, q, J=7.0Hz), 4. 16 (1H, d, J=8.8Hz), 4. 50 (2H, s), 6. 73 (1H, d, J=8.6Hz), 6. 92 (1H, brs), 7. 16-7. 93 (6H, m), 8. 98 (1H, brs)

15

10

実施例2467 ($R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^5:H;Z:Ph;R:4-n-PrNHCOCH_2O-pyrimidin-5-y1$) FAB-MS (m/e): 424 [M+H] +

FAB-MS (m/e) : 548 [M+H] +

実施例2471 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁵: Me; Z: Ph; R: 4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 76 (3H, d, J=6.6Hz), 0.91 (3H, d, J=7.4Hz), 1.17 (3H, d, J=6.6Hz), 1.52-1.68 (3H, m), 3.13 (3H, s), 3.31 (2H, dt, J=6.6, 7.3Hz), 4.03 (1H, d, J=10.0Hz), 4.48 (2H, s), 6.53 (1H, brs), 6.85-8.00 (8H, m) FAB-MS (m/e): 436 [M+H] †

実施例2472(R1:H; R2:H; R3: i-Pr; R4:H; R5:n-P

rNHCOCH₂; Z: Ph; R: 4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 61 (3H, t, J=7. 4Hz), 0. 81 (3H, d, J=6. 5Hz), 0. 93 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 01-1. 11 (2H, m), 1. 20 (3H, d, J=6. 5Hz), 1. 5 1-1. 68 (3H, m), 2. 83-2. 97 (2H, m), 3. 32 (2H, t, J=7. 3Hz), 4. 17 (1H, d, J=10. 5Hz), 4. 33 (2H, d, J=16. 2Hz), 4. 50 (2H, s), 5. 69 (1H, brs), 6. 52 (1H, brs), 6. 87-8. 00 (8H, m)

FAB-MS (m/e): 521 [M+H] ⁺

10

実施例2474 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁵: MeS O₂NHCOCH₂; Z: Ph; R: 4-n-PrNHCOCH₂O-Ph) FAB-MS (m/e): 557 [M+H] +

15 実施例3011

9 b - (4 - メトキシフェニル) - 3 - (1 - メチルエチル) - 1 H - ピロロ [2, 1 - a] イソインドールー2, 5 (3 H, 9 b H) - ジオン (一般式 [I - 3] において、 $R^1: H; R^2: H; R^3: i-Pr; R^4: H; R^6: H; Z: Ph; R: 4-MeO-Phの化合物)$

N-t-プトキシカルボニル-D-バリン25g(120mmol)のテトラヒドロフラン溶液(500ml)にトリエチルアミン55ml(390mmol)、クロルギ酸エチルエステル13ml(140mmol)を-40℃で加え、反応溶液を-40℃で2時間攪拌後、-40℃において、N,O-ジメチルヒドロキシルアミン塩酸塩23g(230mmol)を加え、0℃において1時間攪拌後塩化アンムニウム水を添加した。酢酸エチルエステルで抽出し、有機層を飽和食塩水溶液で洗浄後、乾燥し、減圧下に濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチルエステル=7:3)により精製し、アミド18g(収率:61%)を得た。得られたアミド4.9g(18.9mmol)のテトラヒドロフラン溶液(100ml)に-70℃にて、メチルマグネ

10

15

20

25

シウムプロミド(3.0M) -ジエチルエーテル溶液19.0m1(56.6m mol)を滴下し、室温にて反応溶液を2時間攪拌後、反応溶液に塩化アンモニウム水を添加した。酢酸エチルエステルで抽出し、有機層を飽和食塩水溶液で洗浄し、乾燥し、減圧下濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチルエステル=8:1)により精製し、ケトン2.0g(収率:50%)を得た。

得られたケトン2.0g(0.22mmol)を室温で4N塩酸の1,4-ジ オキサン溶液 (20ml) に溶解し、反応溶液を室温で1時間攪拌後減圧下に濃 縮し、アミン塩酸塩1.4g(収率:99%)を得た。アミン塩酸塩510mg (3.4mmol)を塩化メチレン(32ml)に溶解し、反応溶液に室温で1-ヒドロキシベンゾトリアゾール水和物590mg(4.4mmol)、2-(4-メトキシベンゾイル) 安息香酸 8 6 0 mg (3. 4 mm o 1)、1-(3-ジメ チルアミノプロピル) - 3 - エチルカルボジイミド塩酸塩 8 4 0 mg (4.4 m mol) 及びトリエチルアミン1.8ml(13.5mmol)を順次加え、室 温にて反応溶液を12時間攪拌後、反応溶液に水を添加した。酢酸エチルエステ ルで抽出し、有機層を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液及び飽和食塩水溶液で洗浄 後、乾燥し、減圧下に濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラ フィー(ヘキサン:酢酸エチルエステル=3:2)により精製し、縮合生成物9 90mg (収率:83%) を得た。得られた縮合化合物890mg (2.5mm o1) の塩化メチレン(50m1) 溶液にトリエチルアミン2.1m1(15m mo1)、トリフルオロメタンスルホン酸トリメチルシリルエステル2.7m1 (15mmol)を順次加え、室温にて反応溶液を2時間攪拌後、-70℃にて 三フッ化ホウ素ジエチルエーテル錯体6.4ml(50mmol)を加え、反応 溶液を室温で12時間攪拌した。反応溶液に水を添加した。クロロホルムで抽出 し、有機層を飽和塩化アンモニウム水溶液及び飽和食塩水溶液で洗浄後、乾燥し、 減圧下に濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキ サン:酢酸エチルエステル=4:1)により精製し表題化合物のジアステレオマー A94mg(収率:11%)を無色油状物として、ジアステレオマーB306m g(収率:36%)を無色油状物として得た。

ジアステレオマーA

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 86 (3H, d, J=7. 0Hz), 1. 19 (3H, d, J=7. 0Hz), 2. 59 (1H, d, J=15. 9Hz), 3. 44 (1H, d, J=15. 9Hz), 3. 63-3. 71 (1H, m), 3. 76 (3H, s), 3. 78 (1H, d, J=3. 2Hz), 6. 83 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 23-7. 28 (1H, m), 7. 35-7. 37 (1H, m), 7. 43-7. 54 (2H, m), 7. 87-7. 90 (1H, m)

ESI-MS (m/e) : 336 [M+H] +

- 10 ジアステレオマーB
 - ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 85 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 50-1. 70 (1H, m), 2. 53 (1H, d, J=17. 4Hz), 3. 60 (1H, d, J=17. 4Hz), 3. 79 (3H, s), 4. 01 (1H, d, J=9. 6Hz), 6. 84 (2H,
- 15 d, J=9.0Hz), 7. 14-7. 24 (1H, m), 7. 21 (2H, d, J=9.0Hz), 7. 45-7. 54 (2H, m), 7. 90-7. 93 (1 H, m)

ESI-MS (m/e) : 336 [M+H] +

20 実施例3011と同様にして、前記の化合物リストの一般式 [I-3a] の化合物、一般式 [I-3b] の化合物、一般式 [I-3c] の化合物又は一般式 [I-3d] の化合物の化合物番号に対応する実施例3001、3002、3007、3014、3015、3020、3023、3024、3033、3039、3047、3050、3051、3056、3057、3058、3061、3025 63、3065、3072、3073、3074、3082、3092、3093、3094、3095、3096、3103、3104、3107、3112、3115、3117、3126、3129、3134、3226、3241、3246、3258、3266、3296、3307、3319、3412、3418、3464、3472、3473、3474、3475、3476、347

213

7、3478、3479、3480、3481、3482、3485、3486、3487、3488、3489、3492、3499、3500、3501、3509、3510、3511、3515及び3516の化合物を得た。以下にこれらの物理定数を示す。

5

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & R^6 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|ccccc}
R^1 & O & & & \\
\hline
R^1 & O & & & \\
\end{array}$$

実施例3001 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z:Ph; R:2-MeO-Ph)

10 ジアステレオマーA

¹HNMR (CDCl₃) δ:0.85 (3H, d, J=7.0Hz), 1.21 (3H, d, J=7.0Hz), 2.61 (1H, d, J=16.7Hz), 3.67-3.78 (1H, m), 3.86 (1H, d, J=16.7Hz), 3.87 (1H, d, J=3.2Hz), 4.01 (3H, s), 6.87 (1H, t, J=7.4Hz), 6.94 (1H, d, J=8.0Hz), 7.22-7.28 (2H, m), 7.41-7.50 (2H, m), 7.83 (1H, dd, J=1.6, 7.4Hz), 7.90 (1H, d, J=6.3Hz) ESI-MS (m/e):336 [M+H] ⁺ジアステレオマ-B

¹HNMR (CDCl₃) δ: 1. 13 (6H, d, J=6.6Hz), 1. 69-1. 74 (1H, m), 2. 64 (1H, d, J=18.1Hz), 3. 89 (3 H, brs), 3. 97 (1H, d, J=18.1Hz), 4. 00 (1H, d, J=10.3Hz), 6. 88 (1H, t, J=7.6Hz), 6. 94 (1H,

214

d, $J=8.\ 2Hz$), 7. 30 (1H, t, $J=8.\ 2Hz$), 7. 41-7. 50 (3H, m), 7. 61 (1H, brs), 7. 86 (1H, d, J=6. 5Hz)

ESI-MS (m/e) : 336 [M+H] +

5

10

実施例3002 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R6: H; Z: Ph; R: Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 87 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 49-1. 70 (1H, m), 2. 58 (1H, d, J=17. 6Hz), 3. 66 (1H, d, J=17. 6Hz), 4.

03 (1H, d, J=9. 6Hz), 7. 12-7. 21 (1H, m), 7. 2 5-7. 39 (5H, m), 7. 42-7. 56 (2H, m), 7. 89-7. 97 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 306 [M+H] +

15

実施例3007(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R: 4-HO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 84 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 51-1. 64 (1H, m), 2. 52 (1

20 H, d, J=17. 3Hz), 3. 59 (1H, d, J=17. 3Hz), 4. 01 (1H, d, J=9. 5Hz), 5. 17 (1H, brs), 6. 79 (2 H, d, J=8. 8Hz), 7. 15-7. 19 (1H, m), 7. 16 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 46-7. 54 (2H, m), 7. 90-7. 93 (1H, m)

25 ESI-MS (m/e): 322 [M+H] +

実施例3014 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : H; Z: Ph; $R: 4-t-BuO_2CCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) $\delta: 0.83$ (3H, d, J=6.6Hz), 1.08

(3H, d, J=6.6Hz), 1. 45-1.46 (9H, m), 1. 49-1.67 (1H, m), 2. 53 (1H, d, J=17.3Hz), 3. 59 (1H, d, J=17.3Hz), 4. 01 (1H, d, J=9.6Hz), 4. 48-4.49 (2H, m), 6. 83 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 15-7.24 (1H, m), 7. 20 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 45-7.55 (2H, m), 7. 90-7.93 (1H, m)

実施例3015 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: 10 Ph; R: $4-HO_2CCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 83 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 08 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 47-1. 59 (1H, m), 2. 56 (1H, d, J=17.2Hz), 3. 61 (1H, d, J=17.2Hz), 4. 02 (1H, d, J=9.6Hz), 4. 67 (2H, s), 6. 87 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 17 (1H, dd, J=1.4, 6.2Hz), 7. 22 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 46-7. 56 (2H, m), 7. 9 3 (1H, dd, J=1.8, 6.2Hz), 8. 65 (1H, brs) FAB-MS (m/e): 380 [M+H] +

実施例3020 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 4-HOC (Me)₂ (CH₂)₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 87 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 12 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 32 (6H, s), 1. 50-1.62 (1H, m), 1. 99 (2H, t, J=6.3Hz), 2. 55 (1H, d, J=25 16.0Hz), 3. 62 (1H, d, J=16.0Hz), 4. 02 (1H, d, J=9.5Hz), 4. 17 (2H, t, J=6.3Hz), 6. 86 (1H, d, J=8.8Hz), 7. 18-7.92 (6H, m) FAB-MS (m/e): 408 [M+H] +

216

実施例3023 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 4-EtNHCOCH₂O-Ph)

FAB-MS (m/e): 407 [M+H] +

実施例3024 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z:

5 Ph; R: 4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0.84 (3H, d, J=6.6Hz), 0.90
(3H, t, J=7.4Hz), 1.09 (3H, d, J=6.6Hz), 1.49-1.61 (3H, m), 2.55 (1H, d, J=17.4Hz), 3.30 (2H, q, J=6.8Hz), 3.60 (1H, d, J=17.4Hz), 4.02 (1H, d, J=9.5Hz), 4.47 (2H, s), 6.53 (1H, brs), 6.88 (2H, d, J=9.0Hz), 7.16 (1H, dd, J=2.2, 5.7Hz), 7.27 (2H, d, J=9.0Hz), 7.46-7.55 (2H, m), 7.92 (1H, dd, J=2.0, 5.1Hz)

FAB-MS (m/e): 421 [M+H] +

実施例3033(R¹:H;R²:H;R³:i-Pr;R⁴:H;R⁶:H;Z: Ph;R:4-n-PrNHCOCH=CH-Ph) FAB-MS(m/e):417[M+H]⁺

15

実施例3047 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: 25 Ph; R:4-Cl-3-NO₂-Ph) FAB-MS (m/e):385 [M+H] ⁺

実施例3050(R¹:H; R²:H; R³: i - Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:3-NH₂-4-Cl-Ph) FAB-MS (m/e) : 355 [M+H] +

実施例3051 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:3-Cl-4-MeO-Ph)

5 FAB-MS (m/e) : 370 [M+H] +

ESI-MS (m/e) : 338 [M+H] +

実施例3056(R¹:H;R²:H;R³:i-Pr;R⁴:H;R⁶:H;Z: Ph;R:3-F-4-Me-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 90 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 53-1. 65 (1H, m), 2. 24 (3 H, s), 2. 57 (1H, d, J=17. 5Hz), 3. 56 (1H, d, J=17. 5Hz), 4. 02 (1H, d, J=9. 7Hz), 6. 95 (1H, dd, J=1. 9, 10. 7Hz), 7. 02 (1H, dd, J=1. 9, 7. 9Hz), 7. 14 (1H, d, J=7. 9Hz), 7. 17-7. 20 (1H, m), 7. 47-7. 55 (2H, m), 7. 90-7. 93 (1H, m)

実施例3057(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:3-Br-4-HO-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 88 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 53-1.70 (1H, m), 2. 55 (1H, d, J=17.4Hz), 3. 55 (1H, d, J=17.4Hz), 4. 02 (1H, d, J=9.6Hz), 5. 81 (1H, brs), 6. 98 (1H, d, J=8.5Hz), 7. 15-7. 20 (2H, m), 7. 42 (1H, d, J=2.3Hz), 7. 48-7. 57 (2H, m), 7. 91-7. 94
- 25 d, J = 2.3 Hz), 7. 48 7.57 (2H, m), 7. 91 7.94 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 400/402 [M+H] +

実施例3058(R1:H; R2:H; R3:i-Pr; R4:H; R6:H; Z:

Ph; R: 3-Br-4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 89 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 51-1. 65 (1H, m), 2. 55 (1H, d, J=17. 4Hz), 3. 56 (1H, d, J=17. 4Hz), 3. 88 (3H, s), 4. 02 (1H, d, J=9. 6Hz), 6. 84 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 17-7. 25 (2H, m), 7. 47-7. 56 (3H, m), 7. 91-7. 94 (1H, m)

FAB-MS (m/e): 414/416 [M+H] ⁺

10 実施例3061 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 4-HO-3-I-Ph)
FAB-MS (m/e): 448 [M+H] +

実施例3063 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:3-I-4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 1. 11 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 27 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 53-1.60 (1H, m), 2. 55 (1H, d, J=16.7Hz), 3. 56 (1H, d, J=16.7Hz), 3. 86 (3H, s), 4. 02 (1H, d, J=9.7Hz), 6. 75 (1H, d, J=8.6Hz), 7. 17-7.94 (6H, m) FAB-MS (m/e):462 [M+H] †

実施例3065 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:4-MeO-3-Me-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 88 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 39-1. 62 (1H, m), 2. 15 (3 H, s), 2. 51 (1H, d, J=17. 3Hz), 3. 60 (1H, d, J=17. 3Hz), 3. 80 (3H, s), 4. 00 (1H, d, J=9. 7Hz), 6. 74 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 01 (1H, d, J=2.

 $6 \, \text{Hz}$), 7. 10 - 7. 21 (2H, m), 7. 44 - 7. 53 (2H, m), 7. 90 - 7. 93 (1H, m) FAB-MS (m/e): 350 [M+H] +

実施例3072 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z:Ph; R:3-I-4-MeNHCOCH₂O-Ph)
 FAB-MS (m/e):519 [M+H] †

実施例3073 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: 10 Ph; R:4-EtNHCOCH₂O-3-I-Ph) FAB-MS (m/e):533 [M+H] ⁺

実施例3074 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R: 3-I-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

- ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 90 (3H, d, J=6. 6Hz), 0. 96 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 53-1. 67 (3H, m), 2. 57 (1H, d, J=16. 7Hz), 3. 35 (2H, q, J=6. 6Hz), 3. 55 (1H, d, J=16. 7Hz), 4. 03 (1H, d, J=9. 5Hz), 4. 49 (2H, s), 6. 73 (1
- 20 H, d, J=8. 6Hz), 6. 88-6. 93 (1H, m), 7. 16-7. 19 (1H, m), 7. 33 (1H, dd, J=2. 3, 8. 6Hz), 7. 4 8-7. 57 (2H, m), 7. 73 (1H, d, J=2. 3Hz), 7. 92-7. 95 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 547 [M+H] +

25

実施例3082(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:4-cycloPrNHCOCH₂O-3-I-Ph) FAB-MS(m/e):545[M+H]⁺

25

実施例3092 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z:Ph; R:3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ :0.88 (3H, d, J=6.6Hz), 0.94 (3H, t, J=7.4Hz), 1.11 (3H, d, J=6.6Hz), 1.

5 52-1.93 (3H, m), 2.58 (1H, d, J=16.0Hz), 3.

32 (2H, q, J=6.7Hz), 3.56 (1H, d, J=16.0Hz), 4.03 (1H, d, J=9.6Hz), 4.51 (2H, s), 6.74-6.

79 (1H, m), 6.87 (1H, d, J=8.6Hz), 7.16-7.1

9 (1H, m), 7.24 (1H, dd, J=2.4, 8.6Hz), 7.36

10 (1H, d, J=2.4Hz), 7.48-7.57 (2H, m), 7.92-7.96 (1H, m)

FAB-MS (m/e):455/457 [M+H] +

実施例 3093 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: $3-Br-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 89 (3H, d, J=6.6Hz), 0. 95 (3H, t, J=7.4Hz), 1. 11 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 52-1.65 (3H, m), 2. 58 (1H, d, J=17.0Hz), 3. 33 (2H, q, J=6.6Hz), 3. 56 (1H, d, J=17.0Hz), 20 4. 03 (1H, d, J=9.6Hz), 4. 50 (2H, s), 6. 82-6. 85 (1H, m), 6. 83 (1H, d, J=8.6Hz), 7. 16-7. 19 (1H, m), 7. 29-7. 31 (1H, m), 7. 48-7. 57 (3H, m), 7. 88-7. 94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 499/501 [M+H] +

実施例3094 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z:Ph; R:3-F-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ :0.88 (3H, d, J=6.6Hz), 0.92 (3H, t, J=7.4Hz), 1.11 (3H, d, J=6.6Hz), 1.

221

51-1.64 (3H, m), 2. 58 (1H, d, J=17.5Hz), 3. 30 (2H, q, J=6.8Hz), 3. 55 (1H, d, J=17.5Hz), 4. 03 (1H, d, J=9.5Hz), 4. 51 (2H, s), 6. 61-6.64 (1H, m), 6. 92 (1H, t, J=8.5Hz), 7. 04 (1H, d, J=11.9Hz), 7. 07-7.18 (2H, m), 7. 48-7.57 (2H, m), 7. 91-7.98 (1H, m)

実施例 3095 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : H; Z: Ph; R: $3-Me-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph)$ 1HNMR ($CDCl_3$) δ : 0. 87 (3H, d, J=6. 7Hz), 0. 92 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 09 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 49-1. 59 (3H, m), 2. 23 (3H, s), 2. 54 (1H, d, J=17. 3Hz), 3. 21 (2H, q, J=6. 7Hz), 3. 58 (1H, 15 17, 17, 18, 19,

実施例3096 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : H; Z: Ph; R: 4-E t $NHCOCH_2O-3-F-Ph$) FAB-MS (m/e) : 425 [M+H] +

20

実施例 3103 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 3-F-4-HO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0.87 (3H, d, J=6.7Hz), 1.11 (3H, d, J=6.7Hz), 1.54-1.66 (1H, m), 2.55 (1H, d, J=17.3Hz), 3.54 (1H, d, J=17.3Hz), 4.

222

02 (1H, d, J=9.6Hz), 5. 38-5.41 (1H, m), 6. 9 4-7.05 (3H, m), 7. 16-7.19 (1H, m), 7. 47-7.57 (2H, m), 7. 91-7.94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 340 [M+H] +

5

実施例3104 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: Ph; R:3-F-4-MeO-Ph) ジアステレオマーA

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 85 (3H, d, J=6. 9Hz), 1. 19 10 (3H, d, J=6. 9Hz), 2. 60 (1H, d, J=16. 0Hz), 3. 40 (1H, d, J=16. 0Hz), 3. 63-3. 69 (1H, m), 3. 78 (1H, d, J=3. 2Hz), 3. 84 (3H, s), 6. 89 (1H, dd, J=7. 3, 8. 5Hz), 7. 02 (1H, d, J=2. 3Hz), 7. 09 (1H, dd, J=2. 3, 7. 3Hz), 7. 36 (1H, dd, J=1.

15 1, 6. 2 Hz), 7. 37-7. 56 (2H, m), 7. 89 (1H, dd, J=1. 9, 6. 9 Hz)

FAB-MS (m/e) : 354 [M+H] +

ジアステレオマーB

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 87 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 11 20 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 55-1. 63 (1H, m), 2. 55 (1 H, d, J=17. 4Hz), 3. 55 (1H, d, J=17. 4Hz), 3. 87 (3H, s), 4. 02 (1H, d, J=9. 6Hz), 6. 91 (1H, t, J=8. 5Hz), 6. 98 (1H, dd, J=2. 3, 12. 2Hz), 7. 07 (1H, ddd, J=1. 1, 2. 3, 8. 5Hz), 7. 16-7.

25 19 (1H, m), 7. 48-7. 56 (2H, m), 7. 91-7. 94 (1 H, m)

FAB-MS (m/e) : 354 [M+H] +

実施例3107(R¹:H:R²:H:R³:i-Pr:R⁴:H:R⁶:H:Z:

WO 01/14386

```
Ph ; R : 3, 4-Cl_2-Ph)
     FAB-MS (m/e) : 375 [M+H] +
       実施例3112(R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>: i-Pr; R<sup>4</sup>:H; R<sup>6</sup>:H; Z:
     Ph : R : 3, 5 - Me_{2} - Ph
 5 FAB-MS (m/e) : 334 [M+H] +
       実施例3115(R<sup>1</sup>:H;R<sup>2</sup>:H;R<sup>3</sup>:i-Pr:R<sup>4</sup>:H:R<sup>6</sup>:H:Z:
     Ph : R : 3, 5 - I_2 - 4 - MeO - Ph)
     FAB-MS (m/e) : 588 [M+H] +
10
      実施例3117 (R<sup>1</sup>: H; R<sup>2</sup>: H; R<sup>3</sup>: i-Pr; R<sup>4</sup>: H: R<sup>6</sup>: H: Z:
     Ph : R : 2, 4, 6 - Me_3 - Ph
     FAB-MS (m/e) : 348 [M+H] +
      実施例3126(R<sup>1</sup>:6-F;R<sup>2</sup>:H;R<sup>3</sup>:i-Pr;R<sup>4</sup>:H;R<sup>6</sup>:H;
15
     Z:Ph;R:Ph)
     FAB-MS (m/e) : 324 [M+H] +
      実施例3129 (R<sup>1</sup>:9-F; R<sup>2</sup>:H:R<sup>3</sup>:i-Pr:R<sup>4</sup>:H:R<sup>6</sup>:H:
   Z:Ph:R:Ph
20
     FAB-MS (m/e) : 324 [M+H] +
      実施例 3 1 3 4 (R<sup>1</sup>: 7-NO<sub>2</sub>; R<sup>2</sup>: H; R<sup>3</sup>: i-Pr; R<sup>4</sup>: H; R<sup>6</sup>:
     H;Z:Ph:R:Ph
     FAB-MS (m/e) : 351 [M+H] +
25
      実施例3226 (R¹:H; R²:H; R³: i - Pr; R⁴:H; R⁶:H:Z:
     Ph : R : 4-n-P r NHCOCH_2CH_2O-Ph)
     FAB-MS (m/e) : 435 [M+H] +
```

15

20

```
実施例3246 (R<sup>1</sup>:H; R<sup>2</sup>:H; R<sup>3</sup>:i-Pr; R<sup>4</sup>:H; R<sup>6</sup>:H; Z:Ph; R:3-F-4-i-PrNHCOCH_2CH_2O-Ph)
FAB-MS (m/e):453[M+H]<sup>+</sup>
```

5 実施例3258 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z:Ph; R:3-Cl-4-EtNHCOCH₂CH₂O-Ph) FAB-MS (m/e):455 [M+H] +

実施例3266 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z: 10 Ph; R:3-Me-4-n-BuNHCOCH₂CH₂O-Ph) FAB-MS (m/e):463 [M+H] ⁺

実施例3296 ($R^1:H;R^2:H;R^3:Bu;R^4:H;R^6:H;Z:P$ h; $R:3-Me-4-MeNHCOCH_2O-Ph$)
FAB-MS (m/e): 421 [M+H] †

実施例 $3307(R^1:H;R^2:H;R^3:t-Bu;R^4:H;R^6:H;Z:Ph;R:3-Me-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph)$ FAB-MS (m/e):449[M+H] +

実施例3319 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:Me; R⁶:H; Z:Ph; R:3-Cl-4-cycloPrNHCOCH₂O-Ph) FAB-MS (m/e):467 [M+H] +

実施例3324 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : H; Z: 2, 3-Pyridyl; $R: 3-Me-4-MeNHCOCH_2O-Ph$) FAB-MS (m/e): 408 [M+H] †

実施例3331(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; R⁶:H; Z:

```
3, 4-Pyridyl; R: 3-Cl-4-EtNHCOCH_2O-Ph)
    FAB-MS (m/e) : 442 [M+H] +
     実施例3337 (R1: H; R2: H; R3: i-Pr; R4: H; R6: H: Z:
 5 Ph; R: 4-E t NHCOCH_2O-3-F-(2-Pyridyl))
    FAB-MS (m/e) : 446 [M+H] +
     実施例3344(R1:H; R2:H; R3:i-Pr; R4:H; R6:H; Z:
    Ph; R: 6-EtNHCOCH_{2}O-5-I-(3-Pyridyl)
   FAB-MS (m/e) : 534 [M+H] +
10
     実施例3351 (R<sup>1</sup>: H; R<sup>2</sup>: H; R<sup>3</sup>: i-Pr; R<sup>4</sup>: H; R<sup>6</sup>: H: Z:
   Ph : R : 4 - E t NHCOCH, O - 3 - NO, -Ph)
    FAB-MS (m/e) : 452 [M+H] +
15
     実施例3412 (R1: H; R2: H; R3: i-Pr; R4: H: R6: Me:
   Z: Ph; R: 3-Cl-4-EtNHCOCH<sub>2</sub>O-Ph)
   FAB-MS (m/e) : 455 [M+H] +
    実施例3418 (R1:H; R2:H; R3: i-Pr; R4:H; R6:Et;
20
   Z: Ph; R: 4-EtNHCOCH_2O-3-Me-Ph
   FAB-MS (m/e) : 449 [M+H] +
     実施例3464(R1:H; R2:H; R3:i-Pr; R4:H: R6:H:Z:
25 pyrimidin-4, 5-y1; R: 4-n-BuNHCOCH_2O-Ph)
   FAB-MS (m/e) : 437 [M+H] +
     実施例3472(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H:R6:H:Z:
```

Ph : R : 3 - Cl - 4 - HO - Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 53-1. 65 (1H, m), 2. 55 (1H, d, J=17. 5Hz), 3. 54 (1H, d, J=17. 5Hz), 4. 01 (1H, d, J=9. 5Hz), 6. 98 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 10-7. 20 (1H, m), 7. 13 (1H, dd, J=2. 3, 8. 6Hz), 7. 27 (1H, d, J=2. 3Hz), 7. 47-7. 57 (2H, m), 7. 91-7. 94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 356 [M+H] ⁺

- | 実施例 3473 (R¹: H; R²: H; R³: i Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 4-HO-3-Me-Ph)

 1 HNMR (CDCl₃) δ : 0. 86 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 08 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 53-1.61 (3H, m), 2. 20 (3H, s), 2. 50 (1H, d, J=17.3Hz), 3. 60 (1H, d, J=17.3Hz), 4. 00 (1H, d, J=9.7Hz), 5. 98 (1H, s), 6. 76 (1H, d, J=8.2Hz), 6. 99 (1H, d, J=8.2Hz), 7. 01 (1H, s), 7. 18 (1H, dd, J=1.5, 6.4Hz), 7. 44-7.54 (2H, m), 7. 91 (1H, dd, J=1.5, 6.2Hz)
- 20 FAB-MS (m/e): 336 [M+H] +

実施例3474 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: $4-HO_2CCH_2O-3-Me-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 86 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 07

25 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 47-1.59 (1H, m), 2. 19 (3H, s), 2. 52 (1H, d, J=17.3Hz), 3. 58 (1H, d, J=17.3Hz), 4. 00 (1H, d, J=9.8Hz), 4. 60 (2H, s), 5. 99-6.13 (1H, m), 6. 63 (1H, d, J=8.3Hz), 7. 05-7.17 (3H, m), 7. 44-7.52 (2H, m), 7. 90-

7. 93 (1H, m) FAB-MS (m/e):394 [M+H] +

実施例 3475 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 3, $5-Cl_2-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 94 (3H, d, J=6. 4Hz), 0. 98 (3H, t, J=7. 5Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 4Hz), 1. 54-1. 68 (3H, m), 2. 63 (1H, d, J=16. 1Hz), 3. 35 (2H, q, J=6. 6Hz), 3. 50 (1H, d, J=16. 1Hz), 4. 04 (1H, d, J=9. 7Hz), 4. 51 (2H, s), 6. 93-6. 94 (1H, m), 7. 22-7. 25 (1H, m), 7. 33 (2H, s), 7. 51-7. 61 (2H, m), 7. 92-7. 95 (1H, m) FAB-MS (m/e): 489/491 [M+H] +

- 実施例 3476 (R¹: H; R²: H; R³: i Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: $3-Me-4-n-PrNHCSCH_2O-Ph$)

 ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 87 (3H, d, J=6.6Hz), 0. 95 (3H, t, J=7.5Hz), 1. 09 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 51-1.75 (3H, m), 2. 23 (3H, s), 2. 54 (1H, d, J = 17.4Hz), 3. 59 (1H, d, J=17.4Hz), 3. 71 (2H, q, J=6.6Hz), 4. 01 (1H, d, J=9.8Hz), 4. 88 (2H, s), 6. 74 (1H, d, J=8.2Hz), 7. 09 (1H, d, J=2.2Hz), 7. 14-7. 17 (2H, m), 7. 46-7. 54 (2H, m), 7. 91-7. 93 (1H, m), 8. 19-8. 21 (1H, m)

 25 FAB-MS (m/e): 451 [M+H] +
 - 実施例 3477 ($R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^6:H;Z:Ph;R:3, <math>5-Cl_2-4-n-PrNHCSCH_2O-Ph$) 1HNMR (CDCl₃) $\delta:0.93$ (3H, d, J=6.8Hz), 1.04

228

(3H, t, J=7. 4Hz), 1. 13 (3H, d, J=6. 8Hz), 1. 32-1. 41 (1H, m), 1. 72-1. 81 (2H, m), 2. 62 (1 H, d, J=17. 7Hz), 3. 51 (1H, d, J=17. 7Hz), 3. 75 (2H, q, J=6. 6Hz), 4. 04 (1H, d, J=9. 7Hz), 4. 89 (2H, s), 7. 22 (1H, d, J=7. 9Hz), 7. 33 (2H, s), 7. 52-7. 69 (2H, m), 7. 93-7. 95 (1H, m), 8. 69-8. 71 (1H, m) FAB-MS (m/e): 505/507 [M+H] +

- 実施例 3478 (R¹: H; R²: H; R³: i Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: $4-n-Pentyi-NHCOCH_2O-Ph$)

 ¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 83-0. 96 (3H, m), 0. 87 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 14-1. 70 (7H, m), 2. 56 (1H, d, J=17. 2Hz), 3. 32 (2H, q, J=6. 6Hz), 3. 60 (1H, d, J=17. 2Hz), 4. 02 (1H, d, J=9. 6Hz), 4. 46 (2H, s), 6. 49 (1H, s), 6. 87 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 15-7. 20 (1H, m), 7. 25-7. 34 (2H, m), 7. 48-7. 54 (2H, m), 7. 91-7. 92 (1H, m)
- 20 FAB-MS (m/e): 449 [M+H] +

実施例3479 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: Me; Z: Ph; R: 4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 69 (3H, d, J=7. 5Hz), 0. 91

25 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 11 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 48-1. 73 (1H, m), 3. 51 (1H, q, J=7. 5Hz), 3. 7 7 (3H, s), 4. 02 (1H, d, J=9. 6Hz), 6. 83 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 10-7. 13 (1H, m), 7. 24 (2H, d, J=8. 9Hz), 7. 46-7. 51 (2H, m), 7. 89-7. 99 (1H,

m)

FAB-MS (m/e) : 350 [M+H] +

実施例 3480 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: Me; Z: Ph; R: 4-HO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 68 (3H, d, J=7. 5Hz), 0. 89 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 48-1. 69 (1H, m), 3. 52 (1H, q, J=7. 5Hz), 4. 0 2 (1H, dd, J=1. 0, 9. 5Hz), 5. 63 (1H, s), 6. 79 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 11-7. 15 (1H, m), 7. 18 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 44-7. 54 (2H, m), 7. 90-7. 92 (1H, m)

- 実施例 3481 (R¹: H; R²: H; R³: i Pr; R⁴: H; R⁶: Me; Z: Ph; R: 4-n-Pr NHCOCH2O-Ph)

 ¹HNMR (CDCl3) δ : 0. 70 (3H, d, J=7.6Hz), 0. 90 (3H, d, J=7.4Hz), 0. 90 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 11 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 48-1.66 (3H, m), 3. 3 20 0 (2H, q, J=6.8Hz), 3. 50 (1H, q, J=7.5Hz), 4. 04 (1H, dd, J=1.0, 9.5Hz), 4. 46 (2H, s), 6. 5 0-6.51 (1H, m), 6. 86 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 09-7. 12 (1H, m), 7. 29 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 46-7. 52 (2H, m), 7. 91-7. 94 (1H, m)
- 25 FAB-MS (m/e) : 435 [M+H] +

実施例 3482 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁶: Br; Z: Ph; R: 4-n-Pr NHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 90 (3H, d, J=6.6Hz), 0. 99

230

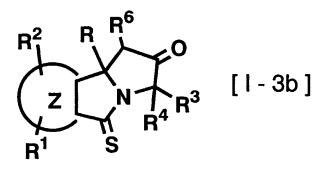
(3H, t, J=6.6Hz), 1. 17 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 51-1.74 (3H, m), 3. 30 (2H, q, J=6.7Hz), 4. 3 6 (1H, d, J=9.5Hz), 4. 47 (2H, s), 5. 14 (1H, s), 6. 47-6. 50 (1H, m), 6. 91 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 16-7.19 (1H, m), 7. 34 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 5 0-7.57 (2H, m), 7. 91-7. 94 (1H, m) FAB-MS (m/e): 499/501 [M+H] +

実施例3485 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : MeS 10 $O_2NHCH_2CH_2$; Z: Ph; R: $4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$) FAB-MS (m/e): 542 [M+H] +

実施例3486 ($R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^6:MeO_2$ CC $H_2;Z:Ph;R:4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)
15 FAB-MS (m/e): 493[M+H] †

実施例3487 ($R^1:H; R^2:H; R^3: i-Pr; R^4:H; R^6:HOCH_2CH_2; Z:Ph; R:<math>4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)
FAB-MS (m/e): 465[M+H] +

20



実施例3488 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : H; Z: Ph; R: 3, $5-Cl_2-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$)

231

¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 98 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 03 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 15 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 52-1. 67 (3H, m), 2. 61 (1H, d, J=18. 0Hz), 3. 35 (2H, q, J=6. 6Hz), 3. 55 (1H, d, J=18. 0Hz), 4. 51 (2H, s), 4. 57 (1H, d, J=10. 4Hz), 6. 89-6. 93 (1H, m), 7. 53-7. 61 (2H, m), 8. 12-8. 15 (1H, m)

FAB-MS (m/e): 505/507 [M+H] +

実施例 3489 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: H; Z: Ph; R: 3, $5-Cl_2-4-n-PrNHCSCH_2O-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 1. 02 (3H, d, J=6. 3Hz), 1. 04 (3H, t, J=7. 4Hz), 1. 14 (3H, d, J=6. 3Hz), 1. 52-1. 59 (1H, m), 1. 71-1. 83 (2H, m), 2. 61 (1 H, d, J=17. 5Hz), 3. 56 (1H, d, J=17. 5Hz), 3. 75 (2H, q, J=6. 6Hz), 4. 56 (1H, d, J=10. 3Hz), 4. 90 (2H, s), 7. 17-7. 20 (1H, m), 7. 23 (2H, s), 7. 53-7. 60 (2H, m), 8. 12-8. 15 (1H, m) FAB-MS (m/e): 521/523/525 [M+H] +

実施例3492 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : H; Z: pyrimid in -4, 5-yl; $R:4-n-BuNHCOCH_2O-Ph$) FAB-MS (m/e): 453 [M+H] +

20

$$\begin{array}{c|c}
R^2 & R & R^6 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3
\end{array}$$
[1-3c]

実施例 $3499(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^5:MeO;R^6:H;Z:Ph;R:3-Me-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph)$

5 幾何異性体A

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 92 (3H, t, J=7. 5Hz), 0. 93 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 06 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 46-1. 71 (3H, m), 2. 22 (3H, s), 2. 63 (1H, d, J=18. 1Hz), 3. 31 (2H, q, J=6. 7Hz), 3. 88 (3H, s), 3. 93 (1H, dd, J=1. 0, 18. 1Hz), 4. 38 (1H, d, J=9. 9Hz), 4. 47 (2H, s), 6. 50-6. 52 (1H, m), 6. 72 (1H, d, J=8. 5Hz), 7. 11 (1H, d, J=2. 4Hz), 7. 11-7. 13 (1H, m), 7. 21 (1H, dd, J=2. 4, 8. 5Hz), 7. 39-7. 49 (2H, m), 7. 81-7. 84 (1H, m) FAB-MS (m/e): 464 [M+H] +

幾何異性体B

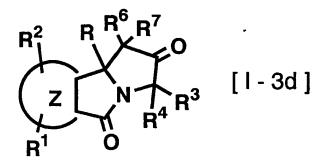
¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 59 (3H, d, J=6.8Hz), 0. 92 (3H, t, J=7.4Hz), 0. 97 (3H, d, J=6.8Hz), 1. 52-1.61 (2H, m), 2. 04-2.12 (1H, m), 2. 23 (3 H, s), 2. 90 (1H, d, J=17.3Hz), 3. 29 (2H, q, J=6.7Hz), 3. 71 (1H, dd, J=1.5, 17.3Hz), 3. 7 9 (3H, s), 4. 46 (2H, s), 4. 91 (1H, dd, J=1.2, 7.6Hz), 6. 50-6.51 (1H, m), 6. 73 (1H, d, J=8.5Hz), 7. 11-7.13 (1H, m), 7. 14 (1H, d, J=2.4

233

Hz), 7. 23 (1H, dd, J=2. 4, 8. 5Hz), 7. 37-7. 5 0 (2H, m), 7. 79-7. 82 (1H, m) FAB-MS (m/e): 464 [M+H] +

5 実施例 $3500 (R^1: H; R^2: H; R^3: i-Pr; R^4: H; R^5: HO; R^6: H; Z: Ph; R: 3-Cl-4-n-PrNHCOCH₂O-Ph) FAB-MS (m/e): 470 [M+H] +$

実施例3501 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; R⁵: Me; 10 R⁶: H; Z: Ph; R: 4-n-PrNHCOCH₂O-Ph) FAB-MS (m/e): 434 [M+H] ⁺



実施例 3509 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : Me; R^7 : Me; Z: Ph; R: 4-MeO-Ph) 1 HNMR ($CDC1_3$) δ : 0.52 (3H, s), 1.01 (3H, d, J=6.6Hz), 1.29 (3H, d, J=6.6Hz), 1.44 (3H, s), 1.85-1.99 (1H, m), 3.77 (3H, s), 4.01 (1H, d, 1), 10 (11), 11, 12), 13, 14, 15, 15, 16, 18, 19, 18, 19, 19, 11, 19,

FAB-MS (m/e) : 364 [M+H] +

234

実施例 3510 (R¹: H; R²: H; R³: i - Pr; R⁴: H; R⁶: Me; R⁷: Me; Z: Ph; R: 4-HO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 50 (3H, s), 0. 97 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 28 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 44 (3H, s), 1. 83-1. 91 (1H, m), 4. 01 (1H, d, J=10.3Hz), 5. 91-5. 92 (1H, m), 6. 74 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 04 (2H, d, J=8.9Hz), 7. 47 (1H, d, J=7.5Hz), 7. 93 (1H, d, J=7.5Hz)

FAB-MS (m/e): 350 [M+H] ⁺

10

25

実施例 3511 (R^1 : H; R^2 : H; R^3 : i-Pr; R^4 : H; R^6 : Me; R^7 : Me; Z: Ph; R: $4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDC1_3$) δ : 0. 50 (3H, s), 0. 90 (3H, t, J=7). 4Hz), 1. 02 (3H, d, J=6. 5Hz), 1. 30 (3H, d, J=6. 5Hz), 1. 43 (3H, s), 1. 51-1. 58 (2H, m), 1. 85-1. 89 (1H, m), 3. 29 (2H, q, J=6. 8Hz), 4. 02 (1H, d, J=10. 4Hz), 4. 45 (2H, s), 6. 49-6. 50 (1H, m), 6. 82 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 20 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 47-7. 67 (3H, m), 7. 93-7. 95 (1H, m)

実施例 $3515(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;R^6:MeCOCH_2;R^7:Me;Z:Ph;R:4-n-PrNHCOCH_2O-Ph)$ FAB-MS(m/e):491[M+H] +

FAB-MS (m/e) : 449 [M+H] +

実施例3516 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; R⁶:MeO₂ CCH₂; R⁷:Me; Z:Ph; R: $4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$) FAB-MS (m/e):507 [M+H] ⁺

実施例4002

イソインドールー2, 5(3H, 9bH) - ジオン(一般式[I-4]において、 $R^1: H; R^2: H; R^3: i-Pr; R^4: H; Z: Ph; R: Phの化合物)$ 2-ペンゾイル安息香酸 5.0g(22.1mmol)、D-バリンメチルエ ステル塩酸塩4.1g(24.3mmol)及びトリエチルアミン9.2ml(6 6. 3mmol) の塩化メチレン溶液 250mlに、氷冷下、1-ヒドロキシベ ンゾトリアゾール水和物3.6g(26.5mmol)と1-(3-ジメチルア ミノプロピル) - 3-エチルカルボジイミド塩酸塩5.1g(26.5mmo1) を加え、反応溶液を室温で3時間攪拌した。反応溶液に飽和塩化アンモニウム水 10 溶液を添加し、クロロホルムで抽出後、有機層を飽和食塩水溶液で洗浄し、乾燥 し、減圧下に濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(へ キサン:酢酸エチルエステル=1:1)により精製し、縮合生成物4.9g(収 率: 65%) を得た。得られた縮合生成物212mg (0. 62mmol) のテ トラヒドロフラン溶液(4.5ml)に水硫化ナトリウムn水和物140mg(2. 15 50mmol)を加え、反応溶液を室温で12時間攪拌した後、反応溶液に室温 で1N塩酸水溶液を添加した。酢酸エチルエステルで抽出し、有機層を乾燥し、 減圧下に濃縮し得られた未精製のチオカルボン酸を塩化メチレン 2. 5mlに溶 解した。反応溶液に室温でトリフルオロ酢酸2.5mlを加え、室温で30分間 攪拌した後、減圧下に濃縮した。得られた残渣をトルエンで共沸を3回繰り返し、 減圧下に濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキ サン:酢酸エチルエステル=2:1)により精製し、表題化合物のジアステレオ マーA43. 0mg(収率:21%)を無色油状物として、ジアステレオマーB 7. 0 mg (収率: 4%) を無色油状物として得た。

25 ジアステレオマーA

¹HNMR (CDCl₃) δ : 1. 14 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 31 (3H, d, J=6. 7Hz), 3. 61-3. 71 (1H, m), 3. 81 (1H, dd, J=0. 7, 4. 6Hz), 7. 31-7. 60 (8H, m), 7. 91 (1H, dd, J=2. 7, 7. 9Hz)

236

FAB-MS (m/e):324 [M+H] † ジアステレオマーB

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 85 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 05 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 51-1. 62 (1H, m), 4. 53 (1 H, d, J=10. 3Hz), 7. 14-7. 17 (1H, m), 7. 30-7. 98 (8H, m)

FAB-MS (m/e) : 324 [M+H] +

実施例4002と同様にして、前記の化合物リストの一般式 [I-4] の化合 物の化合物番号に対応する実施例4007、4011、4024、4061、4063、4073、4074、4079、4087、7092、4113、4410、4419及び4424の化合物を得た。以下にこれらの物理定数を示す。

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & S & O \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [1-4]
\end{array}$$

15

実施例4007(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R:4-HO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 85 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 07 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 52-1. 64 (1H, m), 4. 50 (1 20 H, d, J=10. 4Hz), 5. 11 (1H, brs), 6. 79 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 15-7. 17 (1H, m), 7. 32 (2H, d, J=8. 8Hz), 7. 51-7. 57 (2H, m), 7. 94-7. 97 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 340 [M+H] +

実施例4011(R¹:H;R²:H;R³:i-Pr;R⁴:H;Z:Ph;R:4-MeO-Ph)

¹HNMR (CDC 1₃) δ : 0. 85 (3H, d, J=6. 1Hz), 1. 07 (3H, d, J=6. 7Hz), 1. 52-1. 64 (1H, m), 3. 81 (3 H, s), 4. 50 (1H, d, J=10. 4Hz), 6. 85 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 14-7. 17 (1H, m), 7. 36 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 51-7. 57 (2H, m), 7. 94-7. 97 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 354 [M+H] +

10

実施例4024(R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-n-PrNHCOCH₂O-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 84 (3H, d, J=6.6Hz), 0. 91 (3H, t, J=7.4Hz), 1. 07 (3H, d, J=6.7Hz), 1.

- 15 50-1. 62 (3H, m), 3. 31 (2H, q, J=7. 0Hz), 4. 4 8 (2H, s), 4. 51 (1H, d, J=10. 4Hz), 6. 54 (1H, brs), 6. 89 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 13-7. 16 (1H, m), 7. 41 (2H, d, J=9. 0Hz), 7. 52-7. 59 (2H, m), 7. 95-7. 98 (1H, m)
- 20 FAB-MS (m/e): 439 [M+H] +

実施例4061(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-HO-3-I-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ:0.89 (3H, d, J=6.6Hz), 1.08 25 (3H, d, J=6.8Hz), 1.52-1.64 (1H, m), 4.50 (1 H, d, J=10.4Hz), 5.70 (1H, brs), 6.94 (1H, d, J=8.6Hz), 7.14-7.19 (1H, m), 7.30 (1H, dd, J=2.4, 8.6Hz), 7.53-7.62 (2H, m), 7.77 (1H, d, J=2.4Hz), 7.95-7.98 (1H, m) FAB-MS (m/e) : 466 [M+H] +

実施例4063(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-I-4-MeO-Ph)

- 5 HNMR (CDCl₃) δ : 0. 89 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 08 (3H, d, J=6. 9Hz), 1. 52-1. 64 (1H, m), 3. 88 (3 H, s), 4. 51 (1H, d, J=10. 4Hz), 6. 76 (1H, d, J=8. 6Hz), 7. 16-7. 18 (1H, m), 7. 43 (1H, dd, J=2. 5, 8. 6Hz), 7. 55-7. 59 (2H, m), 7. 81 (1H,
- 10 d, J = 2.5 Hz), 7. 95-7. 98 (1H, m) FAB-MS (m/e): 480 [M+H] +

実施例4073 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4-EtNHCOCH₂O-3-I-Ph)

15 ¹HNMR (CDCl₃) δ: 0. 89 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 08 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 23 (3H, t, J=7.2Hz), 1. 50-1. 58 (1H, m), 3. 38-3. 47 (2H, m), 4. 45 (2 H, s), 4. 52 (1H, d, J=10.7Hz), 6. 73 (1H, d, J=8.5Hz), 6. 86 (1H, brs), 7. 14-7. 26 (1H, m), 7. 47 (1H, dd, J=2. 2, 8. 5Hz), 7. 56-7. 59 (2H, m), 7. 84 (1H, d, J=2.2Hz), 7. 96-7. 99 (1H, m) FAB-MS (m/e): 551 [M+H] ⁺

実施例4074 (R^1 :H; R^2 :H; R^3 :i-Pr; R^4 :H; Z:Ph; R: $3-I-4-n-PrNHCOCH_2O-Ph$) 1HNMR ($CDCl_3$) δ :0.89 (3H, d, J=6.6Hz), 0.98 (3H, t, J=7.4Hz), 1.08 (3H, d, J=6.6Hz), 1.50-1.65 (3H, m), 3.36 (2H, q, J=7.0Hz), 4.51 (2H, 3), 4.52 (1H, 3), 4.40, 41, 41, 41, 41, 42, 43, 45, 46, 41, 47, 48, 48, 49,

239

PCT/JP00/05723

d, J=8.6Hz), 6. 91 (1H, brs), 7. 14-7. 17 (1H, m), 7. 48 (1H, dd, J=2. 4, 8. 6Hz), 7. 56-7. 60 (2H, m), 7. 85 (1H, d, J=2.4Hz), 7. 96-7. 99 (1H. m)

5 FAB-MS (m/e): 565 [M+H] +

WO 01/14386

15

実施例4079 (R1:H;R2:H;R3:i-Pr;R4:H;Z:Ph:R: $4 - t - BuO_2CCH_2O - 3 - I - Ph$

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6. 6Hz), 1. 07 (3H, d, J=6.6Hz), 1.46(9H, s), 1.52-1.64(110 H, m), 4. 50 (1H, d, J=10.5Hz), 4. 57 (2H, s), 6. 62(1H, d, J=8.7Hz), 7.15-7.18(1H, m), 7.40 (1H, dd, J=2.4, 8.7Hz), 7.55-7.59 (2H, m)7. 84 (1H, d, J=2. 4Hz), 7. 95-7. 98 (1H, m) FAB-MS (m/e) : 580 [M+H] +

実施例4087 (R¹:H; R²:H; R³:i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 4 - HO, CCH, O - 3 - I - Ph

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6. 0Hz), 1. 07 (3H, d, J=6.6Hz), 1.50-1.58(1H, m), 4.51(120 H, d, J=10.6Hz), 4. 73 (2H, s), 5. 93 (1H, brs), 6. 69 (1H, d, J=8.5Hz), 7. 16-7. 19 (1H, m), 7. 42 (1H, dd, J=2. 2, 8. 5Hz), 7. 54-7. 61 (2H, m), 7. 85 (1H, d, J=2. 2Hz), 7. 96-7. 99 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 524 [M+H] +25

> 実施例4092(R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-C1-4-n-PrNHCOCH,O-Ph¹HNMR (CDC1₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6. 6Hz), 0. 95

(3H, t, J=7.4Hz), 1.08 (3H, d, J=6.7Hz), 1. 50-1.65 (3H, m), 3.34 (2H, q, J=6.9Hz), 4.5 2 (1H, d, J=10.3Hz), 4.53 (2H, s), 6.78 (1H, brs), 6.88 (1H, d, J=8.6Hz), 7.14-7.17 (1H, m), 7.39 (1H, dd, J=2.4, 8.6Hz), 7.50 (1H, d, J=2.4Hz), 7.56-7.62 (2H, m), 7.96-7.99 (1H, m)

実施例4113 (R¹: H; R²: H; R³: i-Pr; R⁴: H; Z: Ph; R: 3, $5-I_2-4-HO-Ph$)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 93 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 10 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 52-1.64 (1H, m), 4. 51 (1H, d, J=10.6Hz), 7. 18-7.21 (1H, m), 7. 57-7.

15 62 (2H, m), 7. 75 (2H, s), 7. 96-7.99 (1H, m)

FAB-MS (m/e) : 592 [M+H] +

20

25

実施例 $4410 (R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:4,5-pyridazinyl;R:4-n-PrNHCOCH_2O-Ph)$ FAB-MS (m/e):441 [M+H] +

実施例 $4419(R^1:H;R^2:H;R^3:i-Pr;R^4:H;Z:Ph;R:4-n-PrNHCOCH_2O-pyrazin-2-yl)$ FAB-MS $(m/e):441[M+H]^+$

実施例4424 (R¹:H; R²:H; R³: i-Pr; R⁴:H; Z:Ph; R: 3-Cl-4-HO-Ph)

¹HNMR (CDCl₃) δ : 0. 88 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 08 (3H, d, J=6.6Hz), 1. 52-1.64 (1H, m), 4. 51 (1

241

H, d, J=10.3Hz), 5.72 (1H, brs), 6.98 (1H, d, J=8.6Hz), 7.16-7.19 (1H, m), 7.24 (1H, dd, J=2.2, 8.6Hz), 7.47 (1H, d, J=2.2Hz), 7.56-7.59 (2H, m), 7.95-7.98 (1H, m)

5 FAB-MS (m/e) : 374 [M+H] +

(製剤化例)

以下に本発明の化合物の製剤化例を示すが、本発明の化合物の製剤化は、本製剤化例に限定されるものではない。

10

製剤化例1

実施例1002の化合物 45(部)

重質酸化マグネシウム 15

乳糖 75

15 を均一に混合して 3 5 0 μ m以下の粉末状又は細粒状の散剤とする。この散剤を カプセル容器に入れてカプセル剤とした。

製剤化例2

実施例3011の化合物 45(部)

20 澱粉 15

乳糖 16

結晶性セルロース 21

ポリビニルアルコール 3

蒸留水30

25 を均一に混合した後、破砕造粒して乾燥し、次いで篩別して141~177μm の大きさの顆粒剤とした。

製剤化例3

製剤化例2と同様の方法で顆粒剤を作った後、この顆粒剤96部に対してステ

アリン酸カルシウム4部を加えて圧縮成形し、直径10mmの錠剤を作製した。

製剤化例4

製剤化例2の方法で得られた顆粒剤の90部に対して結晶性セルロース10部 及びステアリン酸カルシウム3部を加えて圧縮成形し、直径8mmの錠剤とした 後、これにシロップゼラチン、沈降性炭酸カルシウム混合懸濁液を加えて糖衣錠を作製した。

産業上の利用可能性

10 本発明によれば、本発明化合物は、高い血中GLP-1濃度を呈する活性を示していることから、糖尿病治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤又は抗肥満薬等を提供することができる。

請求の範囲

(1) 一般式[I]

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y & X_1 \\
Z & N & R^4 & R^3 & [1]
\end{array}$$

[式中、Rは、アジド基、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、 5 カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ 基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、 環状の飽和C3-C。脂肪族基、環状の不飽和C3-C。脂肪族基、アラルキル基、 N-アラルキルアミノ基、N. N-ジアラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、 アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、N-ア 10 リールアミノ基、N、Nージアリールアミノ基、アリールオキシ基、アリールス ルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニルアミノ基、 N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルアミノ基、N-アリールスル ホニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-アリールスルホニルアミ ノC1-C6アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル基、アリールスル 15 ファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイルC,-C,0アルキルカルバモ イル基、アリールスルファモイルC、-C。アルコキシカルボニル基、N-アリー ルカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C,- C_{10} アルキルカルバモイル基、N-アロイルアミノ C_{1} - C_{10} アルコキシカルボ ニル基、C₂-C₆アルカノイル基、N-C₂-C₆アルカノイルアミノ基、N, N-20 ジーC。一C。アルカノイルアミノ基、N-C,-C。アルキルアミノ基、N, N-ジー C_1 - C_6 アルキルアミノ基、 $N-C_1$ - C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1$ C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルカルバ

モイル基、N、NージーC₁-C₁。アルキルチオカルバモイル基、N-C₂-C₆ アルケニルカルバモイル基、N、N-ジ-C,-C,アルケニルカルバモイル基、 N-Pミノ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_6 10アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルC₁-C₁₀アル キルカルバモイル基、N-C,-C。アルコキシカルボニルアミノC,-C,。アル キルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルアミノC₁-C₆アルコ キシカルボニル基、C1-C6アルキルチオ基、N-C1-C6アルキルスルファモ イル基、N, N-ジ-C₁-C₆アルキルスルファモイル基、C₁-C₆アルキルス ルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルスルホニ ルアミノ基、C1-C6アルコキシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、 アミ JC_1-C_6 アルコキシカルポニル基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、C₃-C₆シクロアルキルオキシ基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルカルバモイル基及びN, $N-ジ-C_3-C_6$ シクロア ルキルカルバモイル基からなる群より選択される置換基、イソオキサゾリル基、 イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チ 15 アゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、 ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、 ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミ ダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、 20 ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリ ノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、アクリジニル基、イソ キノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニ ル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキ サリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェ ナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオ 25 フェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジ ニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジ ニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチ アゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェ

二ル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群よ り選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素 芳香環基並びに該へテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C,-C,。ア ルキルカルバモイル基、N-C、-C、。アルキルチオカルバモイル基、チオカル ボニル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で 置換されていてもよい、直鎖の飽和C、-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、-C。 脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC、一C。脂肪族基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基及び $N - C_1 - C_6$ アルキルアミ ノ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択される置換基を1又は それ以上有していてもよい、アリール基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、 10 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 より選択される1ないし3環性のC,-C, 炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル 基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル 基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、 イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル 基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモル ホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはアクリジニ ル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、イ ンドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル 基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニ ル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジ ベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、 フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、 プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、 ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジ オキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子か らなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3

15

20

25

環性の複素芳香環基、R¹及びR²は、同一又は異なって、水素原子、アジド基、 アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カ ルポキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原 子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C。一C。脂肪族 基、環状の不飽和C。一C。脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、 アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、アリール基、N-アリールアミ ノ基、アリールオキシ基、アリールスルホニル基、N-アリールスルホニルアミ ノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,oアルキルアミノ基、N-アリー ルスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-アリールスルホニ ルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、C₂-C₆アルカノイル基、N-C₂-C。アルカノイルアミノ基、アロイル基、N-アロイルアミノ基、N-アロイル $C_1 - C_{10}$ アルキルアミノ基、N -アロイル $C_1 - C_{10}$ アルキルカルパモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N, N-ジー $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモ イル基、N-С₁-С₆アルキルスルファモイル基、С₁-С₆アルキルスルフィニ 15 ル基、C、-C。アルキルスルホニル基、N-C、-C。アルキルスルホニルアミノ 基、C、-C。アルキルチオ基、C、-C。アルコキシ基、C、-C。アルコキシカル ボニル基、N-С3-C6シクロアルキルアミノ基、C3-C6シクロアルキルオキ シ基及びN-C。-C。シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択され る置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、 20 直鎖の不飽和C、-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、-C。脂肪族基、分枝鎖の不飽 和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ 基若しくはC,-C。アルコキシ基、R3及びR4は、同一又は異なって、水素原子、 アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カ ルパモイルオキシ基、カルボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイ ル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミ ルアミノ基、環状の飽和C3-C3脂肪族基、環状の不飽和C3-C3脂肪族基、C 2-C₆アルカノイル基、N-C₂-C₆アルカノイルアミノ基、N-C₁-C₆アル キルアミノ基、N, N-ジ-C,-C。アルキルアミノ基、N-C,-C,oアルキ

ルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_1-C_1$ 。アルキルカルバモイル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、N-C、-C。アルキルスルファモイル基、C、-C。アルキルス ルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基、N-C₁-C₆アルキルスルホニ ルアミノ基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルコキシカルボニル基、N-C $_3$ -C $_6$ シクロアルキルアミノ基、C $_3$ -C $_6$ シクロアルキルオキシ基及びN-C 3-C₆シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基、該置換 基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C₃脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₃脂肪族基及び分枝鎖の不飽和のC₁-C₃脂 肪族基からなる群から選択される置換基、アジド基、アミノ基、カルバモイル基、 カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、シアノ基、ス 10 ルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル 基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C3-C3脂肪族基、環状の不飽和C3-C。 脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、N、N-ジアラルキルアミ ノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラルキルカルバモ イル基、アリール基、N-アリールアミノ基、N, N-ジアリールアミノ基、ア 15 リールオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-ア リールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,。アルキル アミノ基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、 N-アリールスルホニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、アリールスル ファモイル基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイル 20 $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイル $C_1 - C_6$ アルコキ シカルポニル基、N-アリールカルパモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-アロイルアミ JC_1-C_{10} アルコキシカルボニル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基、N, N-ジ-C₂-C₆アルカノイルアミノ基、N-C₁-25 C_6 アルキルアミノ基、N, N-ジ-C,-C₆アルキルアミノ基、N-C,-C, 。アルキルカルバモイル基、N-C,-C,。アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジーC₁-C₁oアルキルカルバモイル基、N, N-ジーC₁-C₁oアルキルチオカ ルバモイル基、N-C₂-C₆アルケニルカルバモイル基、N, N-ジ-C₃-C₆

アルケニルカルバモイル基、N-アミノC,-C,。アルキルカルバモイル基、N- $C_1 - C_6$ アルコキシ $C_1 - C_1$ 0アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_6$ アルコキ シカルポニルC1-C10アルキルカルバモイル基、N-C1-C6アルコキシカル ボニルアミノC,-C,0アルキルカルバモイル基、N-C,-C,アルコキシカル ボニルアミノC、-C。アルコキシカルボニル基、C、-C。アルキルチオ基、N- $C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、N, N - ジ - $C_1 - C_6$ アルキルスルファモ イル基、C,-C。アルキルスルフィニル基、C,-C。アルキルスルホニル基、N-C,-C,アルキルスルホニルアミノ基、C,-C,アルコキシ基、C,-C,アルコ キシカルボニル基、 アミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、N-C₃-C₆シ クロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、 C₃-10 C₆シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基及び N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択される 置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリ ル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、ト リアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、 15 ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニ ル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラ ゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニ ル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のへ テロ環基、アクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル 基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾ リル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、ク マロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジ ベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル 基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニ 25 ル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、 ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフ ラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、 酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ない

15

20

25

し5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香 環基が置換した、N-C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-C,-C,oアルキ ルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる群から選 択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂 肪族基、直鎖の不飽和Cı-Cg脂肪族基、分枝鎖の飽和Cı-Cg脂肪族基、分枝 鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基、C,-C。アルコキシ基、C,-C。アルキルチオ 基及びN-C、-C。アルキルアミノ基からなる群より選択される置換基からな る群より選択される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、ア セナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニ 10 ル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のC,-C 15炭素芳香環基又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、 オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエ ニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミ ジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、 フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル 基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピ ロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は 6員のヘテロ環基若しくはアクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、 インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル 基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キ ノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロ リニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チ オナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェ ノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダ ゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、 ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒 素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当た り1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素 芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖

20

25

の飽和C1-C9脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C9脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C₃脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₃脂肪族基を示すか、又はR³及び R⁴は、一緒になって、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-С。脂 肪族基、分枝鎖の飽和C,-C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪 族基又は5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和の炭素 環を形成し、X1は、酸素原子、硫黄原子又は基:NR5(ここにおいて、R5は、 水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N-С,-С。アルキルスルホニルアミ ノ基、C1-C6アルコキシ基、C1-C6アルコキシカルポニル基、C2-C6アル カノイル基、カルバモイル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からな る群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C 10 1-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C。脂肪族 基若しくは分枝鎖の不飽和のCュ-Cョ脂肪族基を示す)、Xュは、酸素原子又は 硫黄原子、Yは、酸素原子、硫黄原子又は基:NR5若しくは基:CR6R7(こ こにおいて、R⁶は、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N-C,-C。ア ルキルスルホニルアミノ基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルコキシカルボ ニル基、C2-C6アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C1-C10アルキル カルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていて もよい、直鎖の飽和C1-С3脂肪族基、直鎖の不飽和С1-С3脂肪族基、分枝鎖 の飽和 C1 - C3 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C1 - C3 脂肪族基、 R7 は、 水素原子又は $C_1 - C_6$ アルキル基を示し、 R^5 は、前記の意味を有する)、Zは、 縮合アリール基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インダ ニル基、インデニル基、C₆-C₈シクロアルカニル基、C₆-C₈シクロアルカジ エニル基、Cg-Cgシクロアルケニル基、ノルボルニル基、フェナンスリル基及 びフレオレニル基からなる群より選択される2ないし3環性の飽和若しくは不飽 和のC₆-C₁₅縮合炭素環基又はイソキノリル基、イソインドリル基、インダゾ リル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、キナ ゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、 クロメニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、ピリジル基、ピラジニル 基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラニル基、フタラジル基、ベンゾイミ

PCT/JP00/05723

ダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル 基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択され る6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選 ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素 芳香環基を示す]で表される化合物又はその医薬上許容される塩。

251

(2) 一般式 [I-a]

10

15

20

$$R^{2a}$$
 R^{a} Y_{a} X_{1a} X_{1a} X_{2a} X_{1a} X_{2a}

[式中、R^aは、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモ イルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、環状 の飽和C3-C3脂肪族基、環状の不飽和C3-C3脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、N-アラ ルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、 アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニル アミノ基、N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_{10} アルキルアミノ基、N-ア リールスルホニルアミノ $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N -アリールスル ホニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル基、ア リールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイルC,-C,oアルキ ルカルパモイル基、アリールスルファモイルC、-C。アルコキシカルボニル基、 N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルア ミノ) C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-アロイルアミノC₁-C₁₀アルコ キシカルポニル基、C2-C6アルカノイル基、N-C3-C6アルカノイルアミノ 基、N-C1-C6アルキルアミノ基、N, N-ジ-C1-C6アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイ ル基、N, N-ジ- C_1 - C_1 0アルキルカルバモイル基、N, N-ジ- C_1 - C_1

 $_{0}$ アルキルチオカルバモイル基、 $N-C_{2}-C_{6}$ アルケニルカルバモイル基、N, $N-ジ-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N-アミノC_1-C_1$ 0アルキルカ ルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ アルコキシ C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_{10}$ アルキルカルバモイル $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_1$ $_6$ アルコキシカルボニルアミノ $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_6$ アルコキシカルボニルアミノC,-C。アルコキシカルボニル基、C,-C。アルキ ルチオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホニル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、アミノC、-C。アルコキシカルボニル基、N-C。- C_6 シクロアルキルアミノ基、 $N, N- \mathcal{Y}- C_3 - C_6$ シクロアルキルアミノ基、 C_6 10 3-C6シクロアルキルオキシ基、N-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基及 びN、NージーC3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され る置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾ リル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、 トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、 15 ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミ ダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、 ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリ ノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、イソキノリル基、イソ 20 インドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾ イミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾ 25 リル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択 される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環 基又は該複素芳香環基が置換した、N-C、-C、。アルキルカルバモイル基、N-

C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基 からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖 の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C,- C_9 脂肪族基、分枝鎖の不飽和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基及び C₁-C₆アルキルチオ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択 される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、アダマンチル基、 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 より選択される1ないし3環性のC2-C15炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、 10 ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、 ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロ フラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニ・ ル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択され る5又は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソインドリル基、インダ 15 ゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナ ゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、 クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニ ル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリ ジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベン 20 ゾオキサゾリル基、ペンゾチアゾリル基、ペンゾトリアゾリル基、ペンゾフラニ ル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素 原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5 個有する1ないし3環性の複素芳香環基、R^{1a}及びR^{2a}は、同一又は異なって、 水素原子、アミノ基、カルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、 25 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、環状の飽和 C3 - C3 脂肪 族基、環状の不飽和C3-C3脂肪族基、アラルキル基、アリール基、N-アリー・ ルアミノ基、アリールオキシ基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルカ ノイルアミノ基、アロイル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N, N-ジ-C_6$

 $_1$ -C₆アルキルアミノ基、N-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C ₆アルキルスルファモイル基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アル キルスルホニル基、N-C₁-C₆アルキルスルホニルアミノ基、C₁-C₆アルコ キシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、N-C3-C6シクロアルキルアミノ 基、C3-C6シクロアルキルオキシ基及びN-C3-C6シクロアルキルカルバモ イル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、 直鎖の飽和C,-C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C 1-C。脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC1-C。脂肪族基若しくはC1-Caアルコキ シ基、R³a及びR⁴aは、同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、 アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カ 10 ルポキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ 基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和 C₃-C₃脂肪族基、環状の不飽和C₃-C₃脂肪族基、C₃-C₄アルカノイル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 C_1-C_{10} C_6 アルキルチオ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基、 C_1-C_6 アルキ 15 ルスルフィニル基、C,-C。アルキルスルホニル基、N-C,-C。アルキルスル ホニルアミノ基、C1-C6アルコキシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基及び N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基からなる群から選択される置換基、該置換 基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C₉脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基及び分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂 20 肪族基からなる群から選択される置換基アミノ基、カルバモイル基、カルバモイ ルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、 ヒドロキシ基、環状の飽和CューC。脂肪族基、環状の不飽和CューC。脂肪族基、 アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカル 25 ボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールアミノ基、 アリールオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキ ルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、 N-アリールスルホニルアミノC,-C。アルコキシカルボニル基、アリールスル

ファモイル基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイル C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイルC₁-C₆アルコキ シカルボニル基、N-アリールカルバモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-アロイルアミ JC_1-C_{10} アルコキシカルボニル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基、N-C,-C。アルキルアミノ基、N, N-ジ-C,-C。 アルキルアミノ基、N-C、-C、。アルキルカルバモイル基、N-C、-C、。アル キルチオカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N, N-ジ-C,-C,oアルキルチオカルバモイル基、N-C,-C,アルケニルカル バモイル基、N, N-ジ-C₂-C₆アルケニルカルバモイル基、N-アミノC₁-10 C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_{1}-C_{6}$ アルコキシ $C_{1}-C_{10}$ アルキルカル バモイル基、N-C,-C。アルコキシカルポニルC,-C,oアルキルカルバモイ ル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルアミノC₁-C₁₀アルキルカルバモイ ル基、N-C,-С。アルコキシカルボニルアミノC,-C。アルコキシカルボニル 基、C1-C6アルキルチオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アル キルスルホニル基、N-C,-C,アルキルスルホニルアミノ基、C,-C,アルコ キシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、 アミノC1-C6アルコキシカルボ ニル基、N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロア ルキルアミノ基、 C。-C。シクロアルキルオキシ基、N-C。-C。シクロアル 20 キルカルバモイル基及びN, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基か らなる群より選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミ ダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾ リル基、チエニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニ ル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イ ミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニ 25 ル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピ ロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、 イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレン ジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キ

10

15

25

ノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル 基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シ ンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナ キサジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリ ル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル 基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選 ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香 環基並びに該へテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、 $N-C_1-C_{10}$ アルキ ルカルバモイル基、N-C₁-C₁₀アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニ ル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換 されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-С。脂肪族 基、分枝鎖の飽和Cュ-Cョ脂肪族基、分枝鎖の不飽和のCュ-Cョ脂肪族基、Cţ-C₆アルコキシ基及びC₁-C₆アルキルチオ基からなる群より選択される置換基 からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール 基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナ ンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基 又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、 オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアゾ リル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾ リル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリ ニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラ ジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基か らなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはイソキノリル基、イソ インドリル基、インダゾリル基、インドリル基、エチレンジオキシフェニル基、 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、ベンゾ イミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾ

リル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択 される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1 環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、 該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、 直鎖の飽和C、一C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C $_1$ -C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和の C_1 - C_9 脂肪族基を示すか、又は R^3 ⁴及びR⁴は、一緒になって、直鎖の飽和C₁-C₃脂肪族基、直鎖の不飽和C₁-C₃脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₃脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C g脂肪族基又は5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和 の炭素環を形成し、X1。は、酸素原子、硫黄原子又は基:NR5a(ここにおいて、 10 R⁵aは、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N-C₁-C₆アルキルスルホ ニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 -$ C。アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C,-C,。アルキルカルバモイル基 からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の 飽和C1-C3脂肪族基、直鎖の不飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C。 15 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基を示す)、X,。は、酸素原 子又は硫黄原子、Y』は、酸素原子、硫黄原子又は基:NR5ª若しくは基:CR6 ${}^{a}R^{7a}$ (ここにおいて、 R^{6a} は、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、N- $C_1 - C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコ キシカルボニル基、C2-C5アルカノイル基、カルバモイル基及びN-C1-C1 20 。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換 されていてもよい、直鎖の飽和C1-С9脂肪族基、直鎖の不飽和С1-С9脂肪族 基、分枝鎖の飽和C、-C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC,-C。脂肪族基、 R^{7a} は、水素原子又は $C_1 - C_6$ アルキル基を示し、 R^{5a} は、前記の意味を有する)、 2。は、縮合アリール基、アダマンチル基、アンスリル基、インダニル基、イン 25 デニル基、C₆-C₈シクロアルカニル基、C₆-C₈シクロアルカジエニル基、C 「6-C8シクロアルケニル基、ノルポルニル基及びフェナンスリル基からなる群よ り選択される2ないし3環性の飽和若しくは不飽和のC。-C、縮合炭素環基又 はエチレンジオキシフェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、

ピリダジニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環基を示す]で表される請求項1記載の化合物又はその医薬上許容される塩。

(3) 一般式 [I-b]

10

15

20

$$\begin{array}{c|cccc}
R^{2b} & R^{b} & Y_{b} & X_{1b} \\
\hline
X_{2b} & X_{1b} & X_{2b}
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|cccc}
R^{2b} & R^{b} & Y_{b} & X_{1b} & X_{1b$$

[式中、R^bは、アミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、ニトロ基、ハロ ゲン原子、ヒドロキシ基、アラルキルカルポニル基、N-アラルキルカルバモイ ル基、アリール基、アロイル基、Co-Coアルカノイル基、N-Co-Coアルキ ルアミノ基、N-C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-C,-C,oアルキルチ オカルバモイル基、N, N-ジ-C,-C,。アルキルカルバモイル基、N, N-ジーC、一C、。アルキルチオカルバモイル基、N-C。-C。アルケニルカルバモ イル基、N, N-ジ-C₂-C₆アルケニルカルパモイル基、N-アミノC₁-C₁ 。アルキルカルバモイル基、N-C,-C。アルコキシC,-C,。アルキルカルバモ イル基、N-С,-С。アルコキシカルポニルС,-С,。アルキルカルバモイル基、 C₁-C₆アルコキシ基、 アミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、N-C₃-C ₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、 C 3-C6シクロアルキルオキシ基、N-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基及 びN、N-ジ-C3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群より選択され る置換基、チエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、 テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員 のヘテロ環基、エチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチ

オフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素原 子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1 ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該へテロ環基又は該複素 芳香環基が置換した、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる群 から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C 1-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、-C。脂肪族 基、分枝鎖の不飽和のC、-C。脂肪族基及びC、-C。アルコキシ基からなる群よ り選択される置換基からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有してい てもよい、アリール基、アンスリル基及びフェナンスリル基からなる群より選択 10 される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基又はチエニル基、ピリジル基、 ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホ リノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはエチレンジオ キシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジ オキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子か らなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3 環性の複素芳香環基、R^{1b}及びR^{2b}は、同一又は異なって、水素原子、アミノ基、 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アリール基、N-アリールアミノ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_1$ 。アルキルカルバモイル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキ 20 シカルボニル基及びN-Cュ-C。シクロアルキルアミノ基からなる群から選択 される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族 基、直鎖の不飽和C、-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、-C。脂肪族基、分枝鎖の 不飽和のC₁-C₉脂肪族基若しくはC₁-C₆アルコキシ基、R^{3b}及びR^{4b}は、 25 同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバモイル 基、カルボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、 ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、環状の飽和 C。 - C。脂肪 族基、環状の不飽和C₃-C₉脂肪族基、N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N-C $_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルコキ

シ基及びC1-C6アルコキシカルポニル基からなる群から選択される置換基、該 置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C1-C3脂肪族基、直鎖の不飽和C 1-C₉脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基及び分枝鎖の不飽和のC₁-C₉ 脂肪族基からなる群から選択される置換基、アミノ基、カルバモイル基、カルボ キシル基、ニトロ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アラルキルカルボニル基、 N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、アロイル基、C。-C。アルカノイ ル基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、N, $N-ジ-C_1-C_{10}$ アルキルカ ルバモイル基、N, N-ジ-C,-C,oアルキルチオカルバモイル基、N-C,- C_6 アルケニルカルバモイル基、N, $N - \mathcal{Y} - C_2 - C_6$ アルケニルカルバモイル 基、N-アミノC1-C10アルキルカルバモイル基、N-C1-C6アルコキシC $_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N - C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル $C_1 - C_1$ 。アルキルカルバモイル基、C1-C5アルコキシ基、 アミノC1-C5アルコキシ カルボニル基、N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-ジ-C₃-C₆ シクロアルキルアミノ基、 С3-С5シクロアルキルオキシ基、N-С3-С5シ 15 クロアルキルカルバモイル基及びN、N-ジ-C3-C3シクロアルキルカルバモ イル基からなる群より選択される置換基、チエニル基、ピリジル基、ピラジニル 基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフラニル基及びモルホリノ基から なる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、エチレンジオキシフェニル基、 ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基 からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ば れるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環 基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C,-C,。アルキル カルバモイル基、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル 基並びにカルポニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置換さ 25 れていてもよい、直鎖の飽和C、一C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、 分枝鎖の飽和C1-C9脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC1-C9脂肪族基及びC1-C₆アルコキシ基からなる群より選択される置換基からなる群より選択される置 換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリール基、アンスリル基及びフェナ

ンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性のCァ-Cュҕ炭素芳香環基 又はチエニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、フリル基、テト ラヒドロフラニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は6員のへ テロ環基若しくはエチレンジオキシフェニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾ チオフェニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒素 原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり 1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳 香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の 飽和C,一C,脂肪族基、直鎖の不飽和C,一C,脂肪族基、分枝鎖の飽和C,一C。 脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₉脂肪族基を示すか、又はR^{3b}及びR ^{4b}は、一緒になって、直鎖の不飽和C,-C。脂肪族基又は5若しくは6員の飽和 炭素環基を形成し、 X_{1b} は、酸素原子又は基: NR^{5b} (ここにおいて、 R^{5b} は、 水素原子、ヒドロキシ基、C,-C。アルコキシ基、C,-C。アルコキシカルボニ ル基及びN-C、-C、。アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換 基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の 15 不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 和のC1-C3脂肪族基を示す)、X2bは、酸素原子又は硫黄原子、Ybは、酸素 原子、硫黄原子又は基:CR^{6b}R^{7b} (ここにおいて、R^{6b}は、水素原子、ヒドロ キシ基、C,-C,アルコキシ基、C,-C,アルコキシカルボニル基及びN-C,-C」のアルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で 20 置換されていてもよい、直鎖の飽和 $C_1 - C_3$ 脂肪族基、直鎖の不飽和 $C_1 - C_3$ 脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₉脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₉ 脂肪族基、 R^{7b} は、水素原子又は $C_1 - C_6$ アルキル基を示す)、 Z_b は、縮合ア リール基、アンスリル基、C。-C。シクロアルカニル基、C。-C。シクロアルカ ジエニル基及びCg-Cgシクロアルケニル基からなる群より選択される2ない 25 し3環性の飽和若しくは不飽和のC。-C」。縮合炭素環基又はエチレンジオキシ フェニル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基及び メチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される6員のヘテロ環基若しく は窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系

当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環基を示す]で表される請求項1又は請求項2記載の化合物又はその医薬上許容される塩。

(4) 一般式 [I-c]

$$\begin{array}{c|c}
R^{2c} & R^{c} \\
\hline
Z_{c} & N \\
R^{4c} & R^{3c}
\end{array}$$
[I-c]

「式中、R°は、置換基を有していてもよい、アリール基、1ないし3環性のC₁-5 C1.5 炭素芳香環基(但し、アリール基を除く。)又は5若しくは6員のヘテロ環 基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子 を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基(但し、5又 は6員のヘテロ環基を除く。)、R1c及びR2cは、同一又は異なって、水素原子、 10 アジド基、アミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオ キシ基、カルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、 ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和若し くは不飽和のCg-Cg脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、アラ ルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、アリール基、N-アリールアミノ基、 アリールオキシ基、アリールスルホニル基、N-アリールスルホニルアミノ基、 15 N-アリールスルホニルアミノC₁-C₆アルキルアミノ基、N-アリールスルホ ニルアミノC、一C、。アルキルカルバモイル基、アリールスルホニルアミノC、一 C。アルコキシカルボニル基、C。-C。アルカノイル基、N-C。-C。アルカノ イルアミノ基、アロイル基、N-アロイルアミノ基、N-アロイルC₁-C₆アル キルアミノ基、N-アロイル C_1-C_{10} アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_6$ 20 アルキルアミノ基、N, N-ジ-C,-C,アルキルアミノ基、N-C,-C,oア ルキルカルバモイル基、N, N-ジー C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N- $C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ C_6 アルキルスルホニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 25 $C_1 - C_6$ アルコキシカルポニル基、 $N - C_3 - C_6$ シクロアルキルアミノ基、 $C_3 - C_6$

 C_6 シクロアルキルオキシ基及び $N-C_3-C_6$ シクロアルキルカルバモイル基か らなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖若し くは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC、一C。脂肪族基、N-C、-C。アルキルア ミノ基、C₁-C₆アルキルチオ基若しくはC₁-C₆アルコキシ基、R^{3c}及びR⁴ cは、同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、アミノ基、カルバ モイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、カルボキシル基、グ アニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、 ヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和若しくは不飽和のC ₃−C₃脂肪族基、C₂−C₅アルカノイル基、N−C₂−Cҕアルカノイルアミノ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_1-C_6$ アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、N, N-ジー $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモ イル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、 C_1 1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホニル基、C1-C6アル コキシ基、C,-C。アルコキシカルボニル基、N-C。-C。シクロアルキルアミ ノ基、C₃-C₆シクロアルキルオキシ基及びN-C₃-C₆シクロアルキルカルバ 15 モイル基からなる群から選択される置換基、該置換基で置換されていてもよい、 直鎖若しくは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC,-C。脂肪族基、置換基を有して いてもよい、アリール基、1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基(但し、ア リール基を除く。)、5若しくは6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子 及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有 する1ないし3環性の複素芳香環基(但し、5又は6員のヘテロ環基を除く。) 又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは該複素芳香環基で置 換されていてもよい、直鎖若しくは分枝鎖の飽和若しくは不飽和のC,-С。脂肪 族基を示すか、又はR3c及びR4cは、一緒になって、直鎖若しくは分枝鎖の不飽 和のC1-C9脂肪族基又は5若しくは6員の飽和若しくは不飽和の炭素環を形 成し、X1.2及びX2.は、同一又は異なって、酸素原子又は硫黄原子、Y2は、酸 素原子、硫黄原子又は基:CHR5c若しくは基:NR5c(ここにおいて、R5c は水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、C1-C6アルコキシ基、C2-C6 アルカノイル基、カルバモイル基及びN-Cュ-Cュ。アルキルカルバモイル基か

らなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖若しくは分枝鎖の飽和若しくは不飽和の C_1-C_9 脂肪族基を示す)、 Z_c は、縮合アリール基、2ないし3環性の飽和若しくは不飽和の C_6-C_{15} 縮合炭素環基(但し、縮合アリール基を除く。)又は6員のヘテロ環基若しくは窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する2ないし3環性の縮合複素芳香環基(但し、6員のヘテロ環基を除く。)を示す〕で表される請求項1に記載の化合物又はその医薬上許容される塩。

(5) 一般式「II]

$$R^{20} R^{0}$$
 $Z \to 0$
 $X_{2}H [II]$
 $R^{10} X_{2}$

[式中、R⁰は、アジド基、保護されていてもよいアミノ基、カルバモイル基、 10 カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、保護されていてもよいカルボキ シル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、保 護されていてもよいヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和 C₃-C₃脂肪族基、環状の不飽和C₃-C₃脂肪族基、アラルキル基、N-アラル 15 キルアミノ基、N、Nージアラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキ ルカルボニル基、N-アラルキルカルバモイル基、アリール基、N-アリールア ミノ基、N、N-ジアリールアミノ基、アリールオキシ基、アリールスルホニル 基、アリールスルホニルオキシ基、N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリー ルスルホニルアミノ $C_1 - C_{10}$ アルキルアミノ基、N -アリールスルホニルアミ JC_1-C_1 。アルキルカルバモイル基、N-アリールスルホニルアミノ C_1-C_6 20 アルコキシカルボニル基、アリールスルファモイル基、アリールスルファモイル オキシ基、N-アリールスルファモイルC、-C、アルキルカルバモイル基、ア リールスルファモイルC1-C6アルコキシカルポニル基、N-アリールカルバモ イル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C,-C,oアル

キルカルパモイル基、N-アロイルアミノC、-C、。アルコキシカルボニル基、 $C_2 - C_6$ アルカノイル基、 $N - C_2 - C_6$ アルカノイルアミノ基、 $N, N - \mathcal{Y} - C_6$ ₂-C₂アルカノイルアミノ基、N-C₁-C₂アルキルアミノ基、N, N-ジ-C 1-C₆アルキルアミノ基、N-C₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C 10アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジ-C,-C,0アルキルカルバモイル 基、N、N-ジーC,-C,。アルキルチオカルバモイル基、N-C,-C,アルケ ニルカルバモイル基、N, N-ジ-C₂-C₆アルケニルカルバモイル基、保護さ れていてもよいN-アミノC,-C,oアルキルカルバモイル基、N-C,-Coア ルコキシC、-C、oアルキルカルバモイル基、N-C、-C。アルコキシカルポニ ルC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシカルボニルアミ ノC,-C,。アルキルカルバモイル基、N-C,-C。アルコキシカルボニルアミ JC_1-C_6 アルコキシカルボニル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 $N-C_1-C_6$ アルキルスルファモイル基、N, N-ジ-C,-C。アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ C_6 アルキルスルホニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ 15 カルボニル基、 保護されていてもよいアミノC, - C。アルコキシカルボニル基、 $N-C_3-C_6$ シクロアルキルアミノ基、N, $N-ジ-C_3-C_6$ シクロアルキルア ミノ基、C3-C6シクロアルキルオキシ基、N-C3-C6シクロアルキルカルバ モイル基及びN、NージーC3-C6シクロアルキルカルバモイル基からなる群よ 20 り選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、 オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエ ニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミ ジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、 フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル 25 基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピ ロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択される5又は 6 員のヘテロ環基、アクリジニル基、イソキノリル基、イソインドリル基、イン ダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、 カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリ

ル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニ ル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナ フテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノ チアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾ リル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、 ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より選択される窒 素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当た り1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基並びに該ヘテロ環基又は該 複素芳香環基が置換した、 $N-C_1-C_{10}$ アルキルカルバモイル基、 $N-C_1-C_1$ 10アルキルチオカルバモイル基、チオカルボニル基並びにカルボニル基からなる 10 群から選択される置換基並びに該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C 1-Cg脂肪族基、直鎖の不飽和C1-Cg脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-Cg脂肪族 基、分枝鎖の不飽和のC1-C。脂肪族基、C1-C6アルコキシ基、C1-C6アル キルチオ基及びN-C,-C。アルキルアミノ基からなる群より選択される置換 基からなる群より選択される置換基を1又はそれ以上有していてもよい、アリー 15 ル基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、アンスリル基、インデニル基、ノ ルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群より選択される1ないし3環性の C₇-C₁₅炭素芳香環基又はイソオキサゾリル基、イソチアゾリル基、イミダゾ リル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、チアジアゾリル 基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピリジル基、ピラジニル基、 ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピロリル基、ピラニル基、フ リル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダゾリニル基、テトラヒドロ フラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニ ル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ基からなる群より選択され る5又は6員のヘテロ環基若しくはアクリジニル基、イソキノリル基、イソイン 25 ドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル基、エチレンジオキ シフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサリニル基、キノリジ ニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナンスリジニル基、フェ ナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェニル基、シンノリニ

ル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル基、フェナキサジニ ル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル基、プリニル基、ベ ンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリ アゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニル基からなる群より 選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より選ばれるヘテロ原子 を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳香環基、R¹⁰及びR 20は、同一又は異なって、水素原子、アジド基、保護されていてもよいアミノ基、 カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、保護されてい てもよいカルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、スルホ基、ニトロ基、 ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホルミル基、ホルミルアミ 10 ノ基、環状の飽和C₃-C₃脂肪族基、環状の不飽和C₃-C₉脂肪族基、アラルキ ル基、N-アラルキルアミノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルボニル基、 アリール基、N-アリールアミノ基、アリールオキシ基、アリールスルホニル基、 N-アリールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,。ア ルキルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,cアルキルカルバモイ ル基、N-アリールスルホニルアミノC、-C。アルコキシカルボニル基、C。- C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基、アロイル基、N-Pロイルアミノ基、N-アロイルC、-C、。アルキルアミノ基、N-アロイルC、-C₁。アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N, N-ジ-C 20 1-C₆アルキルアミノ基、N-C₁-C₁0アルキルカルバモイル基、N, N-ジー C₁-C₁。アルキルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、 $N - C_1 - C_6$ C_6 アルキルスルホニルアミノ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルコキ シ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、N-C3-C6シクロアルキルアミノ基、 $C_3 - C_6$ シクロアルキルオキシ基及び $N - C_3 - C_6$ シクロアルキルカルバモイ 25 ル基からなる群から選択される置換基又は該置換基で置換されていてもよい、直 鎖の飽和C、一C。脂肪族基、直鎖の不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一 C_9 脂肪族基、分枝鎖の不飽和の $C_1 - C_9$ 脂肪族基、 $N - C_1 - C_9$ アルキルアミ ノ基、C₁-C₆アルキルチオ基若しくはC₁-C₆アルコキシ基を示し、X₂及び

Zは、前記の意味を有する]で表されるカルボン酸又はチオカルボン酸と一般式 [III]

$$L_1Y_{10}$$
 X_{10} R^{30} R^{40} [111]

[式中、Y₁₀は、酸素原子又は基:NR⁵⁰若しくは基:CR⁶⁰R⁷ (ここにおい て、R⁵⁰は、水素原子、アミノ基の保護基、ハロゲン原子、保護されていてもよ いヒドロキシ基、N-C,-C。アルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコキ シ基、C,-C,アルコキシカルボニル基、C,-C,アルカノイル基、カルバモイ ル基及びN-C1-C10アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換 基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の 不飽和C,-C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C,-C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 10 和のC,-C。脂肪族基、R⁶⁰は、水素原子、ハロゲン原子、保護されていてもよ いヒドロキシ基、N-C、-C。アルキルスルホニルアミノ基、C、-C。アルコキ シ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、C2-C6アルカノイル基、カルバモイ ル基及びN-C,-C,0アルキルカルバモイル基からなる群から選択される置換 基又は該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖の 15 不飽和C、一C。脂肪族基、分枝鎖の飽和C、一C。脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽 和のC₁-C₃脂肪族基を示し、R⁷は、前記の意味を有する)、R³⁰及びR⁴⁰は、 同一又は異なって、水素原子、アジド基、アミジノ基、保護されていてもよいア ミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキシ基、保護 されていてもよいカルボキシル基、グアニジノ基、シアノ基、スルファモイル基、 20 スルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホル ミル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C。-C。脂肪族基、環状の不飽和C。-C。脂肪族基、C。-C。アルカノイル基、N-C。-C。アルカノイルアミノ基、 N-C₁-C₆アルキルアミノ基、N, N-ジ-C₁-C₆アルキルアミノ基、N- $C_1 - C_1$ 。アルキルカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁。アルキルカルバモイ 25

ル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $N - C_1 - C_6$ アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基、N- C_1 - C_6 ア ルキルスルホニルアミノ基、C,-C。アルコキシ基、C,-C。アルコキシカルボ ニル基、N-СューC。シクロアルキルアミノ基、CューC。シクロアルキルオキシ 基及びN-Cュ-C。シクロアルキルカルバモイル基からなる群から選択される 置換基、該置換基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C,-С。脂肪族基、直鎖 の不飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の飽和C1-C3脂肪族基及び分枝鎖の不飽和 のC,-C。脂肪族基からなる群から選択される置換基、アジド基、保護されてい てもよいアミノ基、カルバモイル基、カルバモイルアミノ基、カルバモイルオキ シ基、保護されていてもよいカルボキシル基、シアノ基、スルファモイル基、ス 10 ルホ基、ニトロ基、ハロゲン原子、保護されていてもよいヒドロキシ基、ホルミ ル基、ホルミルアミノ基、環状の飽和C。一C。脂肪族基、環状の不飽和C。一C。 脂肪族基、アラルキル基、N-アラルキルアミノ基、N. N-ジアラルキルアミ ノ基、アラルキルオキシ基、アラルキルカルポニル基、N-アラルキルカルバモ イル基、アリール基、N-アリールアミノ基、N, N-ジアリールアミノ基、ア 15 リールオキシ基、アリールスルホニル基、アリールスルホニルオキシ基、N-ア リールスルホニルアミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,oアルキル アミノ基、N-アリールスルホニルアミノC,-C,。アルキルカルバモイル基、 N-アリールスルホニルアミノC₁-C₆アルコキシカルボニル基、アリールスル ファモイル基、アリールスルファモイルオキシ基、N-アリールスルファモイル $C_1 - C_{10}$ アルキルカルバモイル基、アリールスルファモイル $C_1 - C_6$ アルコキ シカルボニル基、N-アリールカルパモイル基、アロイル基、アロキシ基、N-(N-アロイルアミノ)C,-C,oアルキルカルバモイル基、N-アロイルアミ JC_1-C_1 。アルコキシカルポニル基、 C_2-C_6 アルカノイル基、 $N-C_2-C_6$ アルカノイルアミノ基、N, N-ジ-C₂-C₆アルカノイルアミノ基、N-C₁-25 C_6 アルキルアミノ基、N, N-ジ-C, -C₆アルキルアミノ基、N-C, -C, 。アルキルカルバモイル基、N-C,-C,,アルキルチオカルバモイル基、N, N-ジーC₁-C₁₀アルキルカルバモイル基、N, N-ジ-C₁-C₁₀アルキルチオカ ルバモイル基、 $N-C_2-C_6$ アルケニルカルバモイル基、 $N, N-ジ-C_2-C_6$

アルケニルカルバモイル基、保護されていてもよいN-アミノC,-C,。アルキ ルカルバモイル基、N-C₁-C₆アルコキシC₁-C₁₆アルキルカルバモイル基、 N-C₁-C₆アルコキシカルポニルC₁-C₁₀アルキルカルパモイル基、N-C 1-C₆アルコキシカルポニルアミノC₁-C₁のアルキルカルバモイル基、N-C $_1 - C_6$ アルコキシカルボニルアミノ $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、N-C,-C。アルキルスルファモイル基、N, N-ジ-C,- C_6 アルキルスルファモイル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ ア ルキルスルホニル基、N-C₁-C₆アルキルスルホニルアミノ基、C₁-C₆アル コキシ基、C1-C6アルコキシカルボニル基、保護されていてもよい アミノC 」-C₆アルコキシカルポニル基、N-C₃-C₆シクロアルキルアミノ基、N, N-10 ジーC3-C6シクロアルキルアミノ基、C3-C6シクロアルキルオキシ基、N-C₃-C₆シクロアルキルカルバモイル基及びN, N-ジ-C₃-C₆シクロアルキ ルカルバモイル基からなる群より選択される置換基、イソオキサゾリル基、イソ チアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾ リル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル基、ピ 15 リジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、ピ ロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、イミダ ゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル基、ピ ペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモルホリノ 基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基、アクリジニル基、イソキ 20 ノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、インドリジニル 基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル基、キノキサ リニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニル基、フェナ ンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチオフェ ニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、フェナジニル 25 基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、プテリジニル 基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンゾチアゾ リル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジオキシフェニ ル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子からなる群より

選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3環性の複素芳 香環基並びに該ヘテロ環基又は該複素芳香環基が置換した、N-C,-C,。アル キルカルバモイル基、N-C1-C10アルキルチオカルバモイル基、チオカルボ 二ル基並びにカルボニル基からなる群から選択される置換基並びに該置換基で置 換されていてもよい、直鎖の飽和C,-C。脂肪族基、直鎖の不飽和C,-C。脂肪 族基、分枝鎖の飽和C1-C3脂肪族基、分枝鎖の不飽和のC1-C3脂肪族基、C $_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基及び $N - C_1 - C_6$ アルキルアミノ 基からなる群より選択される置換基からなる群より選択される置換基を1又はそ れ以上有していてもよい、アリール基、アセナフチレニル基、アダマンチル基、 アンスリル基、インデニル基、ノルボルニル基及びフェナンスリル基からなる群 10 より選択される1ないし3環性のC7-C15炭素芳香環基又はイソオキサゾリル 基、イソチアゾリル基、イミダゾリル基、オキサゾリル基、オキサジアゾリル基、 チアゾリル基、チアジアゾリル基、チエニル基、トリアジニル基、トリアゾリル 基、ピリジル基、ピラジニル基、ピリミジニル基、ピリダジニル基、ピラゾリル 基、ピロリル基、ピラニル基、フリル基、フラザニル基、イミダゾリジニル基、 15 イミダゾリニル基、テトラヒドロフラニル基、ピラゾリジニル基、ピラゾリニル 基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、ピロリジニル基、ピロリニル基及びモル ホリノ基からなる群より選択される5又は6員のヘテロ環基若しくはアクリジニ ル基、イソキノリル基、イソインドリル基、インダゾリル基、インドリル基、イ ンドリジニル基、エチレンジオキシフェニル基、カルバゾリル基、キナゾリニル 20 基、キノキサリニル基、キノリジニル基、キノリル基、クマロニル基、クロメニ ル基、フェナンスリジニル基、フェナンスロリニル基、ジベンゾフラニル基、ジ ベンゾチオフェニル基、シンノリニル基、チオナフテニル基、ナフチリジニル基、 フェナジニル基、フェナキサジニル基、フェノチアジニル基、フタラジニル基、 プテリジニル基、プリニル基、ベンゾイミダゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、 25 ベンゾチアゾリル基、ベンゾトリアゾリル基、ベンゾフラニル基及びメチレンジ オキシフェニル基からなる群より選択される窒素原子、酸素原子及び硫黄原子か らなる群より選ばれるヘテロ原子を1環系当たり1ないし5個有する1ないし3 環性の複素芳香環基又は該アリール基、該炭素芳香環基、該ヘテロ環基若しくは

該複素芳香環基で置換されていてもよい、直鎖の飽和C₁-C₂脂肪族基、直鎖の不飽和C₁-C₂脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₃脂肪族基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₃脂肪族基を示すか、又はR³⁰及びR⁴⁰は、一緒になって、直鎖の飽和C₁-C₃脂肪族基、直鎖の不飽和C₁-C₃脂肪族基、分枝鎖の飽和C₁-C₃脂肪族基とは分枝鎖の不飽和のC₁-C₃脂肪族基とは5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは分枝鎖の不飽和のC₁-C₃脂肪族基とは5若しくは6員の飽和炭素環基若しくは5若しくは6員の不飽和の炭素環を形成し、L₁は、水素原子、カルボキシル基の保護基若しくはアミノ基の保護基とはペプチドの固相合成におけるカルボキシル基若しくはアミノ基の樹脂担体、X₁₀は、酸素原子、硫黄原子又は基:NR⁵⁰(ここにおいて、R⁵⁰は前記の意味を有する)を示す〕で表されるアミン誘導体とを反応させ、アミノ基の保護基、ヒドロキシ基の保護基とはカルボキシル基の保護基を適宜除去することにより、一般式 [IV']

$$R_{10}^{20} \xrightarrow{R^0} O \xrightarrow{R^{40}R^{30}} Y_1L_1 \xrightarrow{X_{10}} [IV']$$

[式中、 Y_1 は、酸素原子又は基: NR^5 若しくは基: CR^6R^7 (ここにおいて、 R^5 、 R^6 及び R^7 は、前記の意味を有する)を示し、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_1 、 X_2 、 X_{10} 及びZは前記の意味を有する]で表される化合物及び一般式 [V^7]

$$R^{20}$$
 R^{0} OH $R^{40}R^{30}$ $Y_{1}L_{1}$ X_{2} X_{10} $[V']$

20

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_1 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_1 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物の平衡混合物とし、次いで当該平衡混合物を、不活性有機溶媒中で、酸と反応させて、一般式[VIII</code>

$$R^{20} R^{0} Y_{1} X_{10}$$
 $Z N R^{40} R^{30} [VIII']$
 $R^{10} X_{2}$

[式中、R 0 、R 10 、R 20 、R 30 、R 40 、X $_2$ 、X $_{10}$ 、Y $_1$ 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物とし、適宜保護基を除去することを特徴とする、

一般式[I']

5

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y_1 & X_1 \\
\hline
Z & N & R^4 & R^3 & [I']
\end{array}$$

[式中、R、R¹、R²、R³、R⁴、 X_1 、 X_2 、 Y_1 及びZは、前記の意味を有する] で表される化合物又はその医薬上許容される塩の製造法。

(6) 一般式 [IV'']

10 [式中、 Y_2 は、酸素原子、 L_2 は、水素原子を示し、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 X_2 、 X_{10} 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物と一般式[V'']

5

$$R^{20} R^{0} OH$$
 $R^{40}R^{30}$
 $Y_{2}L_{2}$
 $R^{10} X_{2}$
 X_{10}
 X_{2}

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_2 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_2 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物との平衡混合物とし、該平衡混合物と硫化剤とを反応させ、一般式 [VI'']

[式中、 Y_3 は硫黄原子を示し、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_2 、 X_2 、 X_{10} 及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物と一般式[VII'']

$$R^{20} R^{0} OH$$
 $Z N Y_{3}L_{2}$
 $X_{10} [VII"]$

[式中、 R^0 、 R^{10} 、 R^{20} 、 R^{30} 、 R^{40} 、 L_2 、 X_2 、 X_{10} 、 Y_3 及びZは、前記 の意味を有する]で表される化合物との平衡混合物とし、次いで、酸と反応させて、一般式 [VIII']

$$R^{20} R^{0} Y_{3} X_{10}$$
 $Z N R^{40} R^{30} [VIII"]$

 [式中、R⁰、R¹⁰、R²⁰、R³⁰、R⁴⁰、X₂、X₁₀、Y₃及びZは、前記の意味を有する]で表される化合物とし、適宜保護基を除去することを特徴とする、一般式 [I'']

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & Y_3 & X_1 \\
Z & N & R^4 & R^3 & [| | | |] \\
R^1 & X_2 & & & \\
\end{array}$$

5 [式中、R、R¹、R²、R³、R⁴、 X_1 、 X_2 、 Y_3 及びZは、前記の意味を有する] で表される化合物又はその医薬上許容される塩の製造法。

(7) 一般式[I]

$$\begin{array}{c|cccc}
R^2 & R & & & & & \\
Z & & & & & & \\
Z & & & & & & \\
R^1 & & & & & \\
R^2 & & & & & \\
X_1 & & & & & \\
X_2 & & & & & \\
\end{array}$$

[式中、R、R 1 、R 2 、R 3 、R 4 、X $_1$ 、X $_2$ 、Y及び 2 は前記の意味を有する。] 10 で表される化合物又はその医薬上許容される塩を有効成分として含有する糖尿病 治療剤、糖尿病の慢性合併症の予防剤又は抗肥満剤。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/05723

A. CLASS Int.	SIFICATION OF SUBJECT MATTER C1 ⁷ C07D491/048, 491/147, 487/0 498/04, A61K31/424, 31/4	37, 31/4188, 31/4985, 3	513/14, 498/14, 31/407, 31/519,			
According to	31/5377, 31/4439, 31/429, 31/5025, A61P3/10, 3/04 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
	S SEARCHED	monar crassification and if C				
Minimum d	ocumentation searched (classification system followed					
Int.	Cl ⁷ C07D491/048, 491/147, 487/0					
498/04, A61K31/424, 31/437, 31/4188, 31/4985, 31/5377, 31/4439, 31/429, 31/5025, A61P3/10, 3/						
Documentat	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched					
Electronic d CAPI	Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CAPLUS (STN), CAOLD (STN), REGISTRY (STN)					
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where ag		Relevant to claim No.			
X A	US, 4701208, A (American Cyanam 20 October, 1987 (20.10.87),	mid Co.),	1-5 6 7			
Î	Examples 51 to 52A		6,7			
	& EP, 133309, A1 & EP, 2776	61, A1				
	& ES, 534790, A1 & JP, 60-0 & JP, 6-116264, A	69083, A				
	a or, o liozot, A					
X	EP, 195745, A1 (CIBA-GEIGY A.G	.),	1-5			
A	24 September, 1986 (24.09.86), Tables 1-9		6,7			
	& JP, 61-212586, A & US, 4721					
	& US, 4726838, A & US, 4743					
х	JP, 63-295575, A (Nissan Chemic	cal Industries, Ltd.),	1-5			
A	01 December, 1988 (01.12.88),		6,7			
	Table 1 (Family: none)					
х	Tecle, Berhane, et al., 'Differen		1-5			
A	of imidazolinones: basis for so	oybean (Glycine max)	6,7			
	selectivity' Pestic. Biochem. No.2, pp.120-30, Fig.6	Physiol. (1993), Vol.46,				
	MO.2, pp.120 30, 213.0					
Further	documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.				
	categories of cited documents: ant defining the general state of the art which is not	"T" later document published after the inter				
conside	red to be of particular relevance	priority date and not in conflict with th understand the principle or theory under	erlying the invention			
date	document but published on or after the international filing	"X" document of particular relevance; the considered novel or cannot be consider				
	ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is establish the publication date of another citation or other	step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the c				
special	reason (as specified)	considered to involve an inventive step	when the document is			
means	nt referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	combined with one or more other such combination being obvious to a person	skilled in the art			
"P" document published prior to the international filing date but later "&" document member of the same patent family than the priority date claimed						
	ctual completion of the international search	Date of mailing of the international search				
28 November, 2000 (28.11.00) 12 December, 2000 (12.12.00)						
Name and m	ailing address of the ISA/	Authorized officer				
Japanese Patent Office						
Facsimile No.		Telephone No.				

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/05723

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
X A	US, 4846876, A (Bayer A.G.), 11 July, 1989 (11.07.89), Table 1 & DE, 3634952, A1 & EP, 267412, A1 & JP, 63-112582, A	1-4 5-7
X A	US, 4997947, A (Ciba-Geigy A.G.), 05 March, 1991 (05.03.91), Tables 3.00-3.16 and 12.00-12.02 & EP, 296109, A2 & JP, 1-025774, A	1-4 5-7
X A	US, 4741767, A (Hoffmann-La Roche, F., und Co. A.G.), 03 May, 1988 (03.05.88), Tables 1-3 & EP, 183993, A2 & JP, 61-122206, A & ES, 548913, A1	1-4 5-7
X A	US, 4565566, A (Bayer A.G.), 21 January, 1986 (21.01.86), Eexamples 1 to 4 & DE, 3520390, A1 & EP, 170860, A1 & JP, 61-056181, A	1-4 5-7

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl' C07D491/048, 491/147, 487/04, 471/14, 487/14, 513/04, 513/14, 498/14, 498/04, A61K31/424, 31/437, 31/4188, 31/4985, 31/407, 31/519, 31/5377, 31/4439, 31/429, 31/5025, A61P3/10, 3/04

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C1' C07D491/048, 491/147, 487/04, 471/14, 487/14, 513/04, 513/14, 498/14, 498/04, A61K31/424, 31/437, 31/4188, 31/4985, 31/407, 31/519, 31/5377, 31/4439, 31/429, 31/5025, A61P3/10, 3/04

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CAPLUS (STN), CAOLD (STN), REGISTRY (STN)

	04/2 / 0 2 / 2 / 4 / 5 / 15 /				
引用文献の	TITILIS AND THE SECOND AND ADDRESS AND ADD	関連する			
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号			
X	US, 4701208, A (American Cyanamid Co.),	1-5			
A	20.10月.1987(20.10.87),実施例51-52A参照	6, 7			
	& EP, 133309, A1 & EP, 277661, A1 & ES, 534790, A1				
	& JP, 60-069083, A & JP, 6-116264, A				
v	FD 105745 41 (OVD4 GDV0V 4 G) 04 0 F 4000 (04 00 00)				
X	EP, 195745, A1 (CIBA-GEIGY A.G.), 24.9月.1986 (24.09.86),	1-5			
A	表1-9参照	6, 7			
	& JP, 61-212586, A & US, 4721522, A & US, 4726838, A				
	& US, 4743296, A				
1					

V C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Х	JP, 63-295575, A (日産化学工業株式会社),	1-5
A	1.12月.1988 (01.12.88), 第1表参照 (ファミリーなし)	6, 7
Х	Tecle, Berhane, et al., 'Differential routes of metabolism	1-5
A ·	of imidazolinones: basis for soybean (Glycine max) selectivity' Pestic. Biochem. Physiol. (1993), Vol.46, No.2, p.120-30, 図6参照	6, 7
X A	US, 4846876, A (Bayer A.G.), 11.7月.1989 (11.07.89),表1参照 & DE, 3634952, A1 & EP, 267412, A1 & JP, 63-112582, A	1-4 5-7
X A	US, 4997947, A (Ciba-Geigy A.G.), 5.3月.1991 (05.03.91), 表3.00-3.16及び表12.00-12.02参照 & EP, 296109, A2 & JP, 1-025774, A	1-4 5-7
. X `A	US, 4741767, A (Hoffmann-La Roche, F., und Co. A.G.) 3.5月.1988 (03.05.88), 表1-3参照 & EP, 183993, A2 & JP, 61-122206, A & ES, 548913, A1	1-4 5-7
X A	US, 4565566, A (Bayer A.G.), 21.1月.1986 (21.01.86), 実施例1-4参照 & DE, 3520390, A1 & EP, 170860, A1 & JP, 61-056181, A	1-4 5-7
	·	
·		